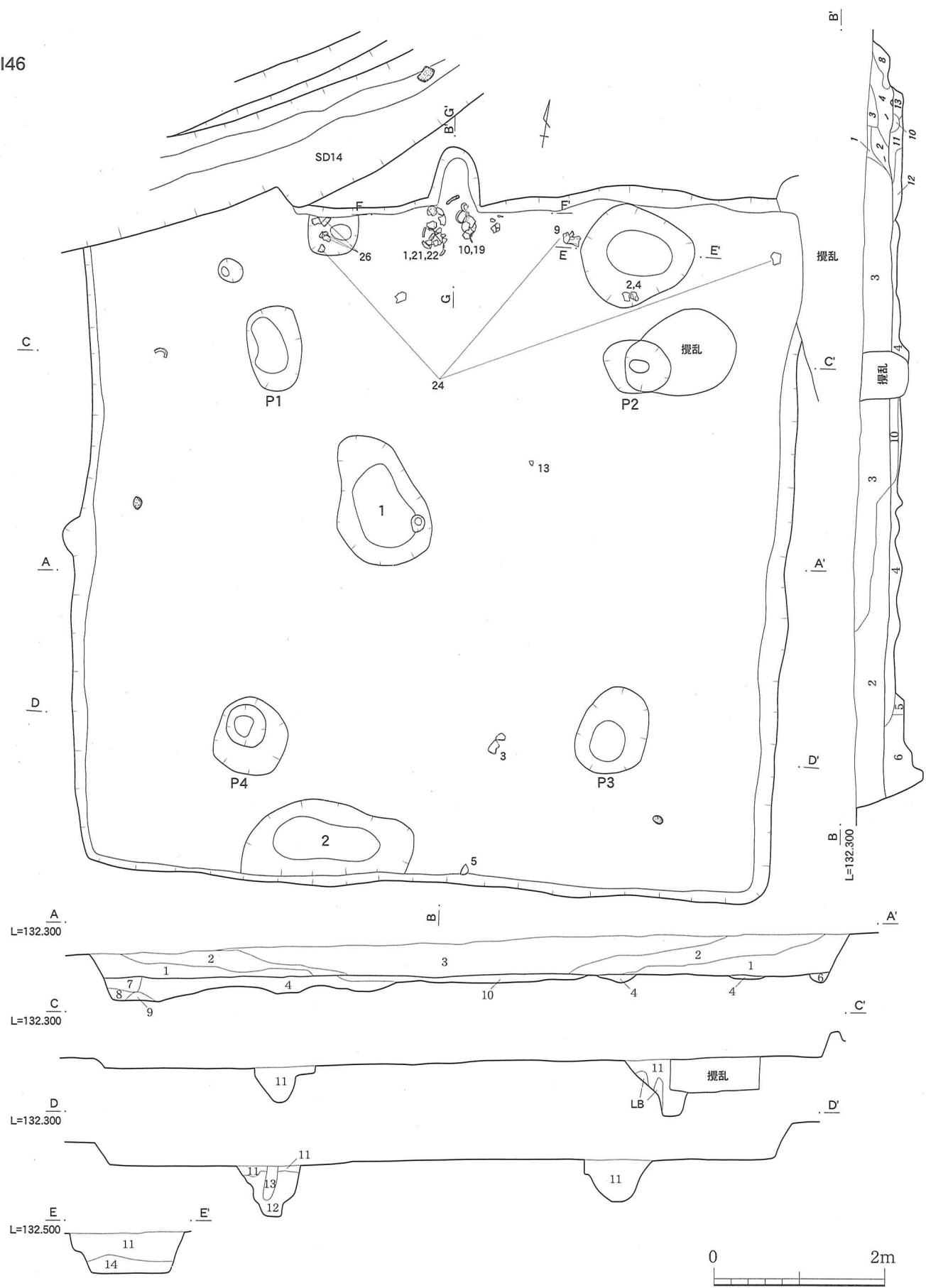


SI46



第195図 SI46平・断・遺物平面図

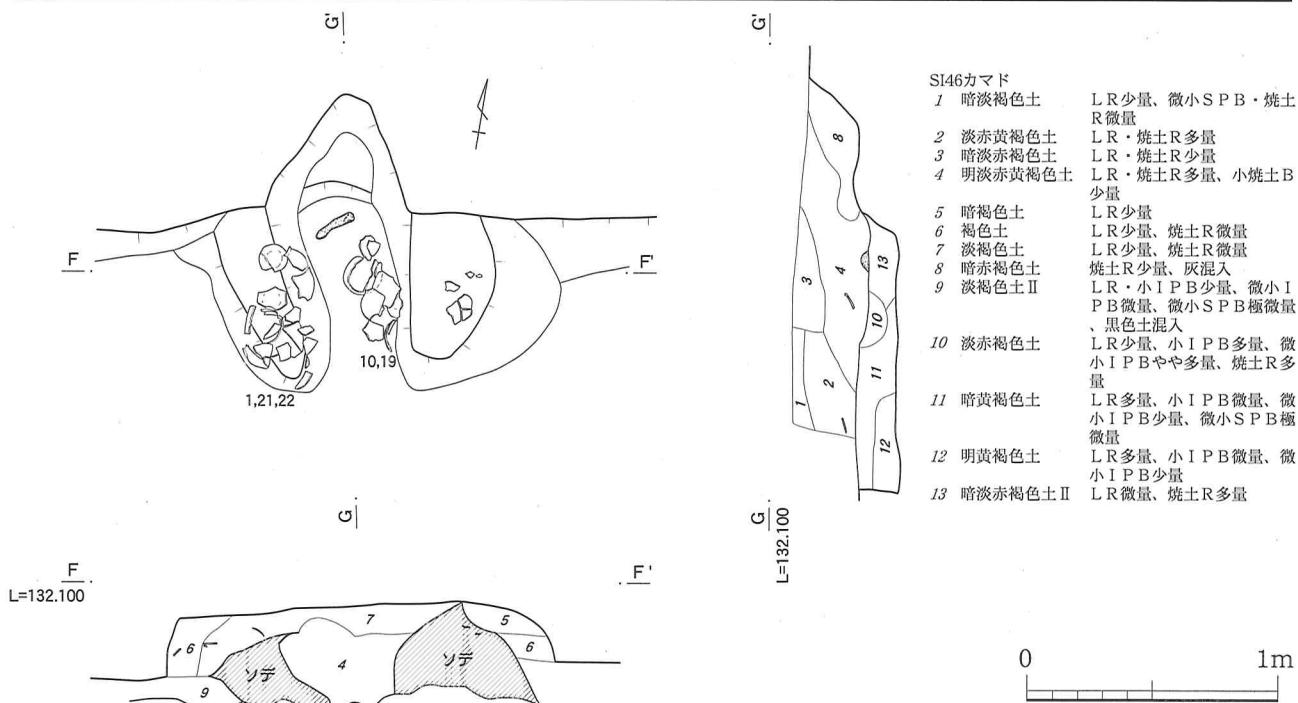
SI46

1 淡黄褐色土	LR主体、小I PB多量、小S PB微量	8 暗黄褐色土II	LR多量、1~2cm大のLB少量、小I PB微量、黑色土微量混入
2 淡褐色土	LR少量、微小I PB微量	9 暗淡黄褐色土	LR主体、黑色土均一混入
3 暗褐色土	LR・小I PB少量、小S PB微量	10 黑褐色土	LR・小LB少量、微小I PB微量(張床)
4 明褐色土	LR多量、小LB少量、微小I PB微量	11 暗黄褐色土III	LR多量、微小I PB微量、小I PB少量、小S PB微量
5 暗黄褐色土	小LB少量、LR多量、微小I PB少量、腐食土混入	12 黄褐色土	LR多量、小I PB微量
6 明淡褐色土	I PB微量、LR多量、微小I PB少量、微小S PB極微量	13 黄褐色土II	LR多量、微小I PB微量、小S PB極微量
7 暗褐色土II	LR多量、微小I PB微量、黑色土混入	14 暗褐色土III	LR少量、小I PB微量、微小I PB少量、小S PB微量

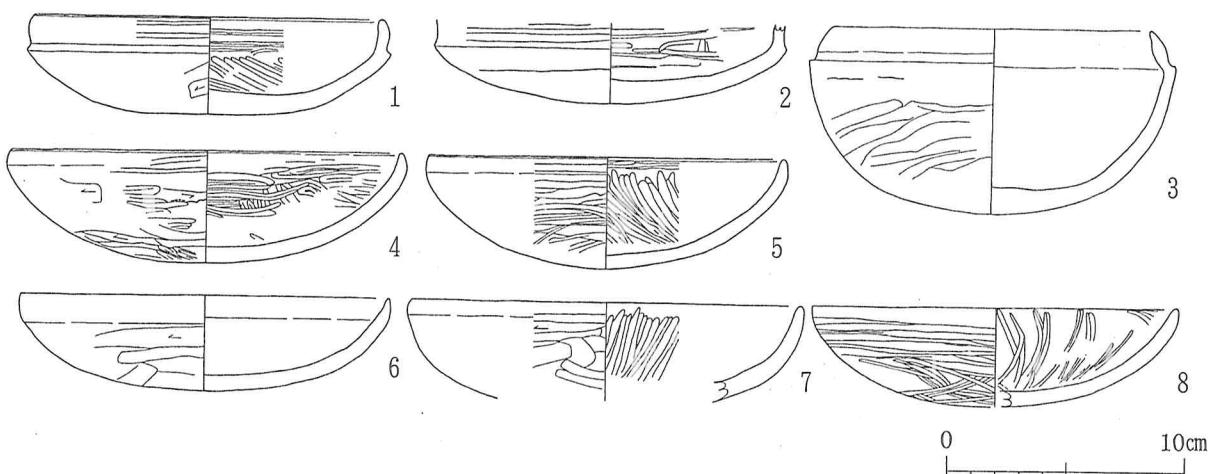
位置 ウ4E9杭付近。規模 東西8.2m×南北8.1m。主軸方向 N-29°-W。床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺16、塊1、高壺1、甕6、瓶2、ミニチュア土器1である。備考 SD14に切られる。

第92表 SI46床下土坑一覧表

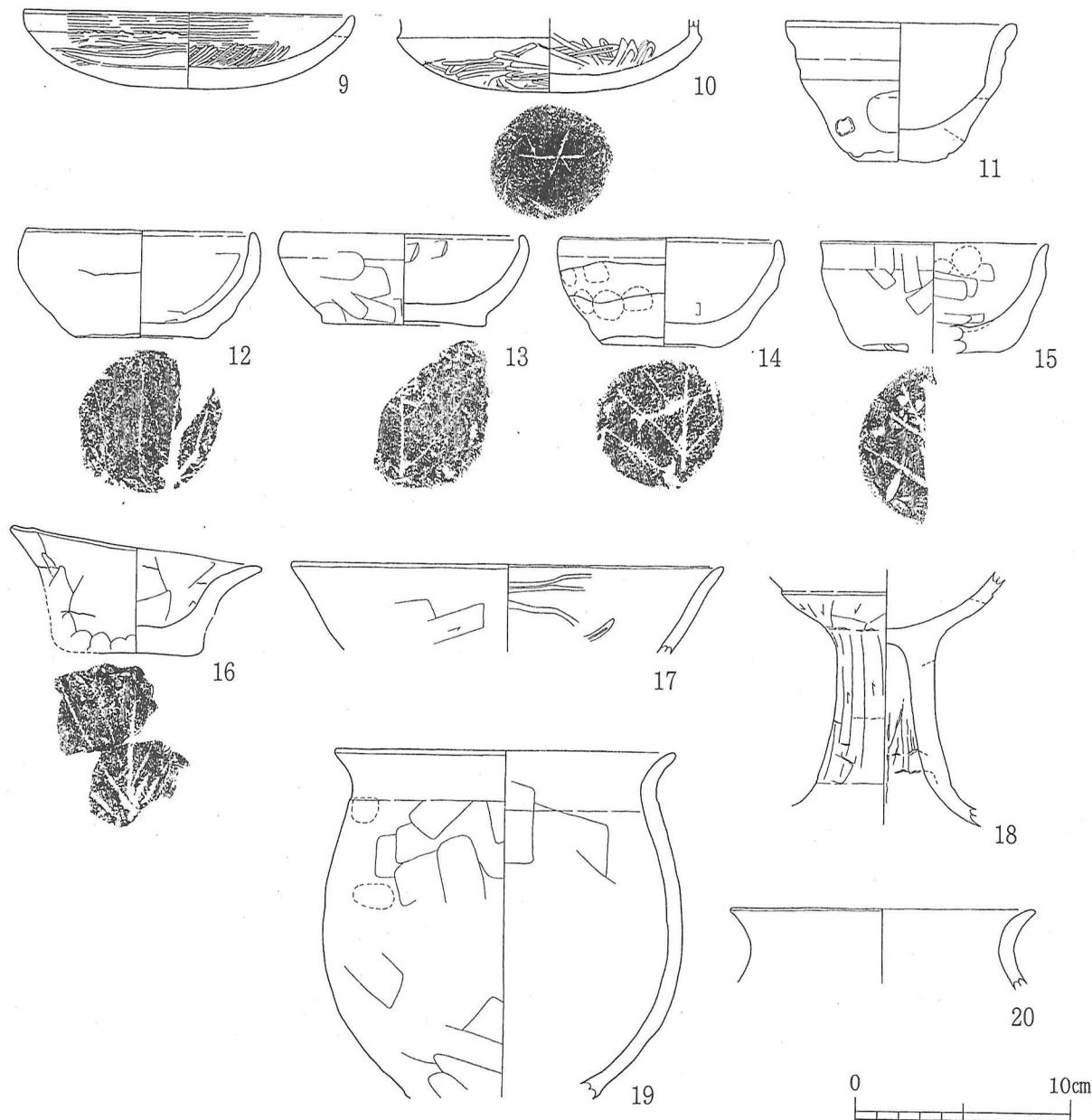
No.	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	形	底面	壁	その他
1	1.60	0.89	-	楕円形			
2	2.03	0.85	-	楕円形			



第196図 SI46カマド平・断・遺物平面図



第197図 SI46出土遺物実測図(1)

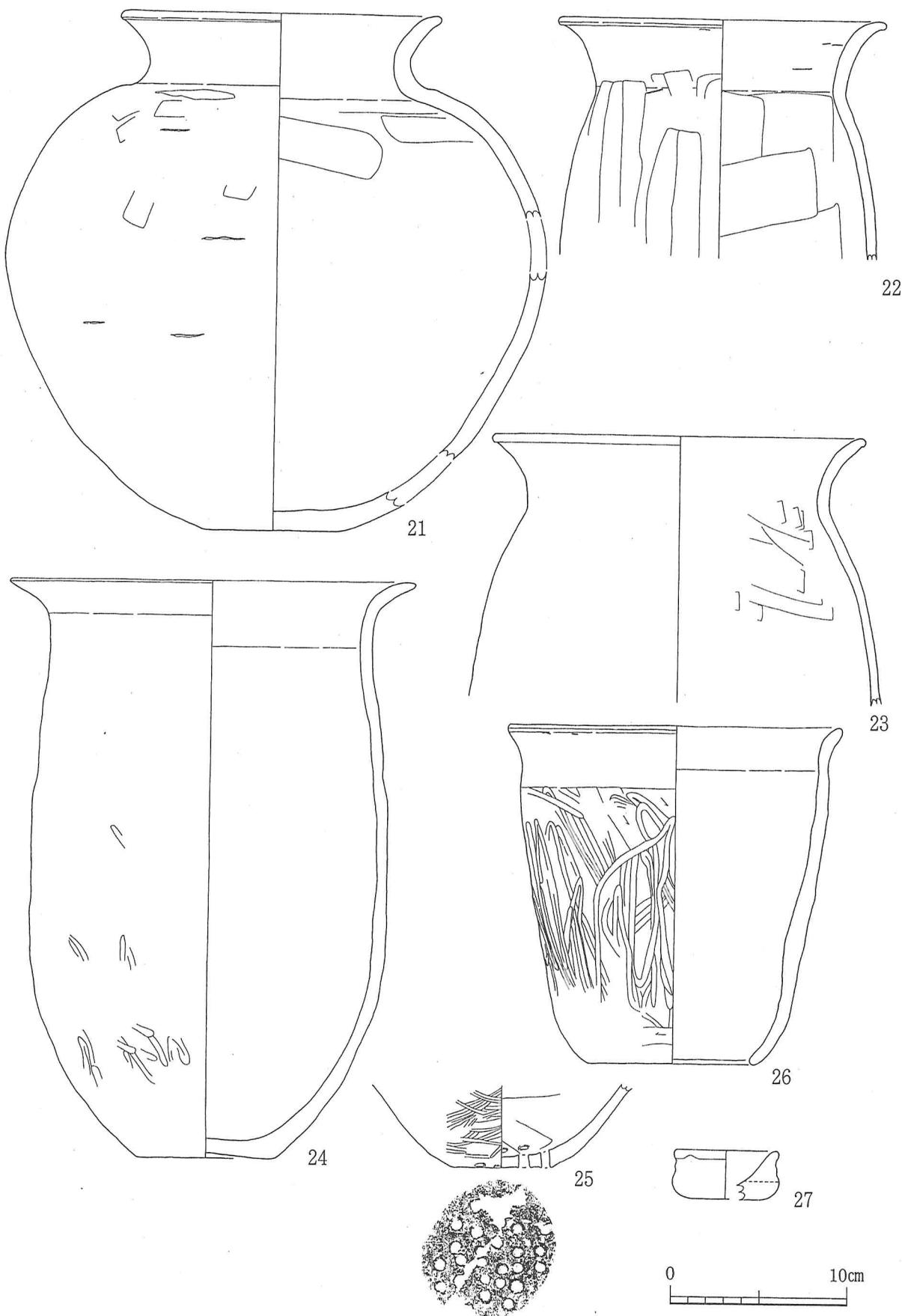


第198図 SI46出土遺物実測図(2)

第93表 SI46土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 坏	口径 (14.2) 器高 4.0	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好	褐色	C : 口縁部は短く 直立し、端部内面 に稜を有する。体 部外面に稜を有す る。丸底。	口縁部横ナデ後外 面下端に3 幅の工具による強 いヘラナ デ、内外面横方 向のヘラ磨 き、体部内面一定 方向のヘラ 磨き、体部外 面ナデ後ヘラ削 り。	2/3	竈No.4	一部黒色
2	土師器 坏	口径 (14.2) 器高 (3.5)	A 白色砂粒 白色細 砂粒。黒色砂粒を含 む。 焼成良好	橙褐色	C : やや厚手。口 縁部は短く直立 し、体部外 面に稜 を有する。	口縁部横ナデ後横 方向のヘラ 磨き、体部内 面不定方 向のヘ ラ磨き、体部外 面ヘラ削 り。	4/5	床直No.4	輪積痕 一部 黒色
3	土師器 坏	口径 (13.4) 器高 7.6	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。赤色砂粒 (二次) (鉄粒) を 含む。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は内傾 し、体部外 面に稜 を有する。体部は 半球形。丸底。	体部内面ナ デ、体部外 面ヘラ ナデ後ヘラ磨 き、口縁部から 体部内面にかけて横ナ デ。	1/2	床直No.8	輪積痕 黒斑 一部黒色
4	土師器 坏	口径 (16.0) 器高 4.6	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E : 薄手。口縁部 は短く直立し、体 部外 面に弱い稜を 有する。丸底。	口縁部横ナデ後横 方向のヘラ 磨き、体部内 面不定方 向のヘ ラ磨き、体部外 面ヘラ削 り後 ヘラ磨き。	3/5	床直No.4	黒斑 漆仕上 げ

5	土師器 壺	口径 (14.7) 器高 4.6	A 白色砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好	内:暗褐色 外:褐色	E : 薄手。口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稲を有する。丸底。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部内外面一定方向のヘラ磨き。	1/3	床直No.9	黒斑 漆仕上げ
6	土師器 壺	口径 (15.1) 器高 4.0	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好	褐色	E : 薄手。口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、口縁部横ナデ、体部外面ヘラ削り。	1/3	埋土下層	輪積痕 漆仕上げ 黒斑
7	土師器 壺	口径 (16.0) 器高 (4.1)	A 混和材が少ない。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。	口縁部横ナデ、口縁部内面から体部内面にかけて放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	1/6	埋土	漆仕上げ 剥離 摩耗
8	土師器 壺	口径 (15.4) 器高 (4.1)	A 白色細砂粒。 焼成良好	黒褐色	E : 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稲を有する。丸底。	口縁部横ナデ後体部内面一定方向のヘラ磨き、口縁部横方向のヘラ磨き、体部外面一定方向のヘラ磨き。	1/2	埋土下層	漆仕上げ
9	土師器 壺	口径 (15.0) 器高 3.5	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒(二次)を含む。 焼成良好	橙褐色	E : 口縁部は短く外傾し、体部外面に弱い稜を有する。	体部内面上半から体部外面上半にかけて横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り。	2/3	床直No.3	輪積痕 摩耗 剥離 漆仕上げ
10	土師器 壺	口径 (13.4) 器高 (3.4)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。白色砂粒を含む。 焼成良好	橙褐色	不明 : 体部外面に稜を有する。やや丸底。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	4/5	竈No.2,4	輪積痕 指押さえ 木葉痕
11	土師器 壺	口径 (10.6) 底径 (5.2) 器高 6.3	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	内:黒色 外:乳白色	その他 : 厚手。口縁部は外傾後さら外湾する。体部外面に稜を有する。平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ、口縁部横ナデ。	1/3	埋土下層	輪積痕 内面黑色処理 指押さえ 歪み有り。
12	土師器 壺	口径 10.2 底径 6.0 器高 4.9	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	灰褐色	その他 : 口縁部は短く内傾し、端部内面に弱い稜を有する。体部は丸みを持ち、平底。	体部内面ヘラナデ、口縁部横ナデ、体部外面ナデ。	9/10	床下	輪積痕 煤付着 木葉痕 剥離 摩耗
13	土師器 壺	口径 (10.8) 底径 (7.4) 器高 4.2	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	乳白色	その他 : 口縁部は短く内傾し、端部内面に弱い稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。体部は丸みを持ち、平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ、口縁部横ナデ。	1/3	床直No.7	輪積痕 指押さえ 黒斑 木葉痕
14	土師器 壺	口径 (10.0) 底径 5.3 器高 5.0	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好	淡褐色	その他 : 口縁部はやや内傾し、体部外面に弱い稜を有する。体部は丸みを持ち、平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ、口縁部横ナデ。	3/4	埋土下層	輪積痕 指押さえ 黒斑 漆付着 木葉痕
15	土師器 壺	口径 (10.4) 底径 (7.0) 器高 5.1	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	乳白色	その他 : 厚手。口縁部は外湾する。体部外面に弱い稜を有する。平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ、口縁部横ナデ。	1/4	埋土	輪積痕 指押さえ 木葉痕 歪み有り。
16	土師器 壺	口径 11.3 底径 6.6 器高 5.0	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色粗砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	淡褐色	その他 : 口縁部は大きく外傾し、端部外面に弱い稜を有する。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ、口縁部横ナデ。	1/2	床下 埋土下層	輪積痕 指押さえ 黒斑 木葉痕 体部外面に葉脈圧痕 歪み有り。
17	土師器 塊	口径 (19.6) 器高 (4.0)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	F : 体部から口縁部にかけて外傾する。	口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き、体部内面粗い一定方向のヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り。	1/10	床直	内面黑色処理
18	土師器 高壺	器高 (11.6)	A 白色細砂粒 黒色砂粒。赤色粗砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	内:黒色 外:乳白色	B1 : 壺部は丸みを持ち、壺部外面に稜を有する。脚部はやや長脚で、裾部がラッパ状に開く。	壺部内面一定方向のヘラ磨き、外面ヘラ削り、脚部外面ヘラ削り、裾部横ナデ。	壺底部～脚部	埋土	輪積痕 壺部内面黑色処理
19	土師器 小型甕	口径 15.6 器高 (15.8)	A 黒色細砂粒 白色砂粒。3~4寸大粗粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1 : 小型。口縁部は短く外傾し、端部外面及び頸部外面下端に弱い稜を有する。胴部は張りがある。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ナデ後下半斜め方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	3/5	竈No.2	輪積痕 指押さえ 剥離 摩耗
20	土師器 小型甕	口径 (14.0) 器高 (3.7)	A 黒色細砂粒 透明細砂粒。白色砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1 : 口縁部は短く外湾し、端部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ。	口縁部の1/4	埋土	摩耗
21	土師器 甕	口径 (17.2) 底径 (7.8) 器高 28.5	A 白色細砂粒 透明細砂粒 黒色砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	A : 口縁部は「く」の字を呈し、端部外面及び頸部外面下端に稜を有する。胴部は中位に最大径を持つ。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラナデ後下半ヘラ削り、口縁部横ナデ。	3/4	竈No.4	輪積痕 黑斑 別作り摩耗 内面剥離が激しい。

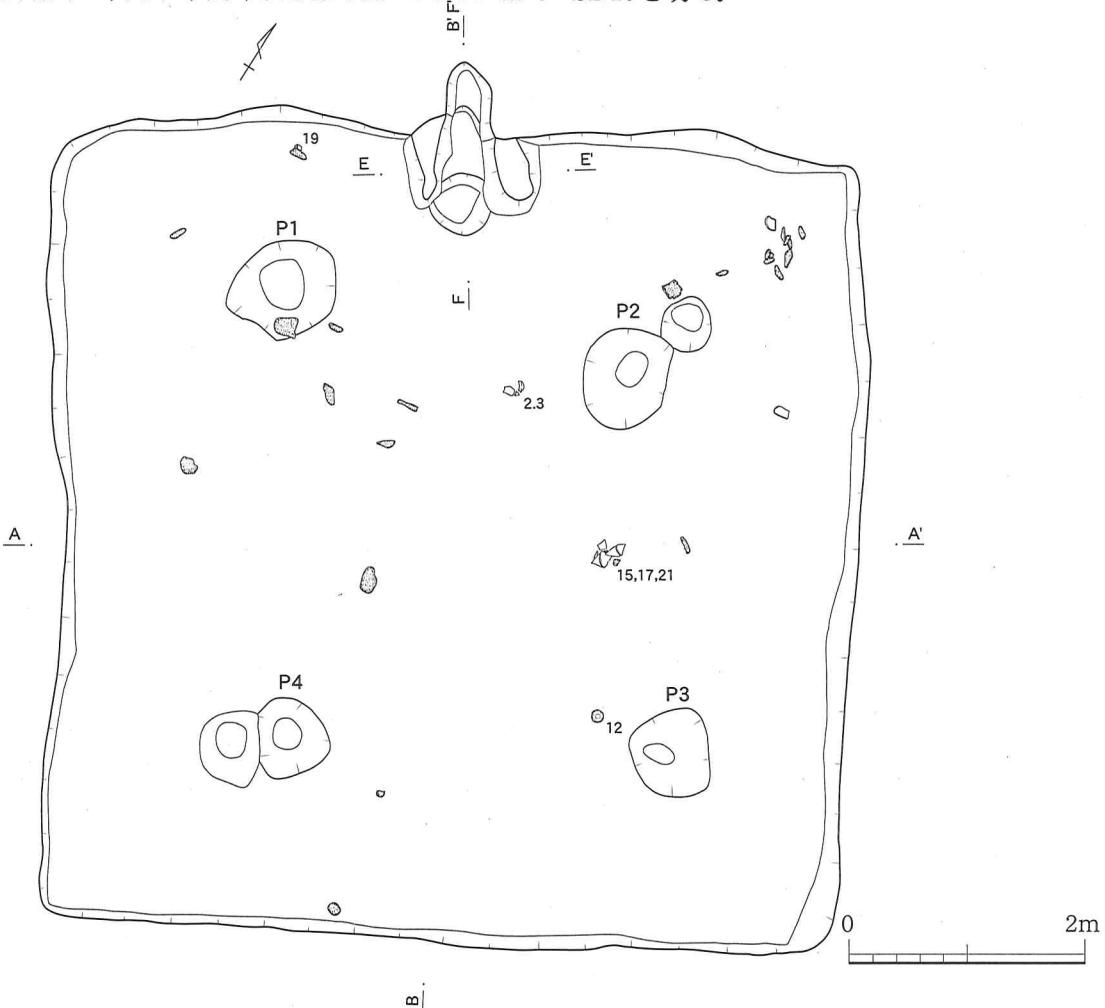


第199図 SI46出土遺物実測図(3)

22	土師器 甕	口径 (17.6) 器高 (13.1)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	淡褐色	C1：薄手。口縁部は外傾後さらには外湾し、端部外面に稜を有する。胴部は張りが少ない。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部横ナデ。	口縁部の1/2～ 胴部上半一部	竈No.4	輪積痕 剥離
23	土師器 甕	口径 (20.6) 器高 (14.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。2 ～3 ^寸 大粗粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1：薄手。口縁部は大きく外湾し、端部外面に稜を有する。胴部はやや張りがある。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部横ナデ。	1/6	竈	剥離 摩耗 黒斑
24	土師器 甕	口径 22.0 底径 7.6 器高 31.7	A 黒色細砂粒 半透 明砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D：口縁部は外湾し、端部はさらには外傾する。長胴。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラナデ後下半縱方向のヘラ削り、一部ヘラ磨き、底部外面付近横方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/2	床直 No.3,5,13 竈	輪積痕 黑斑 剥離 粘土付着 別作り
25	土師器 甕	器高 (4.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	黒褐色	B：丸底。底部は多孔をもつ蜂の巣状を呈する。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。底部内面から穿孔。	底部	床直	多孔 (26個) 孔径5 ^寸
26	土師器 甕	口径 (18.4) 底径 9.2 器高 18.7	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	橙褐色	C：口縁部は緩やかに外湾し、端部外面に稜を有する。胴部はすぼまる。	胴部内面ヘラ磨き、口縁部横ナデ後胴部外面ヘラ削り、ヘラ磨き。底部外面付近横方向のヘラ削り。	1/4	床直No.1	筒抜け 輪積 痕付着物 内面剥離が激しい。
27	土師器 ミニチュ ア土器	口径 (5.6) 器高 2.7	A 白色細砂粒 赤色 砂粒 (鉄粒)。金雲 母を含む。 焼成良好	暗褐色	C：厚手。	内外面ナデ。	1/3	埋土下層	接合痕 歪み 有り。

SI47

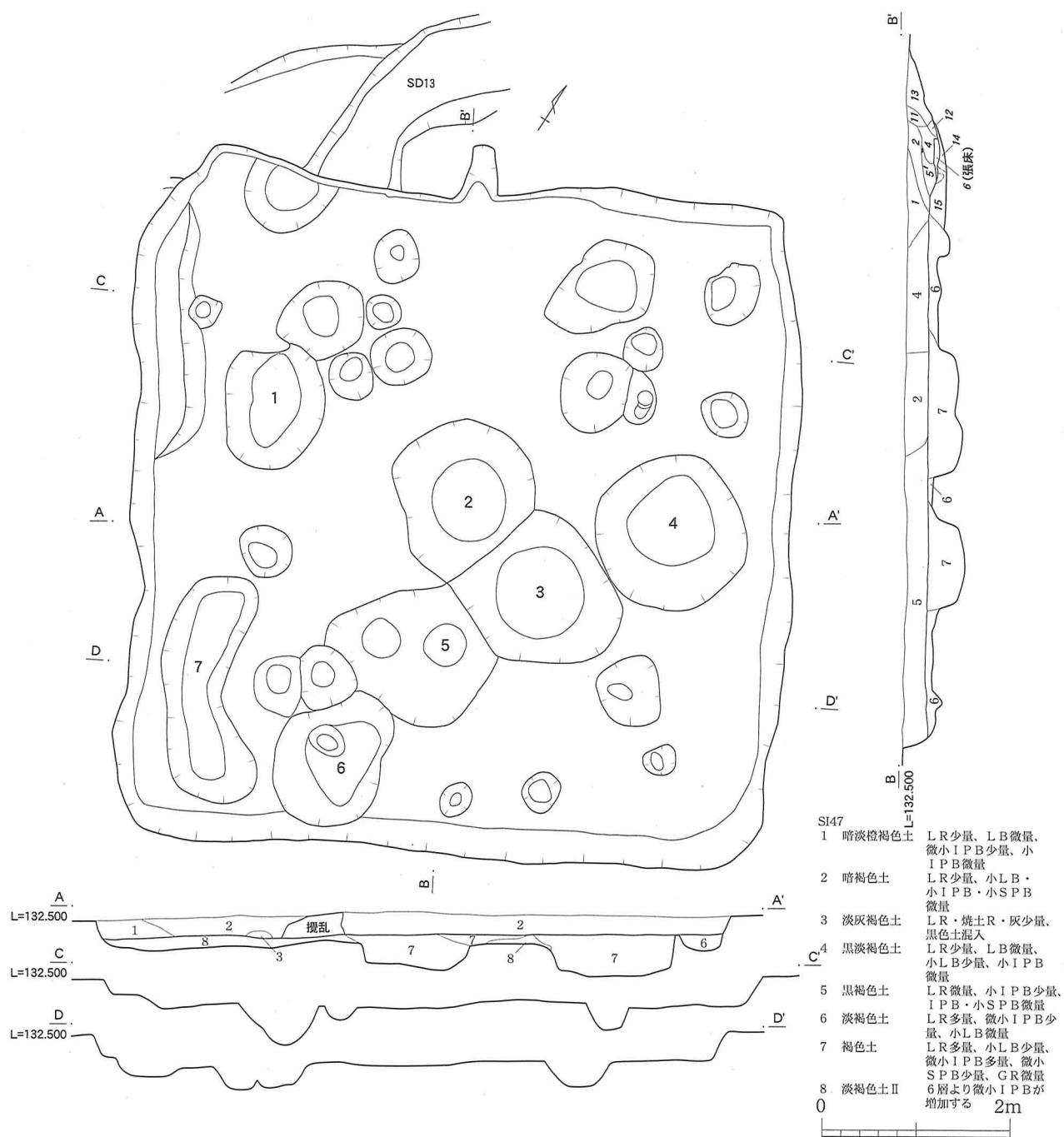
位置 ウ6E9杭付近。規模 東西6.7m×南北6.7m。主軸方向 N-28°-W 床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 7基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏14, 高坏3, 甕3, 須恵器坏蓋1である。備考 SD13を切る。



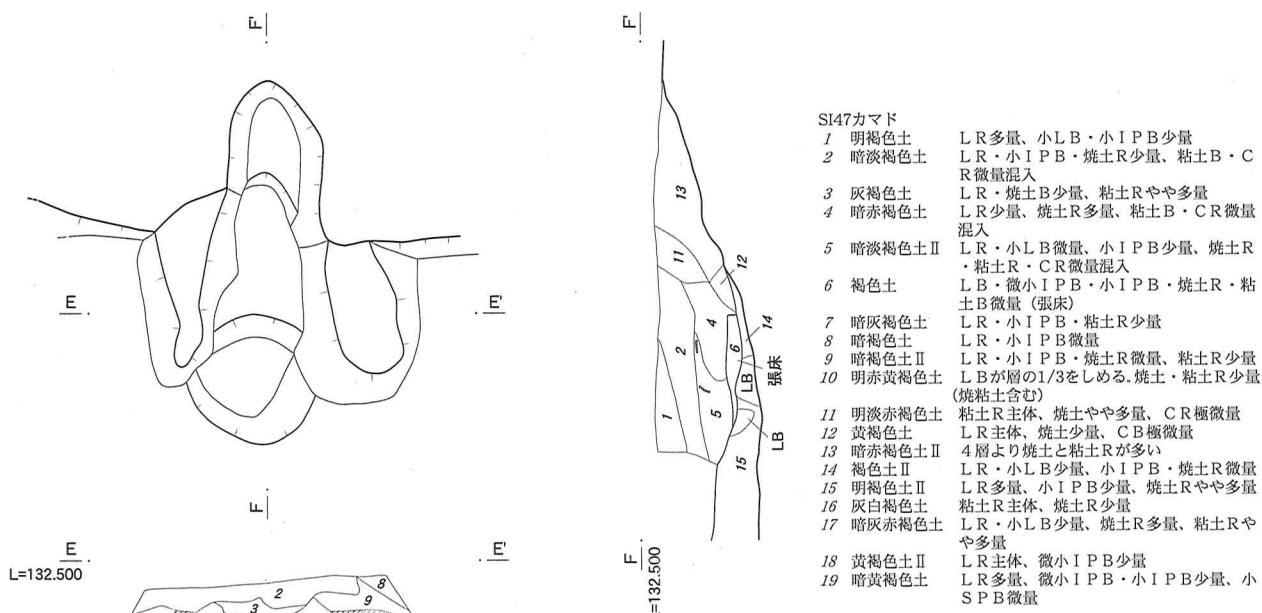
第200図 SI47遺物平面図

第94表 SI47床下土坑一覧表

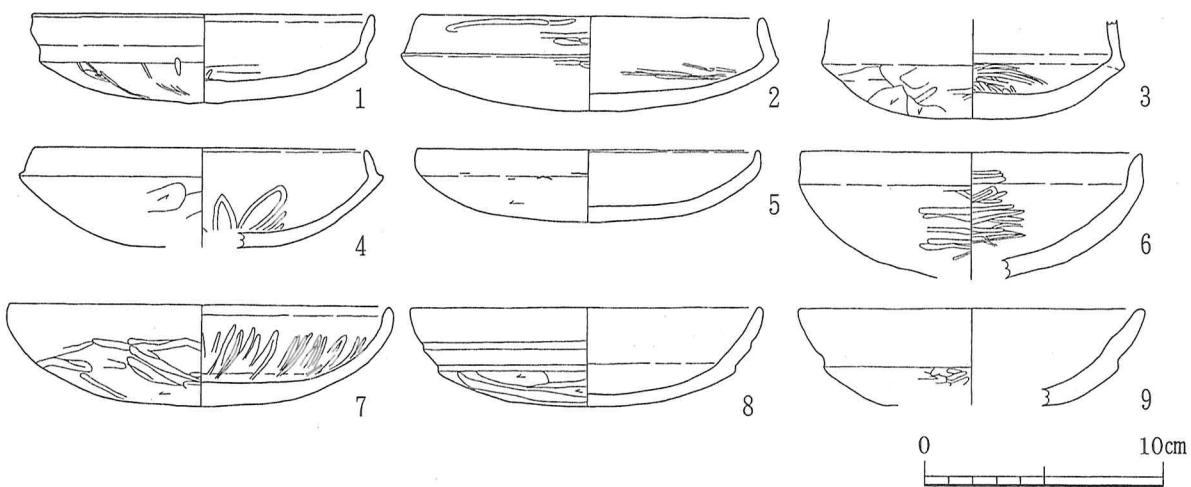
No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.23	1.05		楕円形			
2	1.41	1.40	0.30	円形	ほぼ平坦	やや開きながら立ち上がる 大きく開きながら立ち上がる	土坑3と重複
3	1.56	1.45		楕円形			土坑5と重複
4	1.65	1.61	0.45	円形	ほぼ平坦	やや開きながら立ち上がる	
5	1.83	1.32		不整形			
6	1.50	1.14		不整形			
7	2.30	0.60		不整形			



第201図 SI47平・断面図



第202図 SI47カマド平・断面図

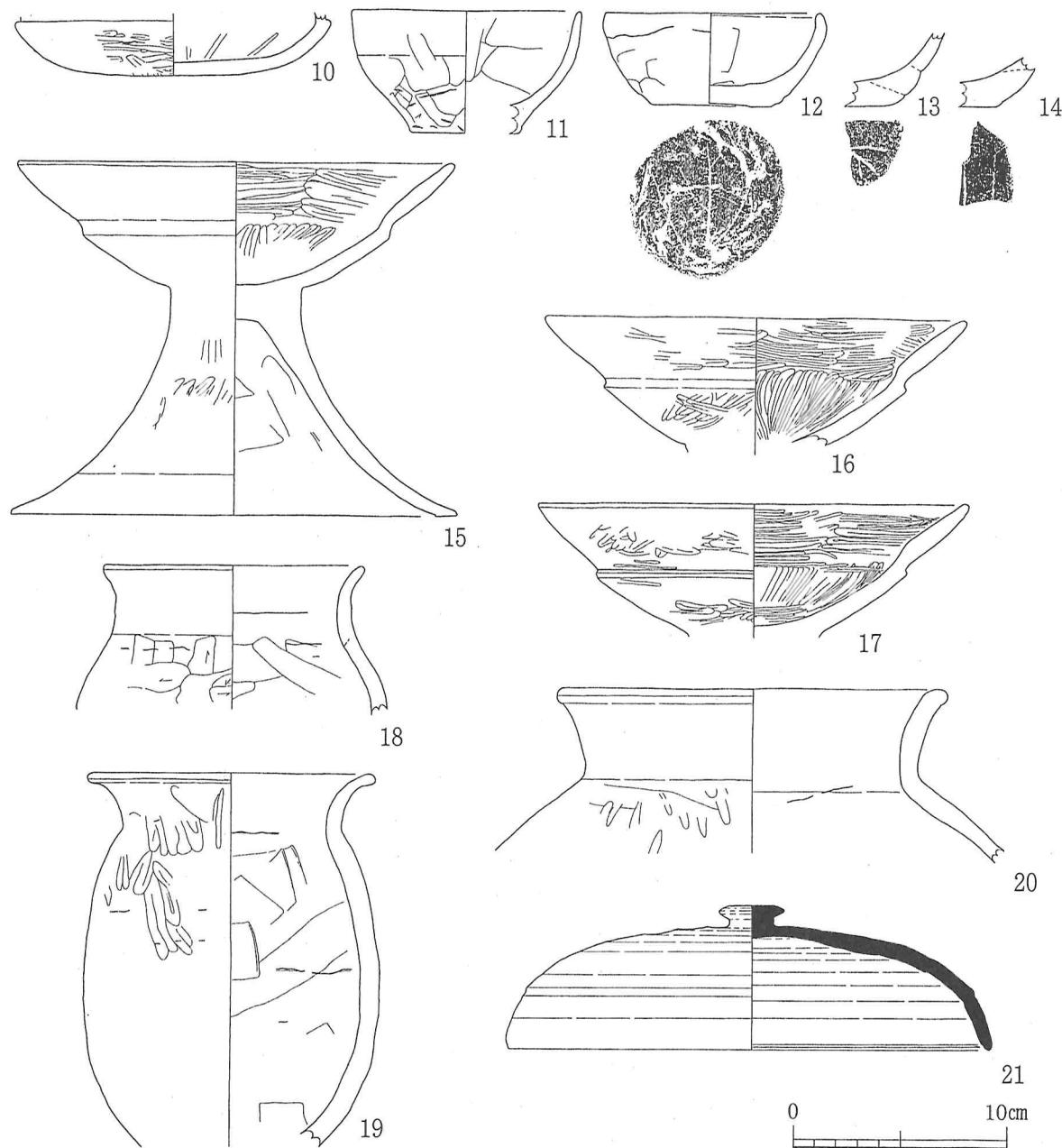


第203図 SI47出土遺物実測図(1)

第95表 SI47土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 14.0 器高 3.7	A 白色細砂粒。焼成良好	暗褐色	B : 口縁部は外傾し、端部内面に弱い稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り後粗いヘラ磨き、口縁部横ナデ。	9/10	埋土	漆仕上げ
2	土師器 壺	口径 (14.2) 器高 3.9	A 黒色細砂粒。白色細砂粒を含む。焼成良好	褐色	D : 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ、体部内面一定方向のヘラ磨き、口縁部横方向のヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り、不定方向のヘラ磨き。	2/3	床直No.2	輪積痕付着物黒斑
3	土師器 壺	口径 (11.8) 器高 (4.1)	A 白色細砂粒。透明細砂粒を含む。焼成良好	暗褐色	D : 小ぶり。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。厚味のある丸底。	体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後粗いヘラ磨き、口縁部横ナデ。	1/2	床直No.2	輪積痕漆仕上げ剥離摩耗
4	土師器 壺	口径 (13.7) 器高 (4.1)	A 赤色砂粒(鉄粒)。焼成良好	褐色	D : 薄手。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。やや丸底。	口縁部から体部内面にかけて横ナデ、体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り。	1/5	床下	漆仕上げ
5	土師器 壺	口径 (14.1) 器高 3.0	A 黒色細砂粒。白色砂粒。半透明砂粒を含む。焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く直立し、端部内面に稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。	体部外面ヘラ削り。	2/5	埋土	輪積痕漆付着摩耗

6	土師器 坏	口径 (14.2) 器高 (5.2)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	E : 口縁部は短く 直立し、体部外面 に弱い稲を有す る。丸底。	体部内面不定方向のヘラ磨 き、体部外面ヘラ削り後不定 方向のヘラ磨き、口縁部横ナ デ後内面横方向のヘラ磨き。	1/8	竈	
7	土師器 坏	口径 (15.6) 器高 4.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	内: 橙褐色 外: 褐色	E : 口縁部は短く 直立し、端部内面 に弱い稜を有す る。体部外面に弱 い稜を有する。	口縁部横ナデ、体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面ヘラ 削り後一定方向のヘラ磨き。	9/10	床直 竈	漆仕上げ付 着物 黒斑
8	土師器 坏	口径 14.5 器高 4.1	A 透明細砂粒。白色 砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F : 口縁部は大き く内湾気味に開 き、口縁部外面と 体部外面に二条の 稜を有する。やや 丸底。	体部内面ナデ、口縁部から体 部にかけて横ナデ後外面中位 と下端に3~4幅の工具による 強いヘラナデ、体部外面ヘラ 削り。	4/5	床直	黒斑
9	土師器 坏	口径 (14.4) 器高 (4.0)	A. 黒色細砂粒 白色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好	褐色	F : 口縁部は外傾 し、大きく開く。 体部外面に稜を有 する。	体部内面ヘラナデ、口縁部か ら体部内面にかけて横ナデ、 体部外面ヘラ削り後ヘラ磨 き。	1/8	床下	漆仕上げ

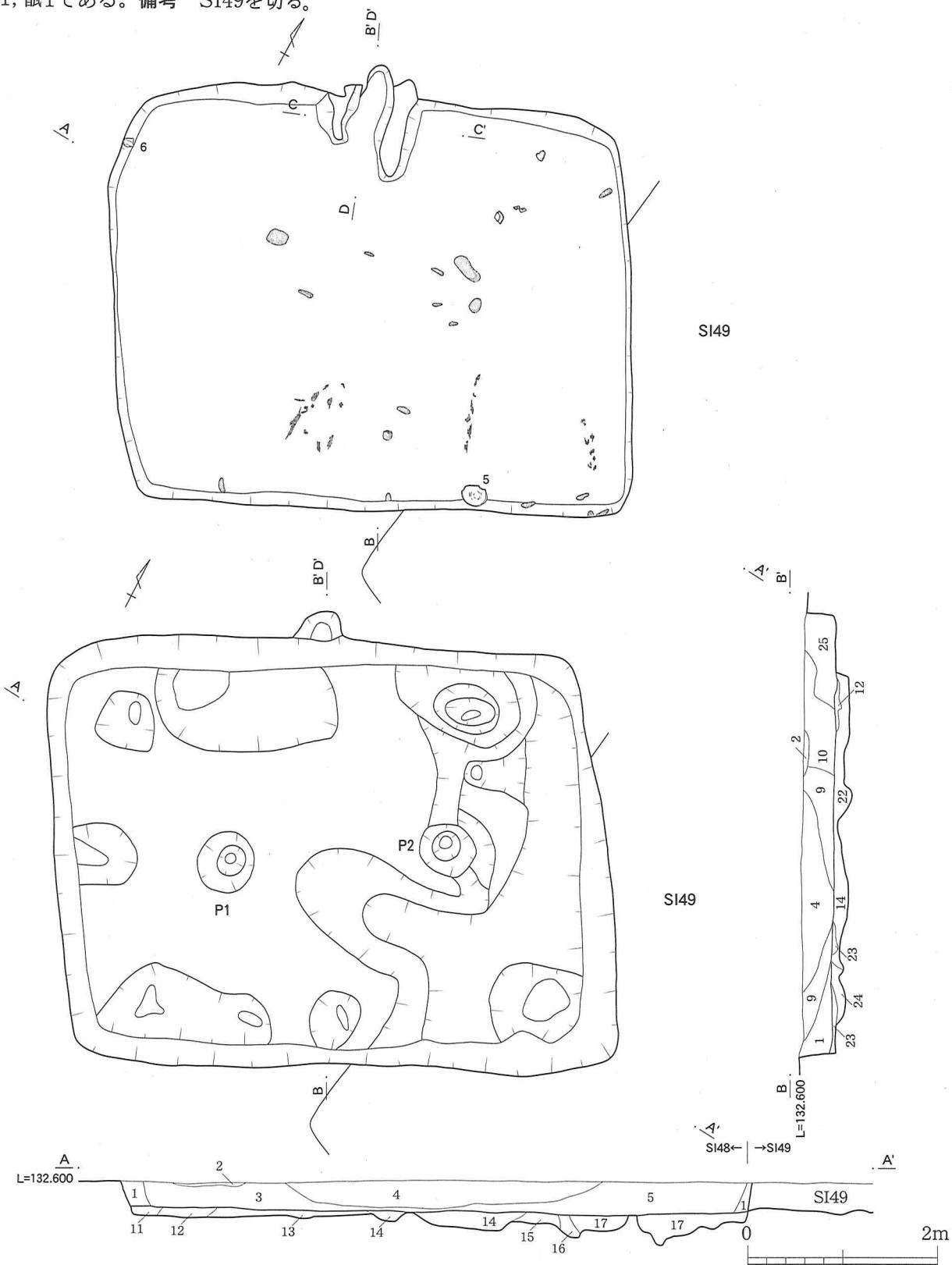


第204図 SI47出土遺物実測図(2)

10	土師器 坏	口径 (13.3) 器高 (2.8)	A 赤色砂粒 (二 次)。 焼成良好	暗褐色	不明 ; 体部外面に 稜を有する。	体部内面放射状のヘラ磨き, 体部外面ナデ後ヘラ削り, 不 定方向のヘラ磨き。	2/5	竈	輪積痕 漆仕 上げ
11	土師器 坏	口径 (10.4) 底径 (5.0) 器高 (5.6)	A 白色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白色	その他 ; 体部から 口縁部にかけて丸 みを持つ。	体部内外面ヘラナデ, 口縁部 横ナデ。	1/5	埋土	輪積痕 黒斑 歪み有り。
12	土師器 坏	口径 9.9 底径 5.5 器高 4.3	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白色	その他 ; 小型。口 縁部は内湾し, 端 部外面に弱い稜を 有する。体部は丸 みを持つ。平底。	体部内外面ヘラナデ, 口縁部 横ナデ。	ほぼ完 形	床直No.4	輪積痕 黒斑 木葉痕 歪み 有り。
13	土師器 坏	器高 (3.3)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好	乳白色	その他 : 平底。	体部内面ヘラナデ, 体部外面 ナデ。	底部破 片	埋土	輪積痕 指押 さえ 木葉痕
14	土師器 坏	器高 (2.3)	A 白色砂粒 黑色細 砂粒。 焼成良好	内:黒褐色 外:乳白色	その他 : 平底。	体部内面ヘラナデ, 体部外面 ナデ。	底部破 片	床直	輪積痕 指押 さえ 木葉痕
15	土師器 高坏	口径 19.8 裾径 20.4 器高 16.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好	内:黑色 外:淡褐色	B2 : 口縁部は大 きく開き, 坯部外 面に稜を有する。 脚部は大きく 「八」の字状に開 く。	坏底部内面放射状のヘラ磨 き, 坯底部外面ヘラ削り後ヘ ラ磨き, 口縁部横ナデ後内外 面横方向のヘラ磨き, 脚部外 面ヘラ削り後ヘラ磨き, 裾部 横ナデ後外面ヘラ磨き。	4/5	床直No.3 竈	内面黑色処理
16	土師器 高坏	口径 19.2 器高 (6.1)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	内:黑色 外:乳白色	不明 ; 口縁部は大 きく開き, 坯部外 面に稜を有する。	坏底部内面放射状のヘラ磨 き, 坯底部外面ヘラ削り後一 定方向のヘラ磨き, 口縁部横 ナデ後内外面横方向のヘラ磨 き。	坏部 3/4	竈	内面黑色処理
17	土師器 高坏	口径 19.8 器高 (6.1)	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	内:黑色 外:淡褐色	不明 ; 口縁部は大 きく開き, 坯部外 面に稜を有する。	坏底部内面放射状のヘラ磨 き, 坯底部外面ヘラ削り後一 定方向のヘラ磨き, 口縁部横 ナデ後内外面横方向のヘラ磨 き。	坏部	床直No.3	内面黑色処理
18	土師器 小型甕	口径 (11.8) 器高 (6.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	乳白色	A : 小型。口縁部 は外湾し, 端部は 丸みを持つ。	胴部内面ナデ, 胴部外面ヘラ 削り, 口縁部横ナデ。	口縁部 の1/3	床直	輪積痕 布目 有り。
19	土師器 小型甕	口径 (12.6) 器高 (16.9)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 小型。口縁部 は大きく外湾し, 端部外面に稜を有 する。胴部は張り が無い。	口縁部横ナデ, 胴部内面ヘラ ナデ, 胴部外面ヘラナデ後ヘ ラ磨き。	3/7	床直No.1	輪積痕
20	土師器 甕	口径 (17.4) 器高 (7.9)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。透明細砂粒を 含む。 焼成良好	褐色	B : 口縁部は外傾 し, 端部外面に稜 を有する。胴部は 大きく張る。	胴部内外面ヘラナデ, 口縁部 横ナデ。	口縁部 の1/4~ 胴部上 半一部	埋土	輪積痕 剥離 煤付着
21	須恵器 坏蓋	口径 (22.4) 器高 6.6	A 白色砂粒。 焼成良好	青灰色	大ぶりで口縁端部 は内傾し, 外面に 稜を有し, 丸みを 持ち天井部にいた る。扁平なつまみ が付く。	口クロナデ, 天井部回転ヘラ 削り。	3/5	床直No.3 竈	ロクロ成形

SI48

位置 ウ7F0杭付近。規模 東西5.4m×南北4.4m。主軸方向 N-28°W 床面 平坦。壁 垂直。
床下土坑 無。柱穴 2ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壊3、鉢1、
甕1、瓶1である。備考 SI49を切る。

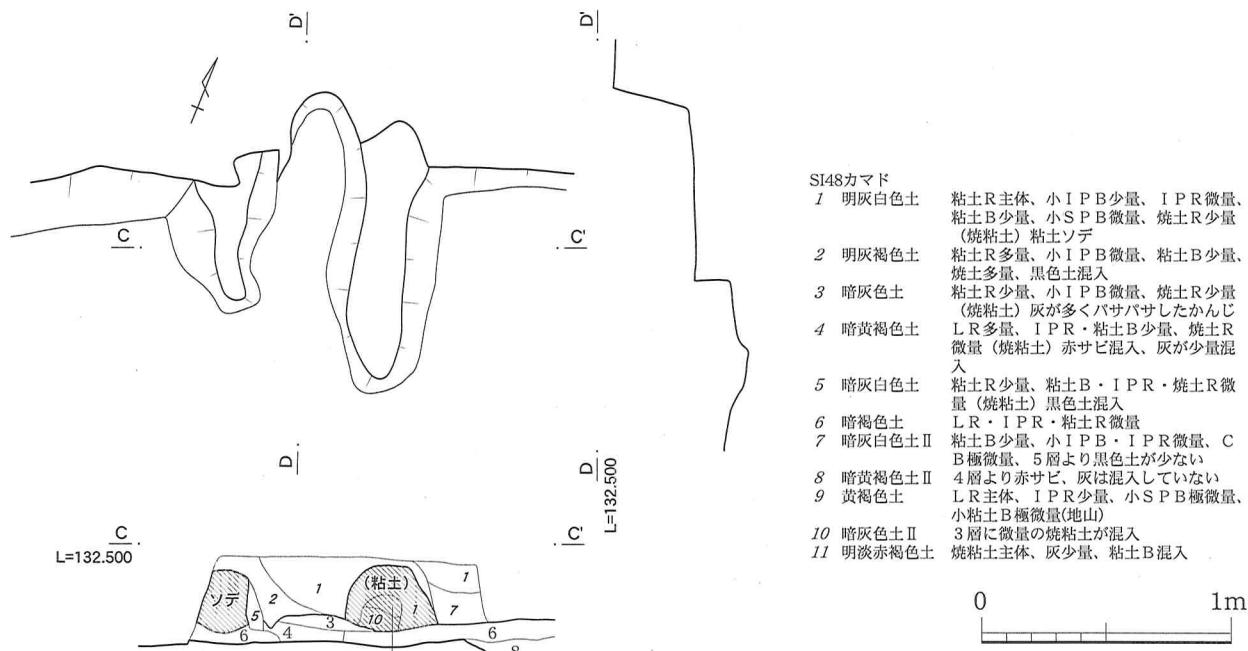


第205図 SI48平・断・遺物平面図

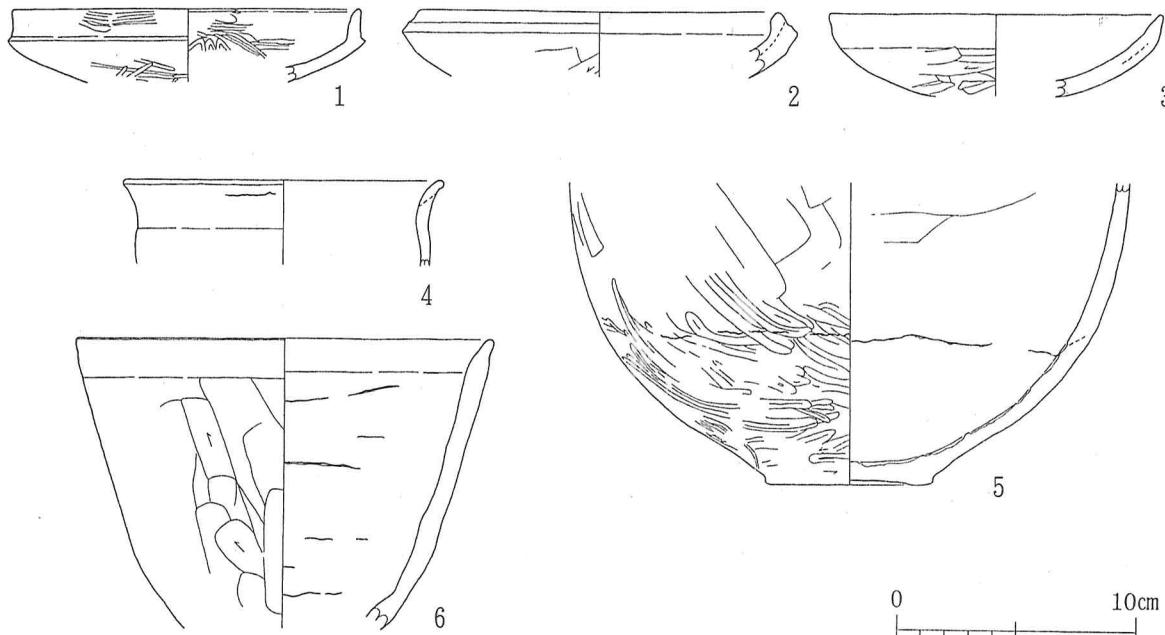
SI48

- 1 暗淡褐色土 LR 少量、小 I P B 微量、小 S P B 極微量
 2 黒色土 小 I P B 極微量
 3 淡黄褐色土 LR 多量、小 L B · 小 I P B 少量、小 S P B 極微量
 4 暗褐色土 LR 微量、小 L B · 小 I P B 少量、小 C B 微量
 5 淡黄褐色土 II 3 層に小 C B 少量を含む
 9 暗淡褐色土 II LR 少量、小 I P B · 小 S P B · 小 C B · 小 L B 微量
 10 褐色土 小 L B 混入、小 I P B 微量、粘土 R 少量
 12 暗褐色土 II LR · 小 L B · I P R · 小 I P B 少量、小 S P B 微量

- 13 暗黄褐色土 II LR 多量、L B · 小 I P B 少量、小 S P B 微量
 14 明黄橙褐色土 LR 多量、L B 少量、I P R 多量、小 I P B 少量、小 S P B 微量
 15 淡黄褐色土 III LR 極多量、I P R 少量、小 I P B 微量、小 S P B 極微量、C R 微量
 16 明淡褐色土 LR 多量、I P R 少量、I P B 微量、小 I P B 少量、小 S P B 微量
 17 暗黄褐色土 III LR やや多量、小 L B · L B 少量、I P R · 小 I P B · 小 S P B · C R 微量
 22 明褐色土 LR 多量、小 L B 少量、L B 微量、小 I P B 少量、小 S P B 微量
 23 暗褐色土 III LR 少量、小 I P B · 小 S P B · C R 微量
 24 暗淡褐色土 IV LR やや多量、小 I P B 微量、小 S P B 極微量
 25 明灰褐色土 粘土 R 主体、小粘土 B、焼土 R やや多量、微小 S P B 極微量、I P R 微量、C 混入



第206図 SI48カマド平・断面図



第207図 SI48出土遺物実測図

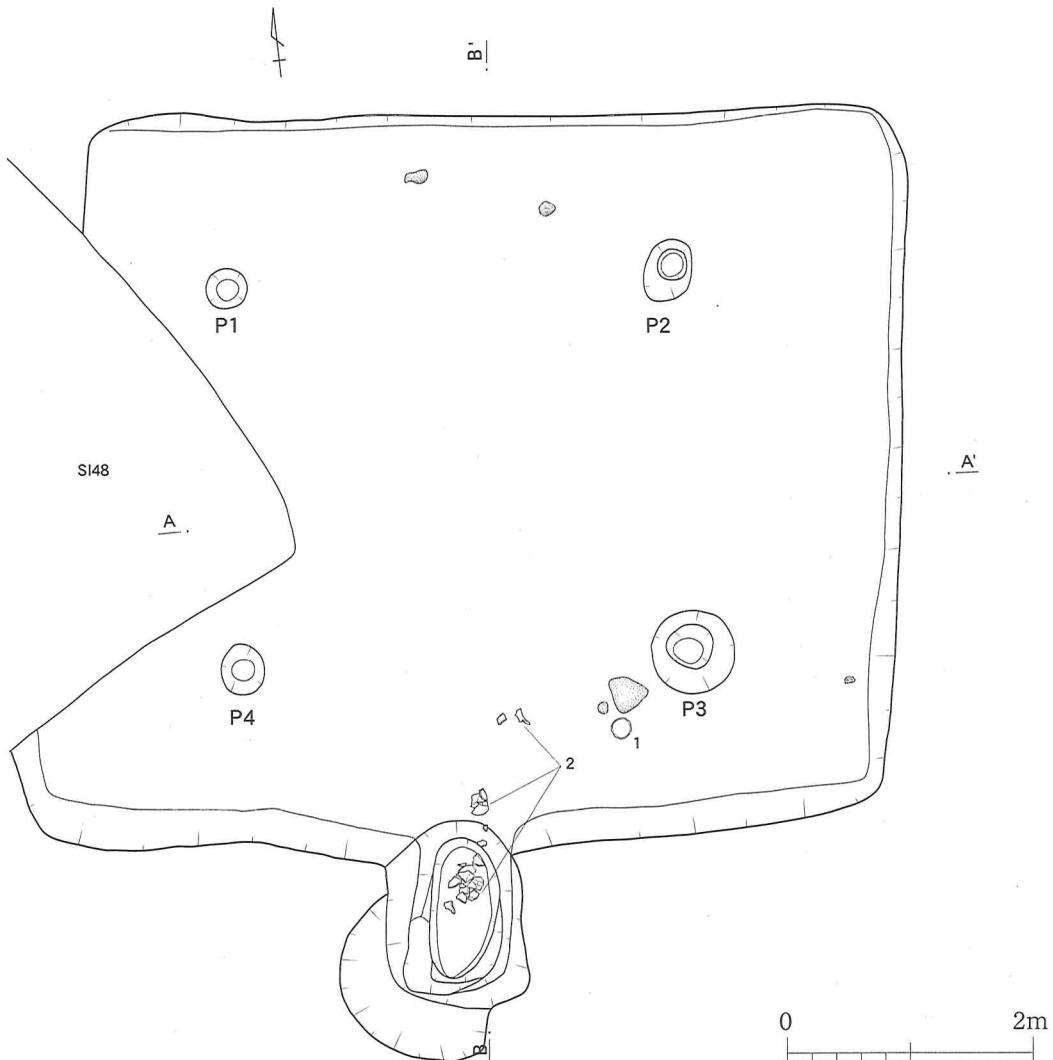
第96表 SI48土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 (14.2) 器高 (3.0)	A 白色細砂粒。白色砂粒を含む。 焼成良好	黒褐色	C : 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。	口縁部は横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部内面ナデ後一定方向のヘラ磨き、体部外表面ナデ後ヘラ削り、粗い不定方向のヘラ磨き、口縁部外表面下端に3mm幅の工具による強いヘラナデ。	1/12	埋土	漆仕上げ

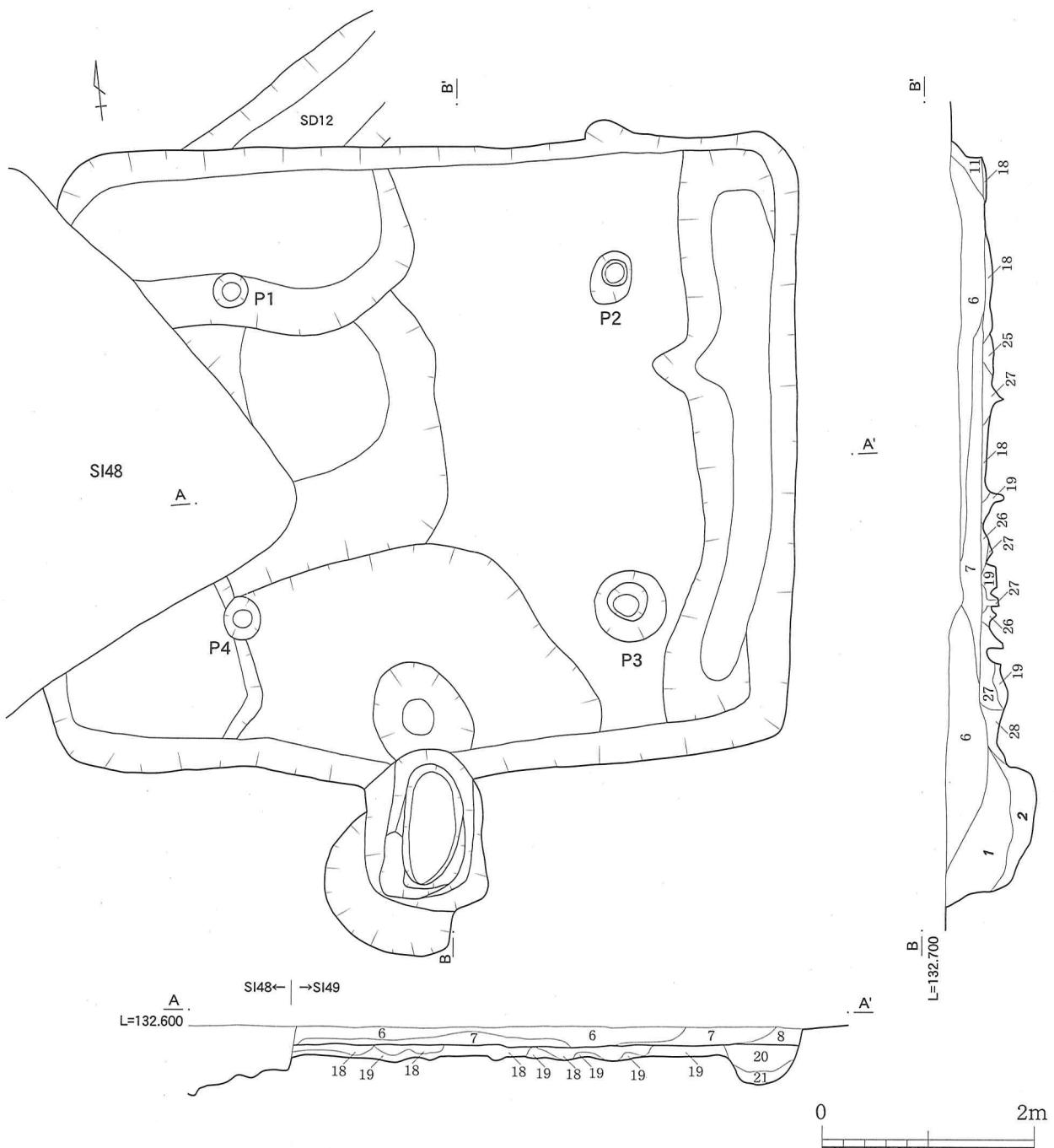
2	土師器 壺	口径 (14.9) 器高 (2.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	黒褐色	D : 厚手。口縁部 は短く内傾し、体 部外面に稜を有す る。	口縁部横ナデ、体部外 面ナデ後ヘラ削り。	1/24	竈	漆仕上げ
3	土師器 壺	口径 (13.9) 器高 (3.4)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。	口縁部横ナデ、体部外 面ヘラ削り。	1/12	埋土	黒班 漆付着
4	土師器 鉢	口径 (12.9) 器高 (3.5)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。白色粗砂粒 を含む。 焼成良好	褐色	B : 口縁部は直立 後外傾し、端部外 面に稜を有する。	口縁部横ナデ。	口縁部 の1/14	埋土	輪積痕
5	土師器 甕	底径 7.0 器高 (12.4)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 2~8mm大粗粒を含 む。 焼成良好	淡褐色	不明：胴部は球 形。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外 面下半斜め方向のヘラ削り後 横、斜め方向のヘラ磨き。	1/4	床直No.2	輪積痕 付着 物 剥離 別作 り
6	土師器 甕	口径 (16.9) 器高 (12.0)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	A1 : 胴部から口 縁部にかけて直線 的に外傾する。	胴部内面ナデ、胴部外 面ヘラ削り後口縁部横ナデ。	1/2	床直No.1	輪積痕 煤付 着 剥離

SI49

位置 ウ7E9杭付近。規模 東西6.9m×南北5.9m。主軸方向 N-7°-E 床面 平坦。壁 壁面はやや開ながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 無。カマド 南壁 遺物 実測可能な遺物は、土師器壺1、甕2である。備考 SI48に切られSD12を切る。



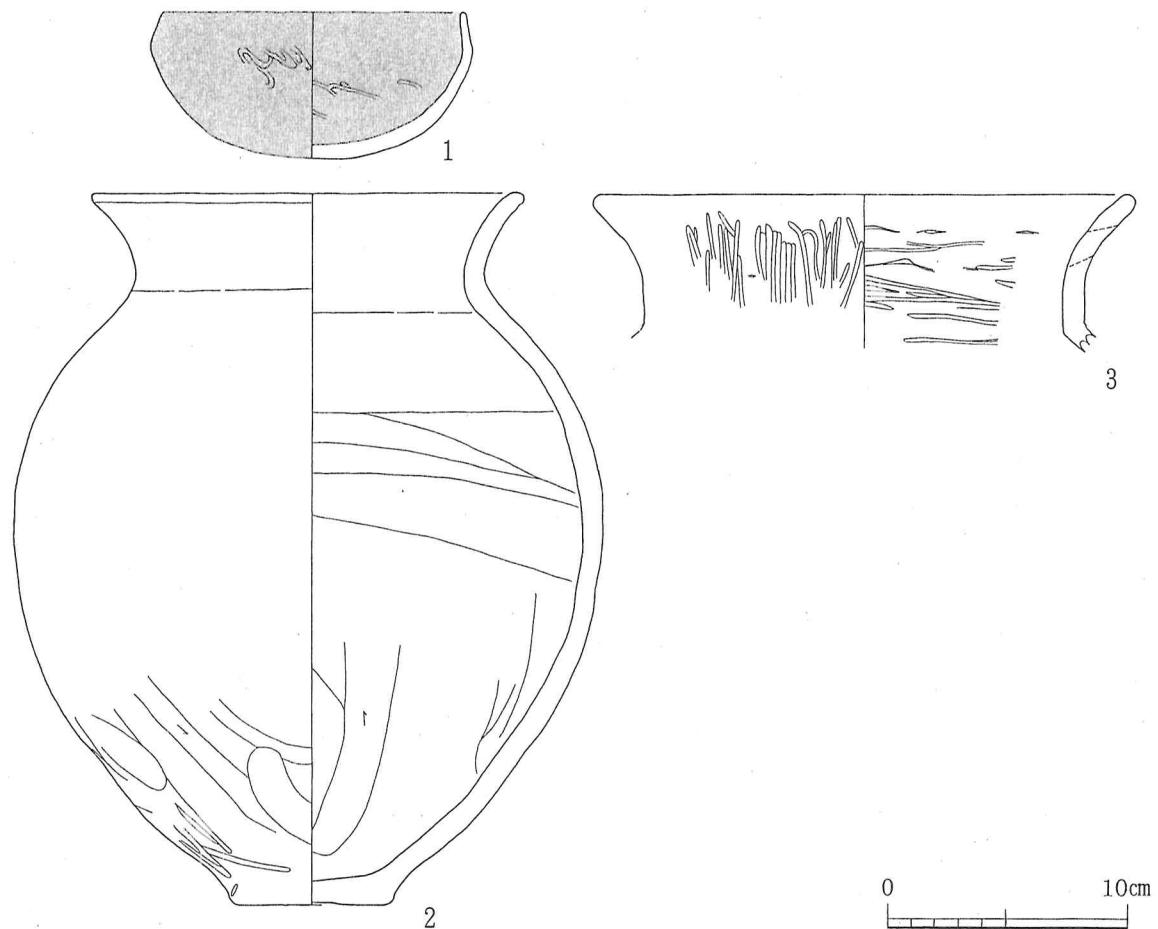
第208図 SI49遺物平面図



SI49	
6	黒褐色土 LR 少量、小LB・小IPB・小CB微量
7	淡褐色土 LR 少量、小LB微量、小IPB少量、小CB微量
11	暗黄褐色土 LR やや多量、LB微量、小IPB少量
18	暗淡褐色土 LR 少量、IPR・小IPB微量、小SPB極微量、CB微量
19	明淡黄褐色土 LR 主体、IPR やや多量、小IPB少量、小SPB微量、焼土B微量、CR微量
25	明黄褐色土 LR 主体、IPR やや多量、小IPB・小SPB微量
26	暗褐色土 LR・IPR・小IPB少量
27	暗淡褐色土 II LR 多量、小IPB やや多量、小SPB微量
28	明黄褐色土 II LR 主体、IPR微量、小IPB少量、小SPB極微量

SI49カマド
1 暗褐色土 LR・小IPB少量、小SPB・CR微量
2 暗淡褐色土 II LR 多量、小IPB微量、小SPB・CR微量

第209図 SI49平・断面図



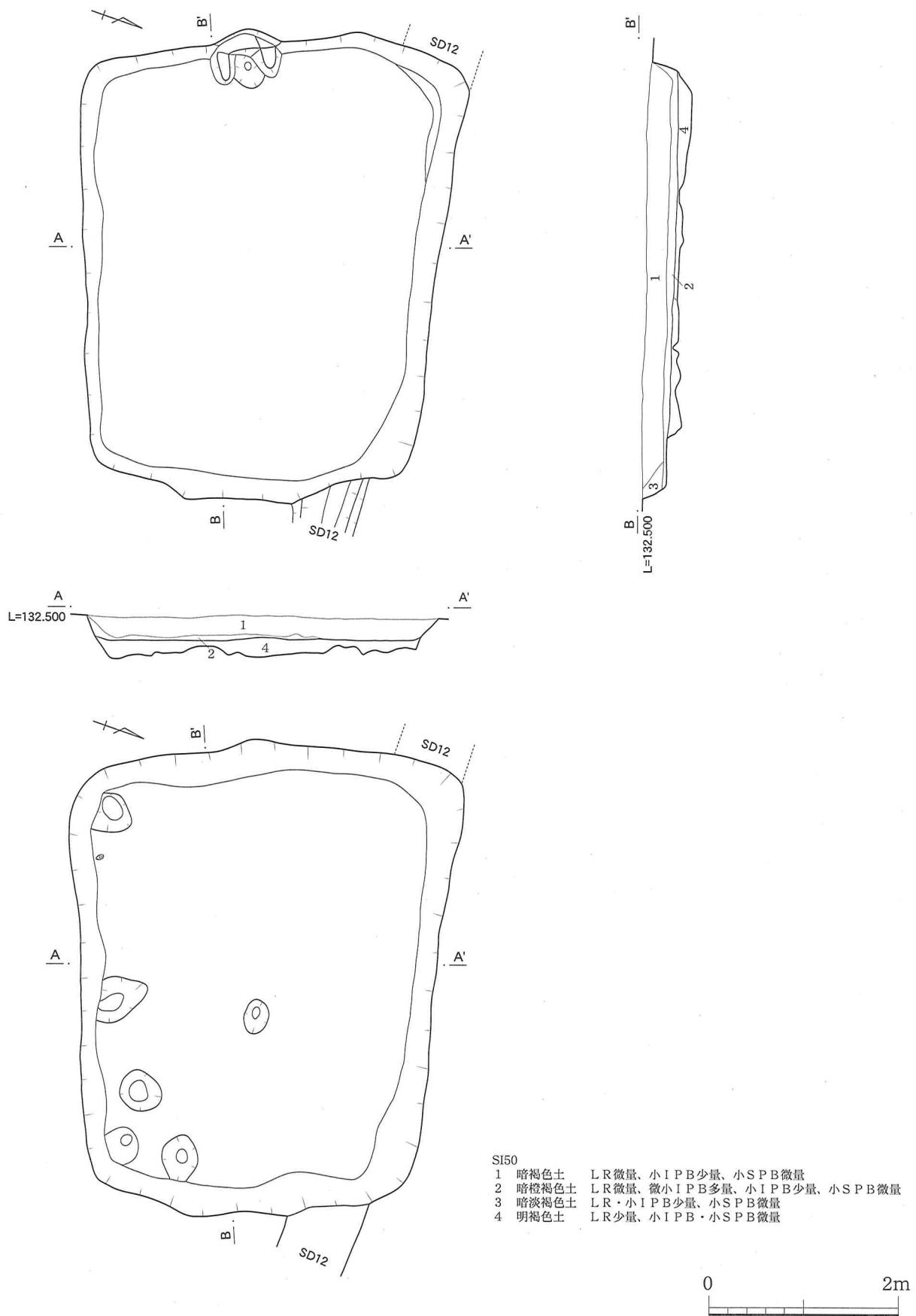
第210図 SI49出土遺物実測図

第97表 SI49土器観察表

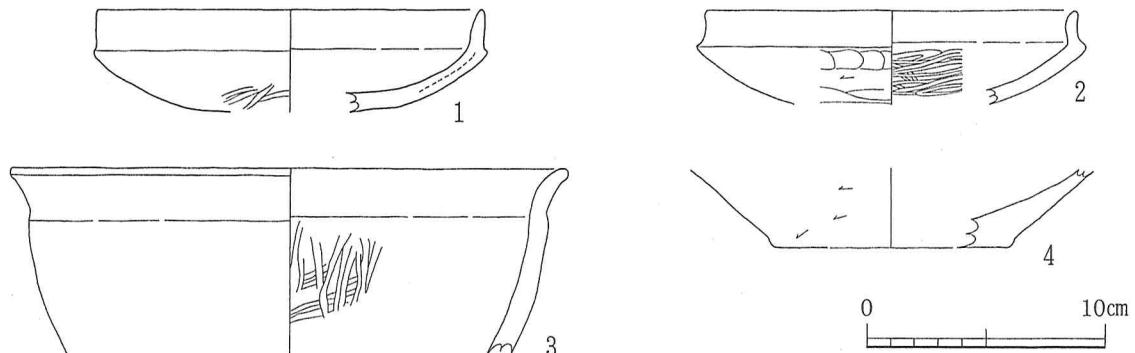
No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 12.5 器高 6.0	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 薄手。口縁部 はやや内傾し、体 部は半球形。	口縁部横ナデ後一部内面ヘラ 磨き、体部内面ヘラナデ後一 定方向のヘラ磨き、体部外 面ヘラナデ。	完形	床直No.3	赤彩
2	土師器 甕	口径 17.2 底径 6.0 器高 29.4	A 黒色細砂粒 半透 明砂粒。2~4ミリ大粗 粒を含む。 焼成良好	淡褐色	A: 口縁部は外傾 し、胴部はやや球 形。平底。	口縁部横ナデ、胴部内面ヘラ ナデ後下半横方向のヘラ削 り、胴部外面ナデ後下半ヘラ 削り、ヘラ磨き、底部外面付 近ナデ。	3/4	床直 No.2,4,5	煤付着 黒斑 付着物
3	土師器 甕	口径 (22.0) 器高 (6.6)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) 白色砂粒 を含む。 焼成良好	内: 淡褐色 外: 褐色	B: 口縁部は直立 後外傾する。	口縁部横ナデ後内面横方向の ヘラ磨き、外面縦方向のヘラ 磨き。	口縁部 の1/4	床下	輪積痕 煤付 着

SI50

位置 工0E8杭付近。規模 東西4.8m×南北3.7m。主軸方向 W-14°-S 床面 平坦。壁 壁面は
やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 西壁。遺物 実測可能な遺物
は、土師器壺2、鉢1、甕1である。備考 SD12を切る。



第211図 SI50平・断面図



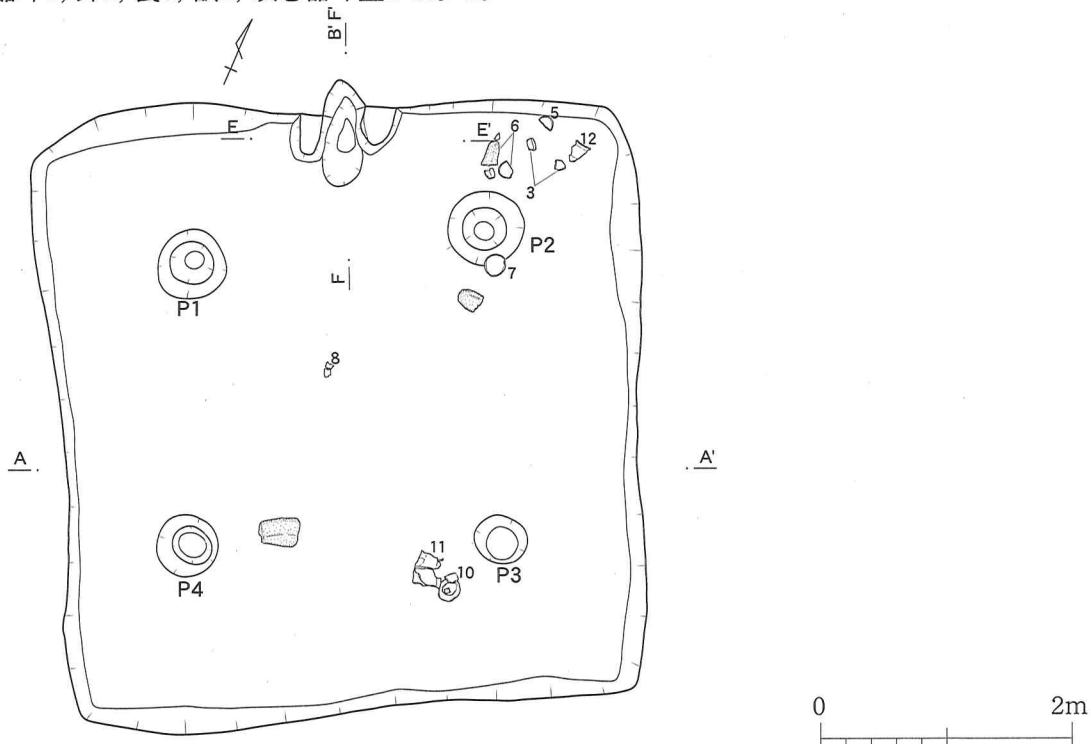
第212図 SI50出土遺物実測図

第98表 SI50土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径(15.8) 器高(4.2)	A 白色砂粒 2~4 ^{ミリ} 大粗粒。 焼成良好	淡褐色	C : 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、一定方向のヘラ磨き、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/6	床下	輪積痕 布目の痕有り。
2	土師器 壺	口径(15.4) 器高(3.9)	A 透明細砂粒を含む。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は内傾し、端部が上方へつまみ上げられる。体部外面に稜を有する。	体部内面ナデ後一定方向のヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/8	埋土	漆仕上げ
3	土師器 鉢	口径(22.8) 器高(7.7)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	褐色	B : 口縁部は直立後外湾し、端部外面に稜を有する。体部はすぼまる。	体部内面不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	口縁部の1/10	埋土	剥離
4	土師器 甕	底径(9.8) 器高(3.3)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	褐色	不明 : 平底。	胴部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	底部の1/3	埋土	付着物 剥離

SI51

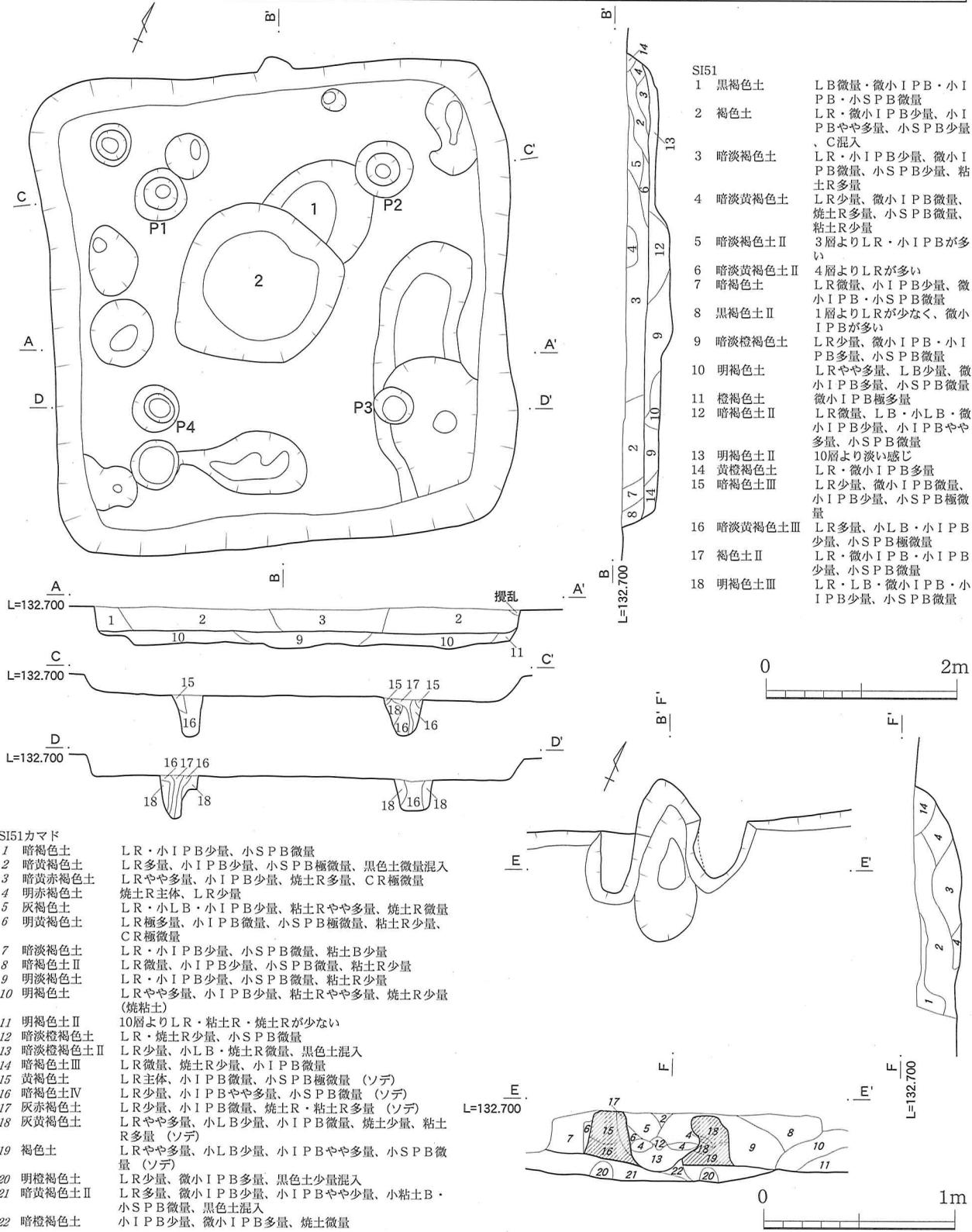
位置 ウ8E9杭付近。規模 東西4.6m×南北4.7m。主軸方向 N-30°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺7、鉢2、甕3、瓶1、須恵器壺蓋1である。



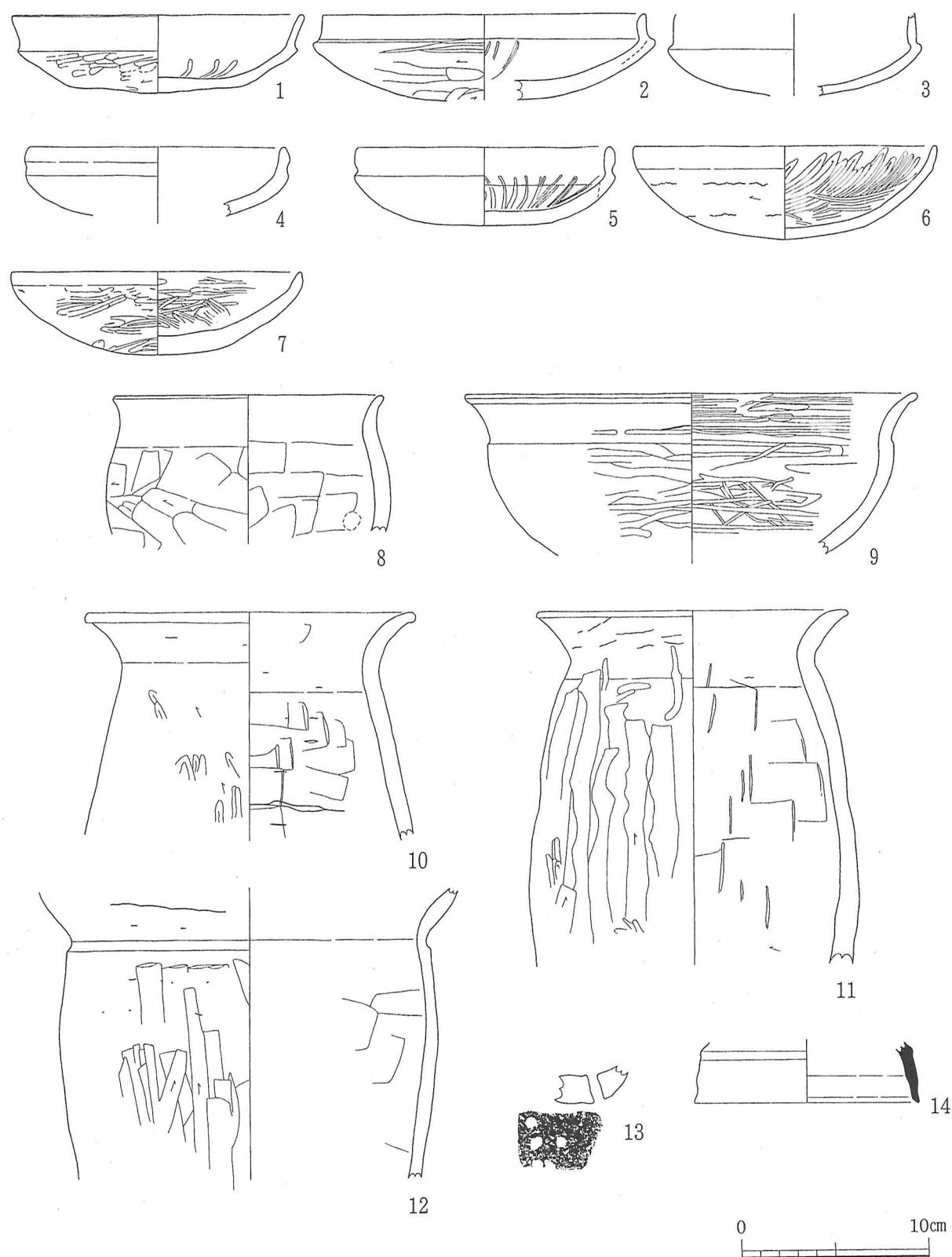
第213図 SI51遺物平面図

第99表 SI51床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	0.80	1.07	—	楕円形			土坑2重複、土坑2が新しい
2	1.70	1.65	0.30	円形	ほぼ平坦	大きく開きながら立ち上がる	



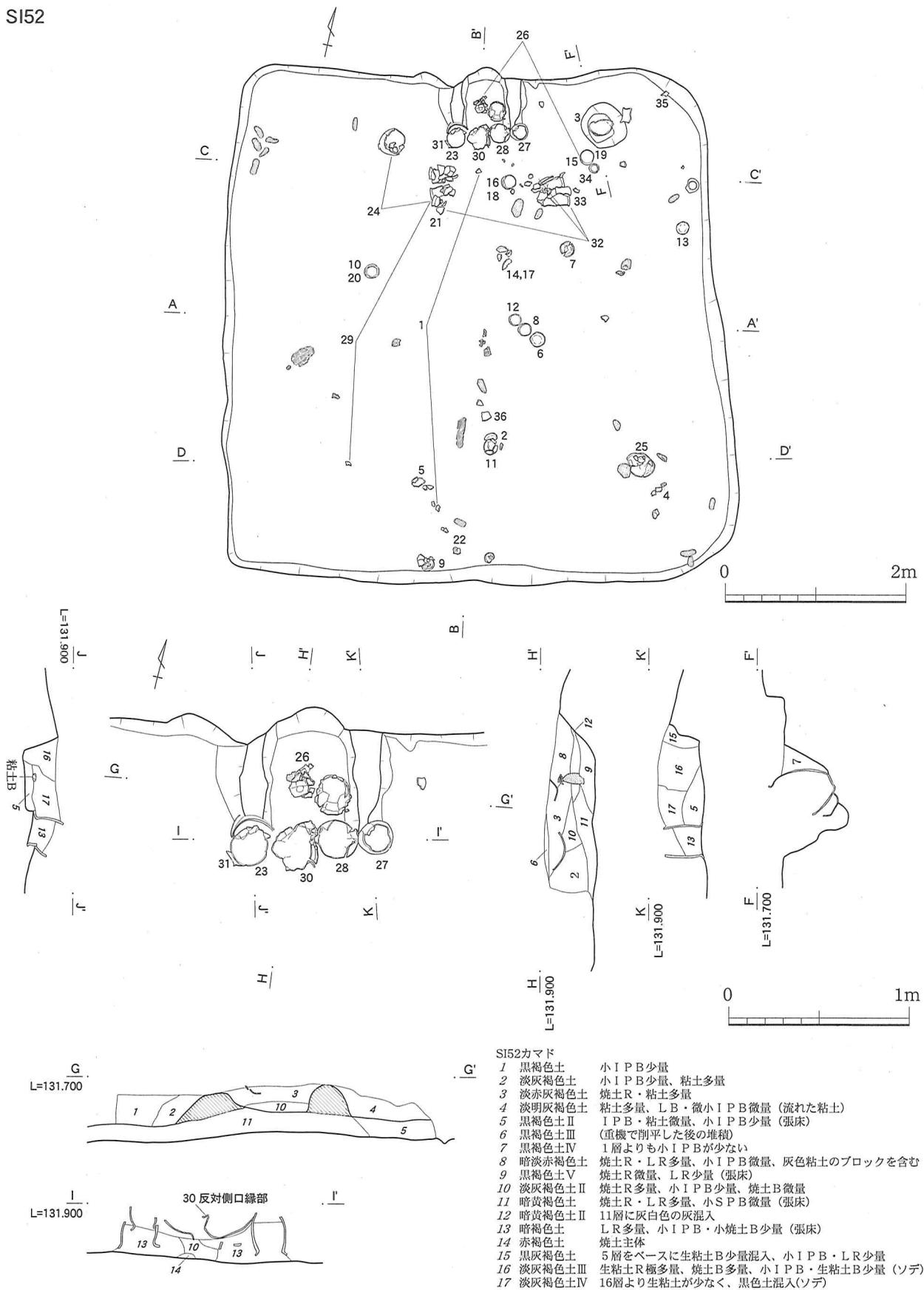
第214図 SI51平・断・力マト平・断面図



第215図 SI51出土遺物実測図

第100表 SI51土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 坏	口径 (15.2) 器高 4.1	A 黒色細砂粒 赤色 砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	淡褐色	B : 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面上半から口縁部にかけて横ナデ後体部内面に放射状のヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り、ヘラ磨き。	1/2	竈	粘土付着 漆付着 剥離指 押さえ
2	土師器 坏	口径 (17.1) 器高 (4.5)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	C : 大ぶり。口縁部は外湾後直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ後体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り。	1/5	埋土	漆仕上げ 剥離
3	土師器 坏	口径 (12.8) 器高 (4.3)	A 白色細砂粒 赤色 細砂粒(鉄粒)。 焼成良好	褐色	C : 薄手。口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ後外面下端に2ミリ幅の工具による強いヘラナデ。	2/5	床直No.4,6	漆仕上げ 付着物 剥離 摩耗
4	土師器 坏	口径 (13.3) 器高 (3.6)	A 黒色細砂粒。 焼成良好	乳白色	C : 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。	体部内面横方向のヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ、外面下端に5ミリ幅の工具による強いヘラナデ。	1/7	竈	剥離
5	土師器 坏	口径 (13.4) 器高 4.1	A 赤色砂粒(鉄 粒)。 焼成良好	乳白色	C : 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ後外面下端に5ミリ幅の工具による強いヘラナデ、体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラナデ。	1/2	床直No.3	剥離 摩耗
6	土師器 坏	口径 16.0 器高 4.9	A 黒色砂粒 白色細 砂粒 黒色細砂粒。赤 色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	橙褐色	E : 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。体部は半球形。	口縁部横ナデ後体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	4/5	床直No.2	輪積痕 粘土付着 黒斑
7	土師器 坏	口径 15.0 器高 4.4	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。赤色砂粒(二 次)を含む。 焼成良好	黒褐色	E : 厚手。口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部上半から口縁部にかけて横ナデ後口縁部内面横方向のヘラ磨き、体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後体部下半一定方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	床直No.7	輪積痕 漆仕上げ
8	土師器 鉢	口径 (14.0) 器高 (7.3)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	乳白色	B : 小型。口縁部は内湾後外傾し、端部外面に稜を有する。体部は緩やかに丸みを持つ。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/8	床直No.8	輪積痕 指押さえ 黒斑
9	土師器 鉢	口径 (24.0) 器高 (8.5)	A 白色細砂粒 半透 明粗砂粒 透明細砂 粒。 焼成良好	内:褐色 外:暗褐色	C : 口縁部は長く外湾し、端部外面に稜を有する。体部は球形。	口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き、体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	1/4	埋土	輪積痕 黑斑
10	土師器 甕	口径 17.1 器高 (12.0)	A 黒色砂粒 白色砂 粒 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	C1 : 口縁部は外湾し、端部外面に稜を有する。長胴。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り後縦方向のヘラ磨き、口縁部は横ナデ。	1/5	床直No.10	輪積痕 黑斑
11	土師器 甕	口径 16.2 器高 (18.7)	A 黒色砂粒 白色細 砂粒。半透明砂粒を 含む。 焼成良好	褐色	C1 : 口縁部は外傾し、端部外面に稜を有する。長胴。	口縁部横ナデ、胴部内面ヘラナデ、中位斜め方向のヘラ削り、胴部外面ヘラ削り後一部縦方向のヘラ磨き。	1/2	床直No.9	輪積痕 黑斑
12	土師器 甕	器高 (15.3)	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D : 薄手。口縁部は外反し、頸部外面下端に稜を有する。胴部は直線的にすぼまる。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ、頸部外面に5ミリ幅の工具による強いヘラナデ。	1/10	床直No.5	輪積痕 黑斑 剥離 付着物
13	土師器 甕	器高 (2.0)	A 赤色砂粒(鉄粒) 黒色細砂粒。 焼成良好	橙褐色	B : 平底。	底部内外面ナデ。底部外面から穿孔。	底部破片	埋土	多孔 孔径5ミリ
14	須恵器 坏蓋	口径 (12.0) 器高 (3.1)	A 白色砂粒 白色細 砂粒。 焼成良好	灰色	口縁部はやや外傾し、端部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。	口クロナデ	1/16	埋土	口クロ成形

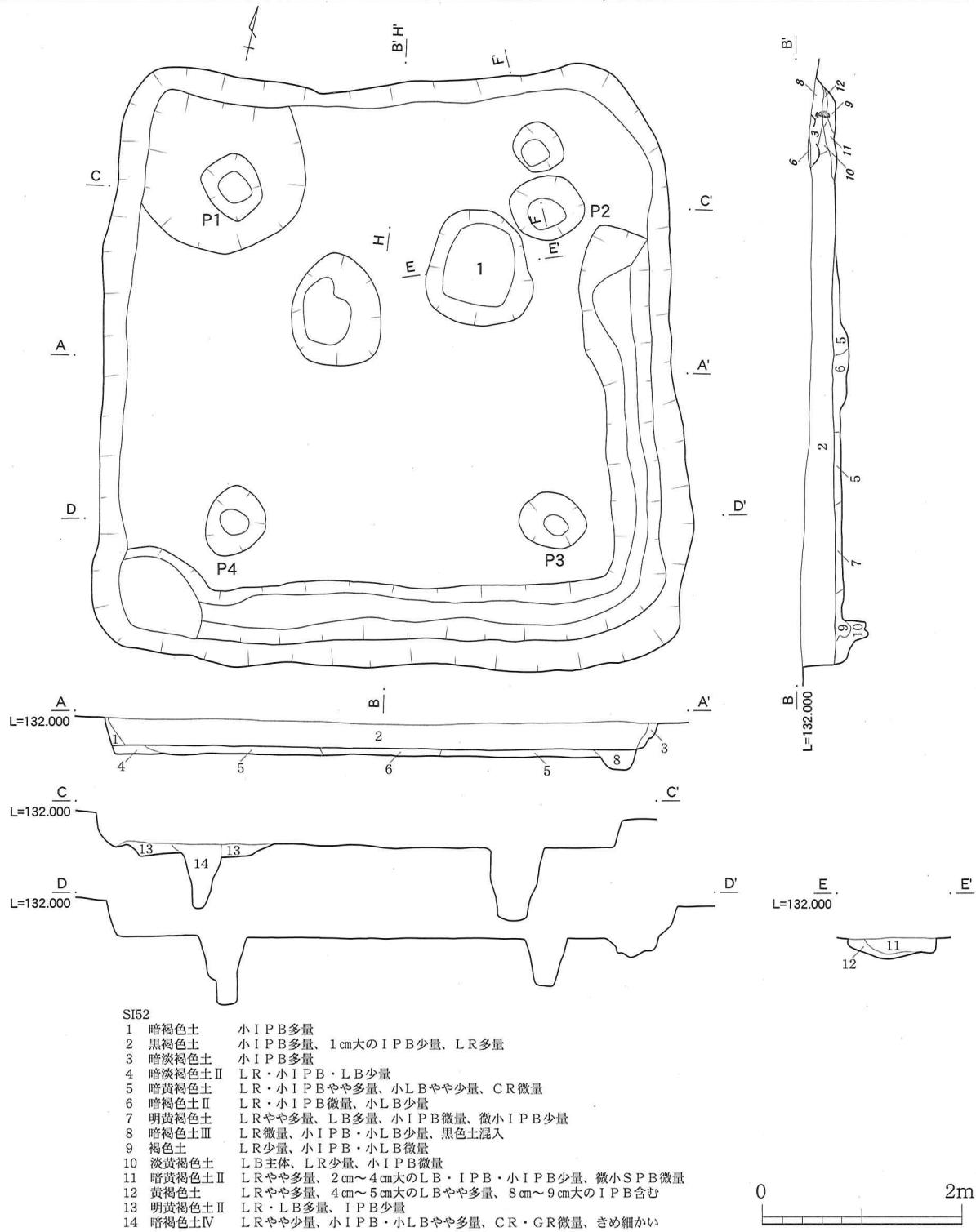


第216図 SI52遺物平・カマド平・断・遺物平面図

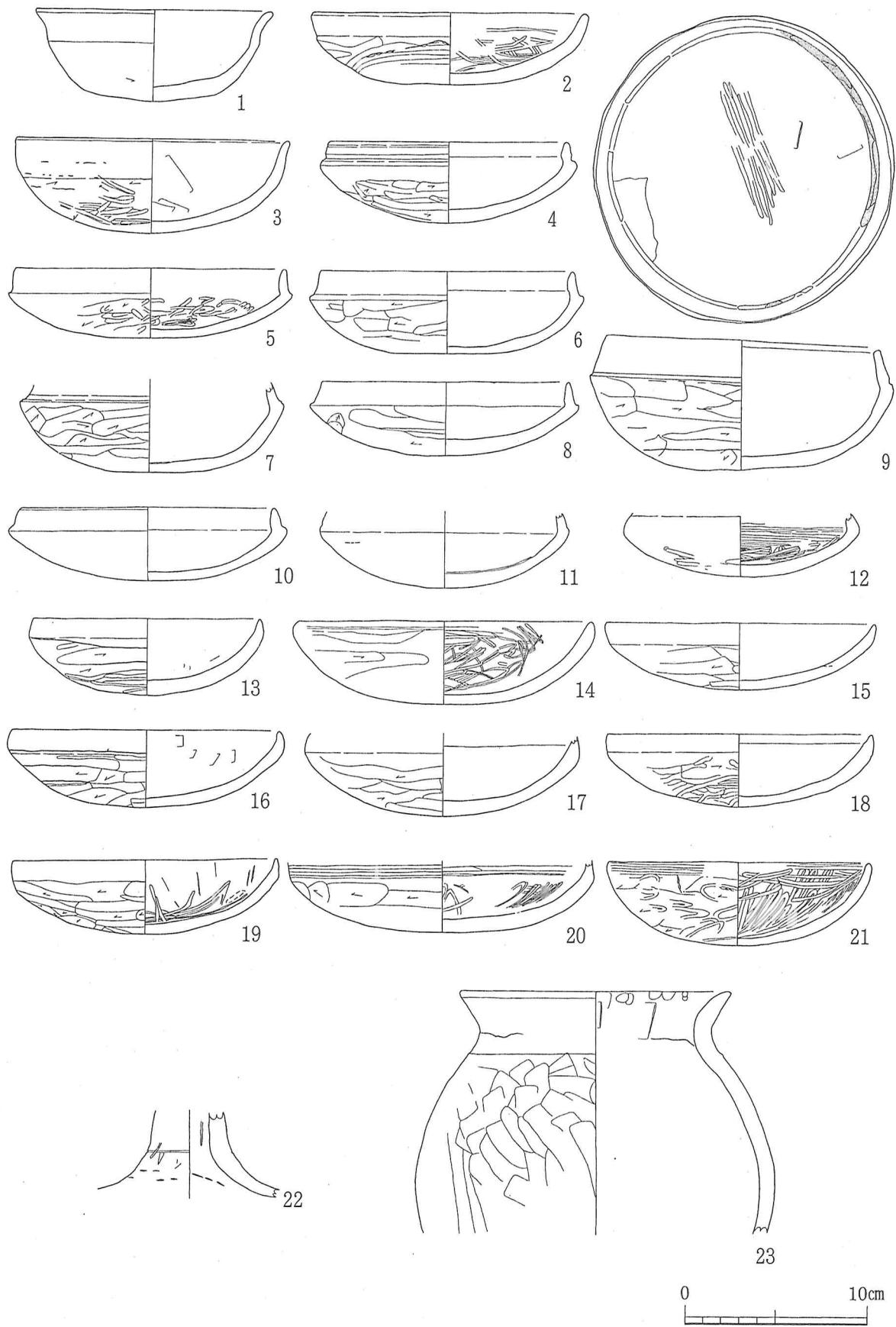
位置 工3E8杭付近。規模 東西5.5m×南北5.6m。主軸方向 N-12°-W 床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺21、高壺1、甕10、甌1、須恵器壺身1、甕口縁1、甕破片1である。

第101表 SI52床下土坑一覧表

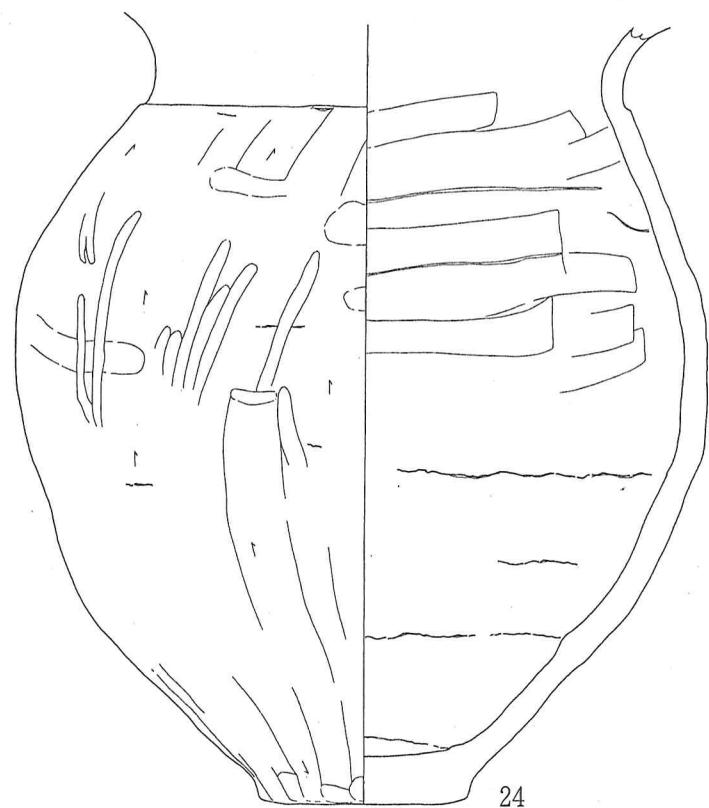
No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.15	1.0	0.2	楕円形			



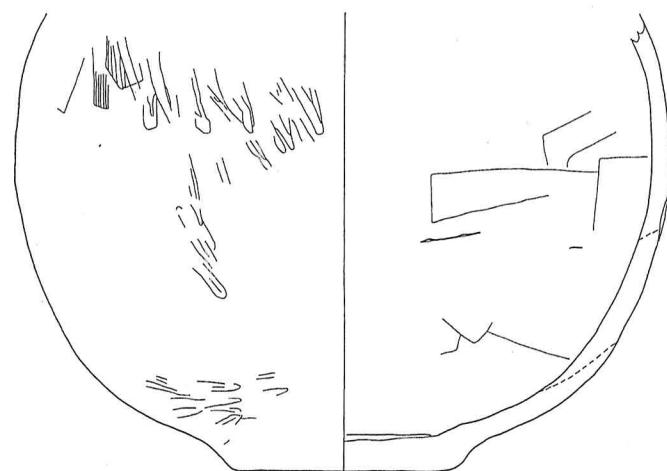
第217図 SI52平・断面図



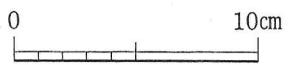
第218図 SI52出土遺物実測図(1)



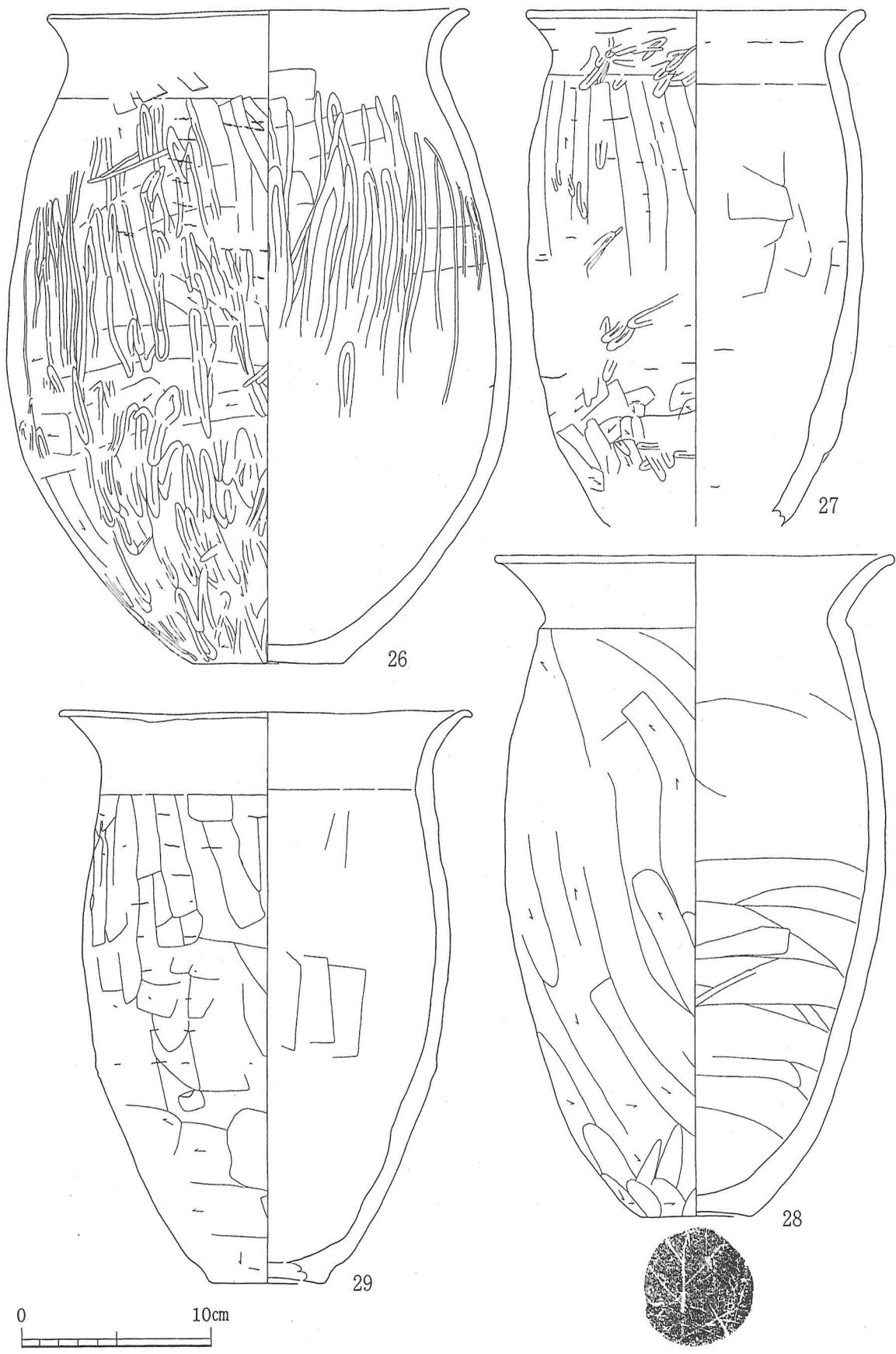
24



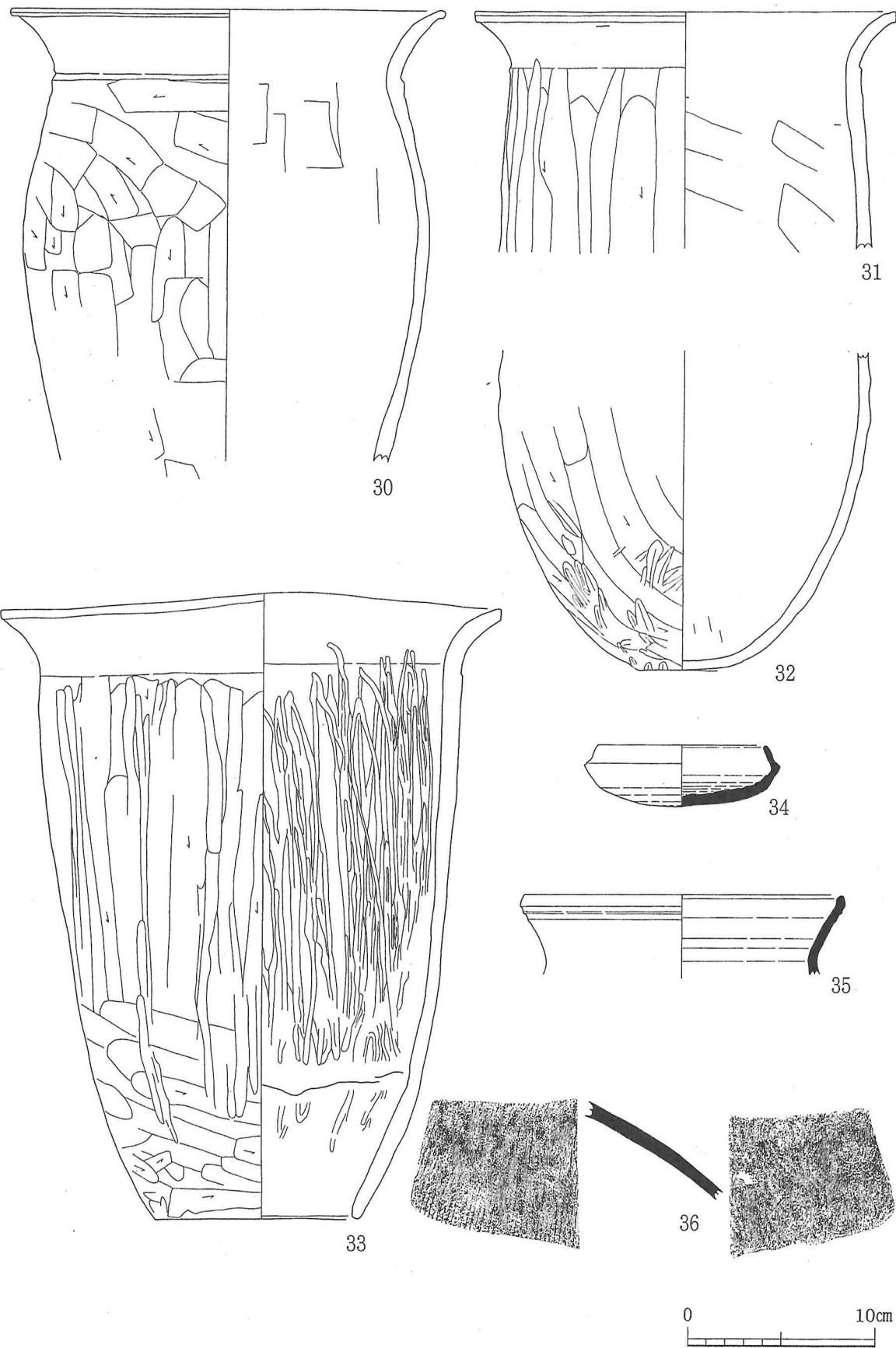
25



第219図 SI52出土遺物実測図(2)



第220図 SI52出土遺物実測図(3)



第221図 SI52出土遺物実測図(4)

第102表 SI52土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 (12.6) 器高 5.0	A 黒色砂粒 白色細砂粒 黒色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	褐色	A: 口縁部は強く外反し、体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ。	2/3	床直No.5,33 竈	剥離 摩耗
2	土師器 壺	口径 14.8 器高 3.9	A 白色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	淡褐色	B: 口縁部は外傾し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	口縁部から体部内面横ナデ後 体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	床直No.26	輪積痕 漆仕上げ 摩耗
3	土師器 壺	口径 14.6 器高 5.1	A 白色細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:暗褐色	B: 口縁部はやや外傾し、端部内面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後粗い不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.36	輪積痕 漆仕上げ 剥離
4	土師器 壺	口径 12.8 器高 4.4	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	C: 口縁部は短く直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ後外面下端に3 ³ /4幅の工具による強いヘラナデ。	3/5	床直No.28	漆仕上げ
5	土師器 壺	口径 (14.4) 器高 3.8	A 透明細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	内:暗褐色 外:褐色	C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部内面横ナデ、体部内面不定方向のヘラ磨き、口縁部外面横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	2/5	床直No.32	輪積痕 漆仕上げ 剥離
6	土師器 壺	口径 13.8 器高 4.5	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	黒褐色	D: 口縁部は内傾後や直立する。体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.18	漆仕上げ 剥離
7	土師器 壺	口径 (12.5) 器高 (5.0)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ、底部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.21	輪積痕 漆仕上げ 剥離
8	土師器 壺	口径 13.6 器高 4.0	A 混和材が少ない。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は薄手で内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	完形	床直No.19	漆仕上げ
9	土師器 壺	口径 14.6 器高 7.3	A 白色細砂粒 赤色粗砂粒(鉄粒)。2~4 ³ /4大粗粒を含む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ後底部内面に一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	4/5	床直No.31	輪積痕 漆仕上げ 口縁端部にキザミ状の痕跡
10	土師器 壺	口径 13.6 器高 4.0	A 白色細砂粒。 焼成良好	内:褐色 外:暗褐色	D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.3	漆仕上げ 剥離
11	土師器 壺	口径 (12.8) 器高 (4.1)	A 白色細砂粒 赤色細砂粒(二次)。 焼成良好	乳白色	D: 小型。口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ。	9/10	床直No.25	輪積痕 漆仕上げ 剥離 摩耗
12	土師器 壺	口径 12.0 器高 3.5	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	D: 小型。口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部内面横方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	床直No.20	輪積痕 黒色処理 剥離
13	土師器 壺	口径 12.2 器高 4.2	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	E: 小型。口縁部は短く直立し、内面に弱い稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.16	輪積痕 黒色処理
14	土師器 壺	口径 16.0 器高 4.5	A 白色細砂粒 白色砂粒 半透明粗砂粒。赤色細砂粒(二次)を含む。 焼成良好	内:黒色 外:淡褐色	E: 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	口縁部から体部内面にかけて不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り。	4/5	床直No.22	輪積痕 漆仕上げ
15	土師器 壺	口径 14.8 器高 3.6	A 白色細砂粒 赤色細砂粒(二次)。 焼成良好	淡褐色	E: 口縁部は短く外傾し、体部外面に弱い稜を有する。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.12	輪積痕 漆仕上げ 摩耗
16	土師器 壺	口径 (14.4) 器高 4.3	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	E: 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ。	9/10	床直No.7	輪積痕 漆仕上げ 剥離
17	土師器 壺	口径 (14.4) 器高 (4.5)	A 白色細砂粒。 焼成良好	暗褐色	E: 口縁部は短く直立し、端部内面に稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.22	漆仕上げ 剥離

18	土師器 坏	口径 器高	14.6 4.0	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く立ち、内面に稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り、一部不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.8	漆仕上げ 黒斑
19	土師器 坏	口径 器高	14.2 4.1	A 白色砂粒 赤色粗粒(鉄粒)。 焼成良好	淡褐色	E : 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ後不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.11	輪積痕 黒斑
20	土師器 坏	口径 (16.5) 器高 (4.1)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面一定方向のヘラ磨き後粗い放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り、口縁部横方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	床直No.4	漆仕上げ 剥離	
21	土師器 坏	口径 (14.3) 器高 4.5	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	黒褐色	H : 口縁部はやや内湾し、体部は半球形。	口縁部から底部内面にかけて放射状のヘラ磨き後一部横方向のヘラ磨き、口縁部横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	2/3	床直No.2	輪積痕 漆仕上げ 剥離	
22	土師器 高坏	器高 (4.7)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	A2 : 裙部は「八」の字状に開く。	脚部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、裙部内外面ナデ。	脚部の 2/3	床直No.30	輪積痕	
23	土師器 小型甕	口径 (14.6) 器高 (13.1)	A 黑色砂粒 白色細 砂粒。 焼成良好	褐色	A : 口縁部は強く外反し、頸部外面下端に稜を有する。胴部に張りがある。	胴部内外面ヘラナデ、口縁部横ナデ。	2/3	竈No.6	輪積痕 煤付着 付着物 剥離	
24	土師器 甕	底径 8.4 器高 (32.2)	A 白色細砂粒 黒色砂粒。 2~5mm大粗粒を含む。 焼成良好	乳白色	A : 口縁部は緩やかに外湾し、頸部外面下端に稜を有する。胴部は球形。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り後粗いヘラ磨き、底部付近ナデ後上半にヘラ磨き、口縁部横ナデ。	4/5	床直No.1,2	輪積痕 黒斑付着物 剥離別作り	
25	土師器 甕	底径 9.5 器高 (18.9)	A 白色細砂粒 白色砂粒 透明細砂粒。 半透明砂粒を含む。 焼成良好	内:乳白色 外:橙褐色	A : 胴部は球形。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ磨き一部ハケメ。	1/3	床直No.27	輪積痕 煤付着 剥離別作り	
26	土師器 甕	口径 22.0 底径 8.0 器高 34.7	A 黑色砂粒 白色砂粒。 赤色粗砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	淡褐色	C1 : 大型。口縁部は外湾し、胴部に張りがない。平底。	胴部内面ヘラナデ後ヘラ磨き、胴部外面縦方向のヘラ削り、中位横方向のヘラ削り後全体にヘラ磨き、口縁部横ナデ。	9/10	床直No.12 竈No.5	輪積痕 黑斑付着物 剥離	
27	土師器 甕	口径 18.0 器高 (27.3)	A 黑色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	C1 : 口縁部は外傾し、やや長胴。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り後粗いヘラ磨き、口縁部横ナデ後外面粗いヘラ磨き。	9/10	竈No.9	輪積痕 黑斑 煤付着 別作り	
28	土師器 甕	口径 (21.6) 底径 6.0 器高 35.1	A 白色砂粒 黑色砂粒 黒色細砂粒。 赤色粗砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	内:乳白色 外:橙褐色	C2 : 口縁部は「く」の字を呈し、頸部外面下端に稜を有する。長胴。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面縦方向のヘラ削り、底部付近斜め方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/2	竈No.3	木葉痕(重痕) 付着物 剥離	
29	土師器 甕	口径 20.8 底径 6.2 器高 30.3	A 黑色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	橙褐色	D : 口縁部は外傾し、端部外面に稜を有する。胴部はすぼまる。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面上中位ヘラナデ、下位ヘラ削り、口縁部横ナデ。	9/10	床直No.2,34	輪積痕 黑斑別作り	
30	土師器 甕	口径 (22.2) 器高 (24.0)	A 白色細砂粒 黑色 細砂粒。 焼成良好	橙褐色	D : 口縁部は外傾し、端部外面及び頸部外面下端に稜を有する。胴部はすぼまる。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面上位横、斜め方向のヘラ削り、中位縦方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	2/5	竈No.4	付着物 剥離	
31	土師器 甕	口径 22.8 器高 (12.5)	A 白色砂粒 黑色細砂粒 白色細砂粒。 透明細砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	D : 口縁部は外湾し、端部に平坦面を有する。頸部外面下端に稜を有する。長胴。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/2	竈No.8	輪積痕 黑斑 煤付着 粘土付着	
32	土師器 甕	底径 5.4 器高 (17.0)	A 黑色砂粒 白色砂粒 黒色細砂粒。 赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	橙褐色	不明 : 胴部は緩やかにふくらみを持つ。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り後一部ヘラ磨き。	1/4	床直 No.2,6,9 竈	付着物 剥離	
33	土師器 甕	口径 26.4 底径 10.7 器高 32.4	A 白色細砂粒 白色砂粒 黒色砂粒。 赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	褐色	C : 口縁部は外湾し、端部に平坦面を有する。胴部はすぼまる。	胴部内面ナデ後ヘラ磨き、底部内面付近ナデ、底部内面ヘラ削り、胴部外面上中半縦方向のヘラ削り、下半横方向のヘラ削り後一部ヘラ磨き。	ほぼ完形	床直No.9	筒抜け 輪積痕 粘土付着	
34	須恵器 坏身	口径 8.9 器高 3.3	A 白色砂粒 白色細 砂粒。 焼成良好	青灰色	小型。薄手。口縁部は直線的に内傾し、体部外面に稜を有する。	内外面クロナデ、底部切り離し後回転ヘラ削り(右回り)。	完形	床直No.10	口クロ成形	

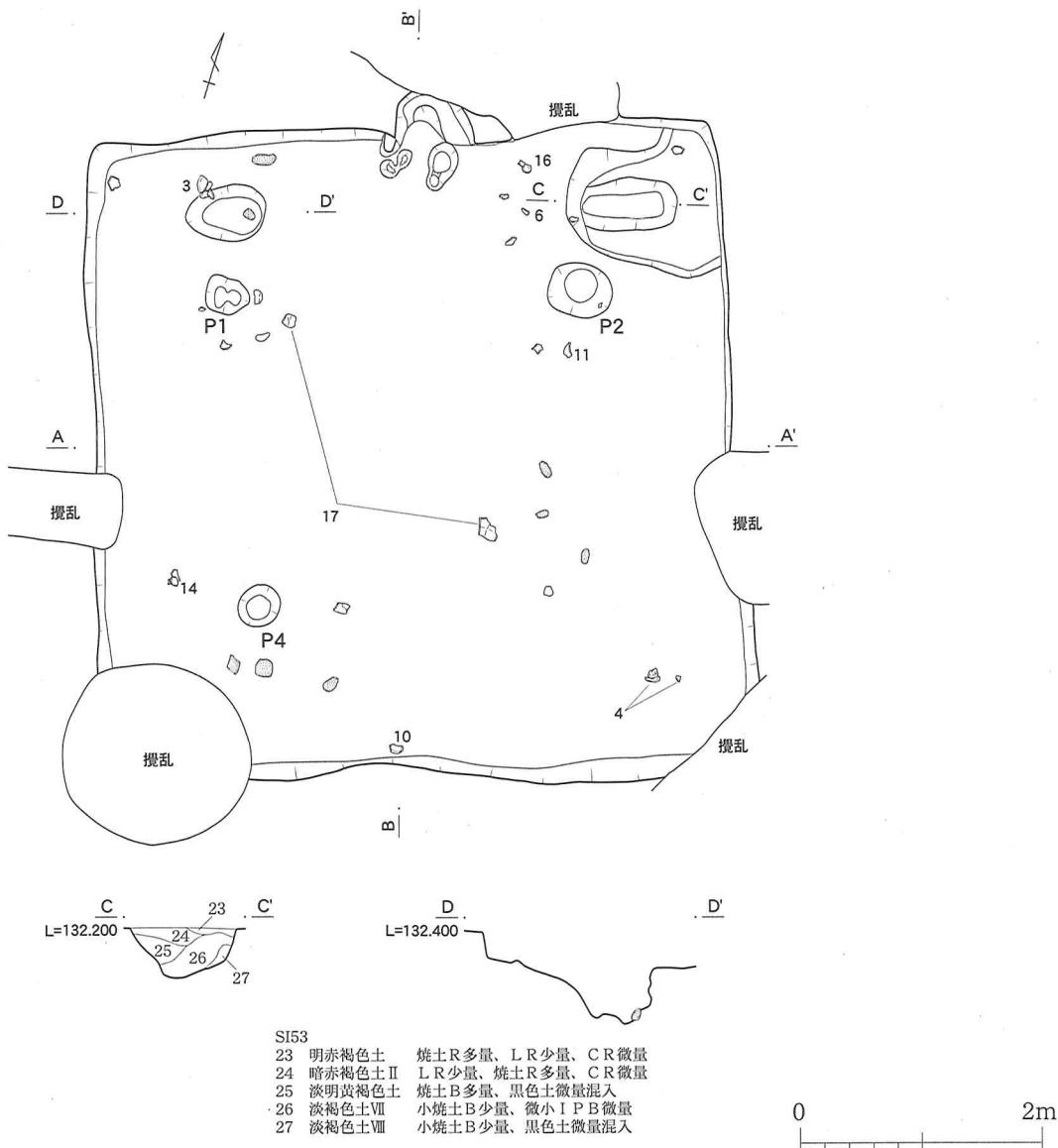
35	須恵器 甕	口径 (17.2) 器高 (4.2)	A 白色細砂粒 砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好	灰色	薄手。口縁部は外 湾後、端部は内傾 する。	内外面口クロナデ。	口縁部 の1/8	床直No.14	ロクロ成形
36	須恵器 甕		A 白色細砂粒。 焼成良好	青灰色		内面同心円の叩き後ナデ、外 面平行叩き。	破片	床直No.24	ロクロ成形 自然釉付着

SI53

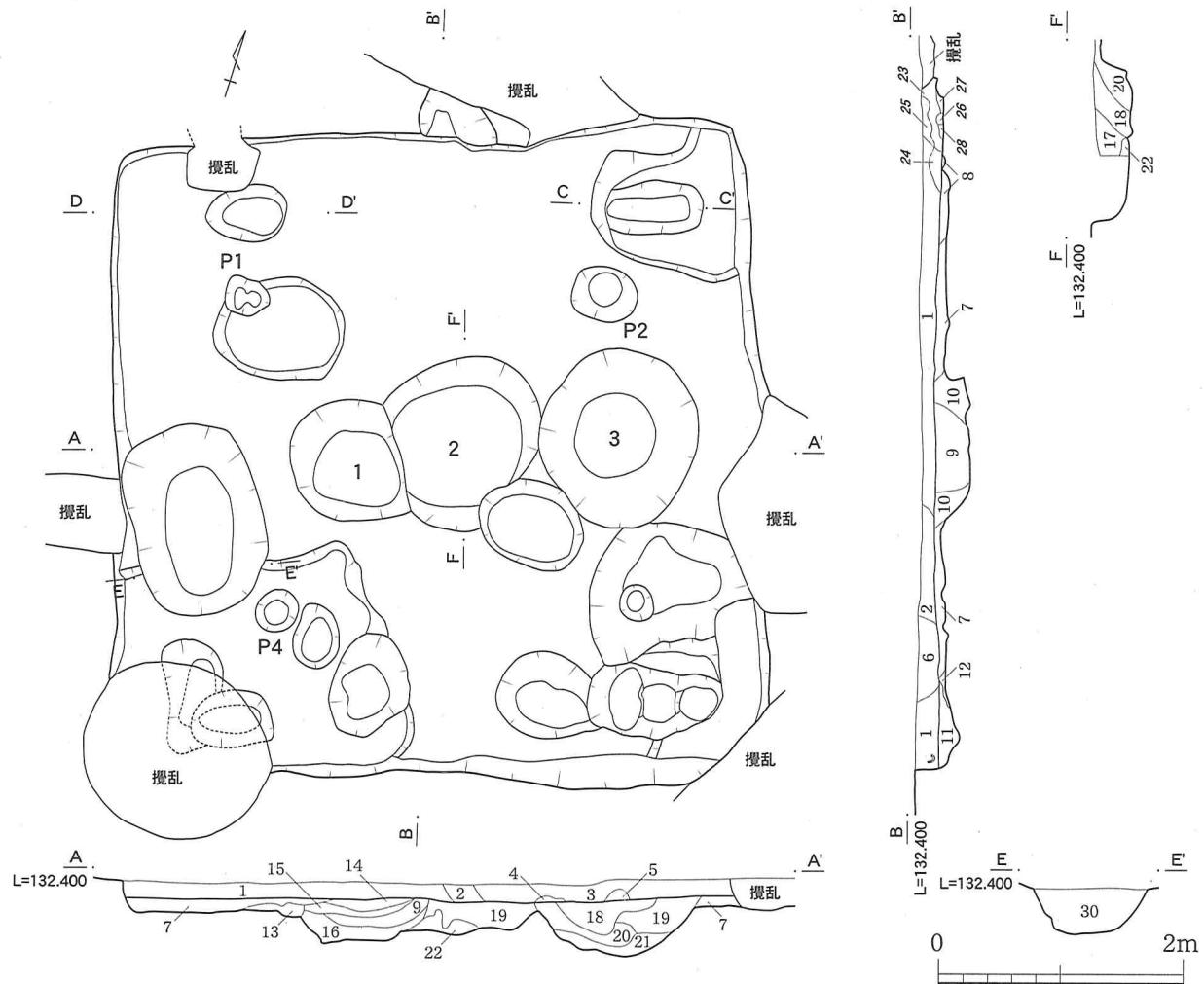
位置 ウ7F4杭付近。規模 東西5.2m×南北5.2m。主軸方向 N-20°-W 床面 平坦。壁 丸みをもつ。床下土坑 3ヵ所。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 2ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺12、鉢1、甕3、瓶1、須恵器甕破片1である。

第103表 SI53床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.10	0.90	0.35	円形	ほぼ平坦	大きく開きながら立ち上がる	土坑2と重複、土坑1が新しい
2	1.44	1.10	0.25	不整形	ほぼ平坦	やや開きながら立ち上がる	土坑3と重複、土坑3が新しい
3	1.45	1.25	0.45	円形	丸底	大きく開きながら立ち上がる	



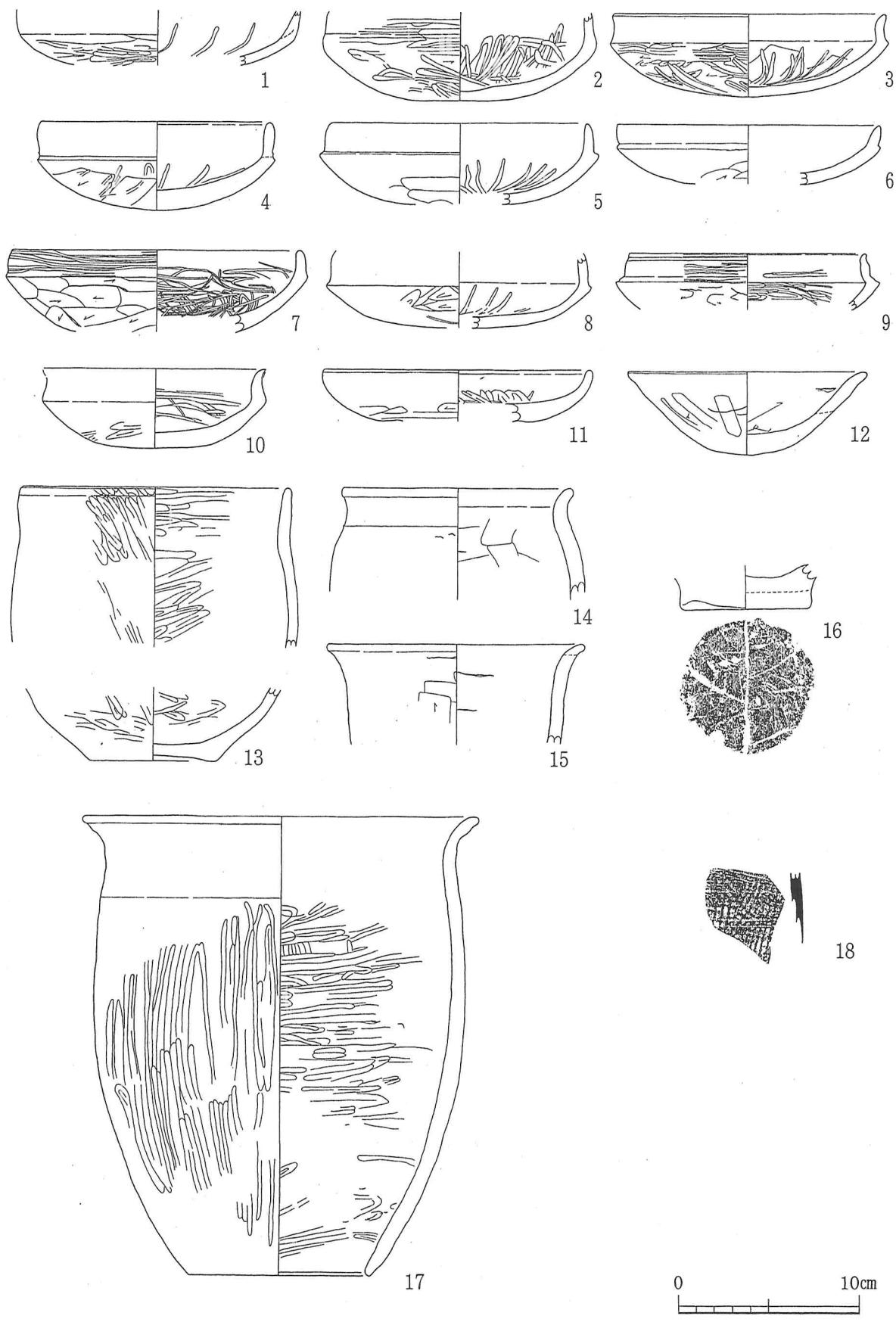
第222図 SI53断・遺物平面図



SI53

1 黑褐色土	小 I P B · L R 多量	16 赤褐色土	小焼土 B 多量、C 微量
2 暗黄褐色土	I P B 少量、L R 多量	17 淡褐色土 III	20 層より黒色土が少ない
3 暗褐色土	小 I P B 多量	18 淡褐色土 IV	L B 微量、微小 I P B 多量、I P B 少量、黑色土少量混入
4 暗黄褐色土 II	L R 多量、小 I P B 微量	19 淡褐色土 V	I P B · L B 少量、L R · 微小 I P B 多量、黑色土混入
5 暗褐色土 II	L R 多量、小 I P B 少量	20 暗淡褐色土	L B · I P B 微量、微小 I P B 少量、L R 少量、黑色土微量
6 黑褐色土 II	I P B 微量	21 淡褐色土 VI	L B 少量、小 I P B 微量、L R 多量
7 暗黄褐色土 III	L B · I P B 多量、黑色土混入	22 淡褐色土 VII	L B 多量、L L B · 小 I P B 少量、L R 多量、微小 S P B 微量、黑色土少量混入
8 暗赤褐色土	L R · 微小 I P B 多量、燒土 R 少量	28 淡褐色土 IX	小焼土 B 少量
9 淡褐色土	小 L B · L R · I P B 少量、S P B 微量均一混入	29 暗褐色土 V	L R 微量、小 L B 少量
10 暗黄褐色土 IV	L B · I P B 少量、S P B 微量、L R · 微小 I P B 少量、黑色土少量混入	30 暗黄褐色土 V	L R やや多量、小 L B 少量、微小 S P B · 小 I P B 微量
11 淡褐色土 II	微小 I P B · L R 多量	31 暗褐色土 VI	14 層より L R が少量
12 灰褐色土	砂岩 B 入りのローム	32 暗褐色土 VII	14 層より小 L B が多量
13 褐色土	L R 極めて多量、微小 I P B 少量	33 明黃褐色土	L R 主体、微小 I P B 微量
14 暗褐色土 III	L R 多量、微小 I P B 少量、小 I P B 微量	34 暗淡黃褐色土	L R 少量、L B · I P B やや多量、S P B 少量 (一括埋土)
15 暗褐色土 IV	14 層より燒土 R が少量混入		

第223図 SI53平・断面図



第224図 SI53出土遺物実測図

第104表 SI53土器観察表

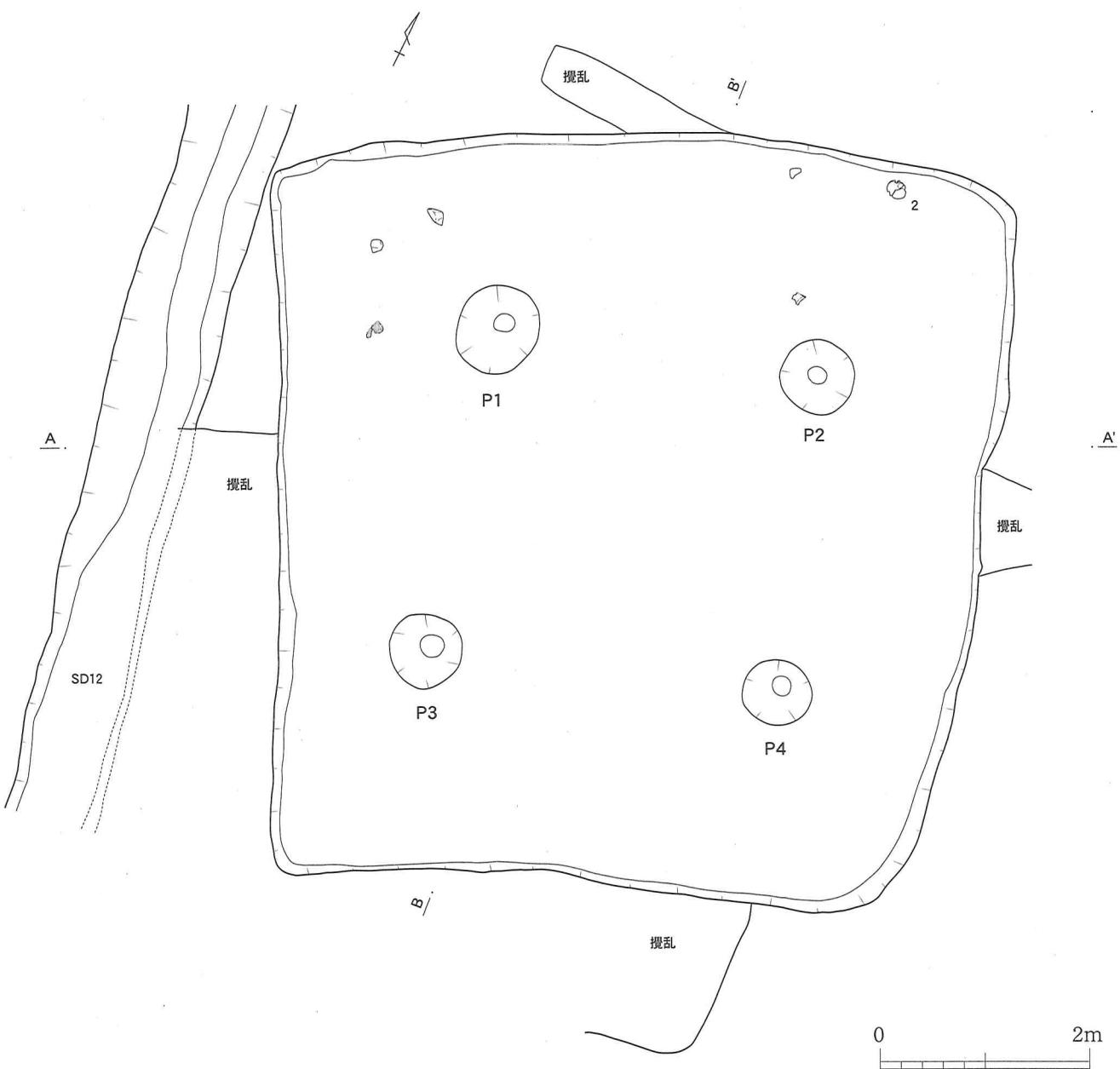
No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 (15.3) 器高 (3.0)	A 白色細砂粒。 焼成良好	黒褐色	B : 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ、体部内面放射状のヘラ磨き、体部外側ヘラ削り後ヘラ磨き。	1/7	埋土	漆仕上げ
2	土師器 壺	口径 (14.0) 器高 (4.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	乳白色	C : 口縁部は直立し、体部外面に弱い稜を有する。	口縁部横ナデ後外面横方向の ヘラ磨き、体部内面放射状の ヘラ磨き後不定方向のヘラ磨 き、体部外側ヘラ削り後不定 方向のヘラ磨き。	1/2	床下	摩耗
3	土師器 壺	口径 (14.9) 器高 4.5	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	淡褐色	C : 口縁部は直立 後外湾し、体部外 面に稜を有する。	口縁部横ナデ、体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外側ヘラ 削り後方向のヘラ磨き。	2/3	床直No.19	輪積痕 漆仕 上げ
4	土師器 壺	口径 (12.4) 器高 4.8	A 赤色砂粒(鉄 粒)。 焼成良好	橙褐色	C : 口縁部は直立し、端部内面に弱い稜を有する。体部外 面に稜を有する。丸底。	口縁部から体部内面にかけて 横ナデ後体部内面放射状の ヘラ磨き、体部外側ヘラ削り。	2/3	床直 No.11,20	漆仕上げ 剥 離 摩耗
5	土師器 壺	口径 (14.0) 器高 (4.4)	A 赤色砂粒(鉄粒) (二次)。 焼成良好	黒褐色	C : 口縁部は直立 後やや内傾し、体 部外側に稜を有す る。	体部内面から口縁部外側に かけて横ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外側ヘラ削 り。	1/5	埋土	漆仕上げ
6	土師器 壺	口径 (14.6) 器高 (3.2)	A 混和材が少ない。 焼成良好	乳白色	C : 扁平。口縁部 は短く外傾し、体 部外側に稜を有す る。	体部内面ナデ、口縁部から体 部内面にかけて横ナデ、体部 外側ナデ後ヘラ削り。	1/5	床直No.3	輪積痕
7	土師器 壺	口径 (15.5) 器高 (4.5)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 口縁部はやや 内傾し、体部外側 に稜を有する。	口縁部横ナデ後体部内面不 定方向のヘラ磨き、口縁部外側 横方向のヘラ磨き、体部外側 ヘラ削り。	1/3	貯蔵穴 床下	輪積痕
8	土師器 壺	口径 (13.6) 器高 (4.2)	A 赤色砂粒(鉄粒) (二次)を含む。 焼成良好	黒褐色	D : 口縁部は内傾し、 体部外側に稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ、体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外側ヘラ 削り後不定方向のヘラ磨き。	1/5	埋土	漆仕上げ
9	土師器 壺	口径 (13.0) 器高 (3.1)	A 白色細砂粒 白色 砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	黒褐色	D : 口縁部は内 傾し、端部は内外 面に稜を有する。	体部内面横方向のヘラ磨き、 体部外側ヘラ削り、口縁部横 ナデ後横方向のヘラ磨き。	1/10	埋土	輪積痕 漆仕 上げ
10	土師器 壺	口径 (12.0) 器高 4.3	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	褐色	D : 小型。口縁部 は内傾後外湾し、 体部外側に稜を有す る。丸底。	口縁部横ナデ後内面一部 へラ磨き、体部内面不定方向の ヘラ磨き。	1/3	床直No.12	摩耗
11	土師器 壺	口径 (14.4) 器高 (2.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~4 ³ ,大粗 粒を含む。 焼成良好	橙褐色	E : 扁平。口縁部 は短く立ち、端部内 面に弱い稜を有す る。体部外側に 弱い稜を有する。	口縁部横ナデ、体部内面放射 状のヘラ磨き後一部横方向の ヘラ磨き、体部外側ヘラナデ 後底部ヘラ削り。	1/3	床直No. 7	黒斑
12	土師器 壺	口径 (13.2) 器高 4.5	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~5 ³ ,大粗 粒 赤色砂粒(鉄粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	その他：口縁部は 「ハ」の字状に開く。 丸底。	体部内面ヘラナデ、口縁部横 ナデ、体部外側ナデ後一定方 向のヘラ削り、底部不定方向 のヘラ削り。	1/2	埋土	輪積痕
13	土師器 鉢	口径 (14.2) 底径 (6.8) 器高 [15.0]	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	内:乳白 色 外:橙褐色	B : 体部は張りが なく、口縁部は直 立する。	口縁部内面横方向のヘラ磨 き、体部内面ヘラ磨き、口縁 部外側から体部にかけて斜め 方向のヘラ磨き、底部外側ヘ ラ削り後横方向のヘラ磨き。	1/6	床下	
14	土師器 小型甕	口径 12.4 器高 (6.1)	A 黒色細砂粒。赤色 砂粒(鉄粒)を含 む。 焼成良好	内:褐色 外:橙褐色	C1 : 口縁部は外 湾し、頸部外側下 端に稜を有する。	胴部内外ヘラナデ、口縁部 横ナデ。	1/5	床直No.14	輪積痕
15	土師器 小型甕	口径 (14.0) 器高 (5.4)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好	橙褐色	D : 口縁部は外湾 し、端部外側に稜 を有する。	胴部内面ナデ、胴部外側ヘラ 削り、口縁部横ナデ。	口縁部 破片	床下	輪積痕 煤付 着
16	土師器 甕	底径 (7.0) 器高 (2.4)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。白色砂粒。 赤色砂粒(鉄粒)を含 む。 焼成良好	褐色	不明：平底。	底部内外面ナデ。	底部	床直No.2	木葉痕
17	土師器 甕	口径 (21.1) 底径 (9.8) 器高 25.0	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 半透明砂粒。 2~5 ³ ,大粗粒を含 む。 焼成良好	淡褐色	C : 口縁部は短く 外湾し、端部外側 に稜を有する。長 胴で底部はすぼま る。	胴部内面ナデ後ヘラ磨 き、口縁部横ナデ、胴部外側 横ナデ後ヘラ磨き、底部外側 ナデ。	1/3	床直No.9,15	筒抜け 輪積 痕 煤付着
18	須恵器 甕		A 白色細砂粒。赤色 砂粒(二次)を含 む。 焼成良好	青灰色		外面平行叩き。	破片	床直	

SI54

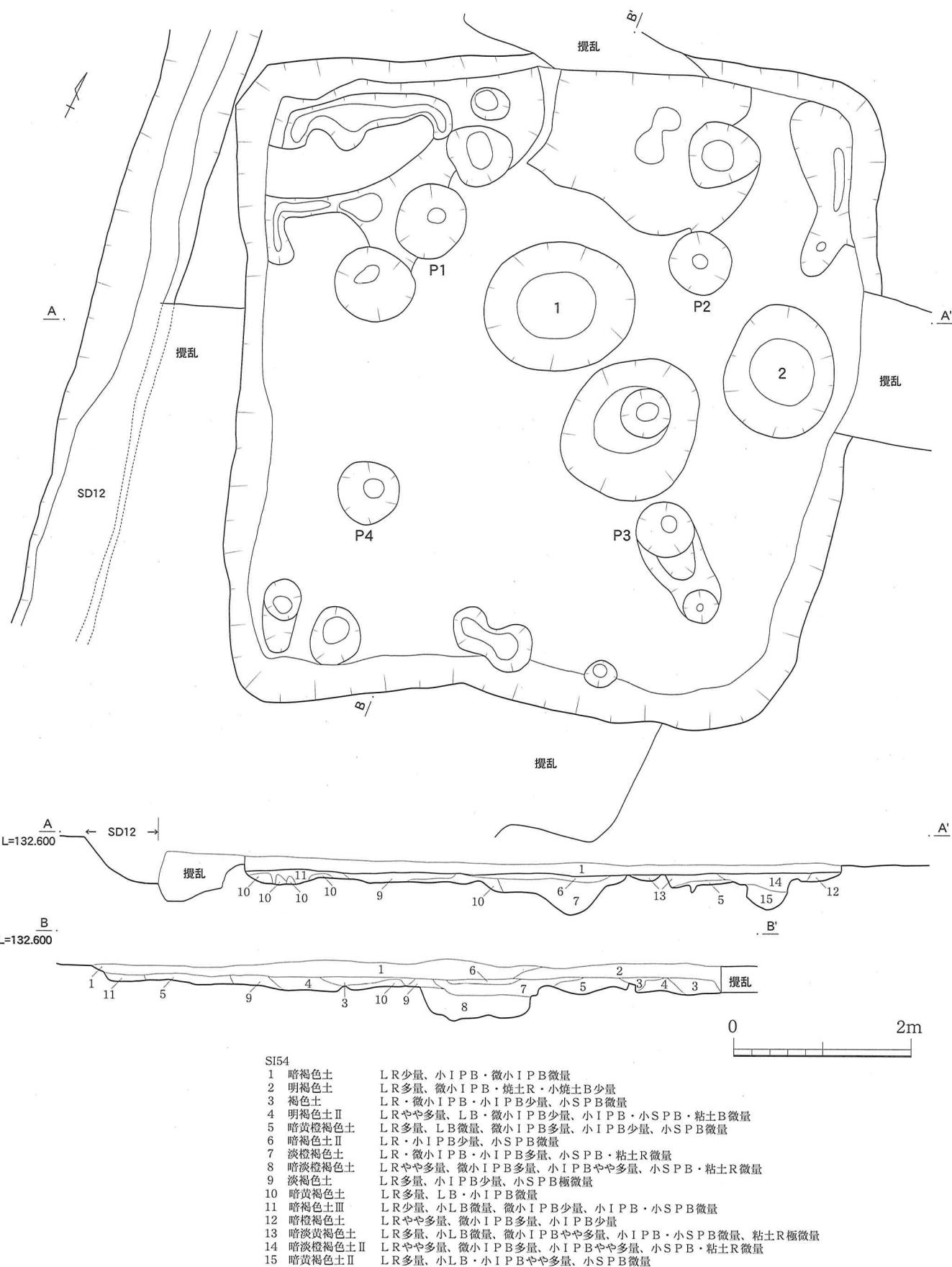
位置 工3F1杭付近。規模 東西6.9m×南北7.2m。主軸方向 N-24°-W 床面 平坦。壁 ほぼ垂直。床下土坑 2基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 無。カマド 無。遺物 実測可能な遺物は、土師器壊1、鉢1、ミニチュア土器1である。

第105表 SI54床下土坑一覧表

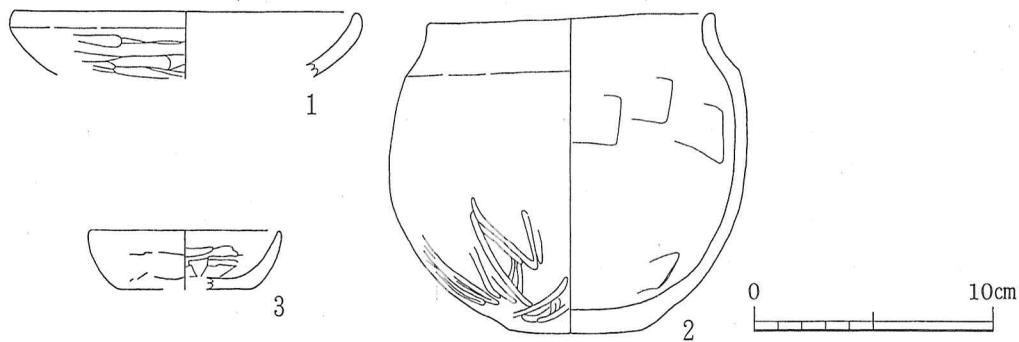
No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.70	1.45	0.42	楕円形	丸底	大きく開きながら立ち上がる	
2	1.50	1.20	—	円形			



第225図 SI54遺物平面図



第226図 SI54平・断面図

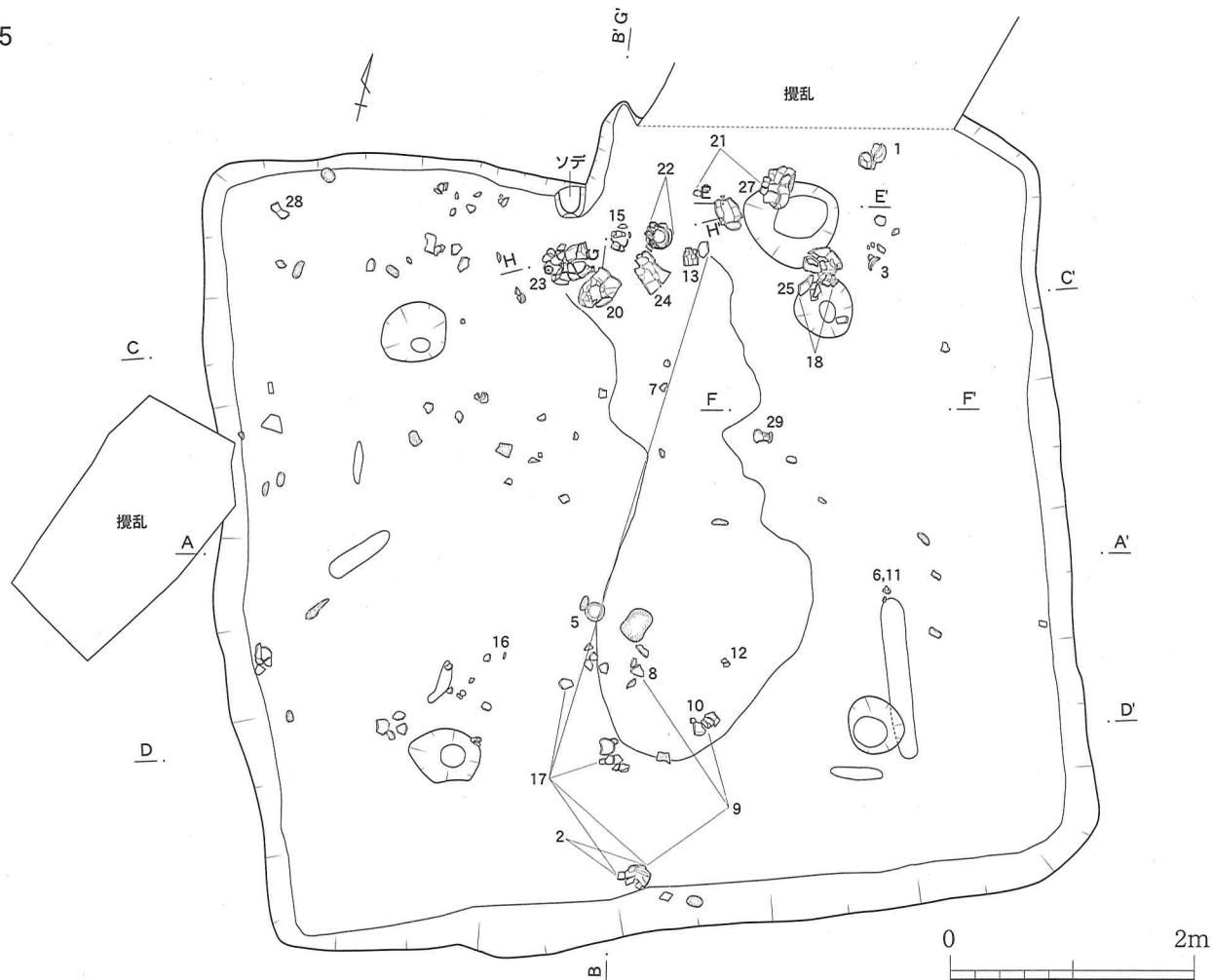


第227図 SI54出土遺物実測図

第106表 SI54土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 (14.1) 器高 (2.7)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は丸み があり内湾気味に 立ち上がる。体部 外面に弱い稜を有 する。	体部内面から口縁部外面にか けて横ナデ、体部外面ヘラ削 り。	1/10	埋土	漆付着
2	土師器 鉢	口径 11.7 底径 5.5 器高 13.2	A 黒色砂粒 黒色細 砂粒。 焼成良好	乳白色	A : 口縁部は内傾 後直立する。体部 は球形。	体部内面ヘラナデ、体部外面 ヘラ削り、底部付近ヘラ削り 後体部下半縦方向のヘラ磨 き、口縁部横ナデ。	9/10	床直No.2	黒斑
3	土師器 ミニチュ ア土器	口径 (7.8) 底径 (5.6) 器高 2.4	A 白色細砂粒を含 む。 焼成良好	淡褐色	C : 薄手。底部か ら口縁部にかけて 外傾する。平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面 指ナデ。	1/3	埋土	輪積痕

SI55

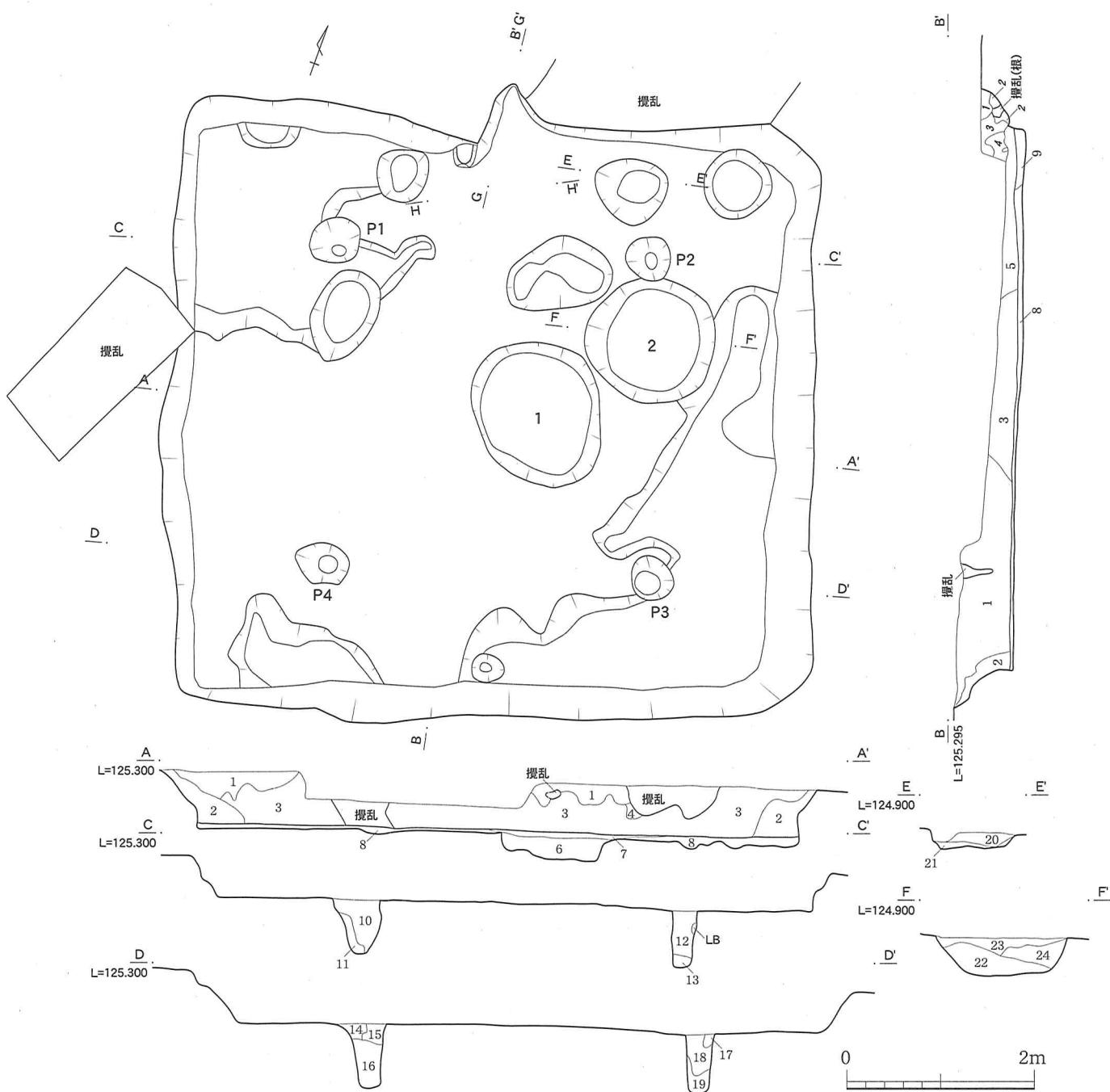


第228図 SI55出土遺物平面図

位置 ア8F 6杭付近。規模 東西6.9m×南北6.4m。主軸方向 N-16°-W 床面 平坦。壁 壁面に段がありやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺10、手捏土器1、高壺1、鉢1、甕12、瓶3、須恵器高壺1である。

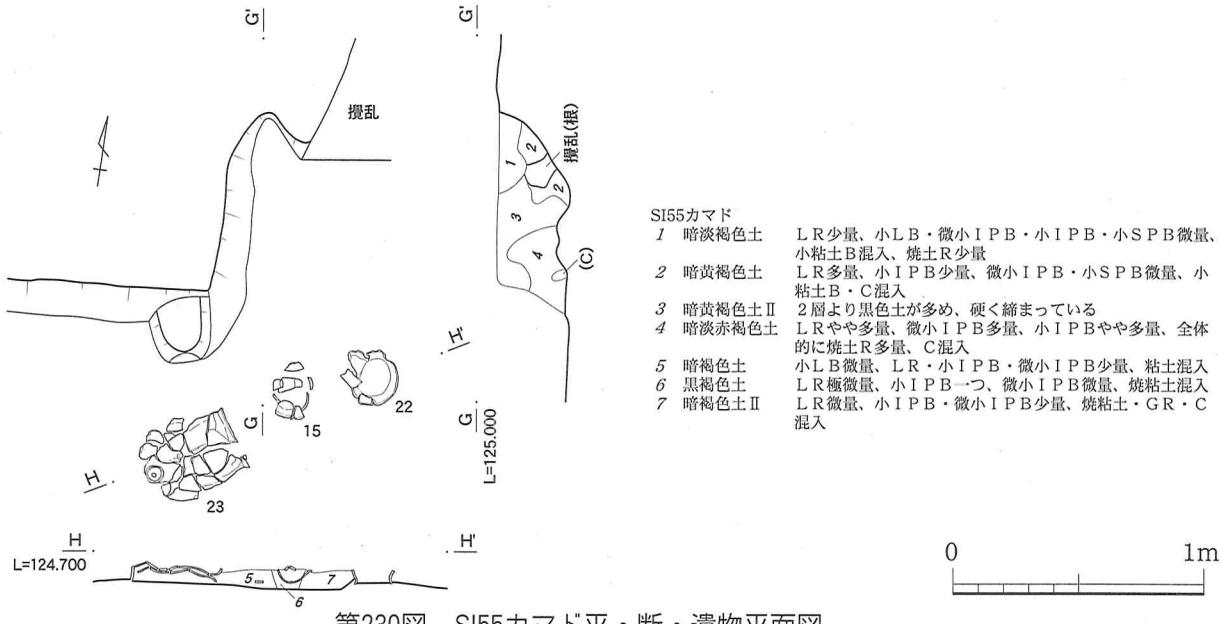
第107表 SI55床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.65	1.35	0.29	円形	ほぼ平坦	大きく開きながら立ち上がる	
2	1.37	1.30	張床なし	円形			

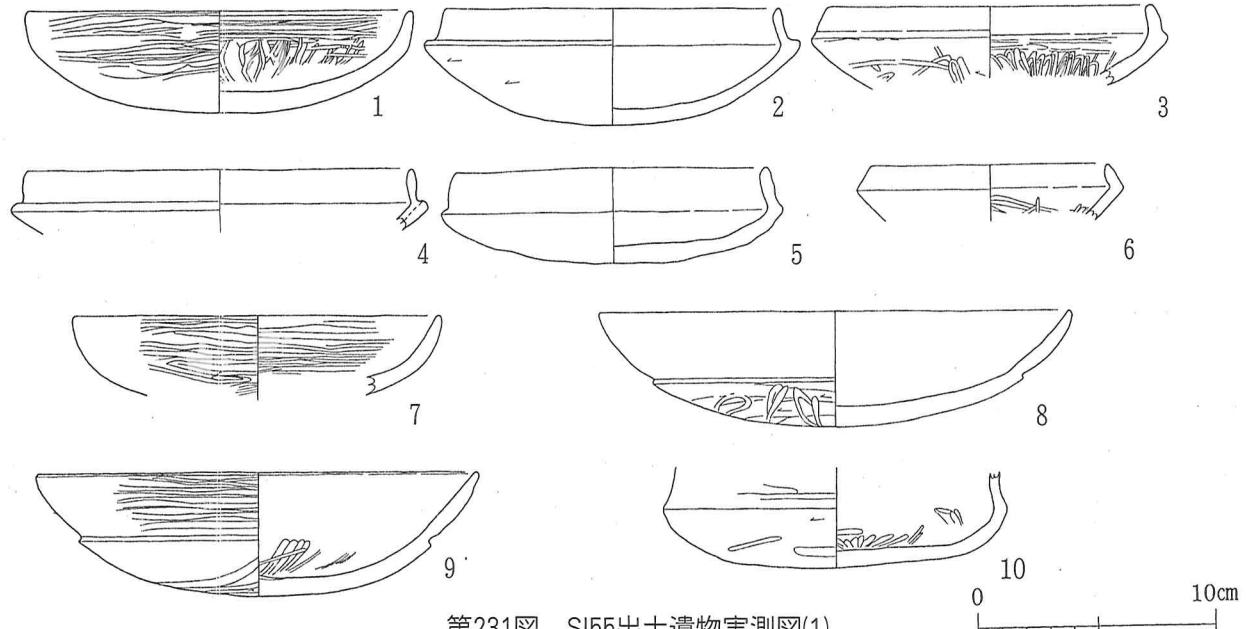


第229図 SI55平・断面図

SI55	L R・微小 I P B・小 I P B・小 S P B 微量	13 暗黄褐色土 V	全体的にローム、黒色土混入
1 暗褐色土	L R微量、微小 I P B や多量、小 I P B・小 S P B 微量、C混入	14 暗黄褐色土 VI	全体的にローム、小 I P B 少量、微小 I P B 微量
2 暗橙褐色土	L Rや多量、微小 I P B・小 I P B 微量、S P B 极微量	15 暗褐色土 V	L B・L R 少量、I P B 一つ、小 I P B 少量、微小 I P B 少量、微小 S P B 极微量
3 暗黄褐色土	3 層より L R がやや多量、小 I P B 大きめ、S P B 极微量	16 暗黄褐色土 VII	14 層より ロームが多い、小 I P B・微小 I P B 极微量
4 暗黄褐色土 II	小 L B 多量、小 I P B 少量、微小 I P B 微量、焼土 R 多量	17 黒褐色土	全体的に黑色土、L R・小 I P B 少量、微小 I P B 极微量
5 褐色土	小 I P B 少量、L R 多量、微小 S P B 微量、L B 少量	18 暗褐色土 VI	小 L B 一つ、L R やや多量、I P B 一つ、小 I P B・微小 I P B 微量
6 明黄褐色土	8 層の黒色土の比率が多くなる（張床で土間）	19 暗黄褐色土 IV	全体的にローム、小 I P B 少量、微小 I P B 极微量
7 暗褐色土 II	2~3 cm 大の L B・L R・I P B・微小 I P B 多量、S P B 微量、	20 暗褐色土 VII	小 I P B・微小 I P B・微小 S P B・L R 少量、黒色土や多量
8 暗黄褐色土 III	黒色土混入（張床）	21 暗褐色土 VIII	20 層より L R が多い、L B やや多量
9 暗橙灰褐色土	L R 少量、微小 I P B 多量、小 I P B・CR・粘土 R 少量、微小 S P B 微量、黒色土混入、焼土 R 微量	22 明黄褐色土 II	L R・小 I P B 少量、微小 S P B 微量、黒色土少量
10 暗褐色土 III	L B やや多量、小 L B 少量、L R やや多量、I P B・小 I P B・微小 I P B 少量、S P B 微量、微小 S P B 极微量、GR 混入	23 暗褐色土 IX	微小 I P B 少量、L R 微量、小 I P B 少量、L B 微量
11 暗黄褐色土 IV	全体的にローム、小 I P B 少量、微小 I P B 微量、GR 混入	24 暗淡黄褐色土	小 I P B やや多量、L R 少量、微小 S P B 极微量
12 暗褐色土 IV	小 L B 少量、L R やや多量、小 I P B・微小 I P B 少量、S P B 微量、微小 S P B 极微量		



第230図 SI55カマド平・断・遺物平面図

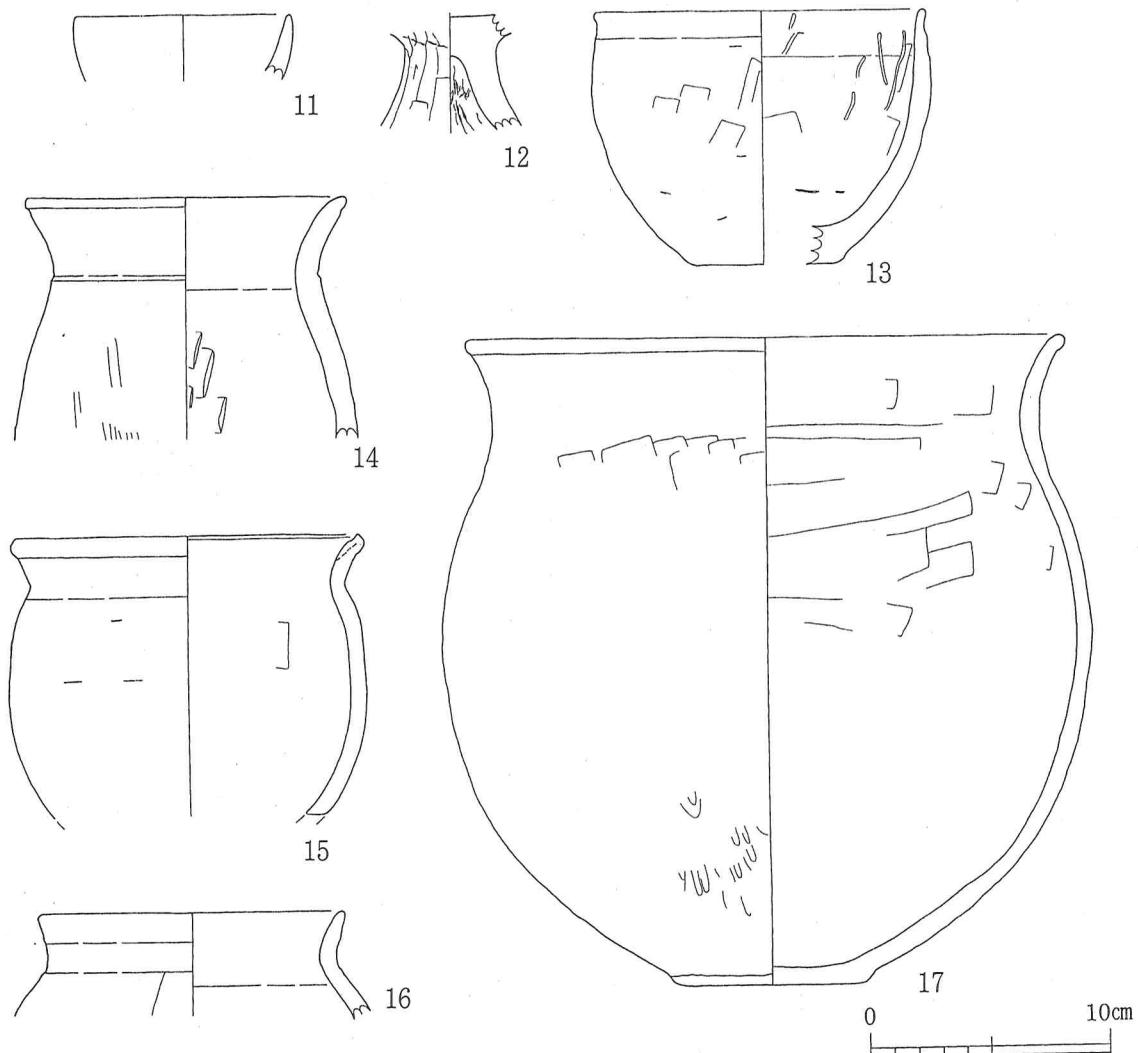


第231図 SI55出土遺物実測図(1)

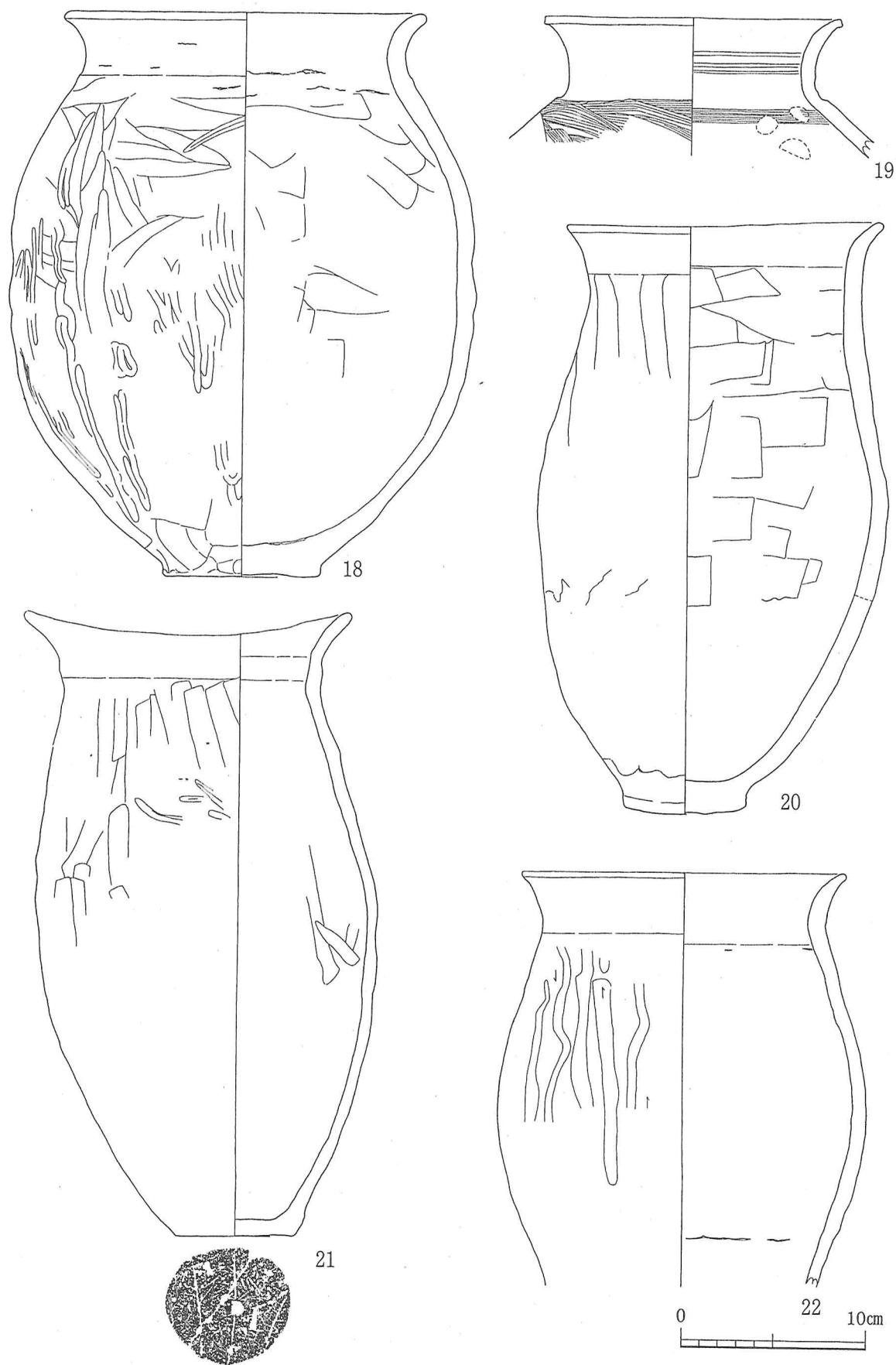
第108表 SI55土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 15.8 器高 4.2	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	黒色	C : 口縁部は直立する。丸底。	体部内面へラ磨き、体部外側へラ削り後粗い不定方向のへラ磨き、口縁部横ナデ後内外面横方向のへラ磨き。	ほぼ完形	床直No.43	黒色処理
2	土師器 壺	口径 13.8 器高 4.8	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は内傾する。体部外側に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ、体部外側へラ削り、口縁部横ナデ。	3/4	床直 No.89,90	漆仕上げ 剥離

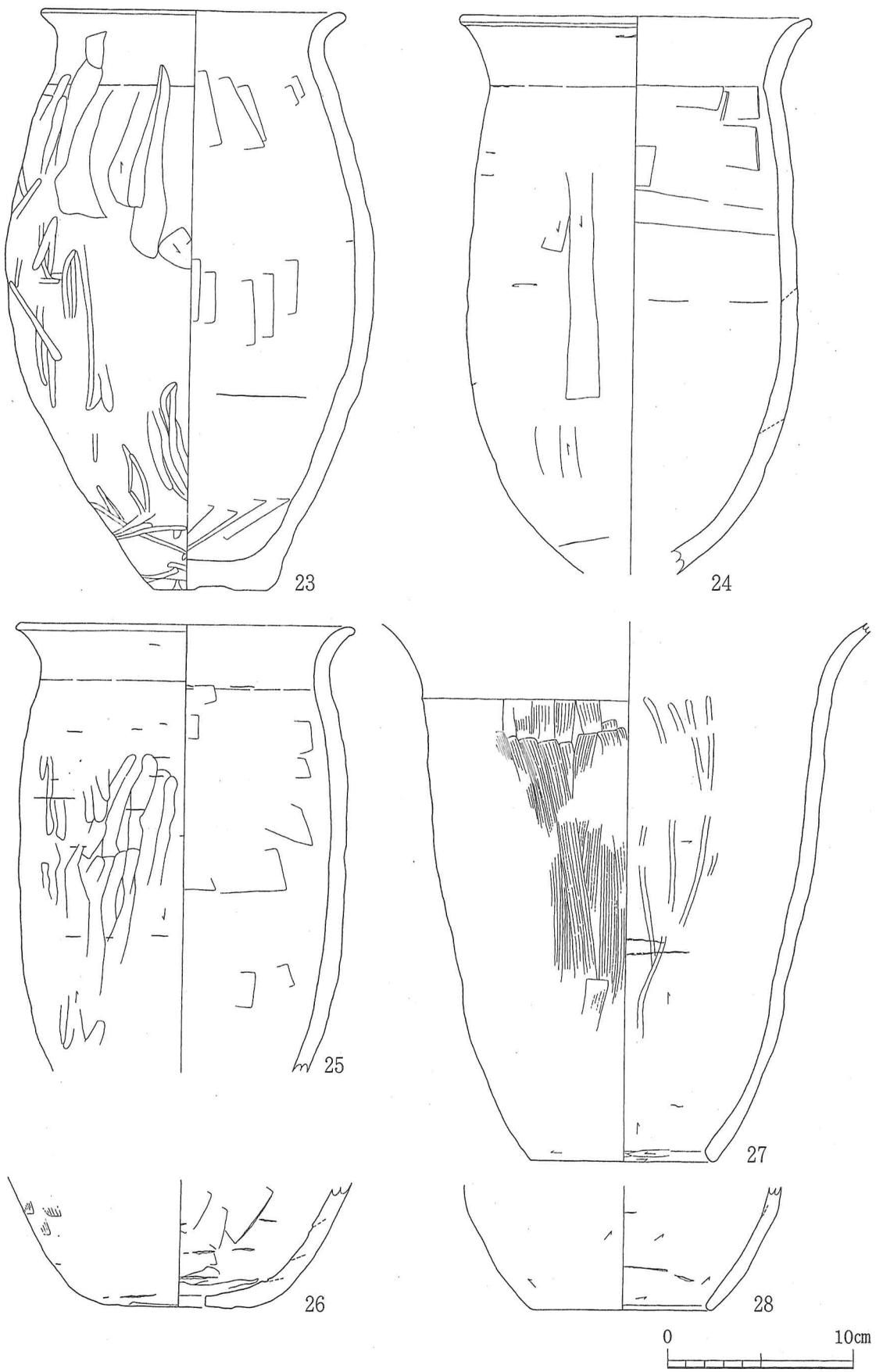
3	土師器 坏	口径 (13.6) 器高 (3.4)	A 白色細砂粒 黑色 細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は内傾する。体部外面に 稜を有する。	体部内面一定方向、放射状の ヘラ磨き、体部外面不定方向 のヘラ磨き、口縁部横ナデ後 外面横方向のヘラ磨き。	1/6	床直No.39	輪積痕
4	土師器 坏	口径 (15.8) 器高 (2.6)	A 黒色細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は内傾する。体部外面に ナデによる明瞭な 稜を有する。	体部外面ナデ後ヘラ削り、口 縁部横ナデ後外面下端に3ミリ 幅の工具による強いヘラナ デ。	口縁部 の1/8	埋土	
5	土師器 坏	口径 12.9 器高 3.9	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D : 口縁部は内傾する。体部外面に 稜を有する。丸 底。	体部内面ナデ、口縁部横ナ デ。	ほぼ完 形	床直No.80	漆仕上げ 剥 離
6	土師器 坏	口径 (9.8) 器高 (2.3)	A 白色細砂粒 黑色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D : 小ぶりで薄 手。口縁部は直線 的に内傾する。体 部外面に稜を有す る。	体部内面ナデ後ヘラ磨き、体 部外面ナデ、口縁部横ナデ。	1/6	床直No.35	黒斑
7	土師器 坏	口径 (15.0) 器高 (3.3)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	暗褐色	E : 口縁部は短く 立つ。	口縁部横方向のヘラ磨き、体 部内外面不定方向のヘラ磨 き。	1/12	床直No.71	
8	土師器 坏	口径 19.6 器高 4.8	A 白色細砂粒 黑色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	F : 大ぶりで、口 縁部は内湾し、外 傾しながら大きく 開く。体部外面に 稜を有する。丸 底。	体部内面ナデ後一定方向のヘ ラ磨き、体部外面ヘラ削り後 一定方向のヘラ磨き、口縁部 横ナデ。	3/4	床直No.82	
9	土師器 坏	口径 18.0 器高 5.1	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	F : 大ぶりで、口 縁部は内湾し、外 傾後大きく開く。 体部外面に稜を有 する。丸底。	体部内面一定方向のヘラ磨 き、体部外面ヘラ削り後一部 ヘラ磨き、口縁部横方向のヘ ラ磨き。	9/10	床直 No.82,86,89 ,90	剥離
10	土師器 坏	口径 (13.4) 器高 (4.2)	A 白色細砂粒 白色 砂粒。金雲母を含 む。 焼成良好	暗褐色	G : 口縁部は内傾 する。体部外面に 稜を有する。平 底。	体部内面放射状のヘラ磨き、 体部外面ヘラ削り後粗いヘラ 磨き、口縁部横ナデ。	4/5	床直No.86	漆仕上げ 金 雲母を含む。



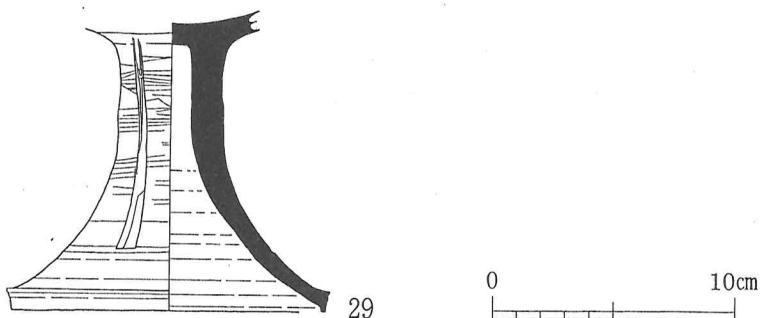
第232図 SI55出土遺物実測図(2)



第233図 SI55出土遺物実測図(3)



第234図 SI55出土遺物実測図(4)



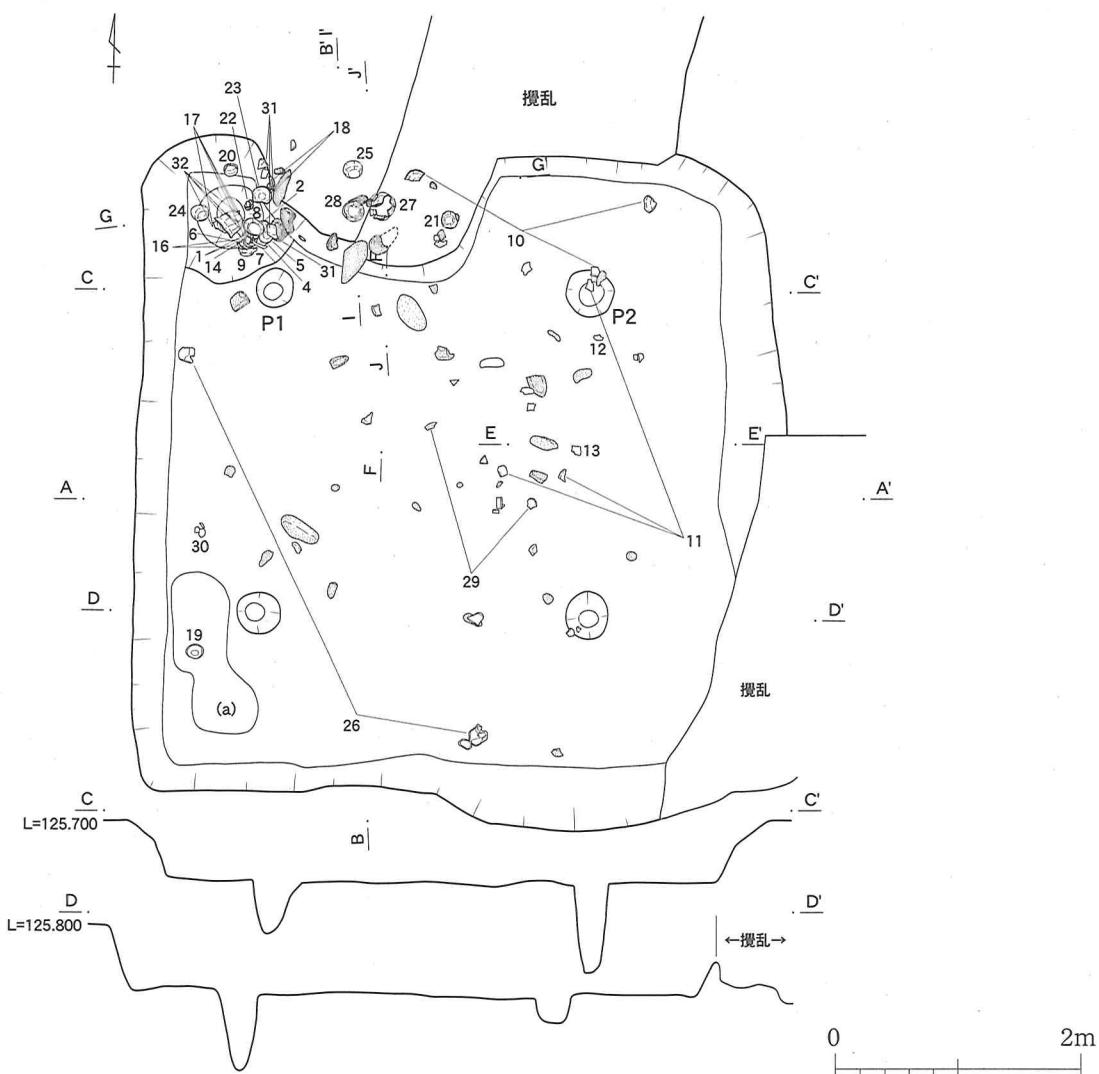
第235図 SI55出土遺物実測図(5)

11	土師器 手捏土器	口径 (8.8) 器高 (2.7)	A 白色細砂粒。赤色粗砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	内:黒色 外:暗褐色	やや厚手。口縁部は水平で、体部外側は凹凸している。	体部内外面ナデ、口縁部横ナデ。	1/8	床直No.35	黒色処理
12	土師器 高壺	器高 (4.8)	A 白色細砂粒。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白色	A2: 裙部は「ハ」の字状に開く。	壺底部内面ヘラ磨き、壺底部から脚部外側ヘラ削り。	壺底部～脚上部	床直No.65	
13	土師器 鉢	口径 (13.5) 器高 10.5	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	橙褐色	B : 小型で口縁部はほぼ直立し、底部は厚みがある平底。	体部内外面ヘラナデ、口縁部横ナデ。	1/3	床直No.69	輪積痕
14	土師器 小型甕	口径 (13.0) 器高 (10.0)	A 白色細砂粒 透明細砂粒 黒色細砂粒。 白色砂粒を含む。 焼成良好	褐色	A : 小型。口縁部は外反し、頸部外側下端に稜を有する。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ハケメ、口縁部横ナデ。	1/8	埋土	付着物
15	土師器 小型甕	口径 (14.0) 器高 (11.5)	A 白色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好	赤褐色	C1: 小型。口縁部は外傾し、端部内面につまみ上げる。	胴部内外面ヘラナデ、口縁部横ナデ。	1/4	竈No.2	輪積痕 煤付着 粘土付着 剥離
16	土師器 小型甕	口径 (12.2) 器高 (4.1)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 黒色砂粒。 赤色粗粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	褐色	C1: 小型。口縁部は直線的に外傾し、端部丸くおさめる。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	口縁部の1/3	床直No.64	口縁端部黒色
17	土師器 甕	口径 (25.0) 底径 8.0 器高 26.8	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好	褐色	A : 口径は大きく、口縁部は緩やかに外傾し、端部丸くおさめる。外面に稜を有する。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面上半ヘラナデ、下半ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	2/3	床直No.49,78,84,89,90	煤付着 黑斑剥離
18	土師器 甕	口径 (18.8) 底径 8.4 器高 30.0	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒。 2~5 ³ 大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	A : 口縁部は外湾し、端部丸くおさめる。頸部外面下端に稜を有する。胴部は球形。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面上半ヘラナデ後ヘラ磨き、下半ヘラ削り後一部ヘラ磨き、底部付近横方向のナデ、口縁部横ナデ。	2/3	床直No.45,67	輪積痕 付着物 剥離 煤付着 黑斑 別作り
19	土師器 甕	口径 (16.0) 器高 (7.3)	A 黒色細砂粒 白色砂粒。 赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	淡褐色	B : 口縁部は外湾し、端部外面に面が形成。頸部外面下端に稜を有する。	胴部内面ナデ後ハケメ、胴部外面ハケメ、口縁部横ナデ。	口縁部の1/2	床下土坑	
20	土師器 甕	口径 17.1 底径 6.4 器高 31.7	A 白色砂粒 白色細砂粒 黒色細砂粒。 2~7 ³ 大粗粒を含む。 焼成良好	内:灰褐色 外:淡褐色	C1: 口縁部は緩やかに外傾し、端部丸くおさめる。長胴。凹底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面上半ヘラナデ後ヘラ削り、中下半ヘラナデ、口縁部横ナデ。	2/3	床直No.53	輪積痕 黑斑 粘土付着 別作り
21	土師器 甕	口径 (17.0) 底径 6.4 器高 33.3	A 白色細砂粒 白色砂粒 黒色細砂粒。 2~6 ³ 大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	C1: 口縁部は緩やかに外傾する。長胴。平底。	胴部内外面ヘラナデ、胴部内面接合部斜め方向のヘラ削り、胴部外面一部ヘラ削り、底部付近横方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	3/4	床直No.46,68	輪積痕 木葉痕 剥離 煤付着 付着物 別作り 歪み有り
22	土師器 甕	口径 17.4 器高 (22.0)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 白色砂粒。 透明細砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1: 口縁部は緩やかに外湾する。長胴。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/3	床直No.51 竈No.3	輪積痕 黑斑 剥離 別作り
23	土師器 甕	口径 16.0 底径 6.0 器高 30.5	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒。 2~5 ³ 大粗粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1: 口縁部は短く「く」の字状に外傾する。長胴。凹底。	胴部内外面ヘラナデ一部ヘラ削り、胴部外面下半斜め方向のヘラ磨き、底部付近横方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	完形	竈No.1	輪積痕 付着物 粘土付着 別作り
24	土師器 甕	口径 18.6 器高 (29.4)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 白色砂粒。 赤色粗砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	褐色	C1: 口縁部は外傾する。長胴。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り後一部ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	3/5	床直No.70	輪積痕 煤付着 剥離 付着物 別作り

25	土師器 甕	口径 (17.4) 器高 (23.7)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は外湾 する。長胴。	胴部内面ナデ、胴部外面ヘラ 削り後ヘラ磨き、口縁部横ナ デ。	1/6	床直No. 67	輪積痕 別作 り
26	土師器 瓶	底径 (8.0) 器高 (6.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成やや良好	黄橙色	A3 : 胴部下半丸 みを持ち立ち上がる。	胴部内外面ヘラナデ。	底部の 1/2~胴 部下半 一部	埋土	単孔 輪積痕 黒斑
27	土師器 瓶	底径 (9.8) 器高 (28.2)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。赤色砂粒(鉄 粒)を含む。 焼成良好	淡褐色	C : 口縁部は緩や かに外傾し、頸部 外面下端に稜を有 する。胴部は緩や かにすぼまる。	胴部内面ヘラ削り後ヘラ磨 き、胴部外面上中位縦方向の ハケメ、下位ナデ、底部付近 横方向のヘラ削り、面取り、 口縁部横ナデ。	1/8	床直No. 46	簡抜け 輪積 痕 黒斑 煤付 着
28	土師器 瓶	底径 (9.6) 器高 (6.5)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好	淡褐色	C : 底部から胴部 は外傾する。	胴部内面下半ヘラ削り、胴部 外面下半ヘラ削り後ナデ、一 部ハケメ。	底部の 1/3	床直No. 1	簡抜け 輪積 痕 黒斑
29	須恵器 高坏	裾径 (13.0) 器高 (12.4)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	灰色	脚部は長脚で裾部 はラッパ状に開く。三ヶ所に透か し。	ロクロナデ。	坏底部 ～裾部 の1/2	床直No. 30	ロクロ成形

SI56

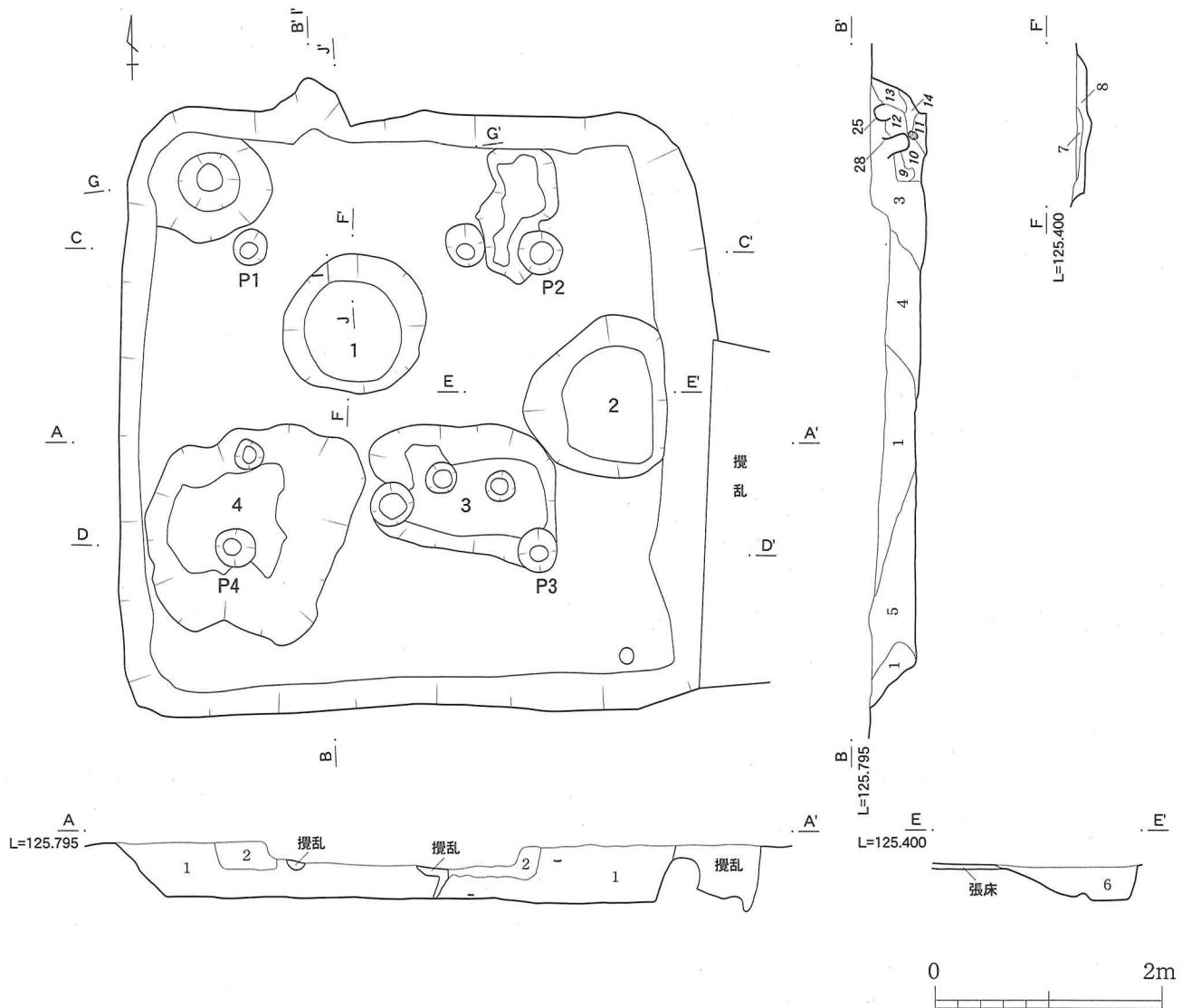
位置 ア8F8杭付近。規模 東西5.2m×南北5.3m。主軸方向 N-2°-E 床面 ほぼ平坦。壁 壁面に段がありやや開きながら立ち上がる。床下土坑 4基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏23, 塚1, 鉢1, 甕4, 甑2, 台付甕1である。



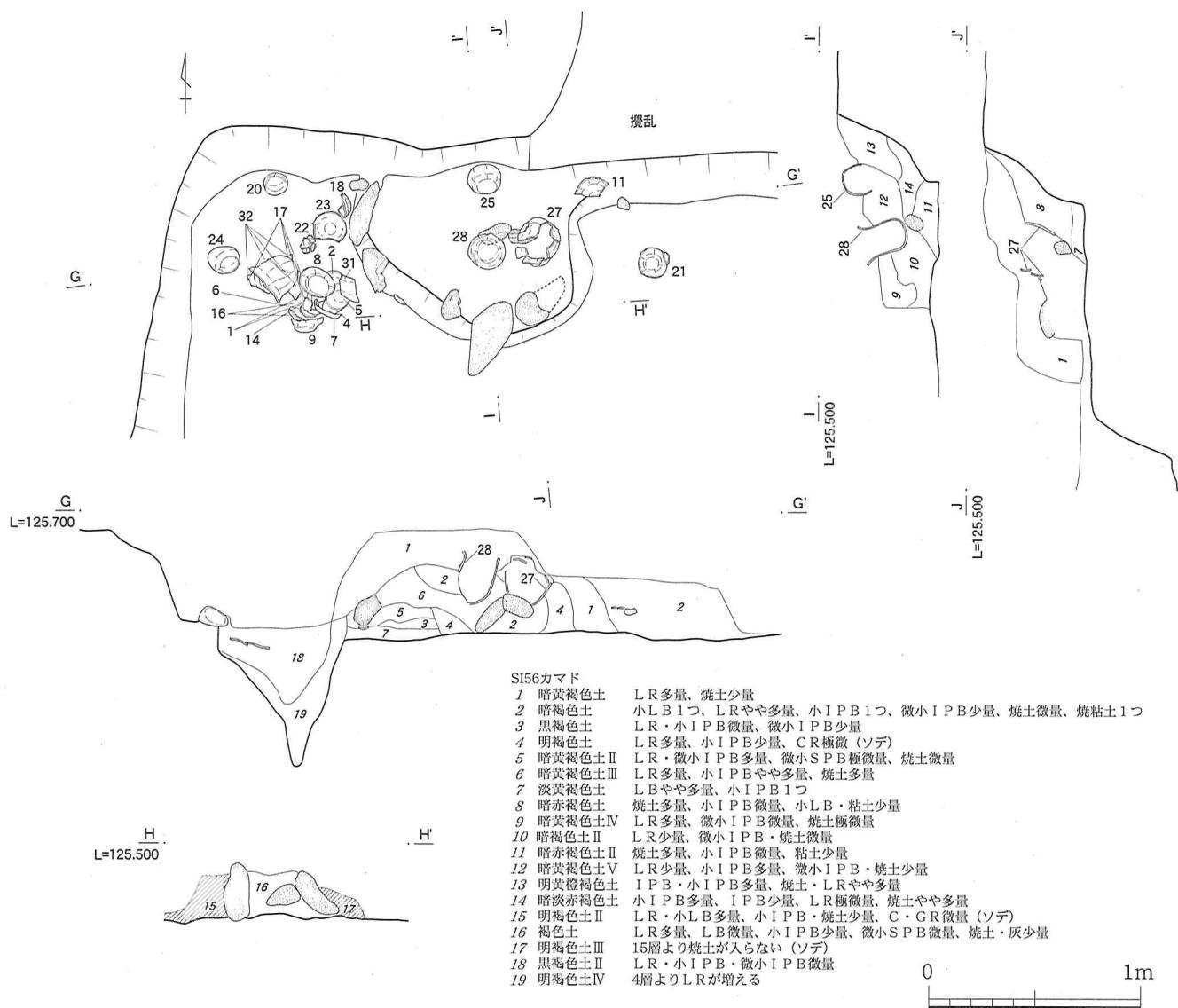
第236図 SI56断・遺物平面図

第109表 SI56床下土坑一覧表

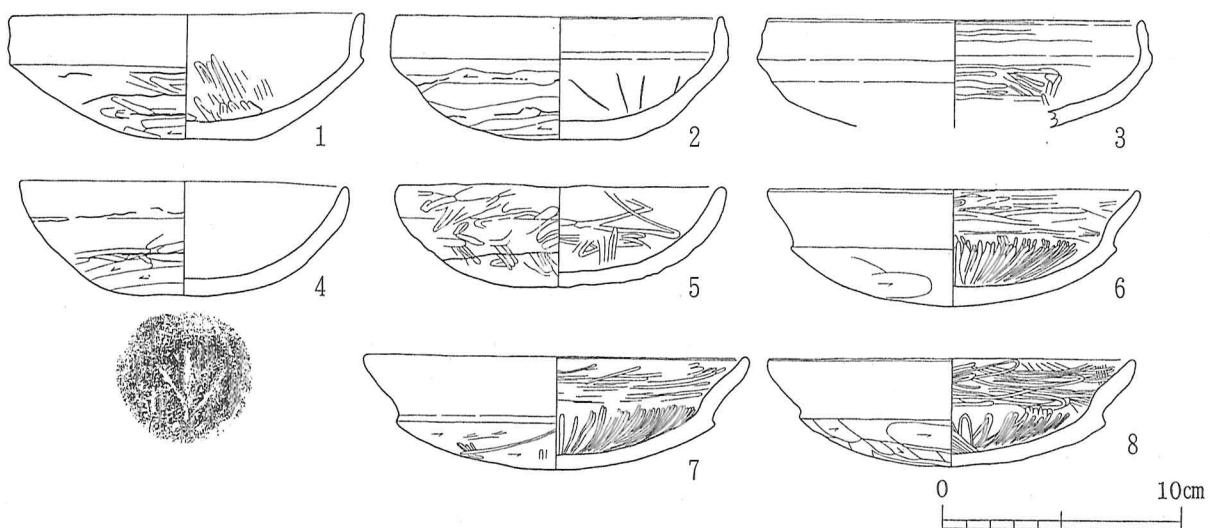
No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.31	1.20	—	円形			
2	1.36	1.20	張床なし	円形			
3	1.80	1.10	—	不整形			
4	1.92	1.75	張床なし	不整形			



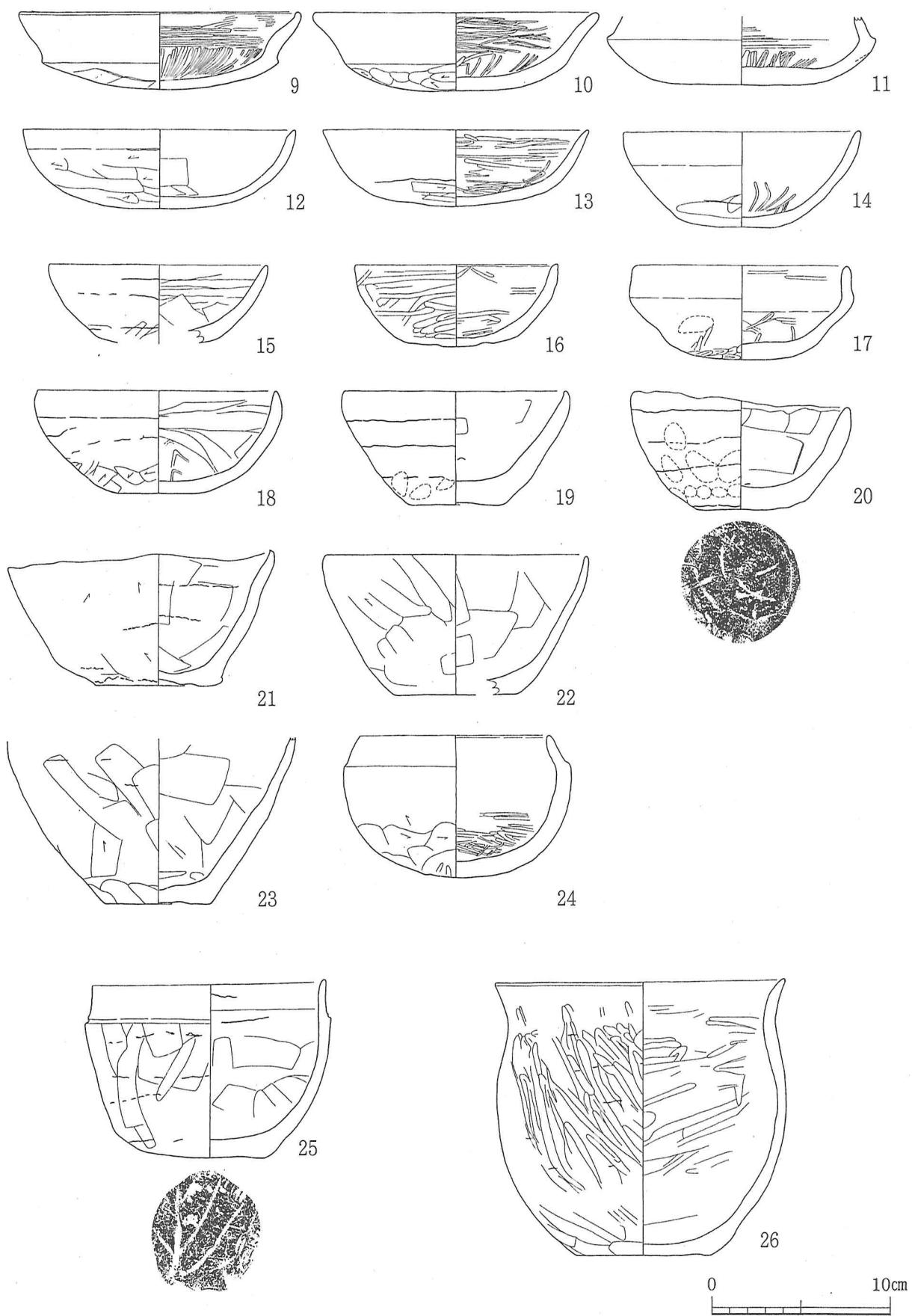
第237図 SI56平・断面図



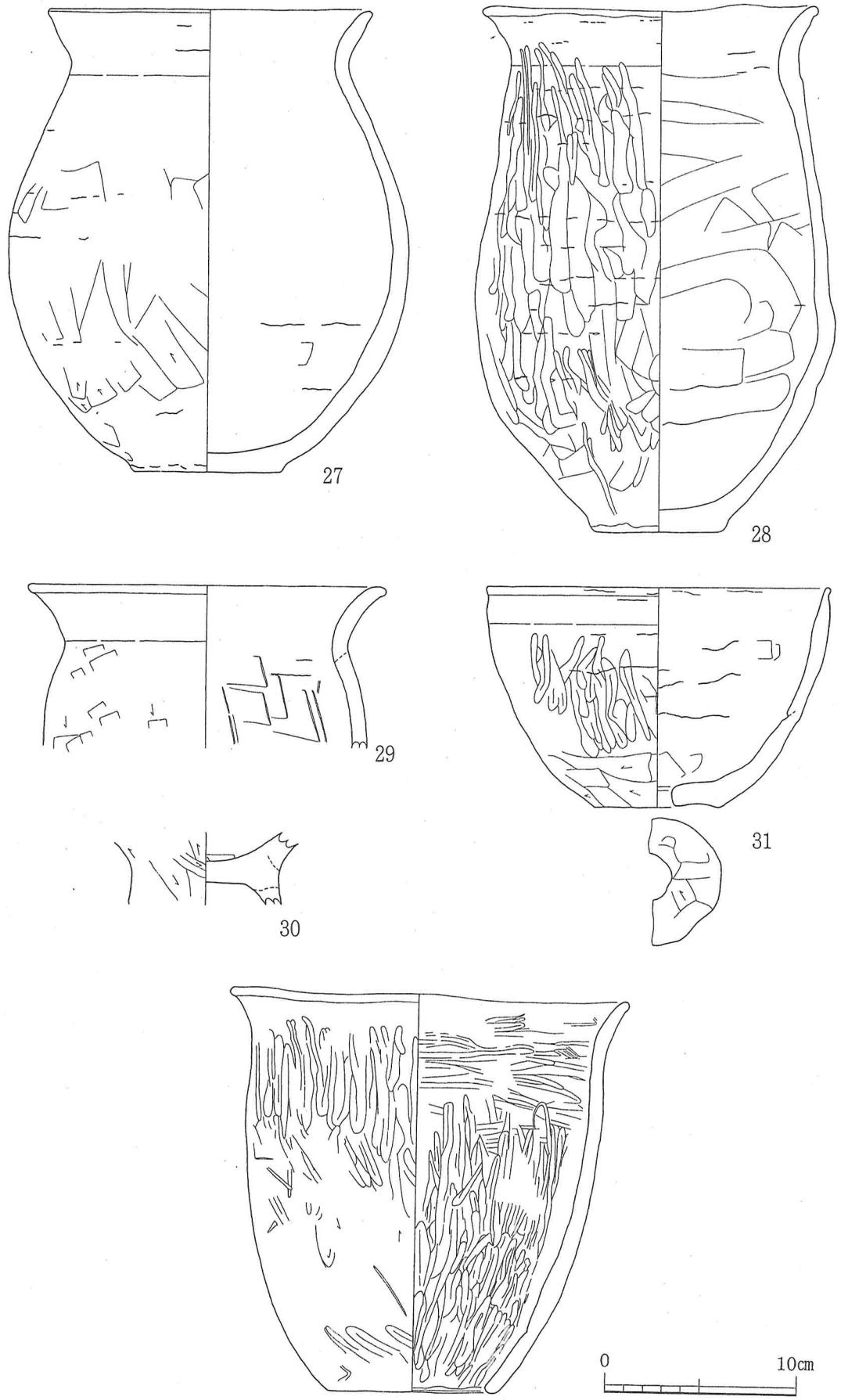
第238図 SI56カマド平・断・遺物平面図



第239図 SI56出土遺物実測図(1)



第240図 SI56出土遺物実測図(2)



第241図 SI56出土遺物実測図(3)

第110表 SI56土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 14.2 器高 5.2	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	暗褐色	C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。	体部外面ナデ後体部下半ヘラ削り、体部内面ナデ後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	4/5	竈No.16,18	輪積痕一部に塗付着
2	土師器 壺	口径 13.4 器高 5.1	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	暗褐色	C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。	体部外面ナデ後体部下半ヘラ削り、体部内面ナデ後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	竈No.9	輪積痕一部に塗付着
3	土師器 壺	口径 (15.6) 器高 (4.4)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部はやや内傾し、体部外面に稜を有する。	体部内面ヘラ磨き、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	1/6	埋土	輪積痕 黒斑
4	土師器 壺	口径 13.4 器高 4.7	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	暗褐色	E: 口縁部はやや外傾気味に立ち上がり、体部外面に弱い稜を有する。体部は扁平な半球形。	体部内面ナデ、体部外面ナデ、一部粗い磨き、底部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	竈No.12	輪積痕 木葉痕 漆仕上げ
5	土師器 壺	口径 13.3 器高 4.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~5ミリ大粗 粒を含む。 焼成良好	淡褐色	E: 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。体部は扁平な半球形。	体部内外面ナデ後ヘラ削り、ヘラ磨き、口縁部横ナデ後外面粗い磨き。	ほぼ完形	竈No.10	輪積痕 黑斑
6	土師器 壺	口径 15.4 器高 4.9	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は内湾気味に開き、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面放射状の磨き、体部外面ヘラ削り後磨き、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	竈No.17	輪積痕 内面黑色処理
7	土師器 壺	口径 15.6 器高 4.7	A 白色細砂粒。半透 明砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は内湾気味に開き、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後粗い磨き、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	竈No.13	内面黑色処理
8	土師器 壺	口径 15.2 器高 4.5	A 白色細砂粒。半透 明砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は内湾気味に開き、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	竈No.8	内面黑色処理
9	土師器 壺	口径 15.3 器高 4.3	A 白色細砂粒。半透 明砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は内湾気味に開き、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	竈No.14	内面黑色処理
10	土師器 壺	口径 15.6 器高 4.4	A 白色細砂粒 赤色 細砂粒(二次)。半 透明砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部はやや内湾気味に開き、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	床直 No.39,40 竈No.18	内面黑色処理
11	土師器 壺	口径 (13.2) 器高 (3.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	G: やや厚く仕上げており、口縁部は内傾する。体部外面に稜を有する。	体部内面ヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	1/3	床直 No.7,16,43	輪積痕
12	土師器 壺	口径 (15.0) 器高 4.4	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒)を含む。 焼成良好	暗褐色	H: 口縁部は内湾し、体部は扁平な半球形。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/3	床直No.10	輪積痕
13	土師器 壺	口径 (14.8) 器高 4.3	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	内:褐色 外:淡褐色	I: 口縁部は外反し、体部は扁平な半球形。	体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	1/3	床直No.41	輪積痕 黑斑
14	土師器 壺	口径 13.2 底径 6.4 器高 5.3	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。2~5ミリ大粗 粒を含む。 焼成良好	淡褐色	その他: 口縁部はやや外傾気味に立ち上がり、体部は半球形。やや平底。	体部内面ナデ後粗い磨き、体部外面ナデ後磨き、底部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	竈No.16	輪積痕 黑斑
15	土師器 壺	口径 (11.9) 器高 (4.3)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	その他: 口縁部は外傾し、体部は半球形。	体部内面ヘラナデ、体部外面粗いヘラ磨き、口縁部横ナデ。	1/8	埋土下層	輪積痕 内面にヘラ痕
16	土師器 壺	口径 11.4 底径 6.2 器高 4.5	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~4ミリ大粗 粒を含む。 焼成良好	褐色	その他: 小ぶり。口縁部は外傾気味に立ち上がる。体部は扁平な半球形。平底。	口縁部横ナデ後内外面共に口縁部から底部にかけて不定方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	竈No.15,16	黒斑
17	土師器 壺	口径 11.7 器高 5.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~4ミリ大粗 粒を含む。 焼成良好	褐色	その他: 口縁部はやや直立し、体部外面に弱い稜を有する。体部は凸凹している。	体部外面ナデ後底部外面ヘラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後不定方向の粗いヘラ磨き。	2/3	竈No.16,26	黒斑 指押さえ

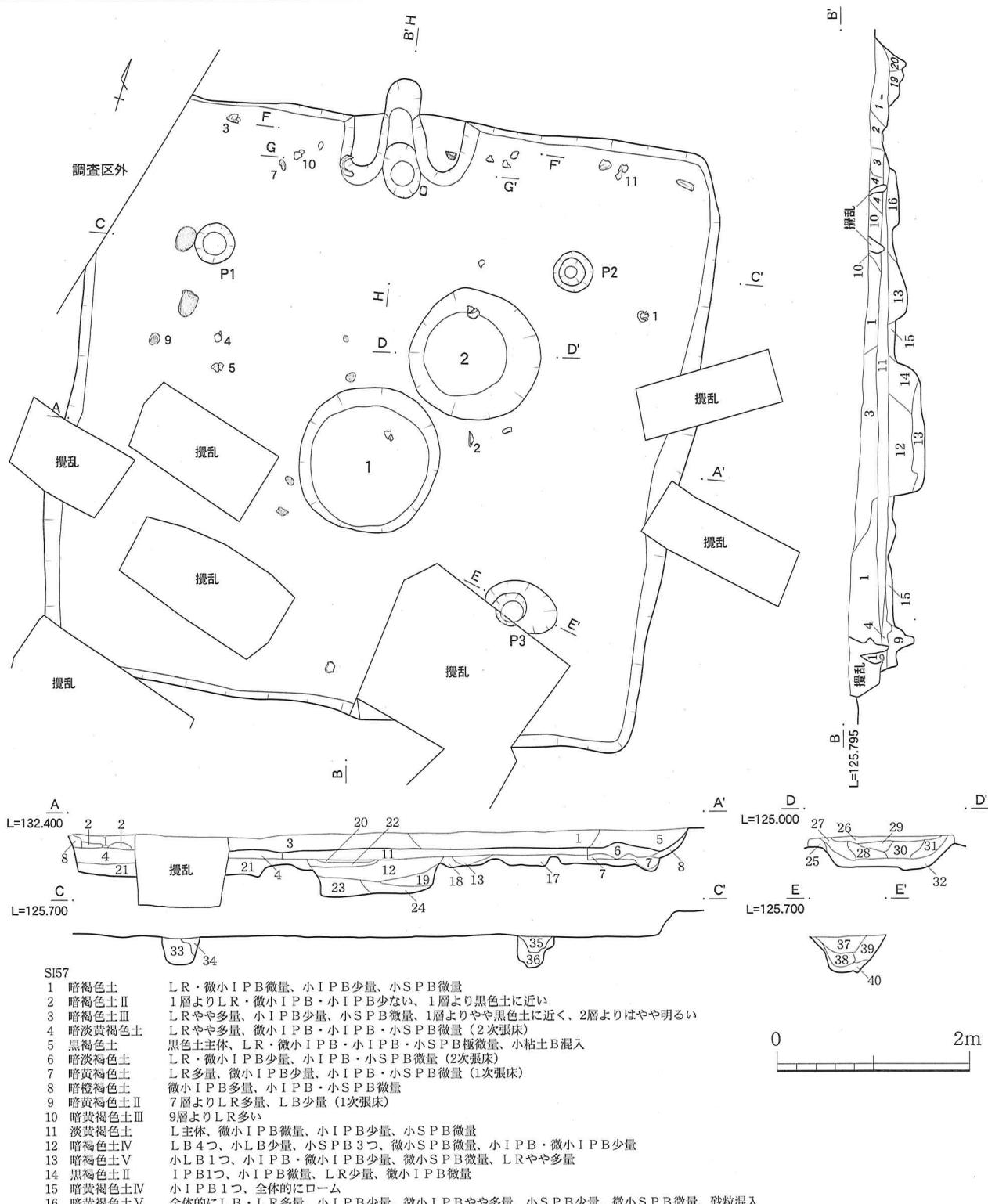
18	土師器 壺	口径 器高	13.1 5.7	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	その他：全体的に厚く仕上げている。口縁部は内湾気味に立ち上がり、整形は難。	体部内面ヘラナデ、底部外面ヘラ削り、口縁部外面横ナデ。	ほぼ完形	床直No.3 竈No.6	輪積痕
19	土師器 壺	口径 底径 器高	12.3 5.7 6.3	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~4 ^{ミリ} 大粗 粒を含む。 焼成良好	内:淡褐色 外:暗褐色	その他：全体的に厚く仕上げている。口縁部は内湾気味に立ち上がり、整形は難。平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ。	ほぼ完形	床直No.52	輪積痕 漆仕 上げ 底部ヘ ラ痕 指押さ え 歪み有 り。
20	土師器 壺	口径 器高	12.2 6.5	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	暗褐色	その他：全体的に厚く仕上げている。口縁部は内湾気味に立ち上がり、整形は難。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ。	ほぼ完形	竈No.2	輪積痕 漆仕 上げ 底部ヘ ラ痕 指押さ え 歪み有 り。
21	土師器 壺	口径 底径 器高	14.5 7.0 7.5	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。2~4 ^{ミリ} 大粗 粒を含む。 焼成良好	乳白色	その他：体部から口縁部にかけて外傾する。平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後ナデ、底部外面付近横方向のヘラナデ、口縁部横ナデ。	4/5	竈No.20	輪積痕 歪 み有り。
22	土師器 壺	口径 底径 器高	(14.6) (6.8) 7.6	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好	内:淡褐色 外:灰褐色	その他：体部から口縁部にかけて外傾する。平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後ナデ。	1/4	竈No.4	
23	土師器 壺	口径 底径 器高	(15.8) 5.7 (9.2)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好	灰褐色	その他：体部から口縁部にかけて外傾する。平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後ナデ、底部外面付近横方向のヘラナデ、口縁部横ナデ。	3/4	竈No.5	歪み有り。
24	土師器 壺	口径 器高	10.5 7.8	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	褐色	C：やや厚く仕上げており、体部外面に稜を有する。器高が高い。	体部内面ヘラナデ後ヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	竈No.1	漆仕上げ
25	土師器 鉢	口径 底径 器高	12.7 6.0 9.8	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	A：体部外面に稜を有する。器高が高い。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ、口縁部横ナデ。	完形	竈No.30	輪積痕 内面 黒色処理 木 葉痕
26	土師器 小型甕	口径 底径 器高	16.2 7.6 15.3	A 白色細砂粒 黑色 細砂粒。 焼成良好	内:淡褐色 外:褐色	C1：小型。口縁部はやや直立し、口径と胴部最大径が同じ位。	胴部内外面ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	4/5	床直 No.33,53	輪積痕 煤付 着
27	土師器 甕	口径 底径 器高	(16.8) 7.7 24.4	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	C1：口縁部は「く」の字を呈し、胴部は中位に最大径を持つ。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面上半ヘラナデ、底部外面付近ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/2	竈No.21	輪積痕 外面 煤付着 剥離
28	土師器 甕	口径 底径 器高	17.6 6.6 27.8	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	C1：口径と胴部最大径が同じ位で、下ぶくれの型を呈す。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ナデ、口縁部横ナデ後粗い縦方向のヘラ磨き。	ほぼ完形	竈No.29	輪積痕 体部 内外面煤付着 剥離が激しい。
29	土師器 甕	口径 器高	(18.4) (8.5)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	C1：口縁部は「く」の字を呈す。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	口縁部 の1/4	床直 No.14,45	輪積痕 内面 煤付着
30	土師器 台付甕	器高	(3.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒（鉄粒）を含む。 焼成良好	淡褐色	脚部径が大きい。	壺底部内面ヘラナデ、脚部外面ヘラ削り。	底部	床直No.15	
31	土師器 甕	口径 底径 器高	(18.2) (6.8) 11.6	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	A1：小型で底部から口縁部に向かって開く。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ磨き、底部外面付近横方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/2	床直No.2,3 竈No.11	単孔 輪積痕 外面黒斑
32	土師器 甕	口径 底径 器高	20.6 9.0 21.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:淡褐色	C：口縁部は外傾し、端部は巻き込むように仕上げ、胴部はすぼまる。	胴部内外面ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	竈No.3,26	筒抜け 内面 黒色処理

SI57

位置 ア6F7杭付近。規模 東西6.3m×南北6.1m。主軸方向 N-10°-W 床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 3カ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺8、高壺1、甕2である。

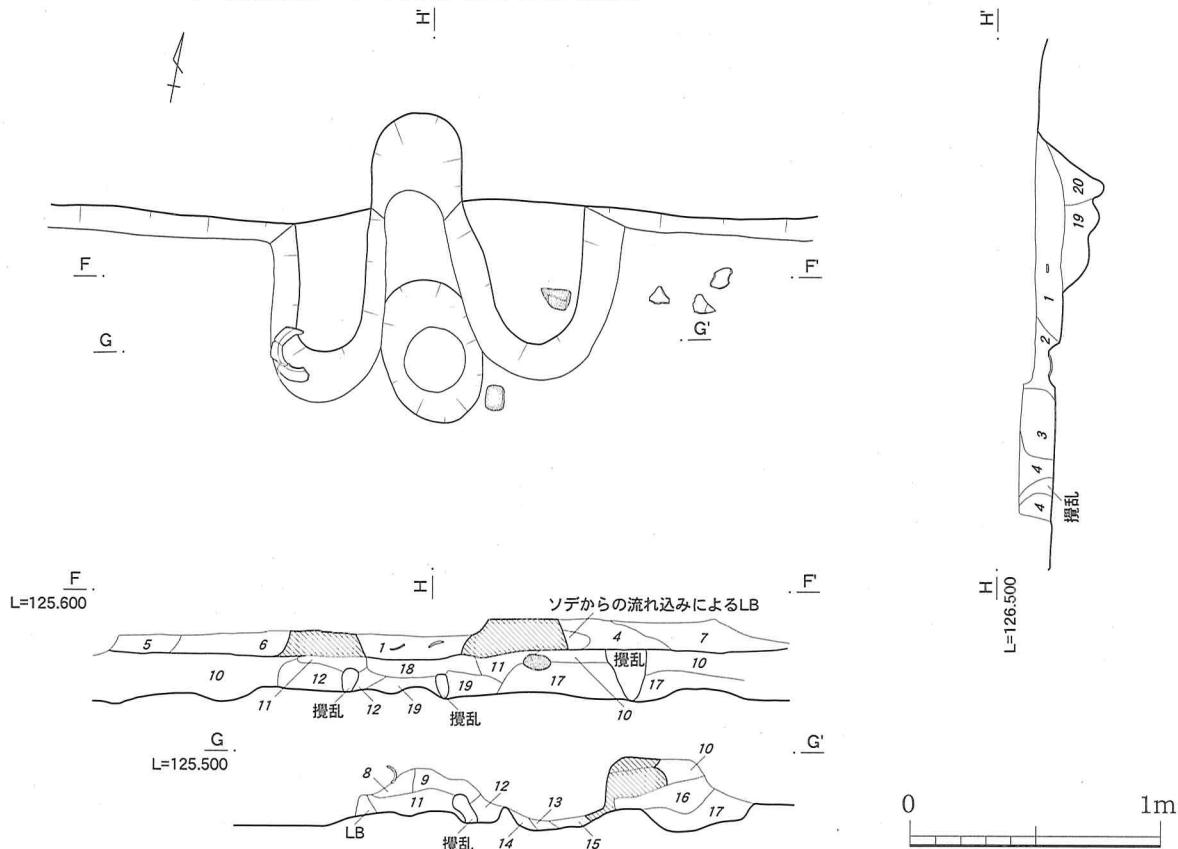
第111表 SI57床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.50	1.44	0.48	円形	平坦	やや開きながら立ち上がる	
2	1.39	1.30		張床なし	円形	ほぼ平坦	やや開きながら立ち上がる 大きく開きながら立ち上がる



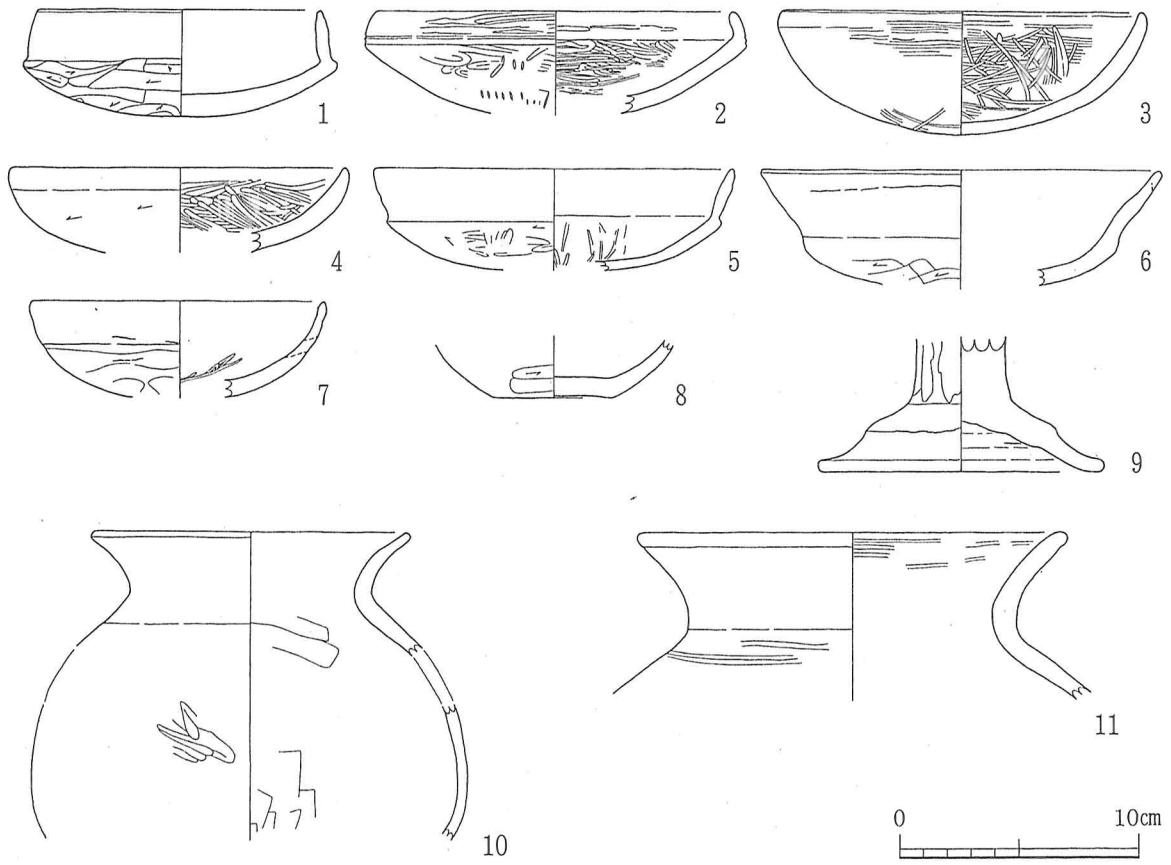
第242図 SI57平・断・遺物平面図

- 17 暗橙褐色土 II
 18 暗褐色土 VI
 19 黑褐色土 III
 20 黑褐色土 IV
 21 暗黄褐色土 VI
 22 暗黄褐色土 VII
 23 暗黄褐色土 VIII
 24 暗褐色土 VII
 25 暗黄褐色土 IX
 26 黑褐色土 V
 27 暗褐色土 VII
 28 暗黄赤褐色土
 29 暗褐色土 IX
 30 暗黄赤褐色土 II
 31 暗褐色土 X
 32 暗褐色土 XI
 33 淡黄褐色土 II
 34 淡黄褐色土 II
 35 淡黄褐色土 III
 36 淡黄褐色土 X
 37 暗褐色土 XII
 38 淡黄褐色土 IV
 39 暗褐色土
 40 暗黄褐色土 XI
- LB・LR・I PB・微小 I PB 多量、微小 S PB 極微量
 LB 1つ、I PB 少量、微小 I PB 極微量
 LB 1つ、LR 少量、I PB 1つ、小 I PB・微小 I PB 少量、小 S PB・微小 S PB 微量
 黒色土主体、LR 極微量
 全体的に LB・LR 多量、I PB・微小 I PB やや多量、小 S PB 微量、微小 S PB 極微量
 LB・LR 多量、小 I PB・微小 I PB・S SPB 少量、微小 S PB 微量
 全体的にローム、LR 多量、小 I PB・微小 I PB 少量、小 S PB・微小 S PB 極微量
 12層より I PB・微小 I PB が少ない
 L 主体、極小 I PB・微小 I PB 少量、微小 S PB 微量（張床）
 LR・小 I PB・微小 I PB 少量、小 S PB・微小 S PB 微量
 LR やや多量、GR 混入、小 I PB・微小 I PB 少量、小 S PB・微小 S PB 微量、焼土混入
 LB 1つ、LR 少量、LR 多量、小 I PB・微小 I PB やや多量、焼土・GR 混入
 小 LB 1つ、LR やや多量、小 I PB・微小 I PB 少量、微小 S PB 極微量、焼土・GR 混入
 28層より焼土・微小 I PB がやや少量、小 S PB・微小 S PB 極微量
 LB 1つ、小 LB・小 I PB・微小 I PB 少量、LR やや多量、小 S PB 1つ、焼粘土混入
 LB・小 LB 少量、LR やや多量、小 I PB・微小 I PB 少量、GR 混入
 小 I PB 少量、S PB 極少量、LR 多量、小 LB・黒土少量 SI-57
 I PB 少量、LR 多量、黒土少量
 34層より小 I PB・小 LB 多量
 小 I PB・小 S PB 少量、LR 多量、小 LB やや多量、黒土少量
 小 I PB・S SPB・小 LB・LR 少量
 小 I PB・小 S PB 少量、LR やや多量、小 LB 少量
 37層より小 LB・LR 多量
 小 I PB 少量、LB やや多量、LR 多量



- SI57カマド
- | | |
|--------------|--|
| 1 暗赤褐色土 | 小 I PB 多量、小 S PB 少量、全体的に焼土 |
| 2 暗淡黄褐色土 | 小 S PB・小 I PB・小 LB・焼土少量 |
| 3 暗褐色土 | 小 I PB・小 S PB・LR・小 LB・焼土少量 |
| 4 暗黄褐色土 | LR 多量、小 I PB 少量 |
| 5 暗淡黄褐色土 II | 小 LB・LR 多量、小 I PB 微量 |
| 6 暗黄褐色土 II | 小 I PB・小 LB 少量、LR 多量 |
| 7 暗褐色土 II | LR 多量、小 I PB 少量 |
| 8 褐色土 | LR・微小 I PB・小 I PB 微量、小粘土 B 極微量 |
| 9 暗淡黄褐色土 III | 全般的に LR やや多量、小 LB 極微量、小 I PB 微量 |
| 10 暗淡黄褐色土 IV | 9 層より LR やや多い |
| 11 淡黄褐色土 | L 主体、微小 I PB 微量、小 I PB 少量、小 S PB 微量 |
| 12 淡橙褐色土 | LR・微小 I PB 多量、小 I PB 少量 |
| 13 淡橙褐色土 II | 12 層に焼土 R 混入 |
| 14 暗黄褐色土 III | LR 多量、微小 I PB 微量、小 S PB 極微量 |
| 15 暗淡赤褐色土 | LR 少量、微小 I PB 微量、小 I PB 極微量、焼土 R 多量、小粘土 B 混入 |
| 16 暗淡黄褐色土 V | 9 層より LR 多量、LB・I PB 大きめなものが混入、焼土 R 微量 |
| 17 暗黄褐色土 IV | 14 層より LR・微小 I PB 多量 |
| 18 暗淡赤褐色土 II | 15 層より焼土 R 多い |
| 19 淡黄褐色土 II | 11 層より微小 I PB・小 I PB やや多い |
| 20 淡黄褐色土 III | LR 多量、微小 I PB 少量、微小 S PB 極微量 |

第243図 SI57カマド平・断・遺物平面図



第244図 SI57出土遺物実測図

第112表 SI57土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 坏	口径 11.6 器高 4.4	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	橙褐色	D : 口縁部はやや 内傾し、体部外面 に稜を有する。	体部内面ヘラナデ、口縁部横 ナデ、体部外面ヘラ削り。	4/5	床直No.3	黒斑 漆仕上 げ
2	土師器 坏	口径 (14.8) 器高 (4.2)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:暗褐色	D : 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。	体部内面一定方向のヘラ磨 き、体部外面ナデ後ヘラ磨 き、口縁部横ナデ後横方向の ヘラ磨き。	1/5	床直No.22	ヘラ痕 漆仕 上げ
3	土師器 坏	口径 (15.0) 器高 5.1	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 丸底。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ 磨き、体部内面不定方向のヘ ラ磨き、体部外面一定、不定 方向のヘラ磨き。	1/4	床直No.14	輪積痕
4	土師器 坏	口径 (13.6) 器高 (3.5)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。赤色細砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ 磨き、体部内面一定方向のヘ ラ磨き、体部外面ヘラ削り。	1/6	床直No.4	漆仕上げ
5	土師器 坏	口径 (14.8) 器高 (4.2)	A 黒色細砂粒 赤色 砂粒 (鉄粒)。 焼成良好	淡褐色	F : 口縁部は外傾 後立ち上がり、体 部外面に稜を有す る。体部は丸みを 持つ。	体部内面粗い放射状のヘラ磨 き、体部外面ナデ後ヘラ削 り、ヘラ磨き、口縁部横ナ デ。	1/4	床直No.6	
6	土師器 坏	口径 (16.6) 器高 (4.9)	A 白色細砂粒。 焼成良好	黒褐色	F : 口縁部は外傾 後立ち上がり、体 部外面に稜を有す る。	体部内面ヘラナデ、口縁部横 ナデ、体部外面ヘラ削り。	1/6	竈	輪積痕
7	土師器 坏	口径 (12.0) 器高 (4.0)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	H : 口縁部はやや 内湾し、体部は半 球形。	体部内面ナデ後ヘラ磨き、体 部外面ナデ後ヘラ削り、口縁 部横ナデ。	1/5	床直No.16	輪積痕 漆仕 上げ
8	土師器 坏	底径 5.0 器高 (2.4)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	乳白色	不明 : 平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面 ヘラ削り。	2/3	埋土	黒斑
9	土師器 高坏	裾径 11.6 器高 (5.6)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	B3 : 裾部は 「ハ」の字状に開 く。	脚部ヘラナデ、裾端部横ナ デ。	裾部	床直No.5	輪積痕 裾部 内面煤付着

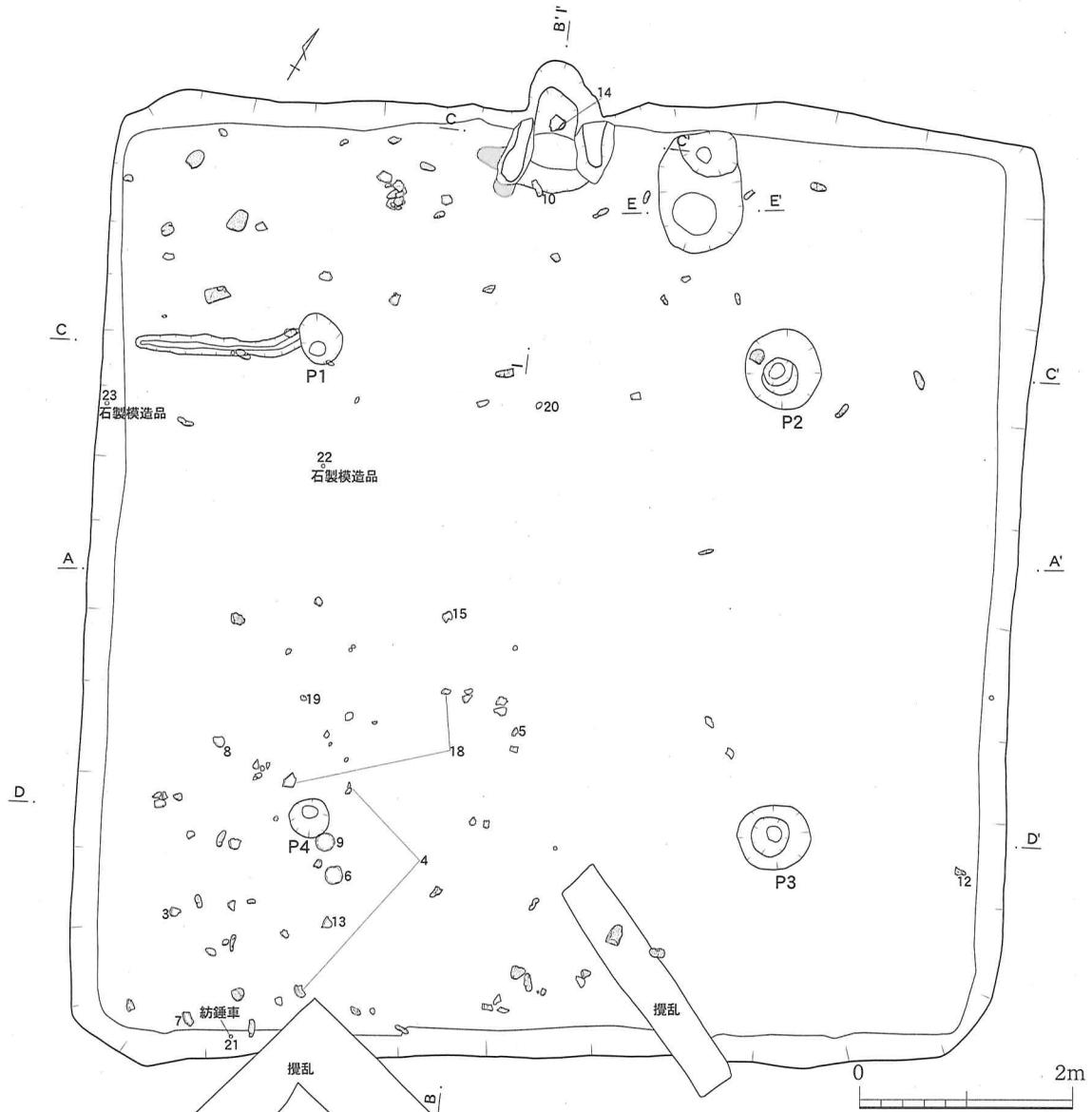
10	土師器 小型甕	口径 (12.8) 器高 (12.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	灰褐色	A : 薄手で小ぶり、 口縁部は「く」の字を呈し、 胴部は球形。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後ヘラ磨き、口縁部 横ナデ。	1/4	床直No.17 竈	煤付着剥離 が激しい。
11	土師器 甕	口径 (17.6) 器高 (6.9)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~4 ^{cm} 大粗 粒を含む。 焼成良好	褐色	A : 口縁部は 「く」の字を呈し、 胴部は球形。	胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨 き、口縁部横ナデ後内面横方 向のヘラ磨き。	口縁部 の1/3~ 胴部上 半一部	床直No.1	内外面煤付着 剥離が激 しい。

SI58

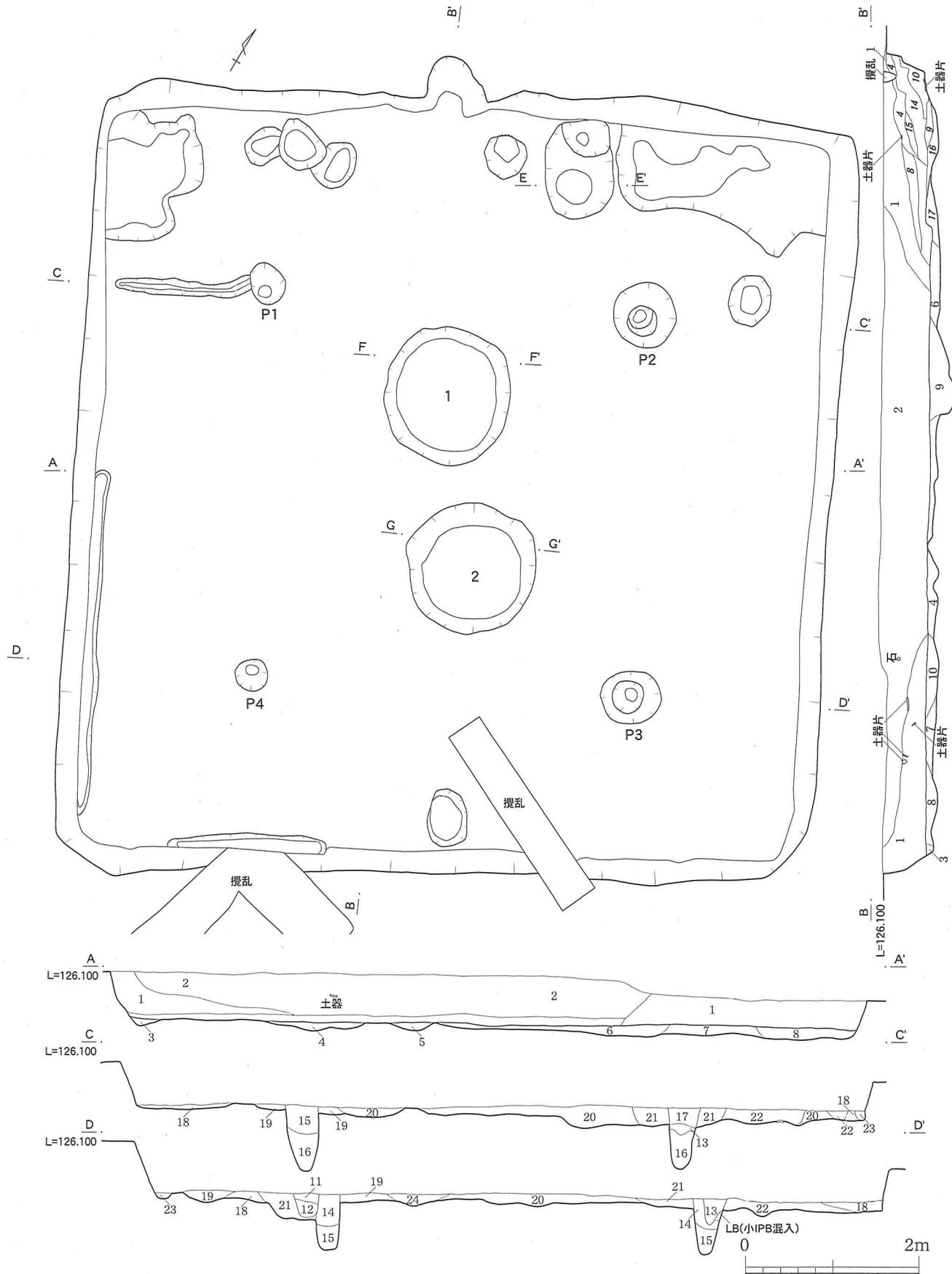
位置 ア9F9杭付近。規模 東西8.6m×南北8.8m。主軸方向 N- 28° -W 床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺14、高壺1、鉢1、甕2、ミニチュア土器1、土錘1、石製紡錘車1、鉄滓3、石製模造品臼玉2である。備考 南壁中央床にピット。

第113表 SI58床下土坑一覧表

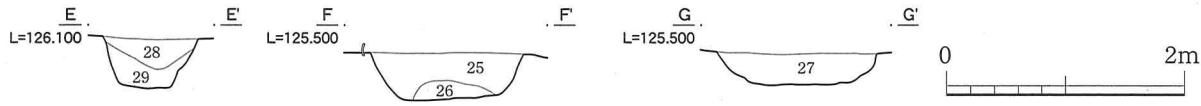
No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.62	1.41	0.31	円形	丸底	大きく開きながら立ち上がる オーバーハング	
2	1.55	1.44		円形			



第245図 SI58遺物平面図



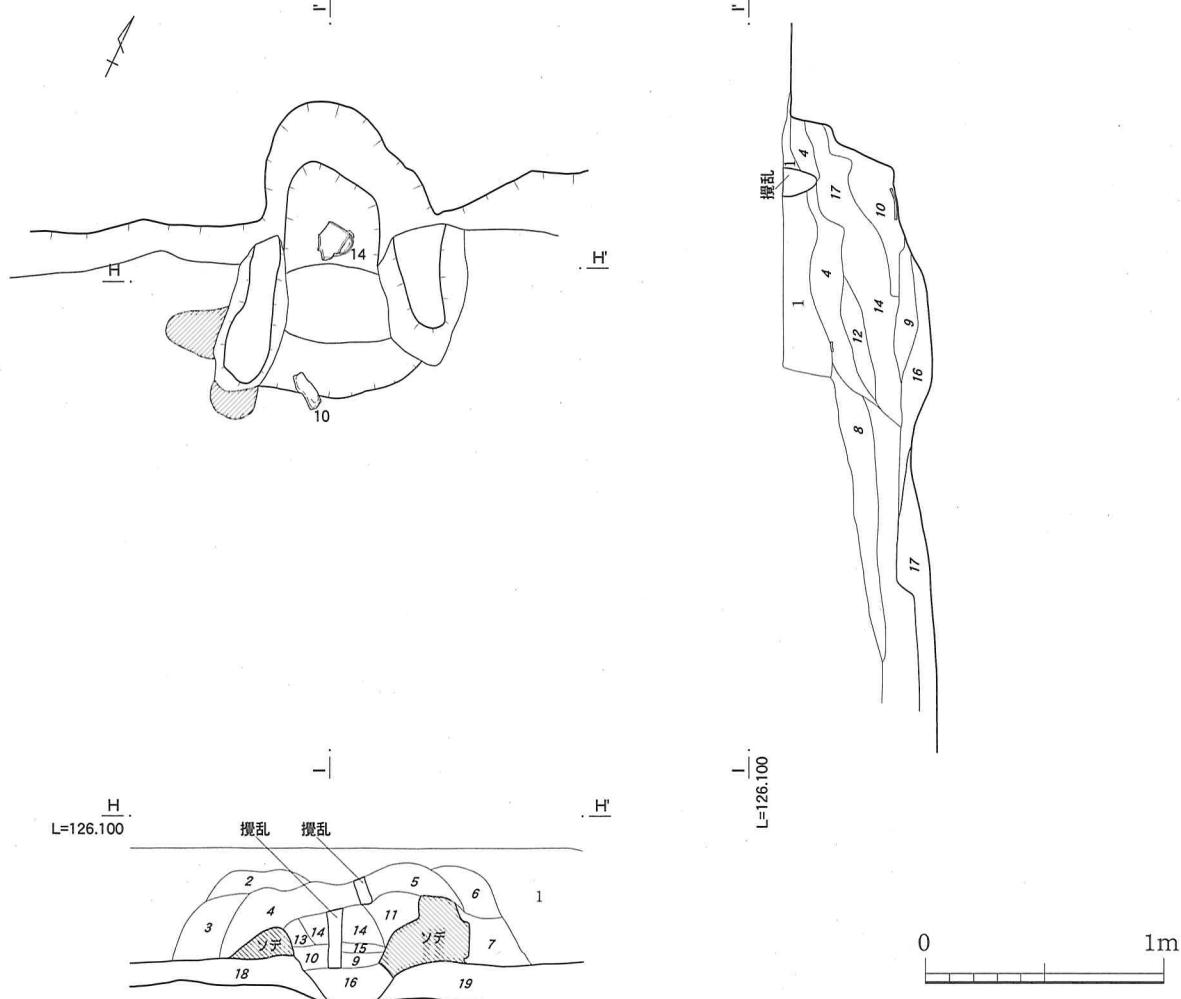
第246図 SI58平・断面図



第247図 SI58断面図

SI58

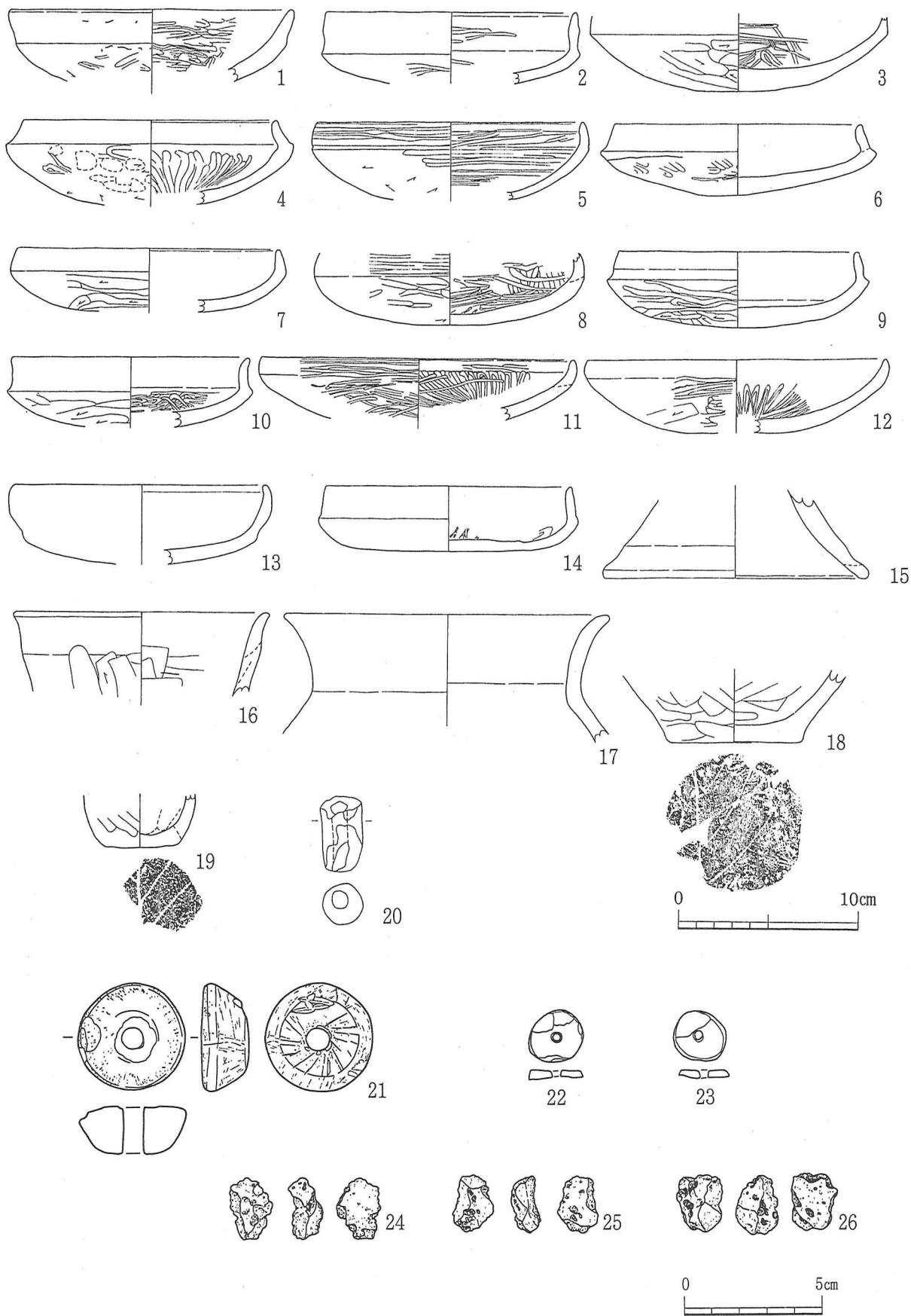
1 暗褐色土	小I P B・L R 少量、微小S P B微量、焼粘土1つ	15 暗褐色土VII	L R や多量、小I P B微量、微小I P B微量
2 黒褐色土	小I P B・L R微量、微小S P B微量、小L B 1つ	16 暗黄褐色土II	全般的にL B・I P B・小I P B混入、微小I P B微量
3 暗褐色土II	小L B 少量、小I P B微量	17 暗淡褐色土	小L B微量、L R・I P B少量、小I P B・微小I P B微量、微小S P B微量
4 淡黄褐色土	L B・L R主体、小I P B微量、黒色土少量混入	18 暗黃褐色土III	L R極多量、小I P B微量、黒色土混入
5 褐色土	L R多量、黒色土混入	19 淡黃褐色土II	L R主体、小I P B・微小I P B微量、黒色土微量混入、柔らかい
6 暗橙褐色土	2~3cm大のI P B・1~2cm大のL B・L R・微小I P B多量、小S P B微量、黒色土混入	20 明褐色土II	2~3cm大のL B・L R・1~2cm大のI P B多量、微小I P B少 量、小S P B微量
7 暗褐色土III	小I P B少量、L R多量、微小S P B微量	21 暗淡褐色土II	小L B・L R多量、小I P B微量、1cm大の黒色土微量混入
8 暗褐色土IV	7層に小L Bが少量混入	22 暗橙褐色土II	L R・微小I P B多量、小I P B少量、小S P B微量、褐色土混入
9 明褐色土	2~3cm大のL B・L R・2~3cm大のI P B・微小I P B多量、黒色土混入	23 黑褐色土III	小I P B少量、微小I P B微量
10 淡褐色土	L R・微小S P B・微小I P B多量、小S P B少量、硬く締まっている	24 淡褐色土II	L R多量、小I P B微量、小S P B多量、硬く締まっている
11 暗褐色土V	L R少量、小I P B・微小I P B微量、微小S P B微量	25 褐色土II	2~3cm大のL B・L L B・L R・1~2cm大のI P B・小I P B 多量、小S P B微量
12 暗黄褐色土	全体的にL B・I P B・小I P B混入、微小I P B微量、微小S P B微量	26 黑褐色土IV	L R少量、小I P B・微小I P B微量
13 黑褐色土II	L R少量、I P B微量、小I P B少量、微小I P B微量、微小S P B微量	27 暗黄褐色土IV	2~3cm大のL B少量、小L B・L R・小I P B・微小I P B多量、 微小S P B微量、黒色土がブロック状に混入
14 暗褐色土VI	小L B 1つ、L R・小I P B少量、微小I P B・微小S P B微量	28 暗褐色土VII	L R多量、小I P B少量、小S P B微量、微小I P B少量
		29 暗淡黄褐色土	L R・L L B多量、小I P B少量、微小I P B微量



SI58カマド

1 暗褐色土	小I P B・小S P B・L R少量、小L B微量	11 暗褐色土III	小L B少量、L R・焼土や多量、S P B微量、I P B・微小I P B 微量、G R・粘土混入
2 褐色土	小I P B・L R・小L B少量	12 暗褐色土IV	小L B・L R・小I P B少量、微小I P B微量、小S P B・微小S P B微量
3 暗黄褐色土	L R多量、小I P B少量、小L B多量、小S P B微量	13 暗褐色土V	L Rや多量、小I P B・微小I P B微量、粘土・焼土混入
4 明黄褐色土	微小I P B・小L B・小I P B・焼土多量	14 暗褐褐色土	L Rや多量、小I P B・微小I P B少量、粘土や多量、焼土少量
5 暗黄褐色土II	小I P B少量、L R・微小I P B多量	15 暗褐色土VI	L R・小I P B・微小I P B少量、粘土混入
6 暗褐色土	小I P B・小L B少量	16 暗橙褐色土II	微小S P B微量、I P B・微小I P B少量、焼土・L B・L Rや 多量、黒色土少量
7 暗黄褐色土III	小L B少量、L R多量、小I P B少量、L B 1つ	17 暗黄褐色土V	S P B・微小S P B微量、I P B・微小I P B少量、L B・L R・ 黒色土や多量
8 暗黄褐色土IV	小I P B多量、L R少量	18 暗褐褐色土VI	17層よりL Rが多く、小S P Bが少ない
9 暗橙褐色土	L R・小L B微量、小I P B・微小I P B多量、粘土C・焼土混入	19 暗褐色土VII	17層より小I P Bがやや多い
10 暗褐色土II	小L B・L R・焼土少量、小I P B・微小I P B微量		

第248図 SI58カマド平・断・遺物平面図



第249図 SI58出土遺物実測図

第114表 SI58土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 (15.2) 器高 (3.9)	A 黒色細砂粒。 焼成良好	暗褐色	B : 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ後内面下半横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ナデ、ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	1/10	埋土	輪積痕
2	土師器 壺	口径 (13.8) 器高 (3.9)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	C : 口縁部は直立し、端部内面に弱い稜を有する。体部外面に稜を有する。	体部外面ヘラ削り後粗い一定方向のヘラ磨き、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後一定方向のヘラ磨き。	1/10	埋土下層	
3	土師器 壺	口径 (16.2) 器高 (4.1)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 白色砂粒を含む。 焼成良好	褐色	C : 厚手。口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。やや丸底。	体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	2/3	床直No.41	漆仕上げ剥離
4	土師器 壺	口径 (13.8) 器高 (4.6)	A 白色細砂粒 白色 砂粒 黒色細砂粒。2 ~5 ^{ミリ} 大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は外湾気味に内傾後立ち上がり、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部から体部内面にかけて横ナデ後放射状のヘラ磨き、口縁部外面横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部外面ナデ、ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	1/3	床直 No.29,43	漆付着
5	土師器 壺	口径 (14.8) 器高 (4.2)	A 白色細砂粒 白色 砂粒。半透明砂粒を 含む。 焼成良好	黒褐色	D : 口縁部は内湾し、体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ、口縁部から体部内面一定方向のヘラ磨き、口縁部外面横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	1/5	床直No.21	輪積痕 漆付着
6	土師器 壺	口径 13.8 器高 3.9	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 黑色砂粒。 焼成良好	淡褐色	D : 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.37	輪積痕 付着物
7	土師器 壺	口径 (14.2) 器高 (3.5)	A 白色細砂粒 白色 砂粒。2~4 ^{ミリ} 大粗粒 を含む。 焼成良好	暗褐色	D : 口縁部は内傾し、端部内面に弱い稜を有する。体部外面に稜を有する。	体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/5	床直No.46	漆仕上げ
8	土師器 壺	口径 (14.4) 器高 (4.0)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好	内:黒色 外:淡褐色	D : 口縁部は丸みがあり内湾気味に立ち上がる。体部外面に弱い稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向の粗いヘラ磨き。	1/3	床直No.23	黒色処理
9	土師器 壺	口径 13.4 器高 4.2	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	完形	床直No.101	黒斑 漆仕上げ
10	土師器 壺	口径 (12.8) 器高 (3.8)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D : 口縁部は外湾気味にやや内傾し、体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き、体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り。	1/5	竈No.1	漆付着
11	土師器 壺	口径 (17.2) 器高 (3.3)	A 白色細砂粒 赤色 砂粒(鉄粒)。 焼成良好	内:暗褐色 外:淡褐色	E : 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部内面ヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	1/8	埋土	輪積痕 漆仕上げ
12	土師器 壺	口径 (16.6) 器高 (4.0)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	E : 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	口縁部から体部内面にかけて横ナデ後放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	1/5	床直No.13	輪積痕 漆仕上げ
13	土師器 壺	口径 (13.6) 器高 (4.4)	A 赤色砂粒(鉄粒) 黒色砂粒。白色細砂 粒を含む。 焼成やや良好	黄橙色	F : 口縁部は内湾し、端部内面に稜を有する。		1/4	床直No.38	摩耗
14	土師器 壺	口径 (13.6) 器高 3.6	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒)を含む。 焼成良好	内:黒褐色 外:淡褐色	G : 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。平底。	口縁部横ナデ、体部内面放射状のヘラ磨き。	4/5	竈No.3	漆仕上げ剥離、摩耗激しい。

15	土師器 高杯	裾径 (14.6) 器高 (4.9)	A 黒色細砂粒 黒色 砂粒。半透明砂粒を 含む。 焼成良好	淡褐色	不明：裾部は 「ハ」の字状に開 く。	裾端部横ナデ、裾部内面ナ デ、裾部外面ヘラ削り後ヘラ 磨き。	裾部の 1/7	床直No.10	
16	土師器 鉢	口径 (13.6) 器高 (4.6)	A 黒色細砂粒。 焼成良好	褐色	不明：口縁部から 体部にかけて直線 的に外傾し、口縁 端部外面に弱い稜 を有する。	体部内面ヘラナデ、口縁部横 ナデ、体部外面ヘラ削り。	口縁部 の1/5	埋土下層	輪積痕 煤付 着
17	土師器 甕	口径 (17.4) 器高 (7.0)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 半透明砂粒。 焼成良好	淡褐色	B : 口縁部は外湾 する。	口縁部横ナデ、胴部内外面ヘ ラナデ。	口縁部 の1/6	埋土下層	
18	土師器 甕	底径 7.6 器高 (4.0)	A 黒色砂粒 黒色細 砂粒。赤色砂粒（鉄 粒）を含む。 焼成良好	淡褐色	不明：平底。	底部内面ヘラナデ、胴部外面 斜め方向のヘラ削り、底部外 面付近横方向のヘラ削り。	底部	床直 No.17,27	木葉痕
19	土師器 ミニチュ ア土器	底径 4.0 器高 (2.9)	A 黒色砂粒 白色砂 粒。赤色砂粒（鉄 粒）を含む。 焼成良好	褐色	C : 体部は内湾す る。平底。	体部内外面ナデ。	2/3	床直No.15	木葉痕 指押 さえ

第115表 SI58土錘観察表

No.	器種	寸法 (cm · g)				胎土・焼成	色調	器形・調整の特徴	残存率	出土位置
		長さ	最大径	孔径	重量					
20	土錘	(4.2)	2.3	0.9	(15.4)	A 黒色細砂粒 白色砂粒。 赤色粗粒（鉄粒）を含む。 焼成良好	褐色	不明：ナデ	破片	床直No.7

第116表 SI58石製紡錘車観察表

No.	No.	器種	寸法 (cm · g)					特徴	材質	残存率	出土位置	
			上径	下径	厚	上孔径	下孔径					
21	1	石製 紡錘車	3.4	1.8	1.7	0.7	0.7	35.0	全面擦痕 使用痕あり。 截頭円錐形	蛇紋岩	ほぼ完形	床直No.100

第117表 SI58石製模造品臼玉観察表

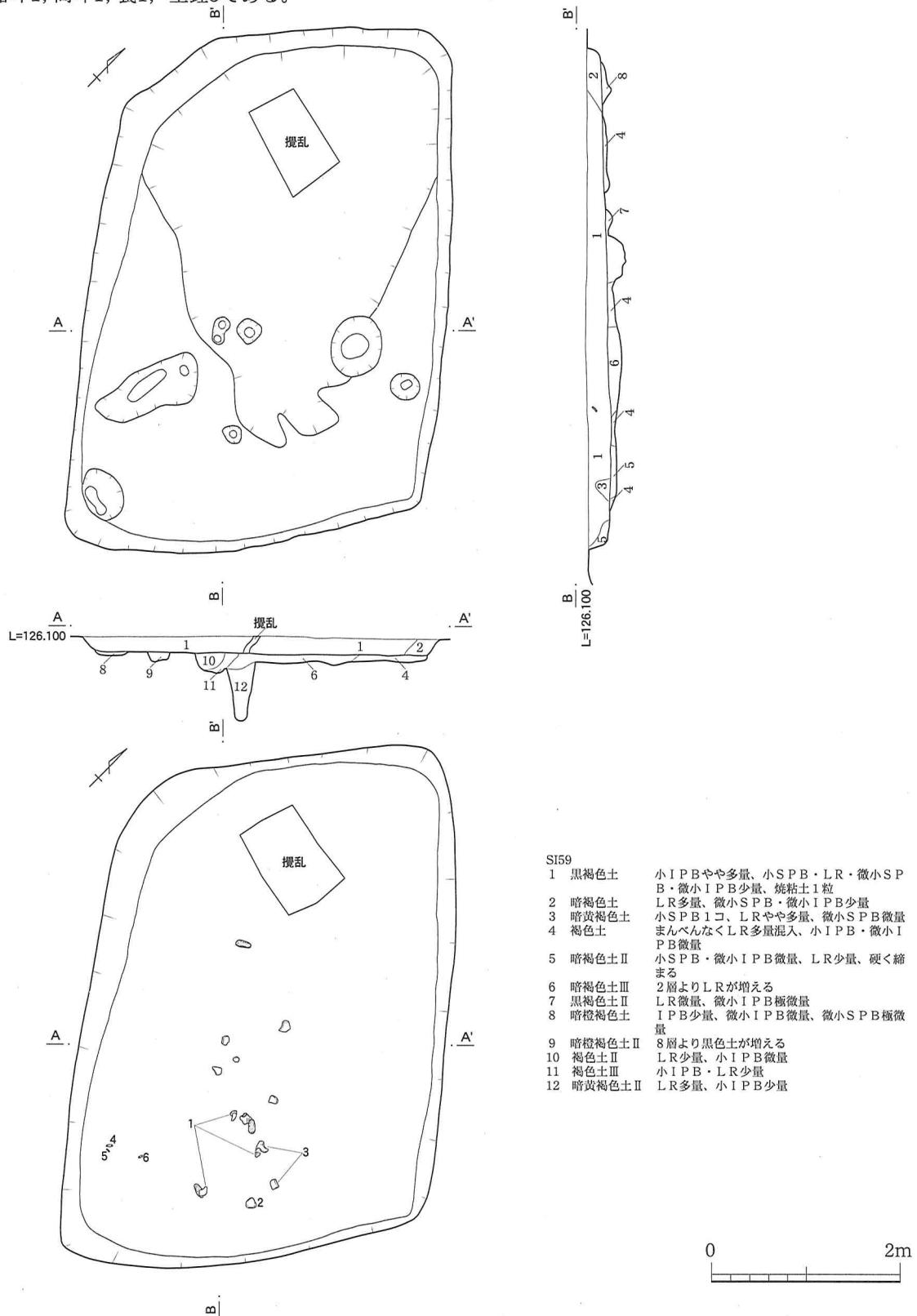
No.	No.	器種	寸法 (cm · g)				色調	材質	出土位置	備考
			最大径	最大厚	孔径	重量				
22	3	石製模造品 臼玉	1.8	(0.6)	0.28	(1.3)	暗灰色	滑石	床直No.68	No. 23と接合
23	4	石製模造品 臼玉	1.9	(0.2)	0.26	(1.3)	暗灰色	滑石	床直No.69	No. 22と接合

第118表 SI58鉄滓観察表

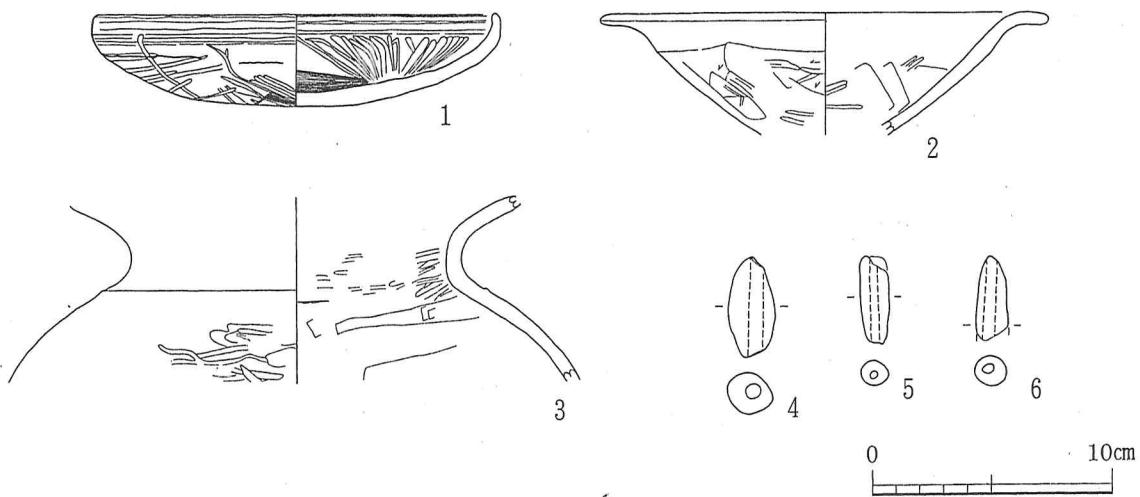
No.	No.	器種	寸法 (cm · g)				色調	特徴	出土位置	備考
			縦	横	厚	重量				
24	5-2	鉄滓	2.2	1.5	1.1	2.6	暗褐色		埋土	小破片
25	5-3	鉄滓	2.1	1.5	0.9	1.4	暗褐色		埋土	小破片
26	5-1	鉄滓	2.1	1.6	1.4	2.3	暗褐色		埋土	小破片

SI59

位置 ア8G0杭付近。規模 東西3.8m×南北5.3m。主軸方向 N-45°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯藏穴 無。カマド 無。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺1、高壺1、甕1、土錘3である。



第250図 SI59平・断・遺物平面図



第251図 SI59出土遺物実測図

第119表 SI59土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 坯	口径 16.4 器高 3.8	A 白色細砂粒 赤色砂粒(鉄粒)。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く立ち、端部内面に稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面不定方向のヘラ磨き。	4/5	床直 No.7,14,19	輪積痕
2	土師器 高坯	口径 (17.5) 器高 (5.0)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 黒色砂粒。 焼成良好	乳白色	不明: 坯部は薄手。口縁端部は外湾し、平坦面を持つ。	口縁部横ナデ、体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り後一部ヘラ磨き。	坯部の1/3	床直No.13	
3	土師器 瓢	器高 (7.7)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	A: 口縁部は外湾し、頸部は丸みを持ちながらくびれ、外面下端に稜を有する。胴部は球形。	胴部内面ナデ、胴部外面ナデ後一部ヘラ磨き、口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	口縁部の1/5	床直 No.11,12	輪積痕 煙付着

第120表 SI59土錘観察表

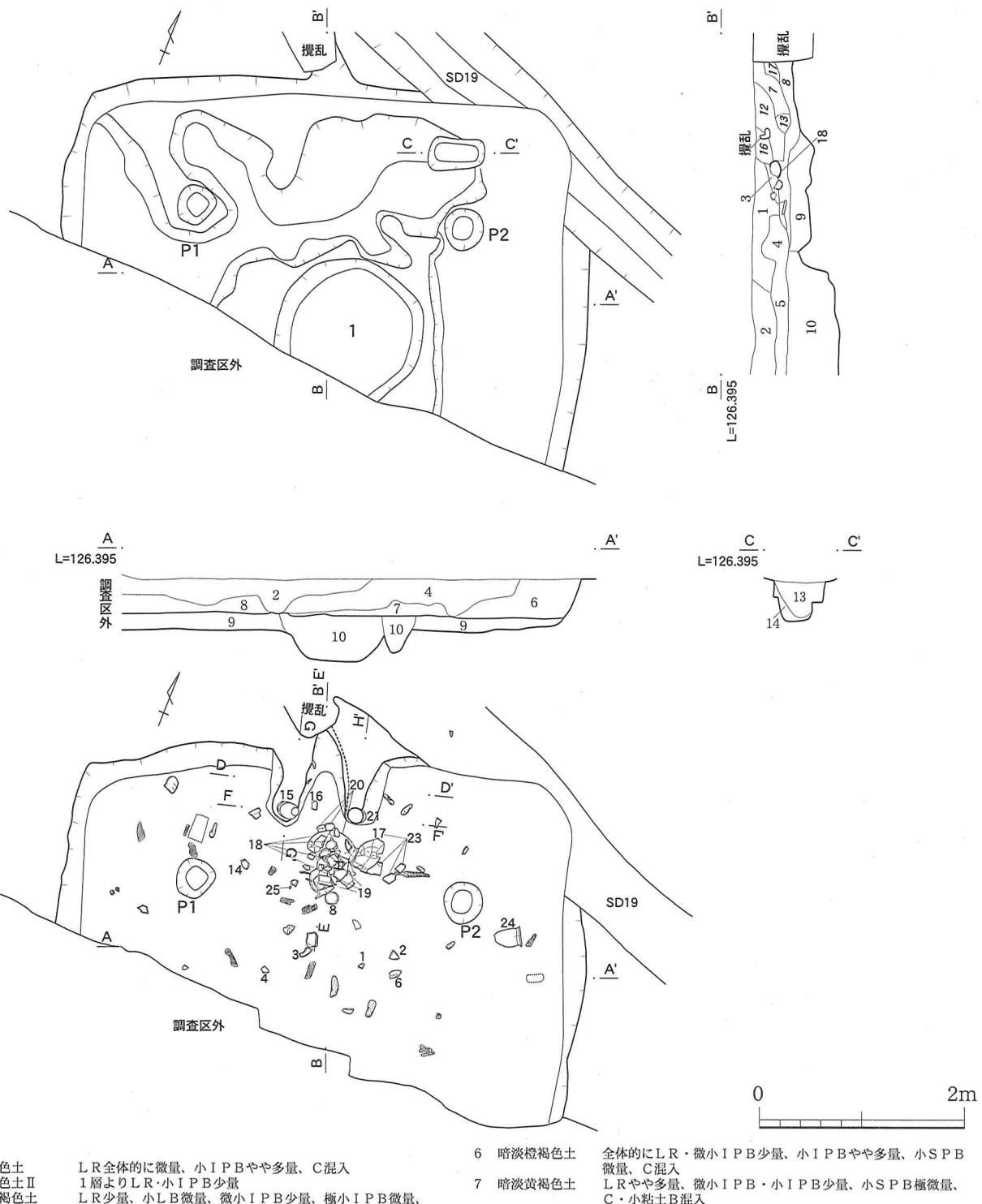
No.	器種	寸法(cm・g)				胎土・焼成	色調	器形・調整の特徴	残存率	出土位置
		長さ	最大径	孔径	重量					
4	土錘	4.1	1.9	0.7	8.7	A 黒色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好	乳白色	A: ナデ	完形	床直No.18
5	土錘	3.5	1.2	0.3	4.3	A 黒色細砂粒 半透明砂粒。 焼成良好	淡褐色	A: ナデ	ほぼ完形	床直No.17
6	土錘	(3.4)	2.4	0.5	(5.5)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 赤色粗砂粒(二次)を含む。 焼成良好	淡褐色	A: ナデ	3/4	床直No.16

SI60

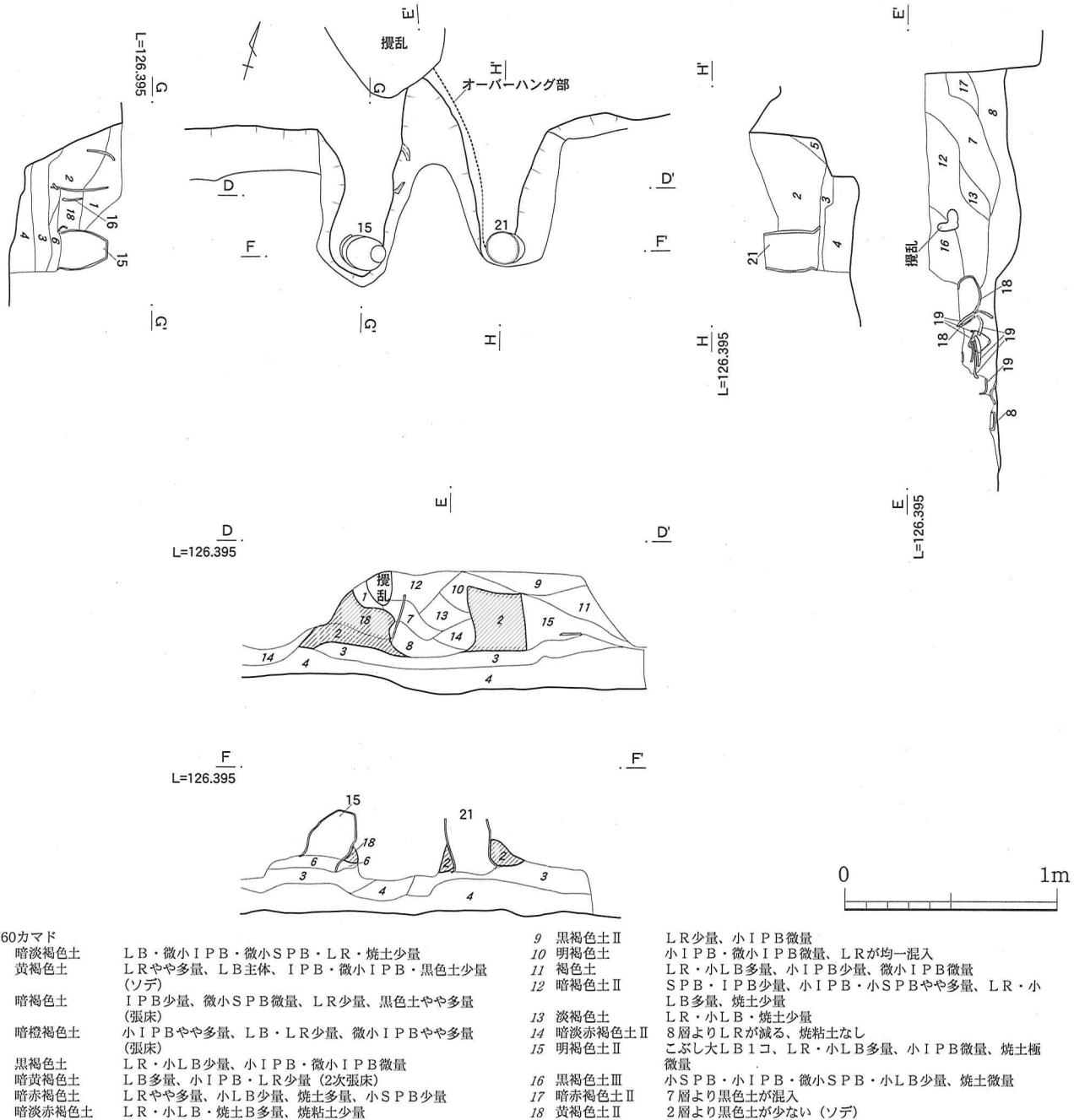
位置 ア8G1杭付近。規模 東西5.2m×南北3.4m。主軸方向 N-23°-E 床面 ほぼ平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 2ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺13、甕10、瓶1、土錘1、鉄滓1である。備考 SD19を切る。

第121表 SI60床下土坑一覧表

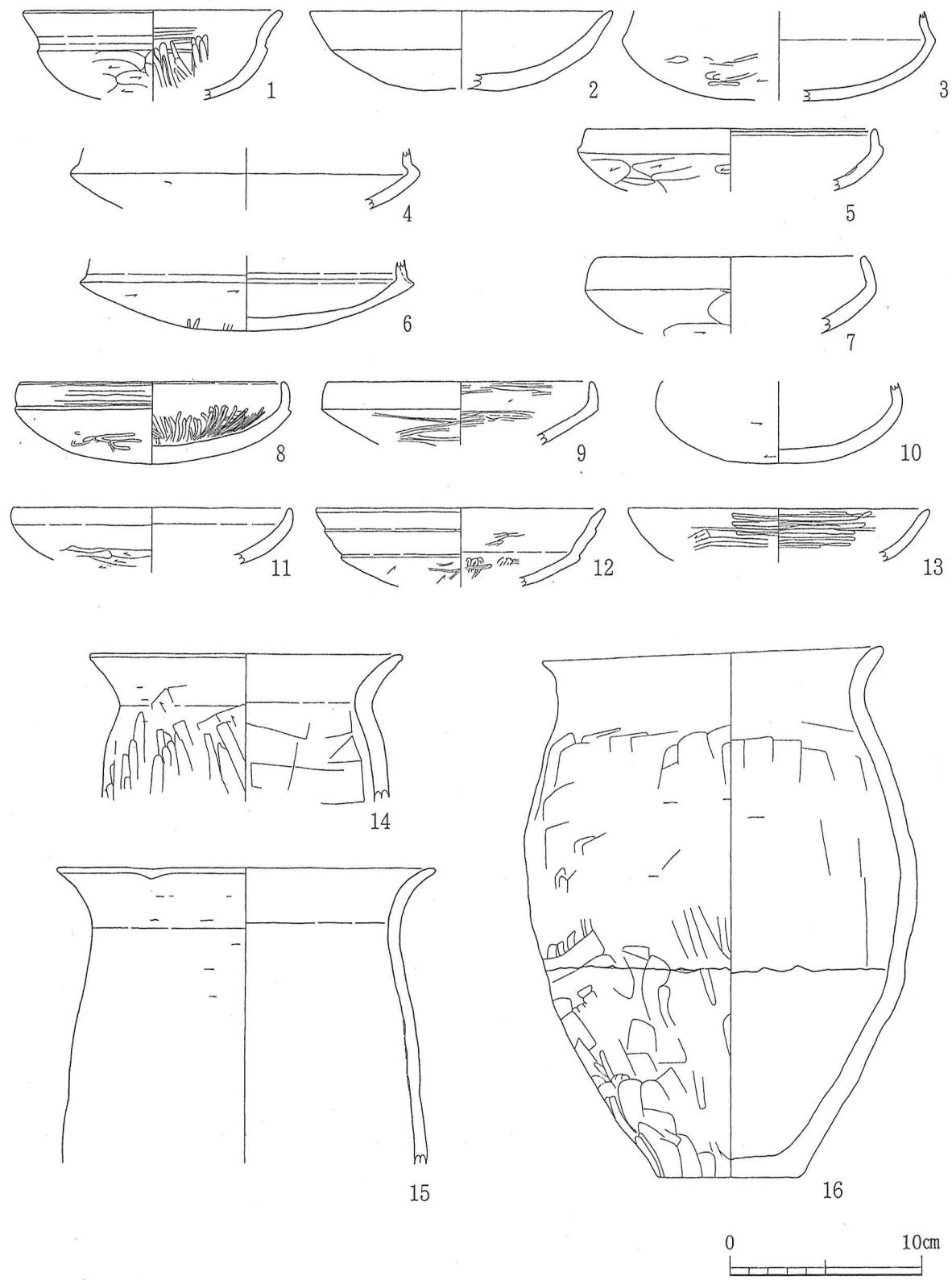
No.	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	形	底面	壁	その他
1	1.50	1.43	0.44	円形	丸底	やや開きながら立ち上がる	



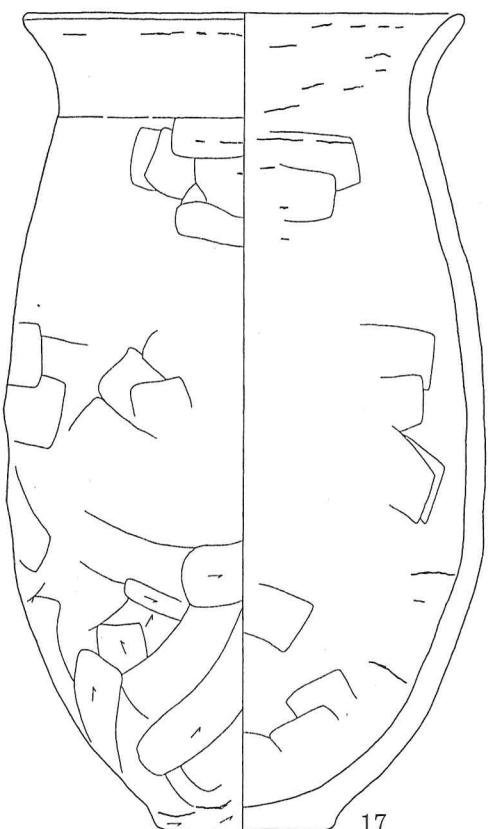
第252図 SI60平・断・遺物平面図



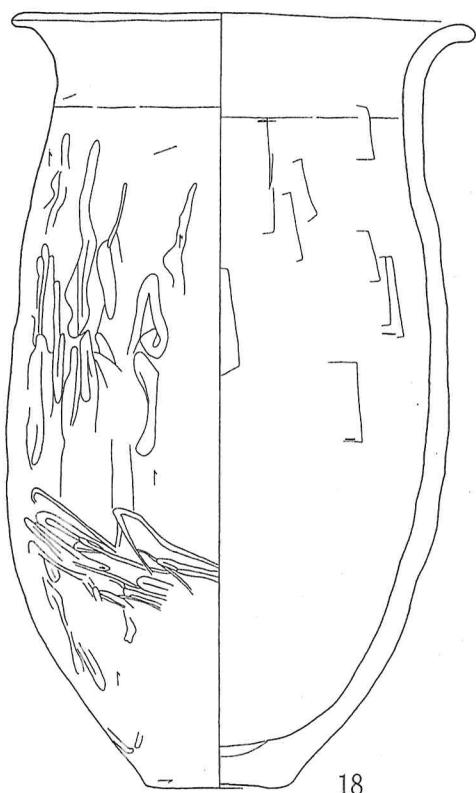
第253図 SI60カマド平・断・遺物平面図



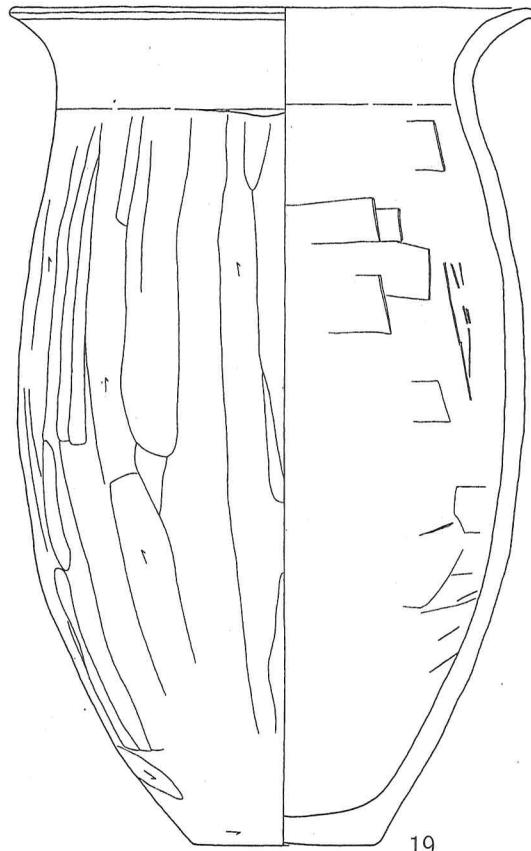
第254図 SI60出土遺物実測図(1)



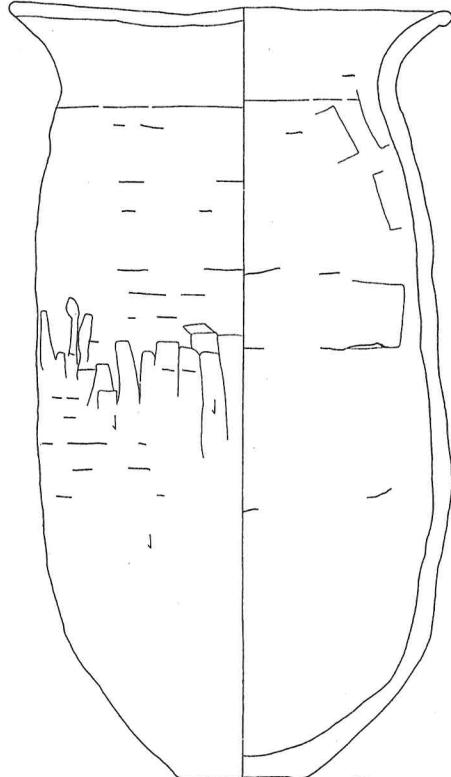
17



18



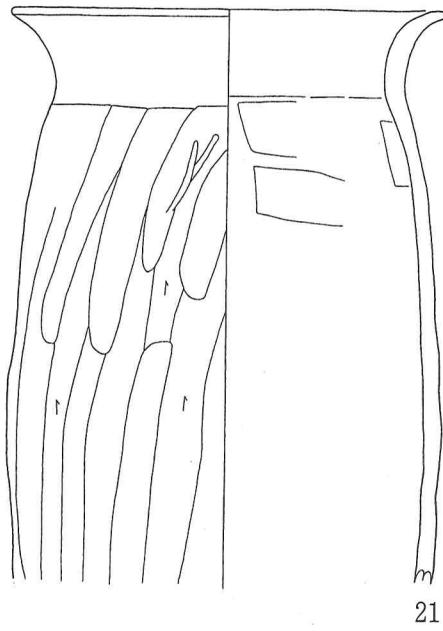
19



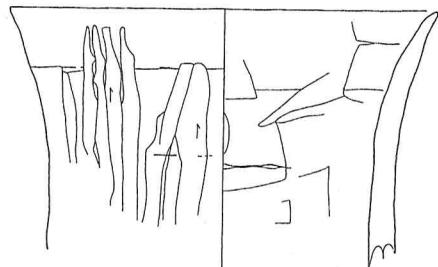
20



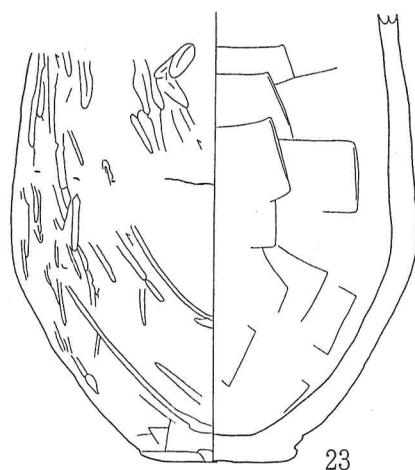
第255図 SI60出土遺物実測図(2)



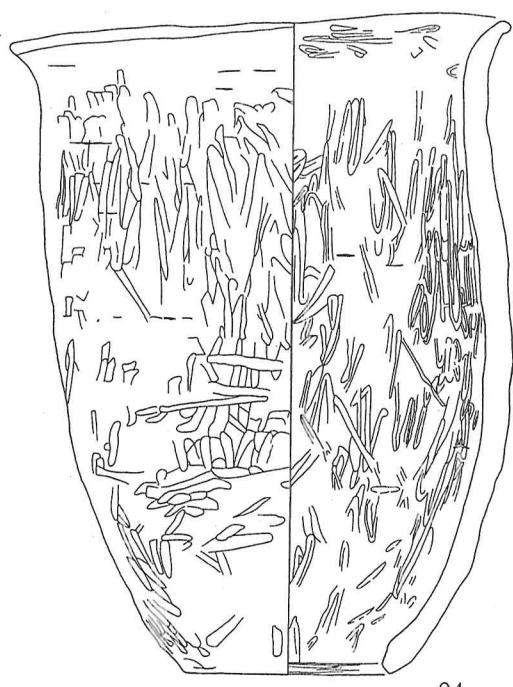
21



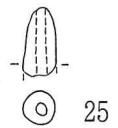
22



23



24



25

0 10cm



0 5cm

第256図 SI60出土遺物実測図(3)

第122表 SI60土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 (13.0) 器高 (4.6)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	乳白色	A : 小ぶり。口縁部は外反し、体部外面に稜を有する。	体部外面ヘラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後口縁部内面横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き。	1/10	床直No.16	
2	土師器 壺	口径 (15.4) 器高 (4.1)	A 白色砂粒。 焼成やや良好	黄橙色	B : 口縁部はやや内湾気味に外傾後立ち上がり、端部は薄くなる。体部外面に弱い稜を有する。	口縁部横ナデ。	1/4	床直No.18	内外面摩耗が激しい。
3	土師器 壺	口径 (15.0) 器高 (4.5)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 薄手。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。	体部内面ナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、一部ヘラ磨き、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/3	床直No.11	黒斑
4	土師器 壺	口径 (16.4) 器高 (3.1)	A 混和材が少ない。 焼成良好	淡褐色	D : 口縁部は内傾後立ち上がり、体部外面に稜を有する。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後口縁部外面下端に強いナデ。	1/10	床直No.12	輪積痕 漆仕上げ
5	土師器 壺	口径 15.0 器高 (3.1)	A 混和材が少ない。 焼成良好	淡褐色	D : 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。	体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/8	埋土	漆仕上げ 剥離
6	土師器 壺	口径 (15.8) 器高 (3.8)	A 白色砂粒 赤色砂 粒(鉄粒)。 焼成良好	暗褐色	D : 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後一部ヘラ磨き、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/3	床直No.17	漆仕上げ 剥離
7	土師器 壺	口径 (14.0) 器高 (4.0)	A 赤色砂粒(鉄 粒)。 焼成良好	淡褐色	D : 口縁部は内傾し、体部外面に弱い稜を有する。	体部内面ナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/4	埋土	輪積痕 摩耗
8	土師器 壺	口径 13.4 器高 4.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 口縁部は短く立ち、端部は内傾する。体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ後横方向の磨き、体部内面放射状の磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向の磨き。	ほぼ完形	床直No.33	漆仕上げ 黒斑
9	土師器 壺	口径 (13.6) 器高 (3.2)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D : 口縁部はやや短く内傾し、体部外面に稜を有する。体部は直線的。	体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後内面一定方向のヘラ磨き。	1/10	埋土	輪積痕
10	土師器 壺	口径 (12.2) 器高 (4.2)	A 白色砂粒 黒色砂 粒。 焼成やや良好	黄橙色	D : 体部から口縁部にかけて丸く仕上げている。丸底。	口縁部横ナデ、底部内面ナデ、体部外面ヘラ削り。	1/4	床直	内外面摩耗が激しい。
11	土師器 壺	口径 (14.1) 器高 (2.9)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。	体部内面ナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/10	埋土	漆付着
12	土師器 壺	口径 (14.7) 器高 (4.0)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	褐色	F : 口縁部は外傾後端部でさらに開き、口縁部外面と体部外面に二条の稜を有する。	口縁部横ナデ後外面中位と下端に2 ^度 幅の工具による強いヘラナデ、口縁部から体部内面にかけてヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一部ヘラ磨き。	1/12	埋土	漆仕上げ
13	土師器 壺	口径 (15.6) 器高 (2.7)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	I : 口縁部はやや内湾気味に外傾し立ち上がり、端部は丸くおさめる。	体部外面ヘラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後内面横方向のヘラ磨き。	1/10	埋土	漆仕上げ
14	土師器 小型甕	口径 (15.8) 器高 (7.6)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。2 ^度 ~3 ^度 大粗粒を含む。 焼成良好	橙褐色	C1 : 小型。口縁部は「く」の字を呈し、端部外面に稜を有する。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ後胴部外面ヘラ磨き。	口縁部の1/5~胴部上半一部	床直No.5	輪積痕
15	土師器 甕	口径 17.6 底径 7.3 器高 27.3	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2 ^度 ~5 ^度 大粗 粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1 : 口縁部はやや短く外反する。胴部は中位に最大径を持つ。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.40	輪積痕 瓶袖使用 内外面付着物(灰色) 煙付着 粘土付着 別作り重い

16	土師器 甕	口径 19.0 器高 (15.1)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白色	C1 : 薄手。口縁部は外反し、端部は薄く丸い。	胴部内面ヘラナデ、口縁部横ナデ。	1/3	床直 No.36,42	輪積痕 煙付着 剥離 粘土付着 黒斑
17	土師器 甕	口径 17.8 底径 7.2 器高 33.7	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 2~6 ^{ミリ} 大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	C1 : 大型。口縁部は外湾し、頭部外面下端に弱い稜を有する。長胴。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラナデ後下半不定方向のヘラ削り、底部外面付近横方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	4/5	床直No.37	輪積痕 粘土付着 黒斑 内面に付着物 内面剥離激しい。
18	土師器 甕	口径 18.4 底径 6.1 器高 32.0	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 2~6 ^{ミリ} 大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	C1 : 大型。口縁部は外湾しながら大きく開き、端部外面に稜を有する。長胴。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り後ヘラナデ、ヘラ磨き、底部外面付近横方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	4/5	床直 No.27,30,31 ,32	輪積痕 煙付着 頸部に棒状の煤付着 付着物(黒色)火を受けている。
19	土師器 甕	口径 20.9 底径 7.6 器高 34.5	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。黒色砂粒 白色砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C2 : 大型。口縁部は外湾しながら大きく開き、端部外面に稜を有する。長胴。平底。	胴部内面ヘラナデ後接合部にヘラ削り、胴部外面ヘラ削り、底部外面付近横方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	9/10	床直No.31	輪積痕 剥離 黒斑 別作り
20	土師器 甕	口径 18.1 底径 5.3 器高 32.0	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D : 大型。口縁部は外傾し、端部は巻き込むように仕上げている。長胴。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラナデ後中下半ヘラ削り、底部外面付近横方向のヘラ削り、口縁部横ナデ。	4/5	床直 No.34,35 甕	輪積痕 剥離 付着物 火を受けている。
21	土師器 甕	口径 17.6 器高 (23.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。透 明細砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	D : 薄手。口縁部は短く外湾する。長胴。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り後上半ヘラナデ、口縁部横ナデ。	2/3	床直No.41	
22	土師器 甕	口径 (18.0) 器高 (10.7)	A 白色細砂粒 黒色 砂粒。2~5 ^{ミリ} 大粗粒 を含む。 焼成良好	内:褐色 外:淡褐色	その他：口縁部は外傾し、端部は薄く仕上げる。胴部はやや直線的にすぼまる。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ナデ、口縁部横ナデ後胴部外面ヘラ削り。	口縁部の1/5~ 胴部上半一部	床直	輪積痕 黒色 物質付着
23	土師器 甕	底径 6.5 器高 (18.7)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。乳白色砂粒 を含む。 焼成良好	淡褐色	不明：胴部は直立し、底部はふくらみを持つ。平底。	胴部内面ヘラナデ後接合部にヘラ削り、胴部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	2/3	床直 No.20,37,38	輪積痕 粘土付着 内面付着物 煙付着 剥離 別作り
24	土師器 甕	口径 20.3 底径 8.4 器高 27.2	A 白色細砂粒 白色 砂粒。2~6 ^{ミリ} 大粗粒 を含む。 焼成良好	暗褐色	C : 口縁部は短く外反し、長胴。底部はすぼまる。	口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き、胴部内外面ヘラ磨き。	ほぼ完形	床直No.26	筒抜け 輪積痕 剥離 黒斑重い

第123表 SI60土錐観察表

No.	No.	器種	寸法 (cm · g)				胎土・焼成	色調	器形・調整の特徴	残存率	出土位置
			長さ	最大径	孔径	重量					
25	A	土錐	(2.9)	1.4	0.5	(3.2)	A 黒色細砂粒 透明細砂粒。赤色粗砂粒 (二次) を含む。 焼成良好	淡褐色	A : ナデ	1/2	床直No.8

第124表 SI60鉄滓観察表

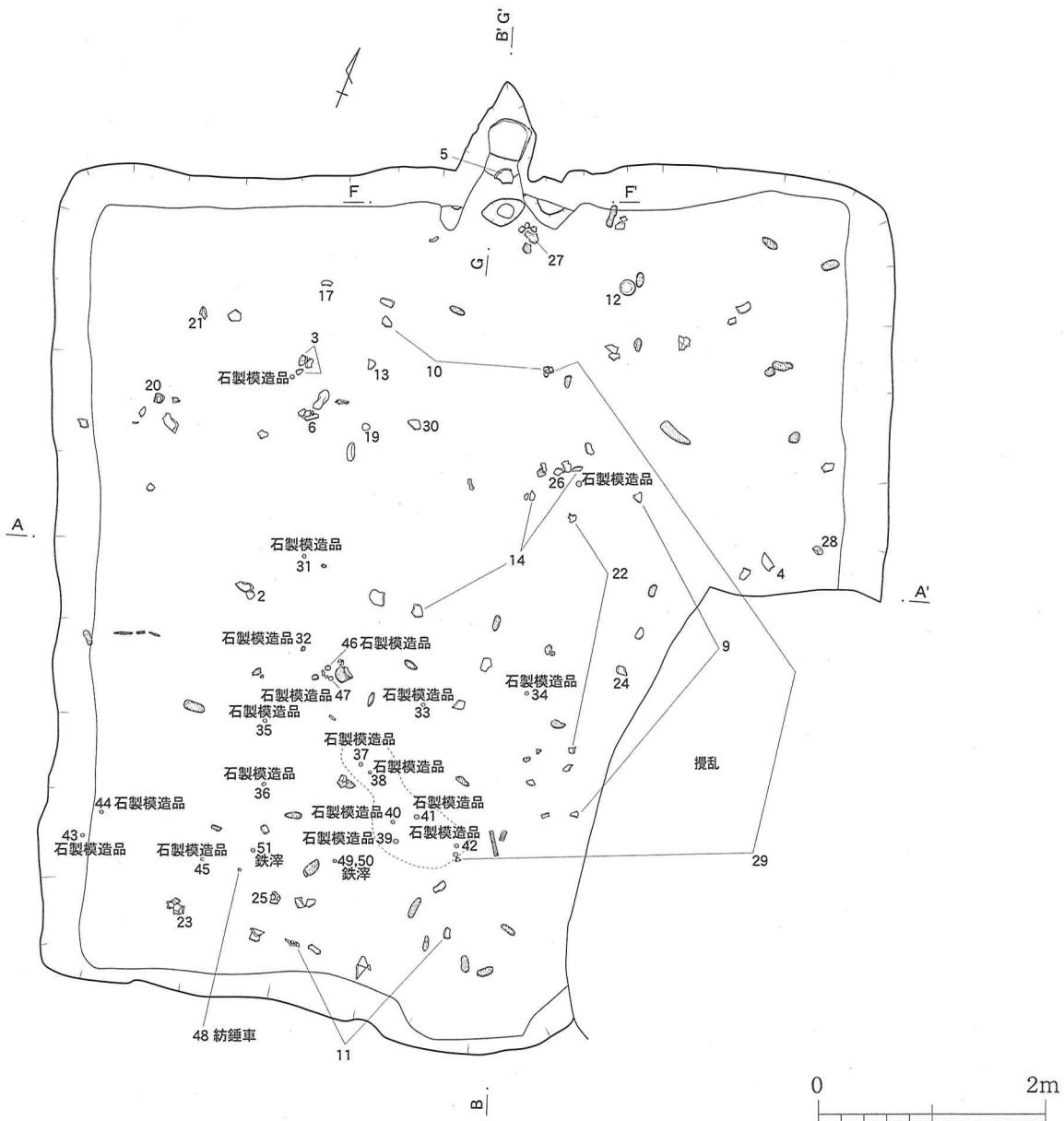
No.	No.	器種	寸法 (cm · g)				色調	特徴	出土位置	備考
			縦	横	厚	重量				
26	2	鉄滓	1.6	1.3	1.3	1.6	黒褐色		埋土	小破片

SI61

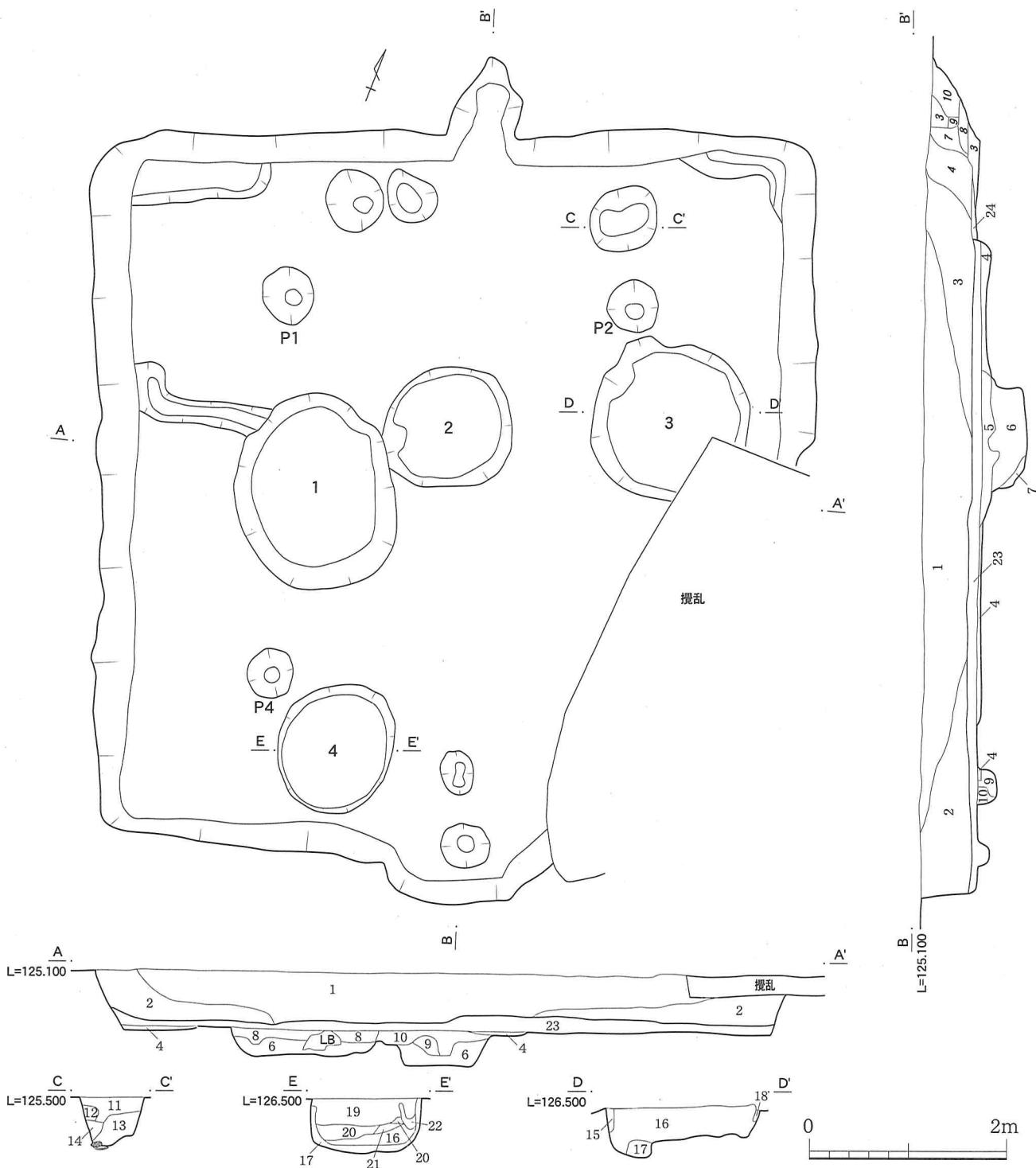
位置 イ0G1杭付近。規模 東西7.2m×南北7.3m。主軸方向 N-20°-W 床面 若干の凸凹がある。壁 大きく開く。床下土坑 4基。柱穴 3ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器壺15、手捏土器5、塊1、高壺1、鉢3、甕3、須恵器壺1、甕破片1、石製紡錘車1、石製模造品白玉17、鉄滓3である。備考 南壁中央床にピット。

第125表 SI61床下土坑一覧表

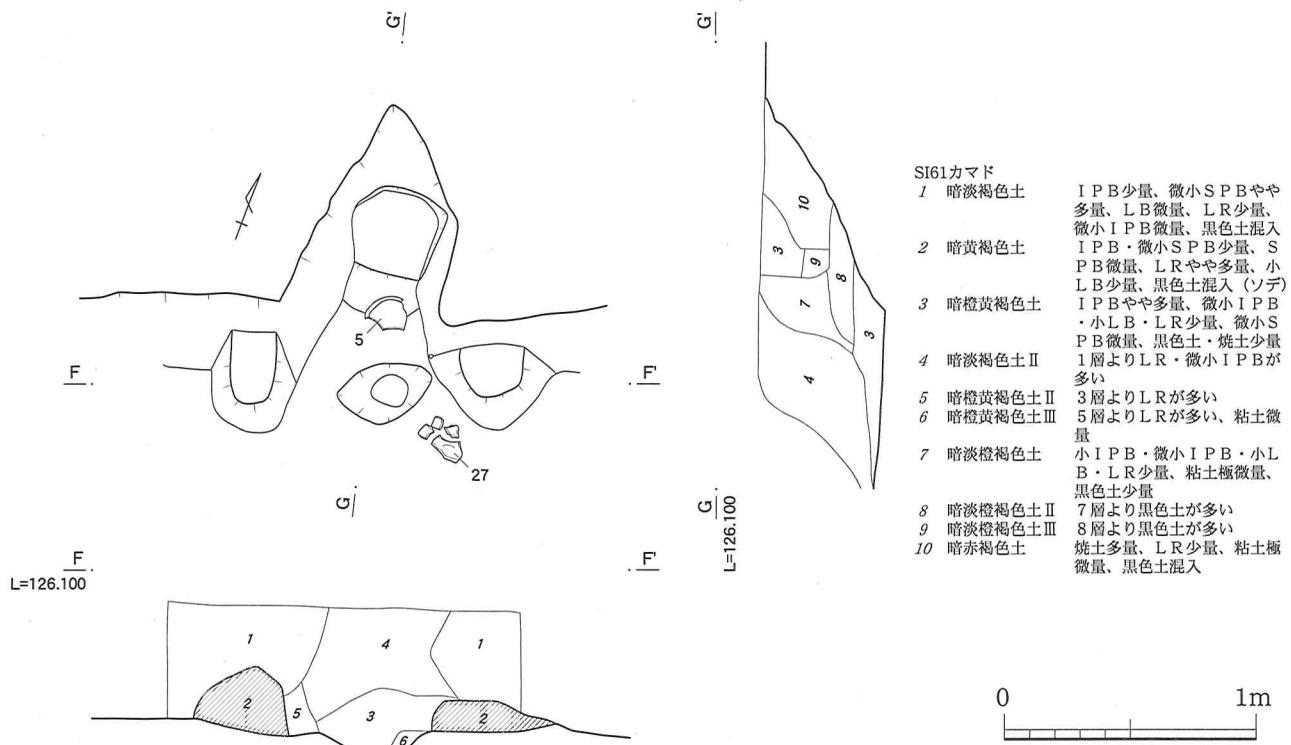
No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	2.00	1.55	0.25	楕円形	ほぼ平坦	開きながら立ち上がる	土坑1・2は上端が一部共通
2	1.30	1.20	0.35	円形	平坦	開きながら立ち上がる	
3	1.65	1.55	0.50	円形	ほぼ平坦	開きながら立ち上がる	一部攪乱される
4	1.35	1.20	0.55	円形	ほぼ平坦	ほぼ垂直	



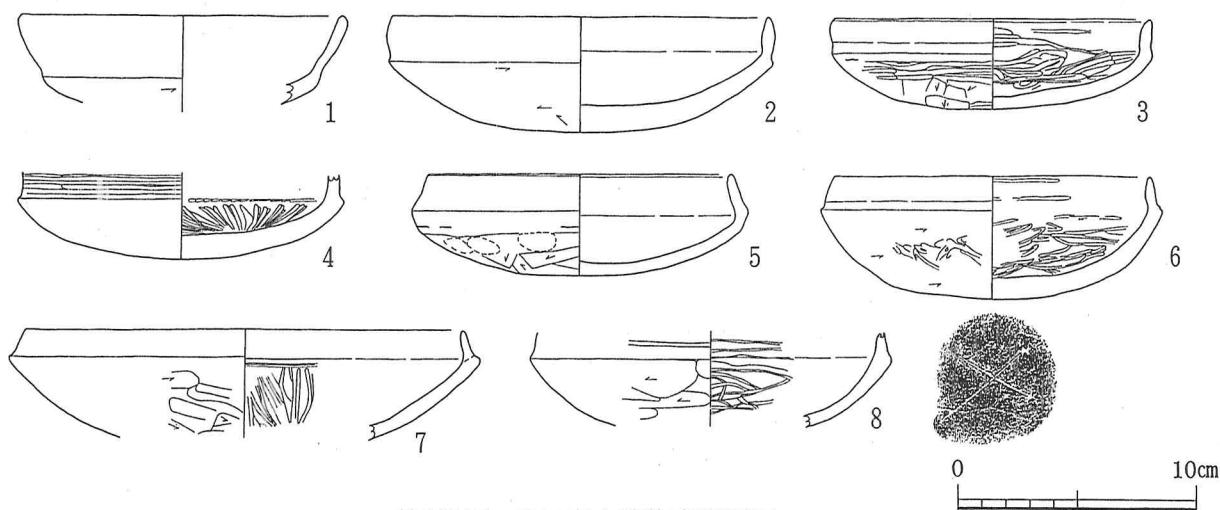
第257図 SI61遺物平面図



第258図 SI61平・断面図



第259図 SI61カマド平・断・遺物平面図

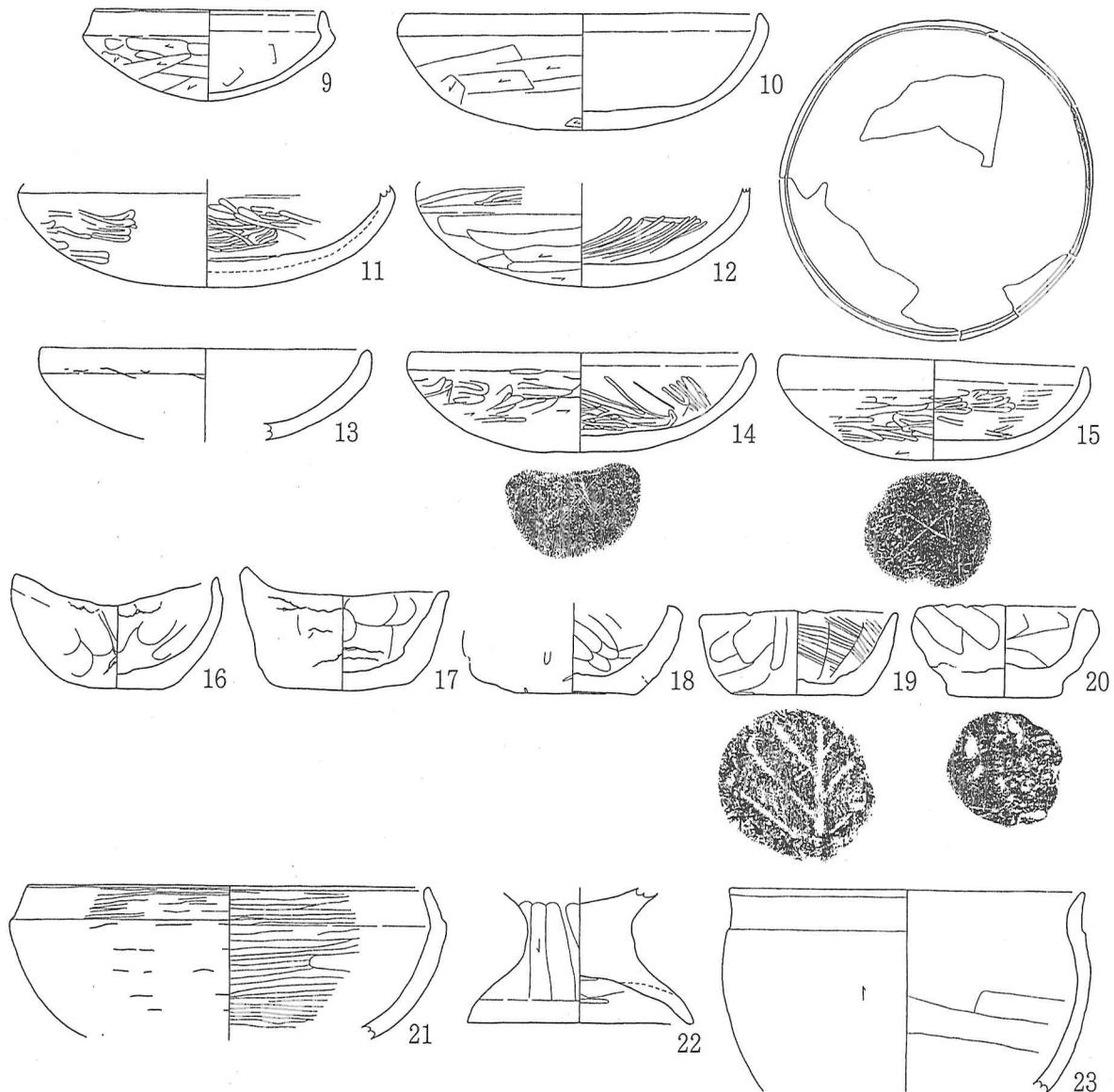


第260図 SI61出土遺物実測図(1)

第126表 SI61土器観察表

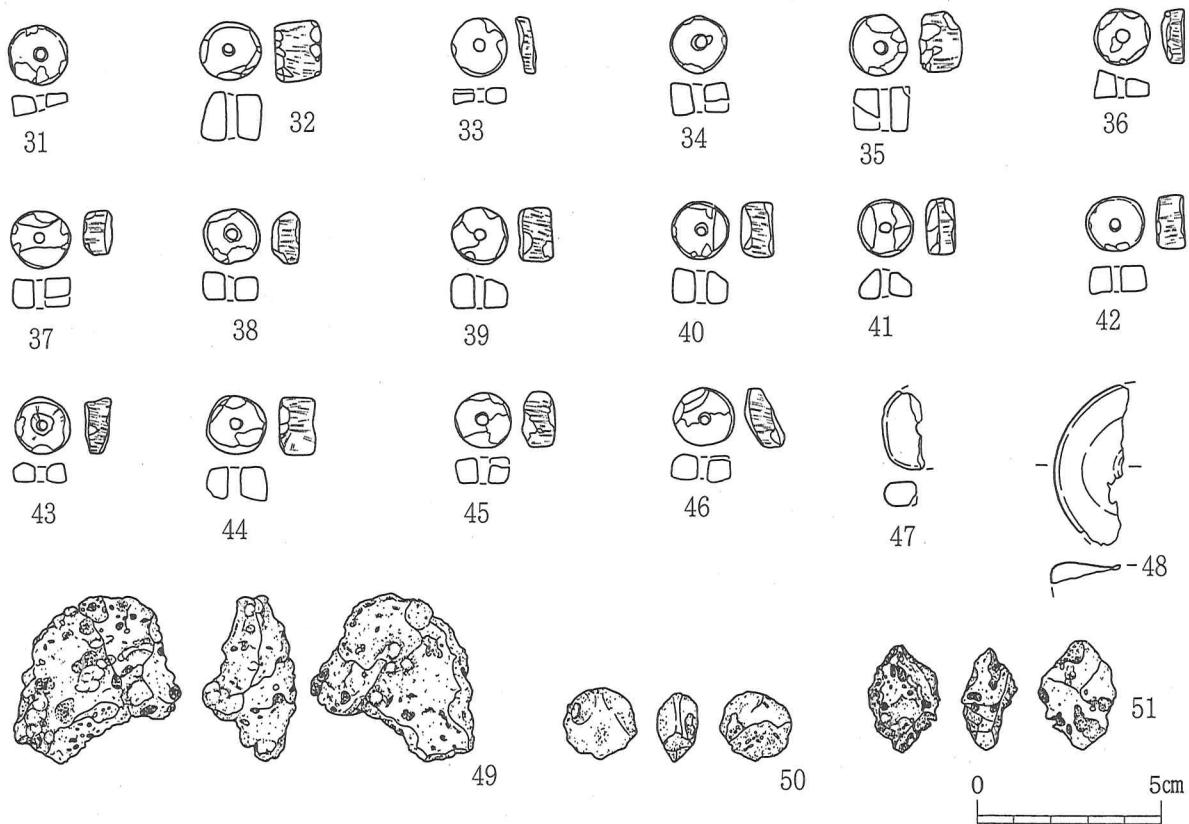
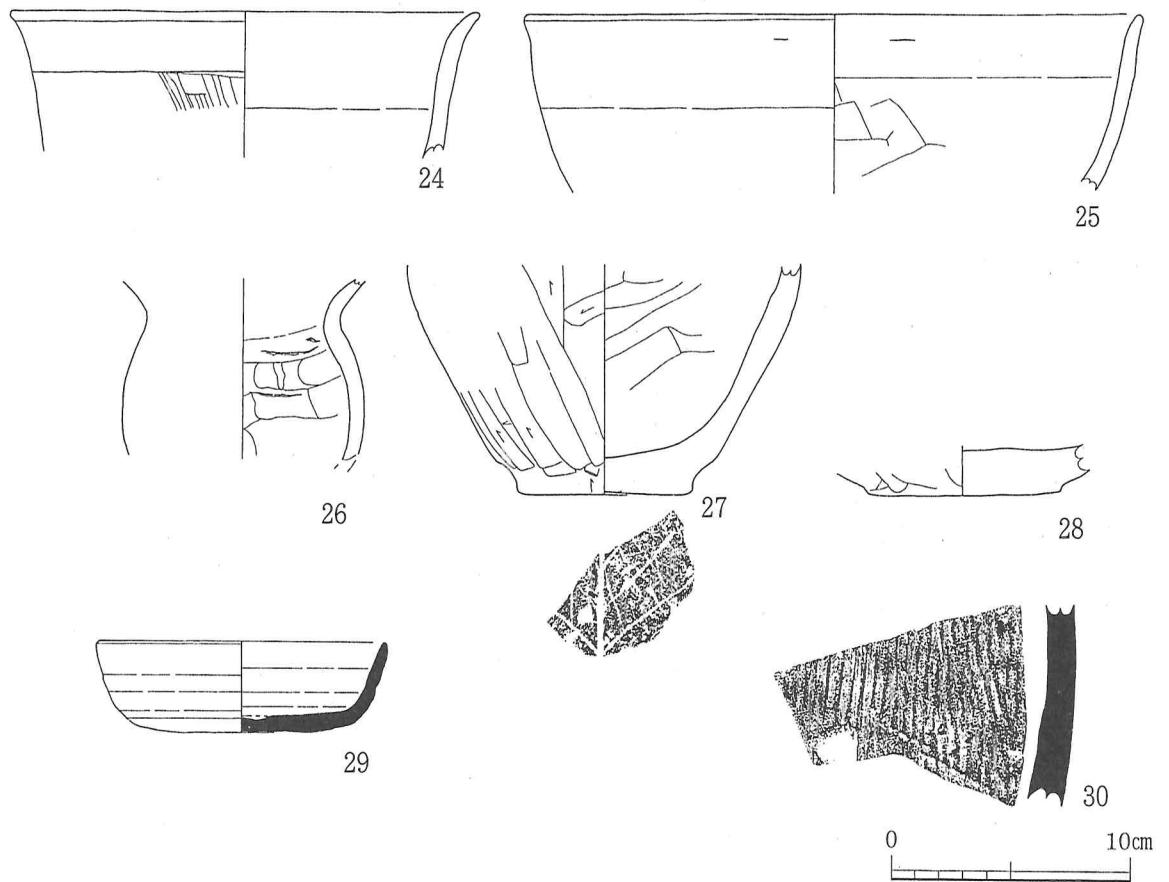
No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 坏	口径 (13.1) 器高 (3.6)	A 黒色細砂粒を含む。 焼成良好	乳白色	B；口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。	体部外面ヘラ削り、体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/8	埋土	黒斑
2	土師器 坏	口径 (15.6) 器高 4.8	A 白色砂粒、白色細砂粒。赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	黒褐色	C；口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。やや丸底。	体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/2	床直No.64	摩耗
3	土師器 坏	口径 13.2 器高 3.7	A 黒色細砂粒、白色細砂粒。 焼成良好	褐色	C：小ぶり。口縁部は直立し、端部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ後内面横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一部ヘラ磨き。	4/5	床直 No.132,133	輪積痕 黒斑
4	土師器 坏	口径 (12.6) 器高 (3.6)	A 白色細砂粒、透明細砂粒。 焼成良好	灰褐色	C；口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。	体部外面ヘラナデ後一部ヘラ削り、口縁部横ナデ後外面横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き。	2/5	床直No.152	漆仕上げ

5	土師器 坏	口径 (12.6) 器高 4.2	A 白色砂粒 白色細 砂粒 黑色細砂粒。2 ~5 ^{ミリ} 大粗粒を含む。 焼成良好	淡褐色	D : 薄手。口縁部 は内傾し、体部外 面に稜を有する。	体部外面へラ削り、体部内面 ナデ後口縁部から体部内面に かけて横ナデ。	3/4	竈No.146	輪積痕 指押 さえ 黒斑
6	土師器 坏	口径 13.2 器高 5.1	A 白色細砂粒 黑色 細砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒(鉄粒)を含 む。 焼成良好	内:暗褐 色 外:褐色	D : 口縁部は短く 内傾し、体部外 面に稜を有する。丸 底。	体部外面へラ削り後一部へラ 磨き、体部内面一定方向のへ ラ磨き後口縁部横ナデ、内面 横方向のへラ磨き。	4/5	床直No.29	へラ書き「X 印」
7	土師器 坏	口径 (17.9) 器高 (4.6)	A 白色砂粒。 焼成良好	黒色	D : 大ぶり。口縁 部は短く内傾し、 体部外面上に稜を有 する。	体部外面へラ削り、体部内面 放射状のへラ磨き後口縁部横 ナデ、外面粗い横方向のへラ 磨き。	1/8	埋土	輪積痕
8	土師器 坏	口径 (14.2) 器高 (3.9)	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。白色細砂粒 を含む。 焼成良好	乳白色	D : 口縁部は短く 内傾し、体部外 面上に稜を有する。	体部外面へラ削り、口縁部横 ナデ後横方向のへラ磨き、体 部内面不定方向のへラ磨き。	1/8	埋土	黒斑



第261図 SI61出土遺物実測図(2)

0 10cm



第262図 SI61出土遺物実測図(3)

9	土師器 壺	口径 (9.8) 器高 4.0	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 黒色砂粒。 焼成良好	褐色	D : 薄手で小ぶり。口縁部は短く内傾後直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部外面ナデ後ヘラ削り、体部内面ヘラナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/2	床直 No.46,102	一部黒色
10	土師器 壺	口径 (15.6) 器高 5.1	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	E : 口縁部は短く内傾し、体部外面に弱い稜を有する。半球形。	体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ、体部外面ヘラ削り。	1/2	床直 No.11,13	黒斑
11	土師器 壺	口径 (15.4) 器高 (4.6)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒 黒色細砂粒。 赤色砂粒 (鉄粒) を 含む。 焼成良好	褐色	E : 厚手。口縁部は欠損しているが、短く内傾する。体部外面に弱い稜を有する。	体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外表面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	3/4	床直 No.120,127	漆仕上げ 内面剥離が激しい。
12	土師器 壺	口径 (14.4) 器高 (4.6)	A 赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白色	E : 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。	体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ、横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	ほぼ完形	床直No.152	黒斑 摩耗
13	土師器 壺	口径 (14.2) 器高 (4.0)	A 白色細砂粒を含む。 焼成良好	乳白色	E : 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。	体部外面ヘラ削り、体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/4	床直No.31	輪積痕 漆仕上げ
14	土師器 壺	口径 15.0 器高 4.4	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	E : 口縁部は短く直立し、端部は薄く仕上げる。体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面不定方向のヘラ磨き後口縁部横ナデ、体部外表面ヘラ削り後ヘラ磨き。	4/5	床直 No.37,42,69	輪積痕 一部黒色 ヘラ書き「×印」
15	土師器 壺	口径 13.5 器高 4.6	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	内:黒褐色 外:褐色	E : 口縁部は短く直立し、端部は薄く仕上げる。体部外面に弱い稜を有する。	体部外表面ナデ後ヘラ削り、ヘラ磨き、口縁部横ナデ後内面下半横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き。	3/4	埋土	口縁端部に一部キザミ状の痕跡 ヘラ書き「×印」
16	土師器 手捏土器	口径 8.7 底径 5.0 器高 5.0	A 黒色細砂粒 黒色 砂粒。赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白色	口縁部は水平ではなく凹凸している。	体部内外面ナデ後口縁部外面横ナデ。	4/5	埋土	輪積痕 指押さえ
17	土師器 手捏土器	口径 8.7 底径 6.2 器高 5.4	A 黒色細砂粒 黒色 砂粒。2~3 ^号 大粗粒 を含む。 焼成良好	褐色	厚手。口縁部は水平で凹凸している。	体部内外面ナデ。	2/3	床直No.9	輪積痕 指押さえ 黒斑
18	土師器 手捏土器	口径 (9.0) 底径 5.6 器高 3.9	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	厚手。口縁部は水平ではなく凹凸している。	体部内外面ナデ。	2/3	埋土	輪積痕 指押さえ 黒斑
19	土師器 手捏土器	口径 8.7 底径 5.8 器高 3.7	A 白色砂粒 黒色細 砂粒。 焼成良好	褐色	やや厚手。口縁部は水平。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ。	4/5	床直No.32	木葉痕
20	土師器 手捏土器	口径 7.0 (5.1) 底径 4.1 器高 4.1	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	厚手。口縁部は水平で、器面は凹凸している。	全体に内外面ヘラナデ。	1/2	床直No.52	輪積痕 指押さえ 納代痕
21	土師器 壺	口径 (17.4) 器高 (6.7)	A 白色細砂粒。赤色 砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	内:褐色 外:淡褐色	C : 口縁部は内傾し、端部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。	体部外表面ヘラナデ、口縁部内外面横方向のヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き。	1/8	床直No.24	輪積痕 摩耗
22	土師器 高壺	裾径 9.7 器高 (6.0)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒 黒色砂粒。赤色 砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	A1 : 裾部は「ハ」の字状に開き、その端部はやや直立する。	壺底部内面ナデ、脚部外表面ヘラ削り、裾部横ナデ。	壺底部～裾部の1/2	床直 No.44,77	火を受けている。
23	土師器 鉢	口径 (15.7) 器高 (8.9)	A 白色砂粒 黒色砂 粒。赤色砂粒 (鉄 粒) を含む。 焼成良好	内:暗褐色 外:褐色	A : 口縁部は直立後やや外湾する。体部外面に弱い稜を有する。体部は球形。	体部内外面ヘラナデ後口縁部横ナデ。	1/8	床直No.125	黒斑
24	土師器 鉢	口径 (19.4) 器高 (6.0)	A 黒色細砂粒 赤色 砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	B : 口縁部は外傾し、端部外面に稜を有する。体部はすぼまる。	体部内外面ヘラナデ、口縁部横ナデ。	口縁部の1/10	床直No.61	
25	土師器 鉢	口径 (25.6) 器高 (7.2)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	C : 口縁部は緩やかに外湾し、体部は丸みを持つ。	体部内外面ヘラナデ後口縁部横ナデ。	口縁部の1/12	床直No.110	輪積痕

26	土師器 小型甕	器高 (7.5)	A 黒色砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	淡褐色	A : 薄手で小ぶり。口縁部は外傾し、胴部は球形。	胴部内面ヘラナデ。	1/4	床直No.40	輪積痕 剥離激しい。
27	土師器 甕	底径 7.2 器高 (9.5)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	内:淡褐色 外:褐色	不明: 平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラ削り。	底部の 1/2~胴部下一部	床直 甕No.151	木葉痕 煤付着 接合痕
28	土師器 甕	底径 8.0 器高 (2.0)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 透明細砂粒。 2~5ミリ大粗粒を含む。 焼成良好	内:黒褐色 外:褐色	不明: 凹底。		底部	床直No.48	内面一部黒色
29	須恵器 壺	口径 11.8 底径 9.8 器高 3.8	A 白色砂粒 黒色砂粒。 焼成良好	青灰色	口縁部は外傾し立ち上がる。平底で、体部と底部との境が明瞭。	ロクロナデ、底部回転ヘラ削り。	4/5	床直 No.14,119	ロクロ成形
30	須恵器 甕		A 白色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好	暗灰色		外面平行叩き、内面ナデ。	破片	床直No.34	自然釉付着

第127表 SI61石製模造品臼玉観察表

No.	器種	寸法 (cm · g)				色調	材質	出土位置	備考
		最大径	最大厚	孔径	重量				
31	石製模造品 白玉		1.6	(0.6)	0.26 0.31	(1.8)	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.57
32	石製模造品 白玉		1.7	0.7	0.27 0.28	5.5	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.65
33	石製模造品 白玉		1.5	(0.4)	0.25 0.26	(1.6)	暗灰色	滑石	床直No.70
34	石製模造品 白玉		1.5	0.8	0.27 0.38	(2.7)	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.73
35	石製模造品 白玉		1.6	1.2	0.26 0.29	(4.0)	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.86
36	石製模造品 白玉		1.5	(0.7)	0.25 0.30	(2.5)	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.87
37	石製模造品 白玉		1.6	0.8	0.27 0.29	(2.9)	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.90
38	石製模造品 白玉		1.5	0.7	0.28 0.29	(2.2)	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.91
39	石製模造品 白玉		1.5	0.9	0.25 0.27	3.6	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.92
40	石製模造品 白玉		1.6	0.6	0.28 0.29	3.8	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.93
41	石製模造品 白玉		1.5	0.8	0.25 0.26	(2.7)	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.94
42	石製模造品 白玉		1.6	(0.7)	0.25 0.29	(3.1)	明緑灰色	滑石 (クリツイル)	床直No.96
43	石製模造品 白玉		1.5	(0.5)	0.26 0.27	(2.0)	暗灰色	滑石	床直No.103
44	石製模造品 白玉		1.6	0.9	0.27 0.28	(3.9)	暗灰色	滑石	床直No.104
45	石製模造品 白玉		1.5	0.7	0.25 0.26	(2.9)	暗灰色	滑石	床直No.105
46	石製模造品 白玉		1.6	(0.7)	0.26 0.27	(3.0)	暗灰色	滑石	床直No.134
47	石製模造品 白玉		(2.1)	(0.7)	-	(3.0)	暗灰色	滑石	床直No.137

第128表 SI61石製紡錘車観察表

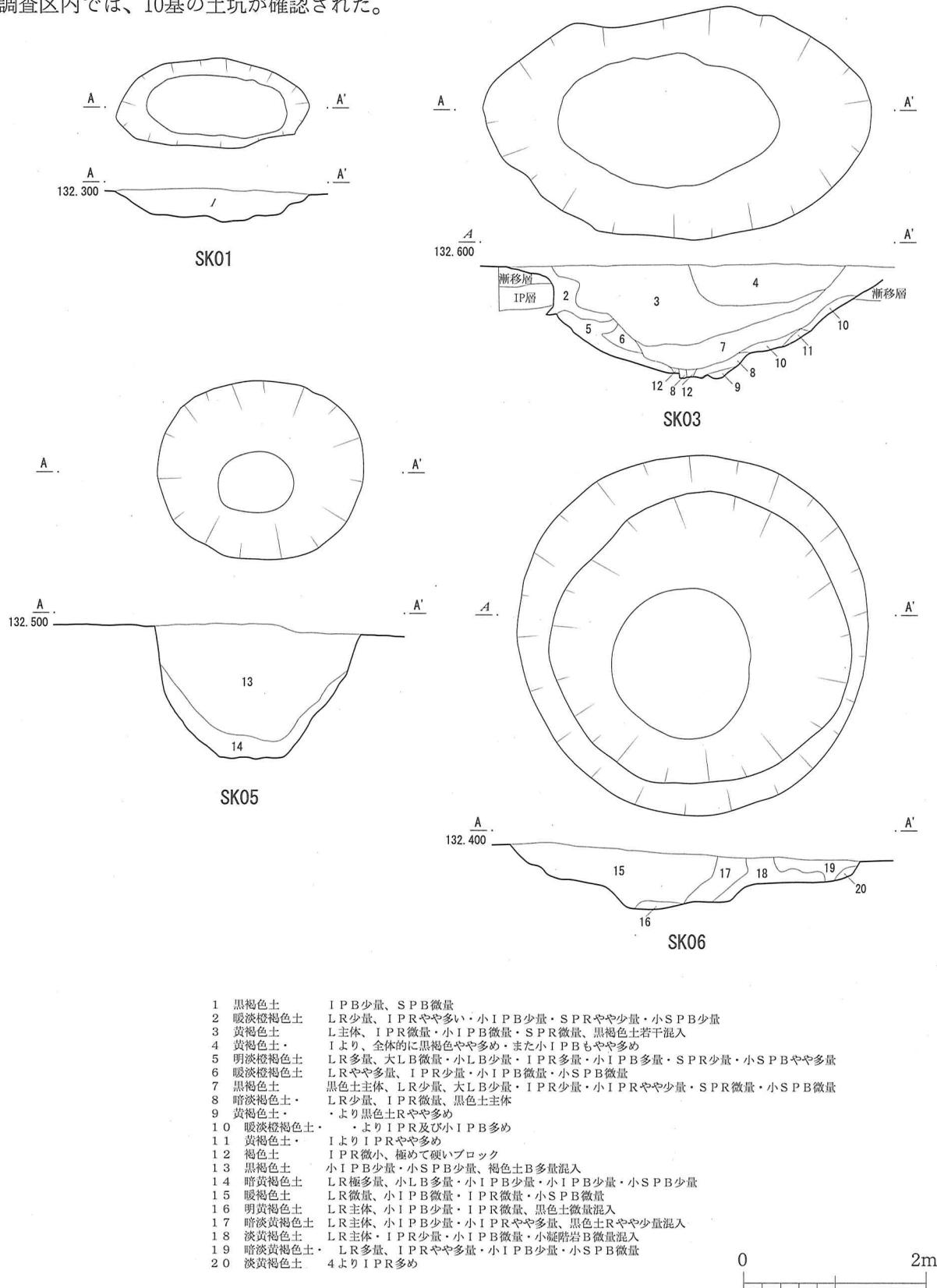
No.	器種	寸法 (cm · g)						特徴	材質	残存率	出土位置
		上径	下径	厚	上孔径	下孔径	重量				
48	石製 紡錘車	-	(2.0)	(0.6)	-	-	(3.9)	丁寧な研磨。	蛇紋岩	破片	床直No.107

第129表 SI61鉄滓観察表

No.	器種	寸法 (cm · g)				色調	特徴	出土位置	備考
		縦	横	厚	重量				
49	鉄滓	4.3	4.3	2.5	21.3	暗褐色		床直No.114	小破片
50	鉄滓	1.9	1.9	1.1	1.9	青灰色		床直No.114	小破片
51	鉄滓	2.9	1.9	1.4	7.4	暗褐色		床直No.108	小破片

2 土 坑

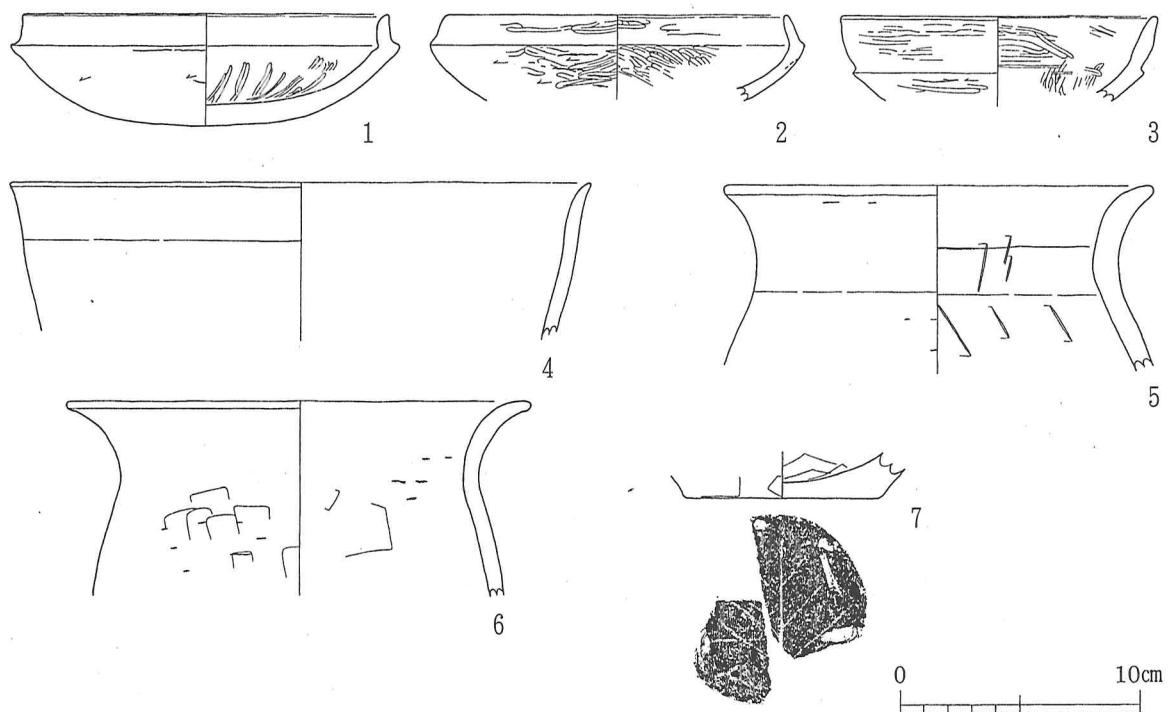
調査区内では、10基の土坑が確認された。



第263図 土坑平・断面図

第130表 土坑一覧表

遺構番号	位置	平面形	規模(m)	深さ(m)	備考
SK01	▽7F7	楕円形	2.0×1.0	0.35	
SK02	▽8F7	円形	直径3.5	0.7	SK03と重複し、本遺構が古い。
SK03	▽8F7	楕円形	4.2×2.4	1.2	SK02と重複し、本遺構が新しい。
SK04	▽8F1 (SI-31内)	不整形	2.8×3.0	0.7	SI-31・SK09と重複し、SI-31, SK09より古い。
SK05	▽5E7	楕円形	2.2×2.0	1.5	
SK06	▽5E6	円形	直径3.7	0.6	
SK07	▽5F0 (SI-35内)	隅丸方形	一辺2.0	1.7	堅棺。人骨出土。SI-35と重複し、本遺構が新しい。
SK08	▽5F0 (SI-35内)	隅丸方形	一辺1.5	2.0	堅棺。人骨出土。SI-35と重複し、本遺構が新しい。
SK09	▽8F1 (SI-35内)	不整形	1.0×1.06	0.7	SI-31, SK04と重複し、本遺構が新しい。
SK10	▽5F0 (SI-35内)	隅丸方形	一辺1.6	1.8	堅棺。SI-35と重複し、本遺構が新しい。

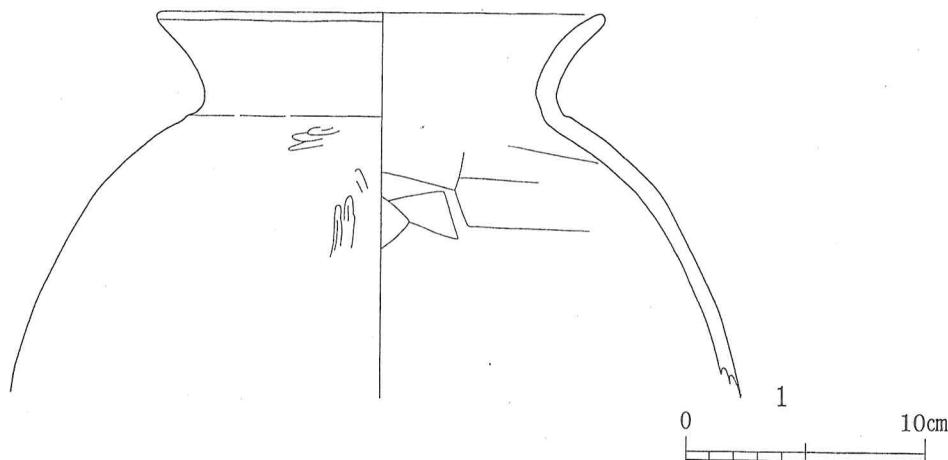


第264図 SK04出土遺物実測図

第131表 SK04土器観察表

No.	器種	寸法(cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 (15.0)	A 白色細砂粒 白色砂粒。透明細砂粒。 焼成良好	内：黒色 外：褐色	C : 口縁部は短く直立し、端部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ後放射状のヘラ磨き、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ。	1/2	No. 4	輪積痕 黒斑
2	土師器 壺	口径 (14.0) 器高 (3.5)	A 白色砂粒 透明細砂粒。 白色砂粒。 焼成良好	淡褐色	C : 口縁部は直し、体部外面に稜を有する。やや底。	体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ後横方向の粗いヘラ磨き。	1/10		輪積痕
3	土師器 壺	口径 (13.0) 器高 (3.5)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	内：黒色 外：淡褐色	C : 小ぶり。口部は直立し、端部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。	体部内面ヘラ磨き、体部外面ヘラ磨き、体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一部ヘラ磨き。	口縁部の1/5	No. 6	輪積痕 内面黒色 処理
4	土師器 鉢	口径 (23.9) 器高 (6.4)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	灰褐色	B : 淵手。口縁部は緩やかに外湾し、体部はすばまる。	体部外面ナデ後口縁部横ナデ。	口縁部の1/8		黒斑

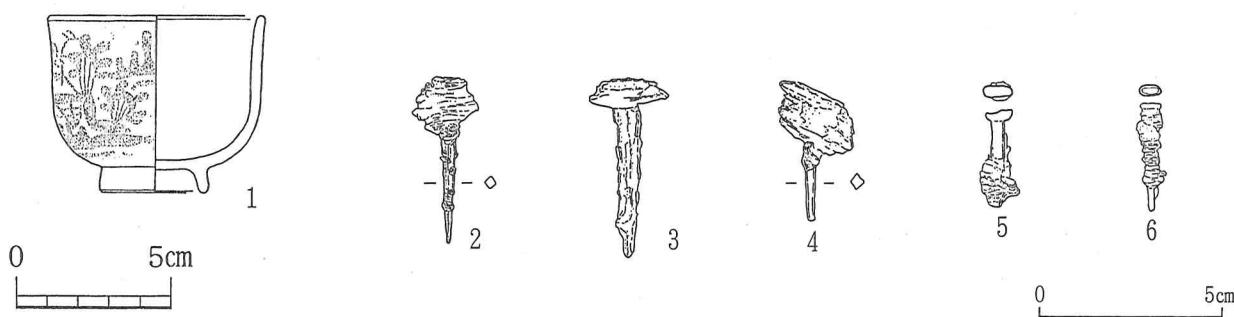
5	土師器 甕	口径 (17.8) 器高 (7.7)	A 白色細砂粒 白色砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	淡褐色	C 1 : 口縁部は やや直立後外湾 し、端部外面に 稜を有する。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部 横ナデ。	口縁部 の1/4		輪積痕 煤付着
6	土師器 甕	口径 (18.8) 器高 (8.0)	A 白色砂粒 透明細 砂粒。白色砂粒。 焼成良好	淡褐色	D : 口縁部は大 きく外湾し、端 部外面に稜を有 する。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部 横ナデ。	口縁部 の1/4 ～胴部 上半一部		輪積痕
7	土師器 甕	底径 (8.1) 器高 (1.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	不明: 平底。		底部の 3/1		木葉痕



第265図 SK05出土遺物実測図

第132表 SK05土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 甕	口径 (18.4) 器高 (15.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	A : 大型。口縁部 は「く」の字を呈 し、端部及び頸部 外面下端に稜を有 する。胴部は球形。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後一部ヘラ磨き、口 縁部横ナデ。	1/4		黒斑 煤付着 内面剥離が激 しい。



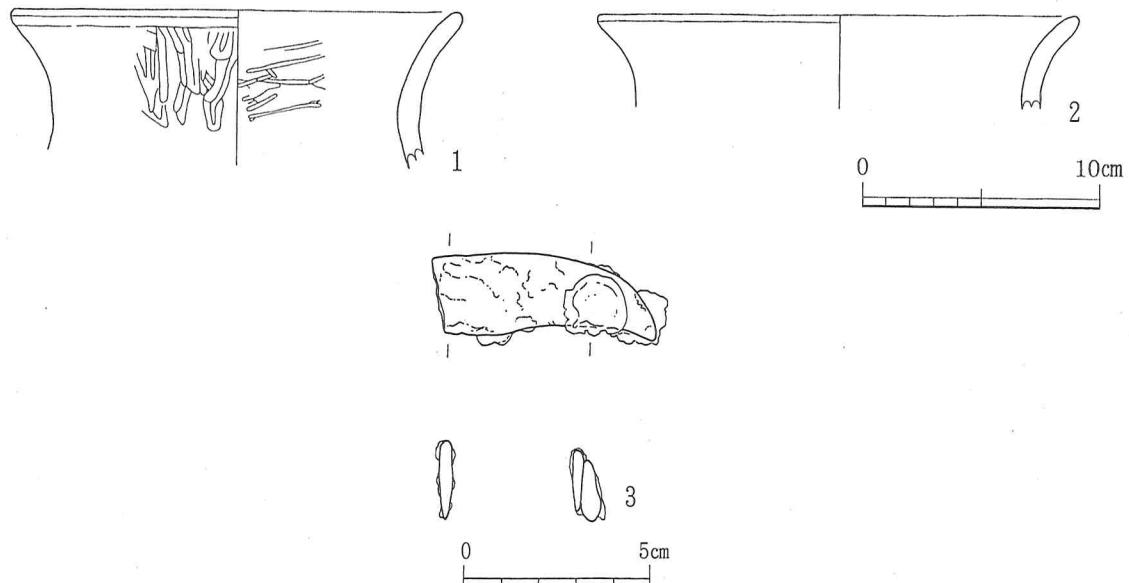
第266図 SK07出土遺物実測図

第133表 SK07土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	磁器 碗	口径 6.8 高台 径 3.2 器高 5.7	A 焼成良好	白地に青色			完形		

第134表 SK07鉄製品釘観察表

No.	器種	寸法 (cm · g)				色調	遺存状態	出土位置	備考
		最大長	最大幅	最大厚	重量				
2	鉄製品釘	(4.4)	0.2	0.3	(2.3)	赤褐色	ほぼ完形		断面は方形 木質残存
3	鉄製品釘	(4.8)	不明	不明	(2.8)	赤褐色	完形?		すべて木質に覆われている。
4	鉄製品釘	(3.5)	0.2	0.3	(2.3)	赤褐色	頭部不明 先端部欠損		断面は方形 木質残存
5	鉄製品釘	(2.7)	0.3	0.3	(1.4)	赤褐色	先端部欠損		断面は方形 木質, 頭部残存
6	鉄製品釘	2.9	0.2	不明	(0.8)	赤褐色	頭部, 先端部欠損		断面は方形



第267図 SK09出土遺物実測図

第135表 SK09土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器甕	口径 (18.4) 器高 (6.4)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒 (鉄粒) 2~5 ミリ大粗粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C 1 : 大型。口縁 部は緩やかに外湾 し、端部は丸みを 持つ。	口縁部横ナデ後、内面粗い横 方向のヘラ磨き、外面粗い縦 方向のヘラ磨き。	口縁部の1/6		
2	土師器甕	口径 (20.0) 器高 (3.8)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。 焼成良好	乳白色	不明 : 口縁部は緩 やかに外湾する。	口縁部横ナデ。	口縁部の1/4		剥離が激しい。

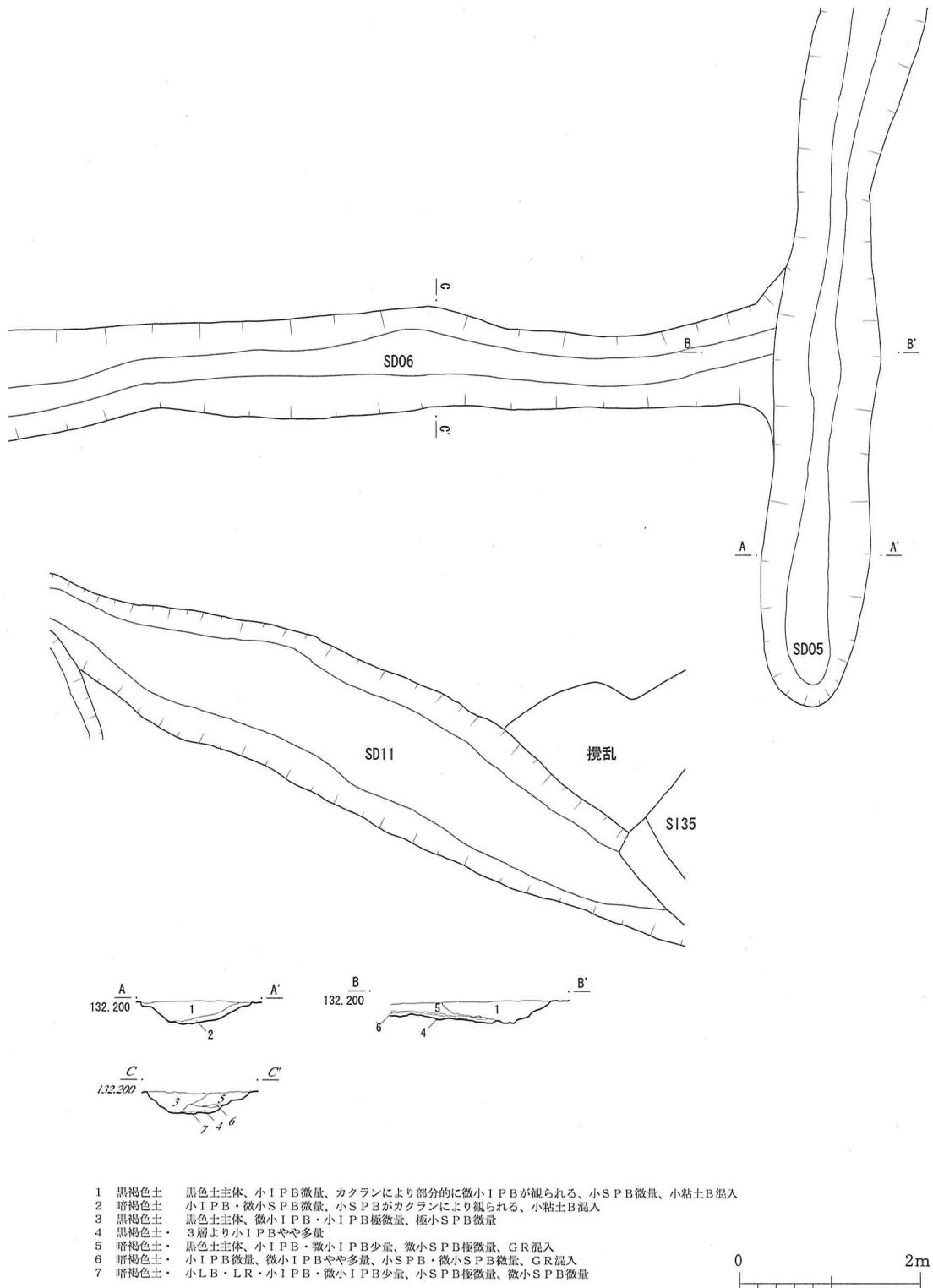
第136表 SK09鉄製品鎌観察表

No.	器種	寸法 (cm · g)				色調	遺存状態	出土位置	備考
		最大長	最大幅	棟幅	重量				
3	鉄製品鎌	2.2	5.7	0.3	17.0	淡褐色	先端部のみ		

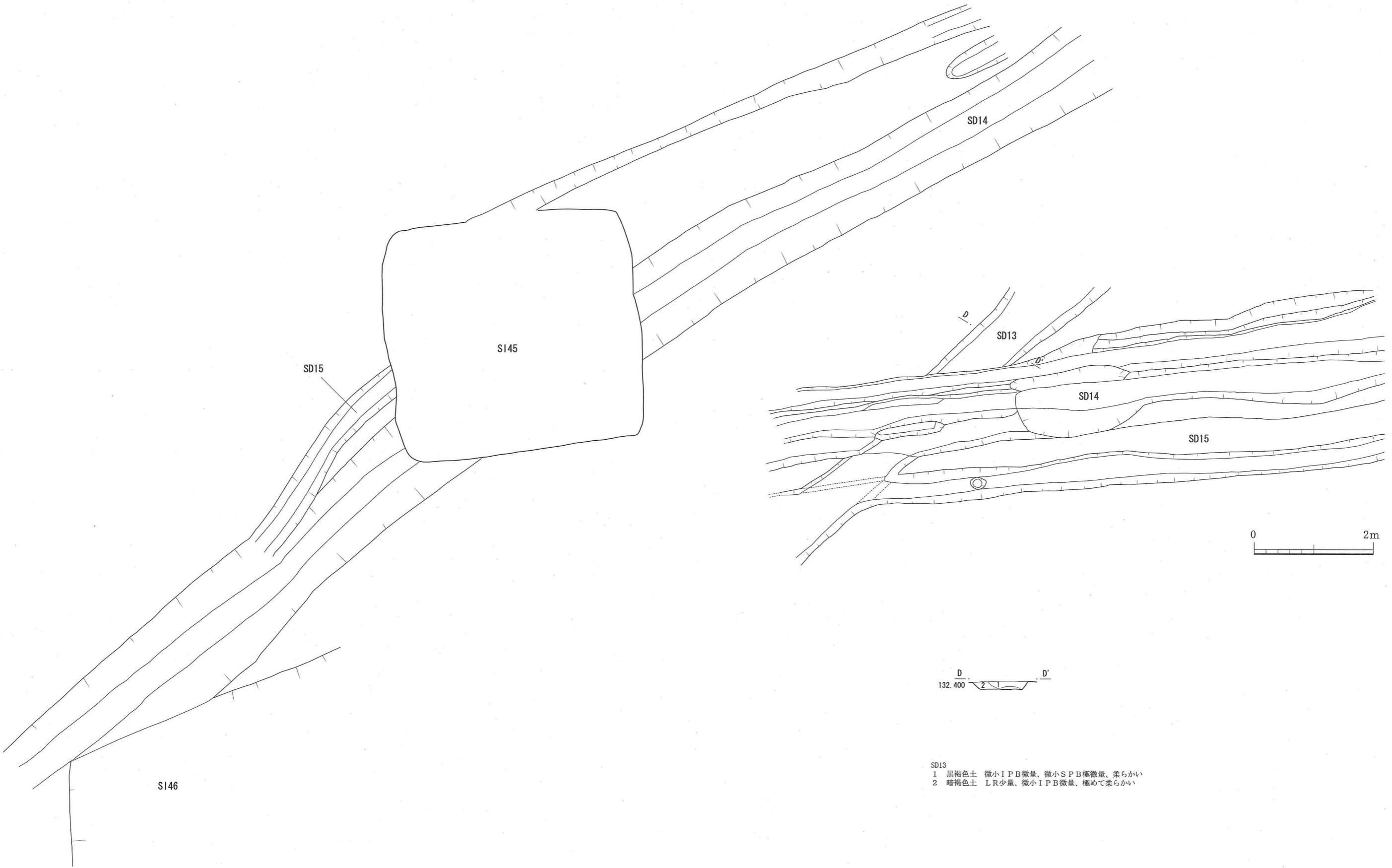
3 溝

調査区内では、29条の溝が確認された。

確認された溝は、深さ10cm~40cmぐらいの浅溝が多く、断面は、逆台形がU字形をしている。埋土状況は、自然堆積である。

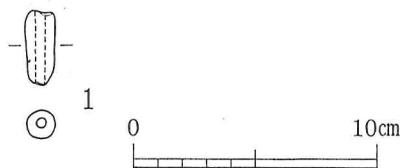


第268図 溝平・断面図(1)



第269図 溝平・断面図(2)

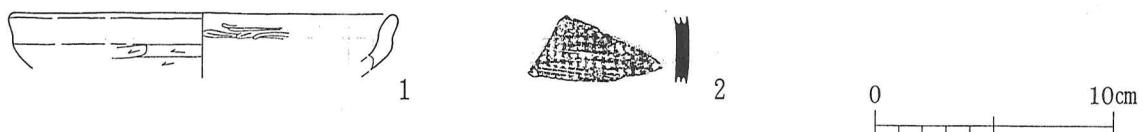




第270図 SD01出土遺物実測図

第137表 SD01土錐観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				胎土・焼成	色調	器形・調整の特徴	残存率	出土位置
		長さ	最大径	孔径	重量					
1	土錐	3.1	1.3	0.4	4.5	A 黒色細砂粒 半透明砂粒。赤色砂粒(二次)を含む。 焼成良好	褐色	A : ナデ	完形	No.1



第271図 SD06出土遺物実測図

第138表 SD06土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 壺	口径 (15.6) 器高 (2.3)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	橙褐色	B : 口縁部はやや外傾し, 端部は丸みを持つ。体部 外面に弱い稜を有する。	体部外面ヘラ削り, 口 縁部横ナデ後内面横方 向のヘラ磨き。	口縁部 の1/12		輪積痕
2	須恵器 甕		A 白色細砂粒を含む。 焼成良好	青灰色		叩き	破片		ロクロ成形

4 その他の出土遺物

調査区内からは、縄文時代・弥生時代の遺物と近世の古銭が確認された。

縄文時代の遺物は、第273図33~44までの土器、第274図1~3までの石鎌、同4の石斧、同5・6の石皿である。弥生時代の土器は第273図1~32までの土器である。近世の古銭は、1枚確認され、寛永通宝である。もう一枚の古銭は破片のため、名称時代は不明である。

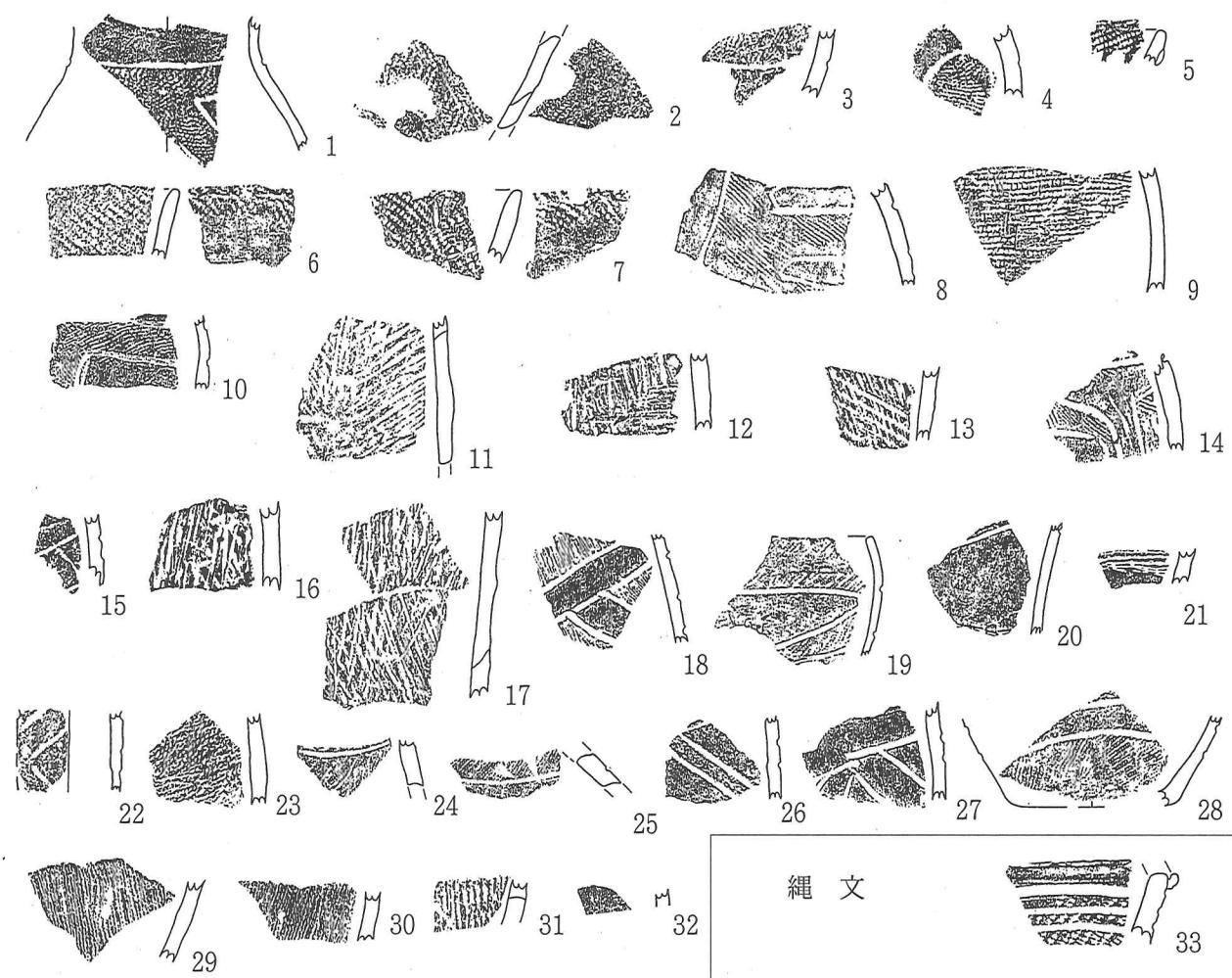


第272図 古銭

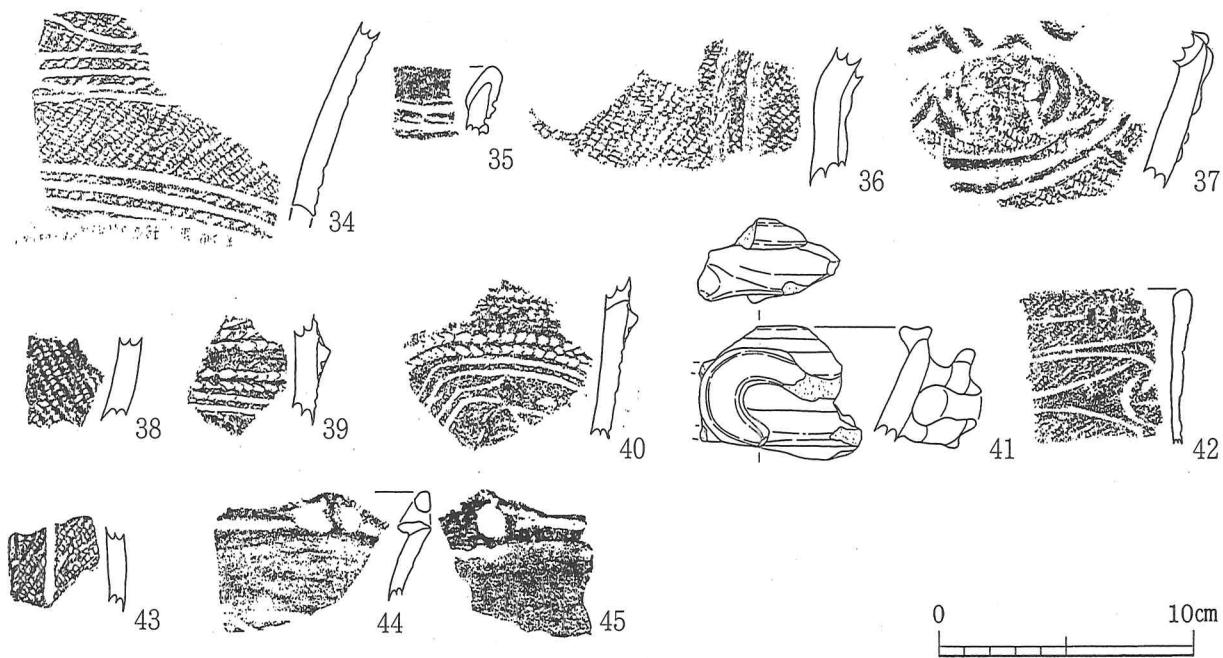
第139表 古銭観察表

No.	名称	寸法 (cm)			出土位置	備考
		縦直径	外縁幅	外縁厚		
1	寛永通寶	2.35	0.25	0.12	SI-04 床直No.100	江戸
2	不明		0.18	0.09	SD-02 No.X01	

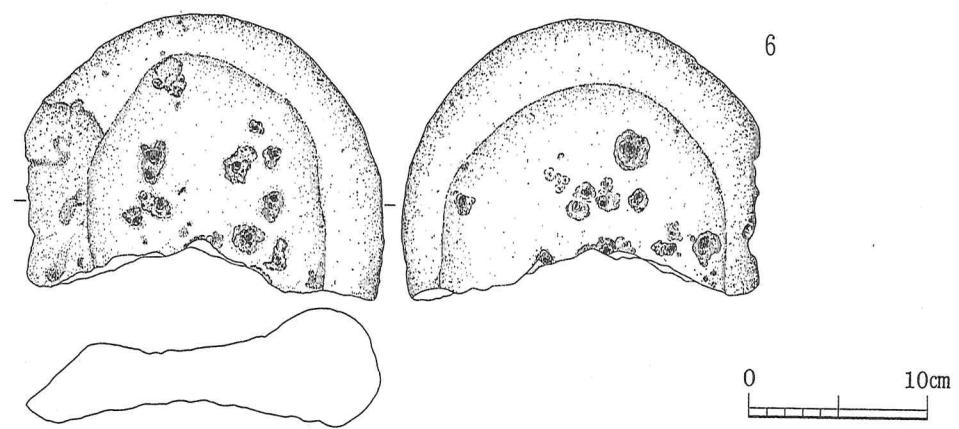
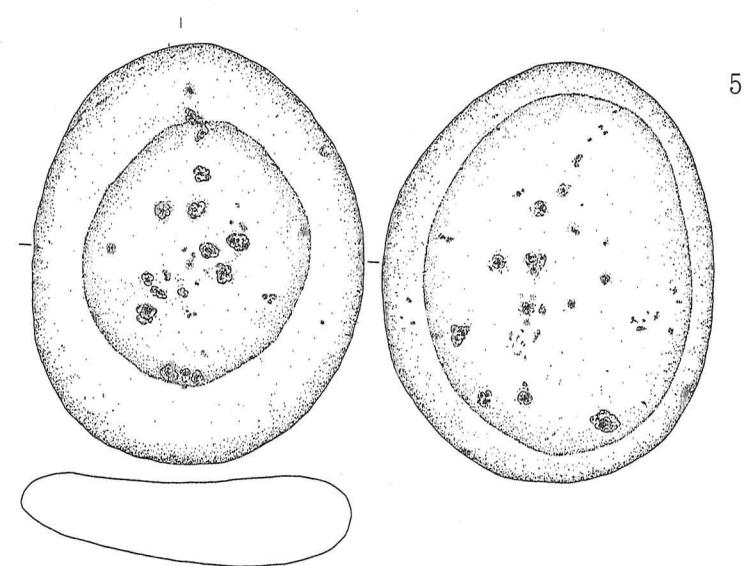
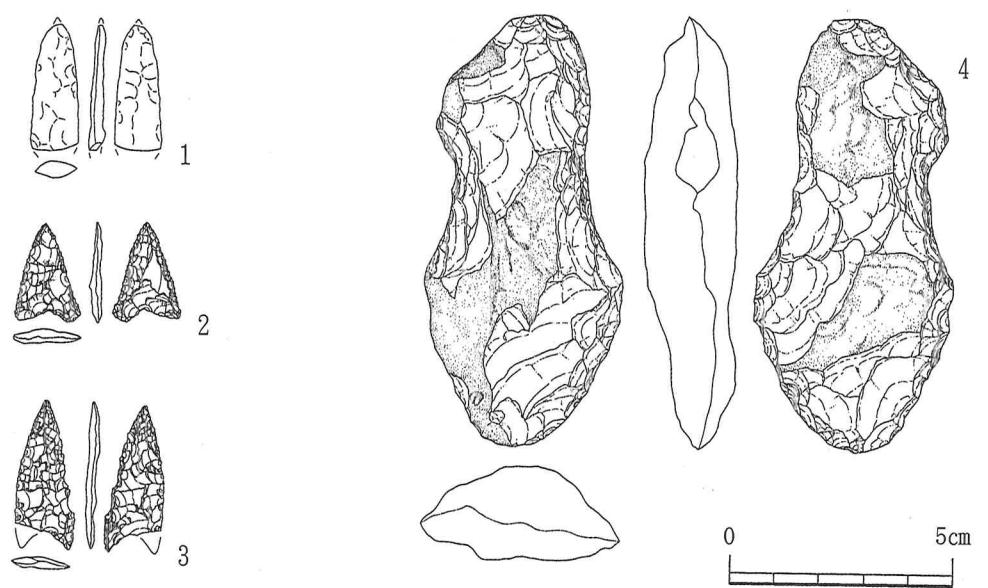
弥生



縄文



第273図 弥生・縄文土器実測図



第274図 石器実測図

第140表 石器観察表

No.	器種	寸法 (cm · g)				先端角度	石質	残存率	出土位置	備 考
		最大長	最大幅	最大厚	重量					
1	石鏟	3.5	1.3	0.4	2.3	(70°)		一部欠損	SI47 埋土中	
2	石鏟	2.5	1.9	0.4	1.4	54°	チャート	ほぼ完形	SI58 床直No.71	
3	石鏟	3.7	1.6	0.3	(1.8)	43°	チャート	9/10	SI60 床直No.25	

第141表 石器観察表

No.	器種	寸法 (cm · g)				石質	残存率	出土位置	備 考	
		最大長	最大幅	最大厚	重量					
4	石斧	24.2	11.2	5.3	1385		完形と思われる。	SI61 床直S No.22	打製	
5	石皿	23.5	18.7	4.9	2900	安山岩	完形	SI57 床直No.11		
6	石皿	(15.8)	19.8	6.5	(1975)	安山岩	3/4	SI08 床直S No. 6		

III. おわりに

今回の調査において61軒の竪穴住居跡（SI01～SI61）、溝跡29条（SD01～SD29）、土坑6基（SK01～SK06）、井戸1基（SE01）が確認できた。各遺構から出土した土器群は、主に古墳時代後期の遺物である。切り合い関係は、SI06→SI15、SI49→SI48、SK04→SI31→SK09で、数時期の変遷があることがわかる。また、すべての溝跡が竪穴住居跡を切っていることから、溝跡は後世の遺構と考えられる。

次に、田熊・梁木編年（田熊・梁木1989）を使ってもう少し詳しく遺構の変遷についてみてみる。

I期（5世紀末～6世紀前葉）

SI49がこの時期と考えられる。1は口縁部が短く内傾し深目の壺で、田熊・梁木分類の壺D類に相当すると考えられる。甕口縁部も「く」の字と「コ」の字のものがあり、本遺跡の中では一番古い様相を示す。但し、このような土器は、調査区内で1軒しか確認されないことから、次のII期に下る可能性もある。

II期（6世紀中葉）

SI09、SI14、SI18、SI19、SI32、SI34、SI35、SI36、SI44、SI52、SI54の10軒がこの時期と考えられる。壺は田熊・梁木分類のA～E類がみられるほか、長脚の高壺、長胴とやや長胴化した甕、やや長胴化した甌が見られる。須恵器はSI52からTK10の壺やSI32から甌が出土している。

III期（6世紀後葉）

SI01、SI04、SI05、SI08、SI10、SI11、SI12、SI13、SI16、SI18、SI20、SI23、SI27、SI28、SI29、SI31、SI33、SI37、SI41、SI44、SI46、SI50、SI55、SI58、SI59の25軒がこの時期と考えられる。壺は田熊・梁木分類のA～E類がみられるが口径が大きくなり器高が減じるため偏平化する。また、壺D類の口縁部の内傾度が増す。高壺は短脚化の傾向が見られ、甕は長胴のものが多くなる。

IV期（7世紀前葉）

SI02、SI07、SI17、SI21、SI24、SI25、SI39、SI40、SI42、SI43、SI45、SI48、SI51、SI54、SI56、SI57、SI60の17軒がこの時期と考えられる。壺は田熊・梁木分類のD・E類が主体を占め、全面ナデのものが増加する。また、新たにF類の壺がみられるようになる。高壺はさらに短脚化する。

V期（7世紀中葉）

SI03、SI38、SI61の3軒がこの時期と考えられる。壺は田熊・梁木分類のD・E類は小型化し、F類のほかにG類が出現する。須恵器はTK217の壺がみられる。

VI期（7世紀後葉）

SI30の1軒がこの時期と考えられる。壺は田熊・梁木分類のG類のほかにH類が見られる。甕は「下野型」と呼ばれるものが見られる。

以上、古墳時代後期にこの集落は出現し、6世紀後葉にそのピークを向かえ、7世紀中葉以降は減少し、古代律令国家体制が成立する奈良時代以前に消滅をする。

（参考文献）

田熊清彦・梁木 誠 1989「古代下野の土器様相」『栃木県考古学会誌』栃木県考古学会

報告書抄録

ふりがな	かりぬまひがしらいせき
書名	刈沼東原遺跡
副書名	宇都宮テクノポリスセンター地区開発に伴う埋蔵文化財発掘調査
卷次	
シリーズ名	宇都宮市埋蔵文化財報告書
シリーズ番号	第51集
編著者名	大塚 雅之、塙田 文雄、須田浩太郎
編集機関	宇都宮市教育委員会
所在地	宇都宮市旭1丁目1番5号 TEL 028-632-2764
発行年月日	西暦2005年(平成17年) 3月30日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
かりぬまひがしらいせき 刈沼東原遺跡	うつのみやし 宇都宮市 かりぬままち 刈沼町	09201		36度 34分 秒	139度 59分 秒	19960617 ～ 19980630	23,000	テクノポリス センター地区 開発に伴う発 掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
刈沼東原遺跡	集落跡	古墳時代	竪穴住居跡 61軒 土 坑 6基 遺 跡 29条 井 戸 跡 1基	土師器 須恵器 紡錘車 鉄器	

写 真 図 版



刈沼東原遺跡周辺遠景（南上空から）



刈沼東原遺跡 I 次調査区全景（南上空から）



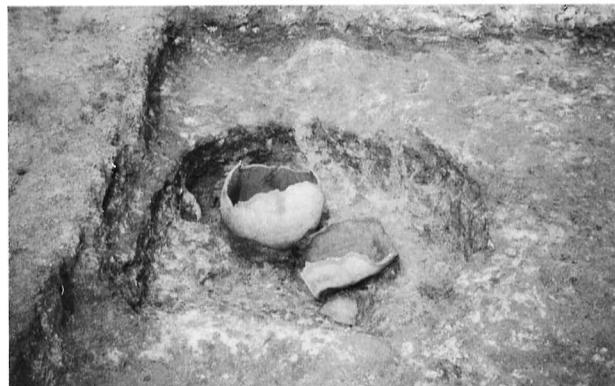
① 刈沼東原遺跡 II 次調査区遠景（南西上空から）



② 刈沼東原遺跡 II 次調査区全景（西上空から）



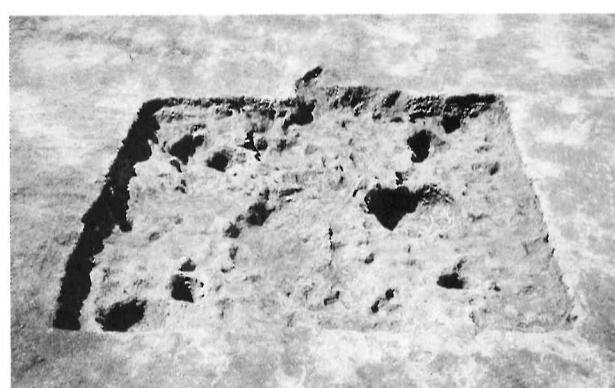
①SI01床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴は未掘



②SI01貯蔵穴遺物出土状況（西から）



③SI01カマドセクション（南から）



④SI01床下土坑完掘状況（南から）



⑤SI02遺物出土状況（南から）



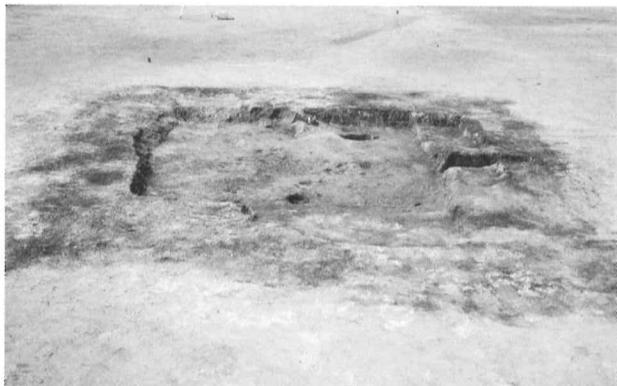
⑥SI02カマドセクション（南から）



⑦SI02床下土坑完掘状況（南東から）



⑧SI03遺物出土状況（南から）



①SI03床面完掘状況（南東から）
柱穴未掘



②SI03カマド完掘状況（南から）



③SI03床下土坑完堀状況（南東から）



④SI04遺物出土状況（南西から）



⑤SI04床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



⑥SI04カマド完掘状況（南から）



⑦SI04床下土坑セクション（南から）



⑧SI04床下土坑完掘状況（南から）



①SI05カマド完掘状況（南から）



②SI05床下土坑完掘状況（南から）



③SI06遺物出土状況（南から）



④SI06床面完掘状況（南から）



⑤SI06カマド遺物出土状況（南から）



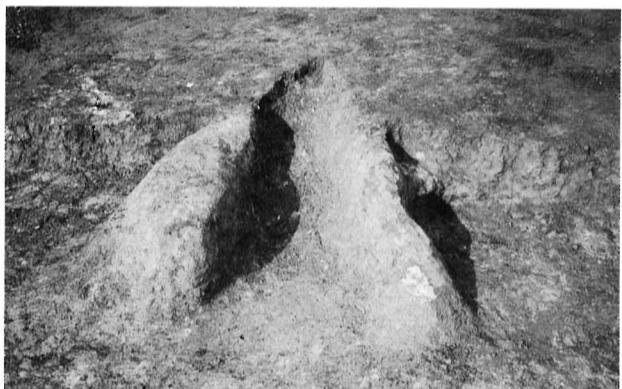
⑥SI06床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI07遺物出土状況（南から）



⑧SI07床面完掘状況（南東から）



①SI07カマド完掘状況（南から）



②SI07床下土坑完掘状況（南から）



③SI08カマドセクション（南から）



④SI08床下土坑完掘状況（南東から）



⑤SI09遺物出土状況（南西から）



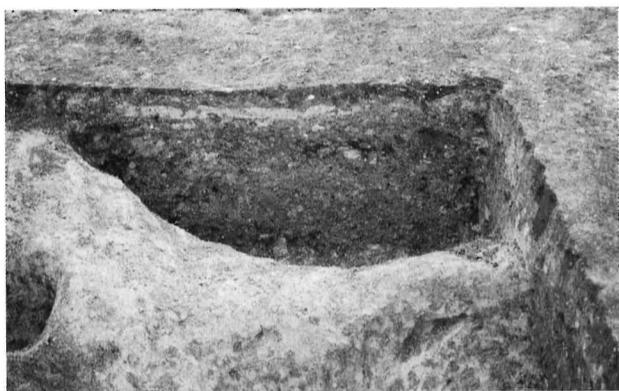
⑥SI09床面完掘状況（南から）



⑦SI09貯蔵穴遺物出土状況（南から）



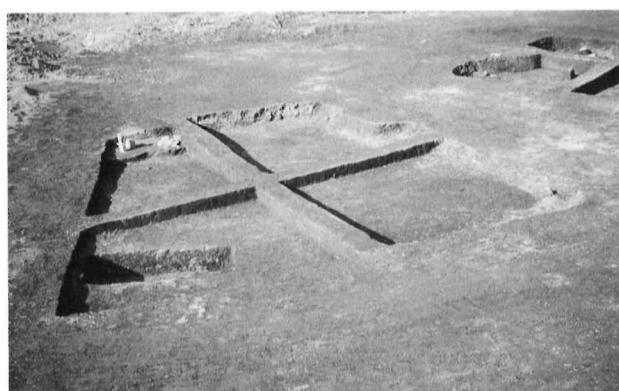
⑧SI09カマド遺物出土状況（南から）



①SI09床下土坑セクション（南から）



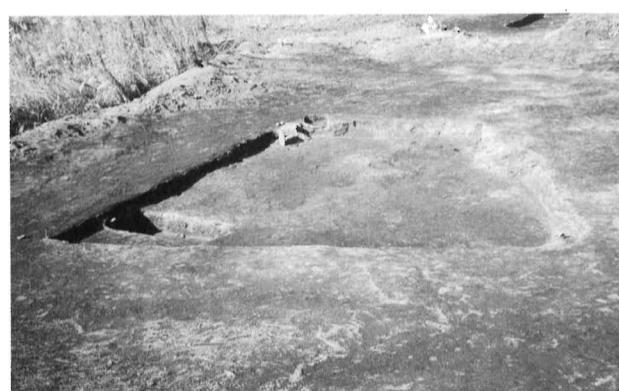
②SI09床下土坑完掘状況（南から）



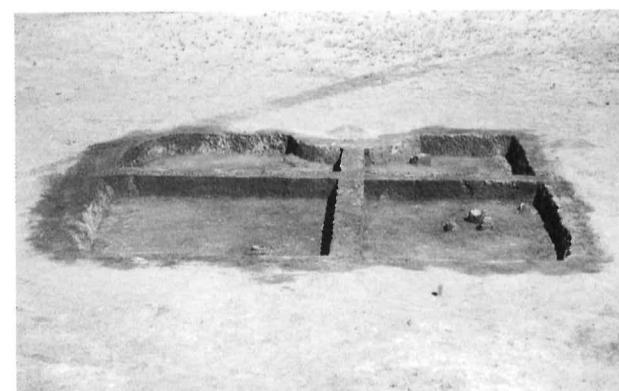
③SI10住居セクション（南から）



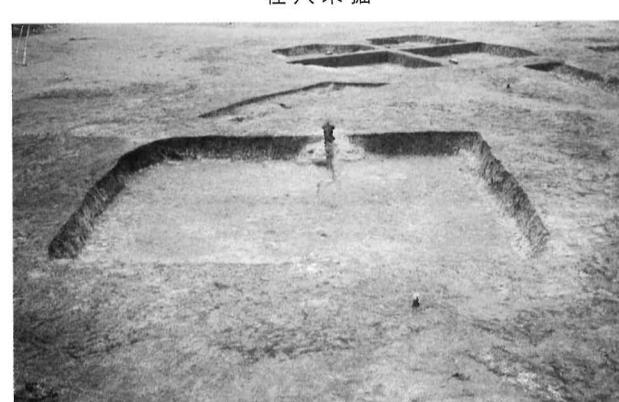
④SI10遺物出土状況（南から）



⑤SI10床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



⑥SI11住居セクション（東から）



⑦SI11床面完掘状況（南から）
柱穴・貯藏穴未掘



⑧SI11カマドセクション（南から）



①SI11床下土坑セクション、SD12完掘状況（東から）



②SI12遺物出土状況（南から）



③SI12床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



④SI12カマド遺物出土状況（南から）



⑤SI12床下土坑完掘状況、SD10完掘状況（南東から）



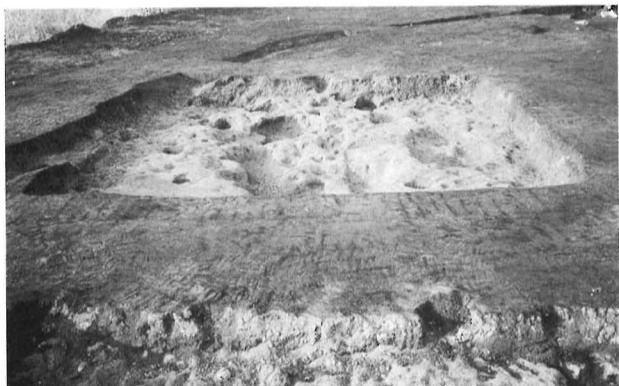
⑥SI13遺物出土状況、SD08・10完掘状況（南東から）



⑦SI13床面完掘状況、SD08・10完掘状況（南から）



⑧SI13カマドセクション（南から）



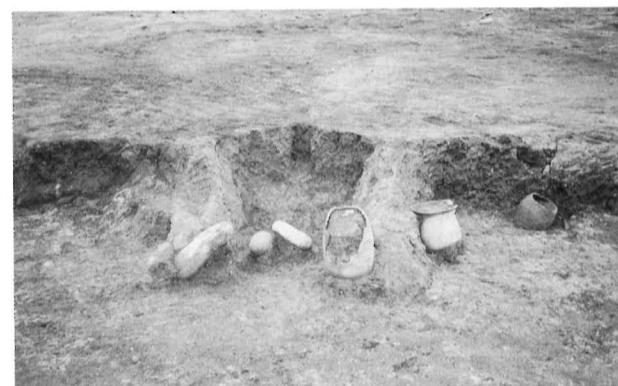
①SI13床下土坑完掘状況（南から）



②SI14遺物出土状況（南から）



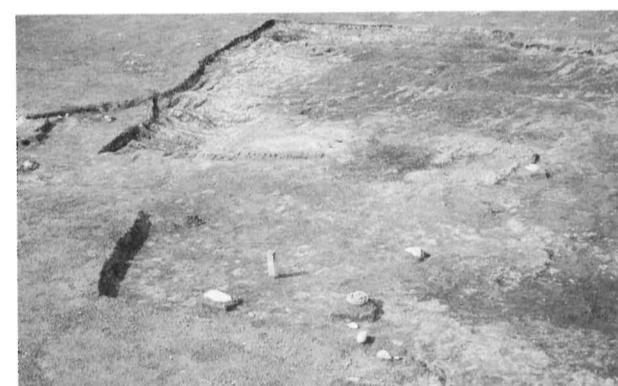
③SI14床面完掘状況（南から）



④SI14カマド遺物出土状況（南から）



⑤SI14床下土坑完掘状況（南から）



⑥SI15遺物出土状況（南から）



⑦SI15床下土坑セクション（南から）



⑧SI15床下土坑完掘状況（南から）



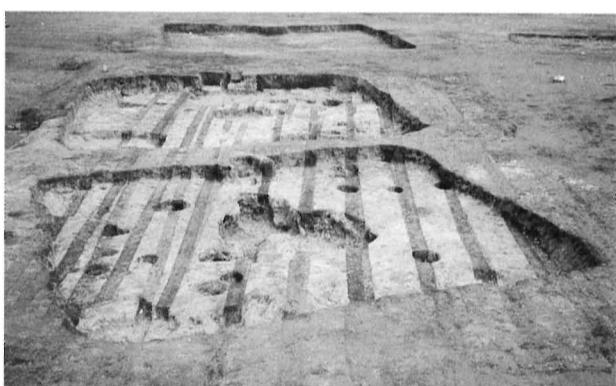
①SI16遺物出土状況（南から）



②SI16貯蔵穴遺物出土状況（南から）



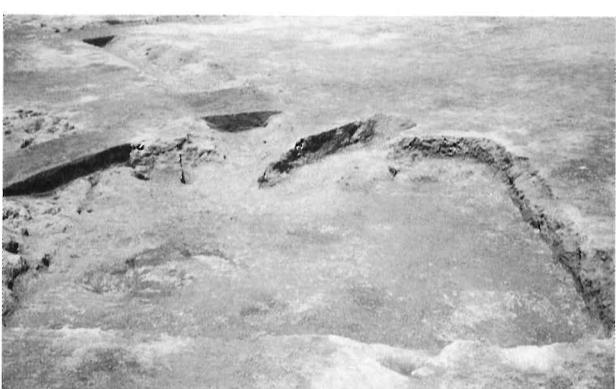
③SI16カマドセクション（西から）



④SI16床下土坑完掘状況（南から）



⑤SI17遺物出土状況（南から）



⑥SI17床面完掘状況（南から）



⑦SI17床下土坑完掘状況（南東から）



⑧SI17床下土坑完掘状況
SD02・04・05・09完掘状況（東から）



①SI18遺物出土状況（南から）



②SI18床面完掘状況（南から）



③SI18カマド完掘状況（南から）



④SI18床下土坑完掘状況（南から）



⑤SI19遺物出土状況（南から）



⑥SI19床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



⑦SI19カマドセクション（南から）



⑧SI19カマド遺物出土状況（南から）



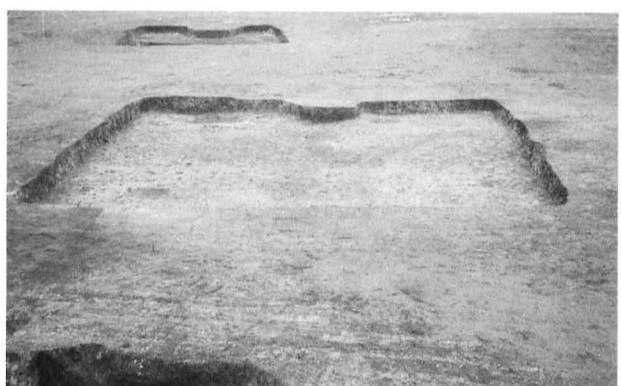
①SI19カマド遺物出土状況（南から）



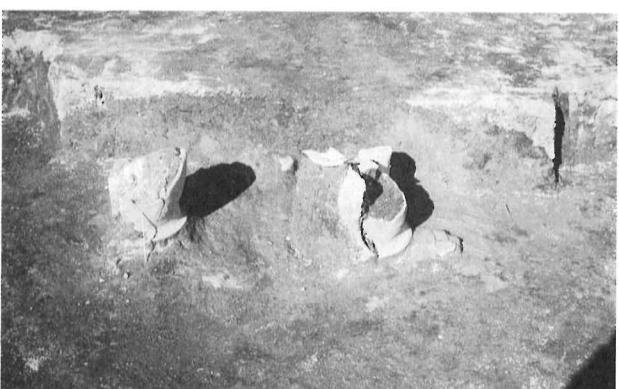
②SI19床下土坑完掘状況（南から）



③SI20遺物出土状況（南から）



④SI20床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



⑤SI20カマドセクション（南から）



⑥SI20床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI21遺物出土状況（南から）



⑧SI21床面完掘状況（南から）



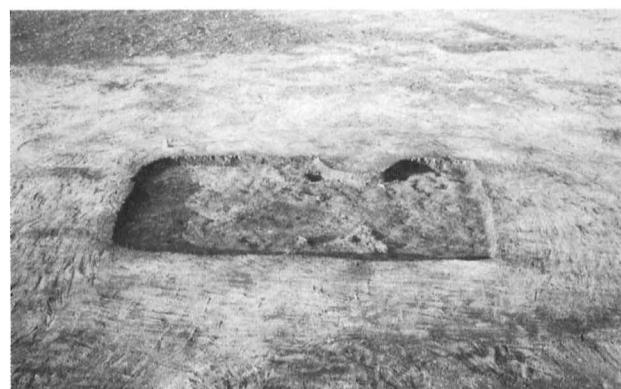
①SI21カマドセクション（南から）



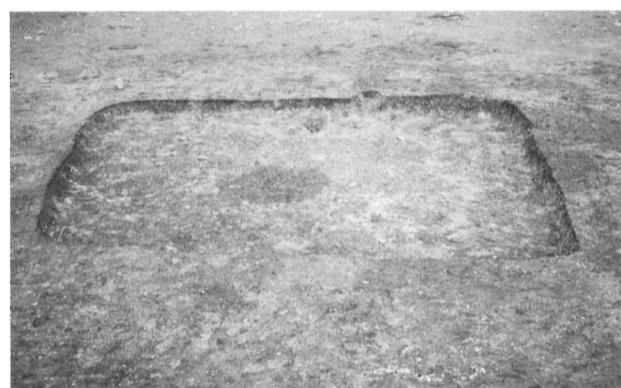
②SI21床下土坑完掘状況（南から）



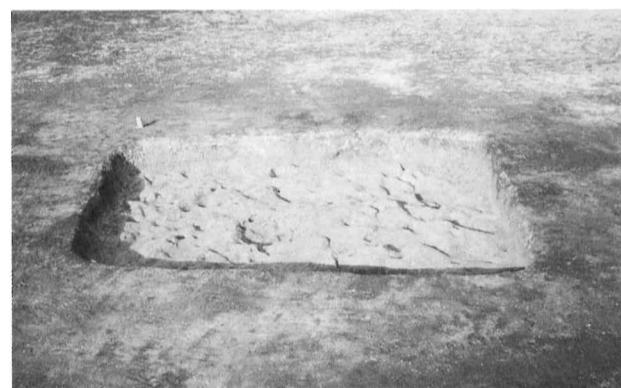
③SI22住居セクション（南から）



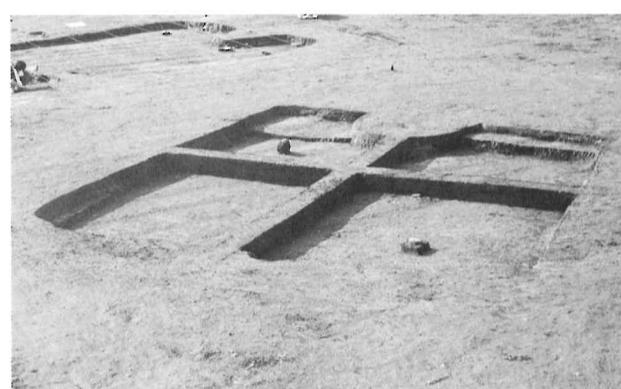
④SI22遺物出土状況（南から）



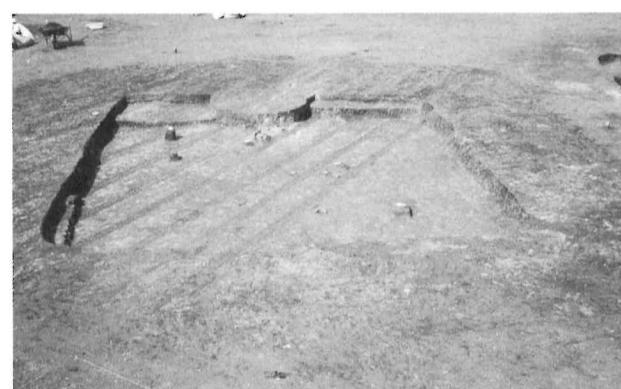
⑤SI22床面完掘状況（南から）



⑥SI22床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI23住居セクション（南東から）



⑧SI23遺物出土状況（南から）



①SI23床面完掘状況（南東から）



②SI23床下土坑完掘状況（南東から）



③SI24遺物出土状況（南から）



④SI24カマドセクション（南から）



⑤SI24床下土坑完掘状況（南から）



⑥SI25遺物出土状況（南から）



⑦SI25床面完掘状況（南東から）
柱穴未掘



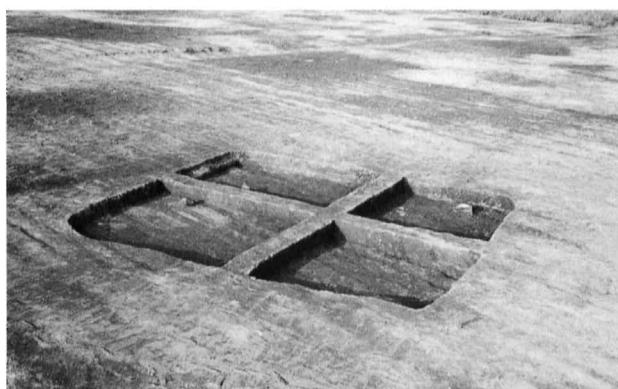
⑧SI25カマドセクション（南から）



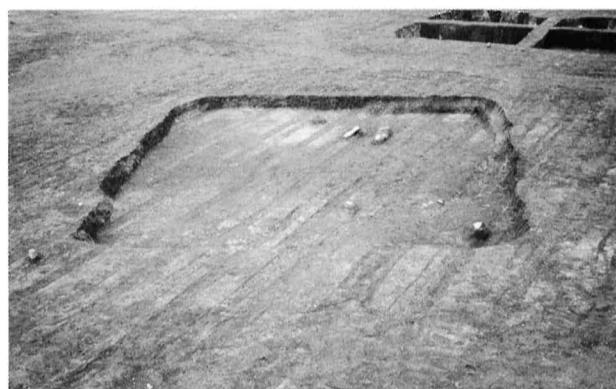
①SI25カマド完掘状況（南から）



②SI25床下土坑完掘状況（南から）



③SI26住居セクション（南西から）



④SI26遺物出土状況（南から）



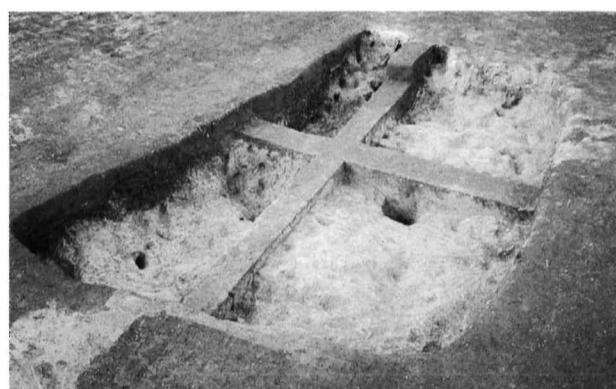
⑤SI26床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



⑥SI27住居セクション（南から）



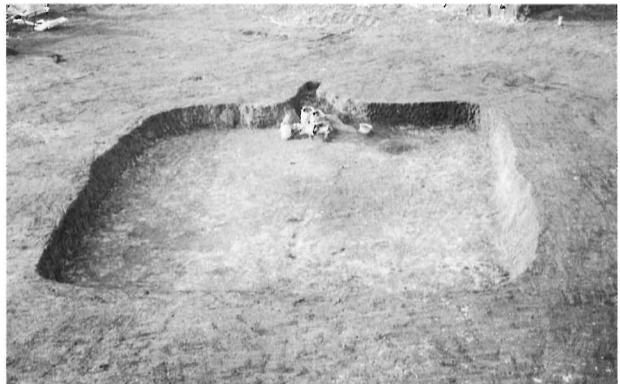
⑦SI27遺物出土状況（南から）



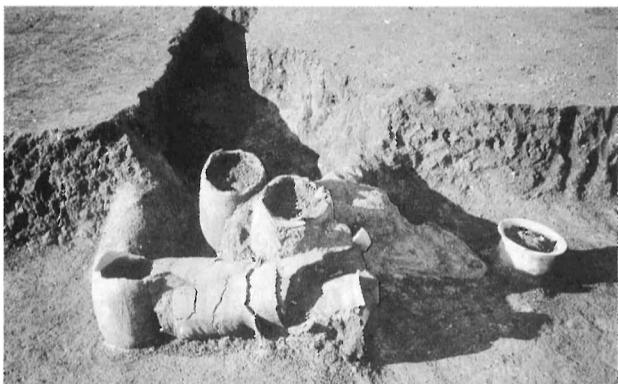
⑧SI27床下土坑セクション（南東から）



①SI28遺物出土状況（南から）



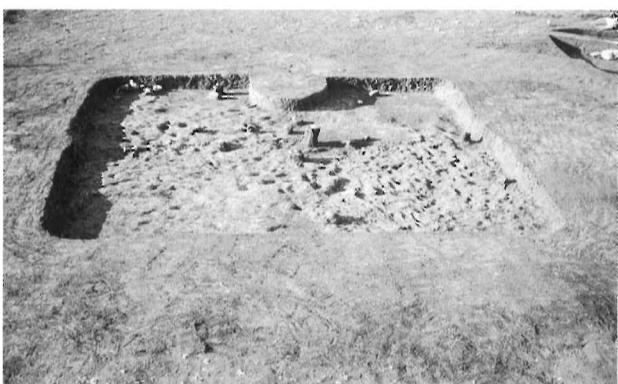
②SI28床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



③SI28カマド遺物出土状況（南から）



④SI28床下土坑完掘状況（南から）



⑤SI29遺物出土状況（南から）



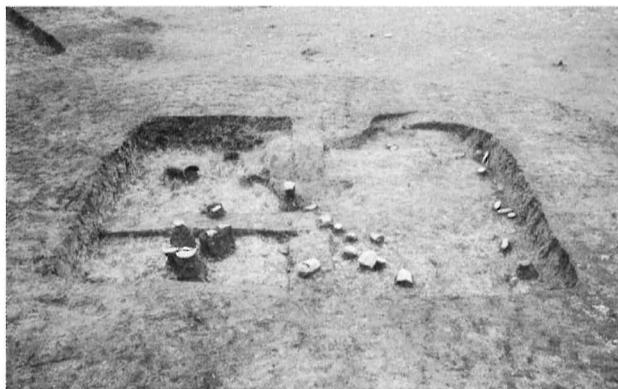
⑥SI29床面完掘状況（南東から）



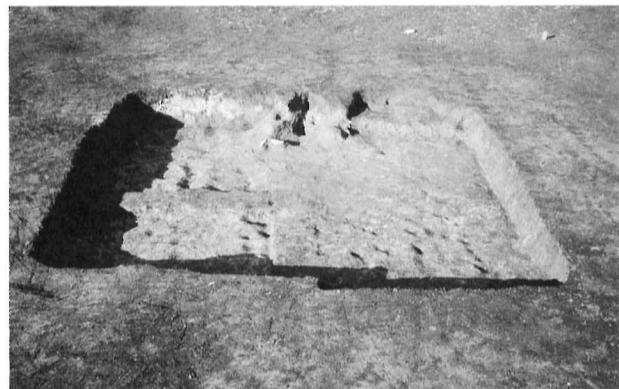
⑦SI29カマドセクション（南東から）



⑧SI29カマド完掘状況（南から）



①SI30遺物出土状況（南から）



②SI30床面完掘状況（南から）



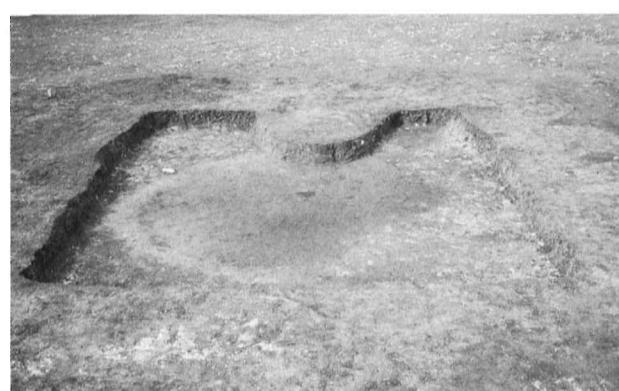
③SI30カマドセクション（南から）



④SI30床下土坑セクション（南から）



⑤SI31遺物出土状況（南から）



⑥SI31床面完掘状況（南から）



⑦SI31床下土坑セクション（南から）



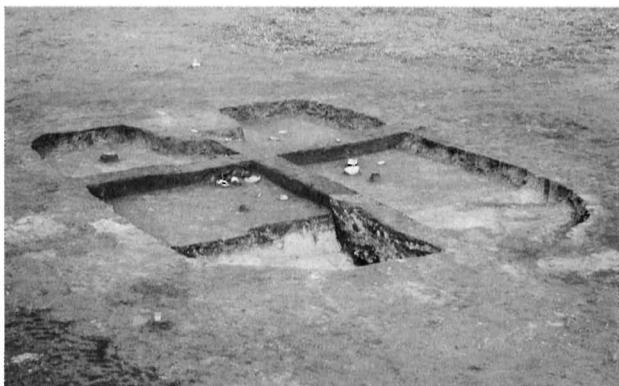
⑧SI31床下土坑完掘状況、SK04完掘状況（南から）



①SI32住居セクション（南から）



②SI32床下土坑完掘状況（南から）



③SI33住居セクション（南から）



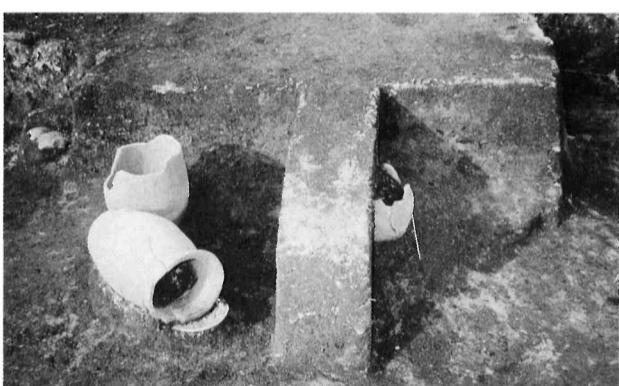
④SI33遺物出土状況（南から）



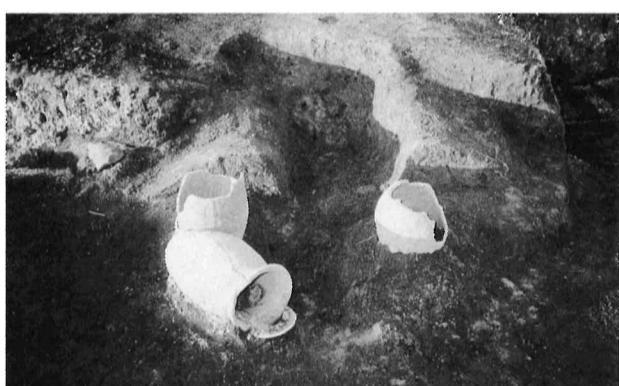
⑤SI33カマド完掘状況（南から）



⑥SI33床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI34カマドセクション（南から）



⑧SI34カマド遺物出土状況（南から）



①SI34床下土坑セクション（南から）



②SI35住居セクション（南西から）



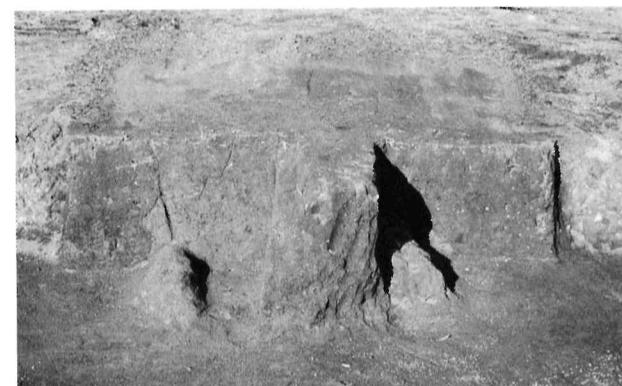
③SI35カマドセクション（西から）



④SI35床下土坑完掘状況
SD11・SK06・07完掘状況（南から）



⑤SI36遺物出土状況、SD14・15完掘状況（南東から）



⑥SI36カマドセクション（南から）



⑦SI36床下土坑完掘状況、SD14・15確認状況（南から）



⑧SI37遺物出土状況（南から）



①SI37床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



②SI37カマドセクション（西から）



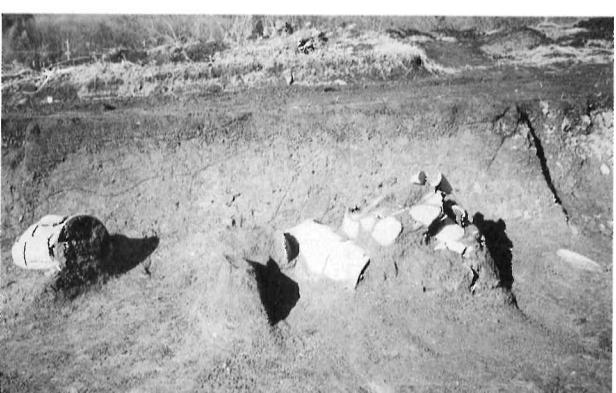
③SI37カマド遺物出土状況（南から）



④SI38遺物出土状況（南から）



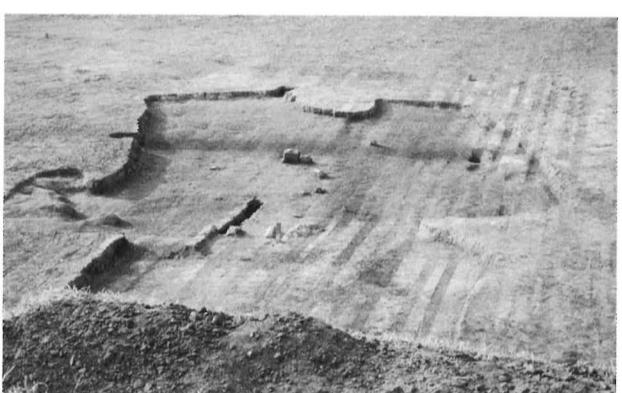
⑤SI38床面完掘状況（南から）



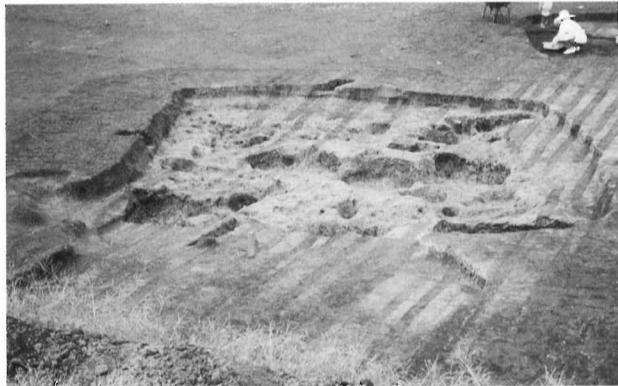
⑥SI38カマド遺物出土状況（南から）



⑦SI38床下土坑セクション（南から）



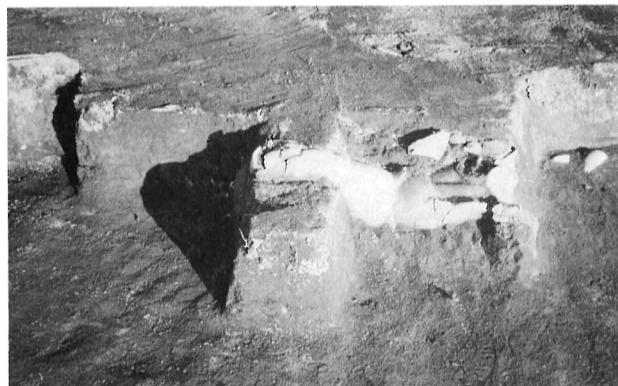
⑧SI39遺物出土状況（南東から）



①SI139床下土坑完掘状況（南から）



②SI40床面完掘状況（南から）



③SI40カマドセクション（南から）



④SI40北カマド完掘状況（南から）



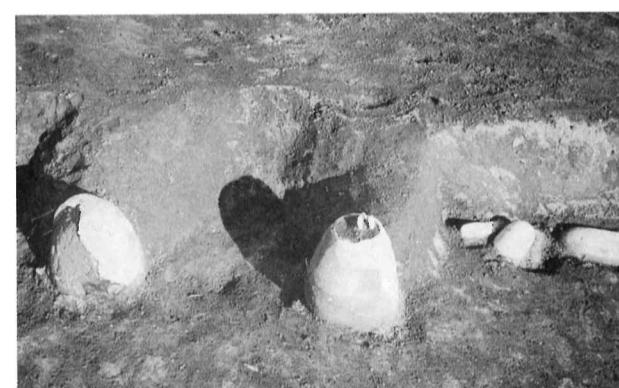
⑤SI40床下土坑完掘状況
SD13・14・15完掘状況（南から）



⑥SI41遺物出土状況（南から）



⑦SI41床面完掘状況（南から）



⑧SI41カマド遺物出土状況（西から）



①SI41床下土坑完掘状況（南から）



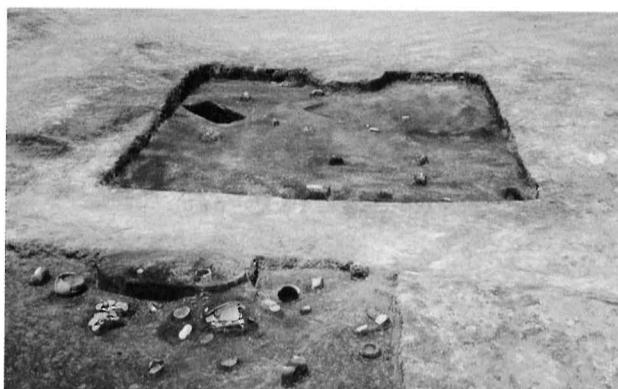
②SI42住居セクション、遺物出土状況（南西から）



③SI42遺物出土状況、SD18確認状況（南から）



④SI42床下土坑セクション
SD14・15完掘状況（南東から）



⑤SI43遺物出土状況（南から）



⑥SI43床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



⑦SI43カマドセクション（南から）



⑧SI43カマドセクション（西から）



①SI43カマドセクション（南から）



②SI43床下土坑完掘状況（南から）



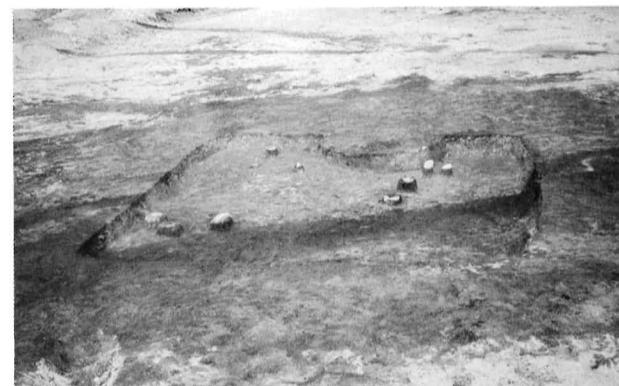
③SI44遺物出土状況（南東から）



④SI44カマド完掘状況（南から）



⑤SI44床下土坑完掘状況、SD13完掘状況（南東から）



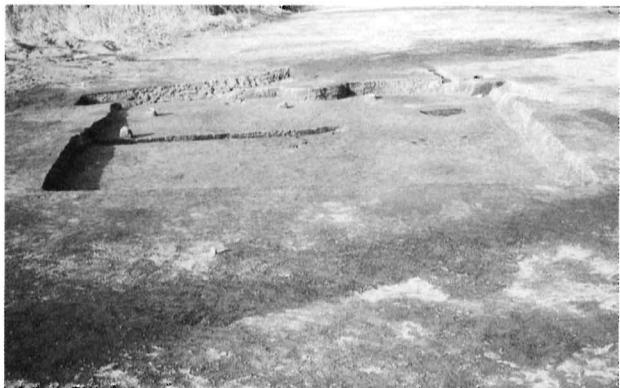
⑥SI45遺物出土状況（南から）



⑦SI45カマド完掘状況（南から）



⑧SI45床下土坑セクション（南から）



①SI46遺物出土状況（東から）



②SI46床面完掘状況（南から）



③SI46カマドセクション（南から）



④SI46カマド遺物出土状況（南から）



⑤SI46床下土坑セクション（南から）



⑥SI47遺物出土状況（南東から）



⑦SI47床面完掘状況、SD13・14・15確認状況（南から）



⑧SI47カマドセクション（南から）



①SI47床下土坑完掘状況（南から）



②SI48遺物出土状況（南から）



③SI48カマドソデセクション（南東から）



④SI48カマドソデセクション（南から）



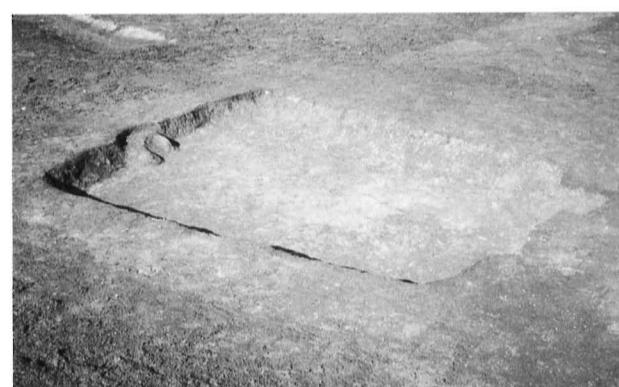
⑤SI48床下土坑完掘状況（南から）



⑥SI49遺物出土状況（南から）



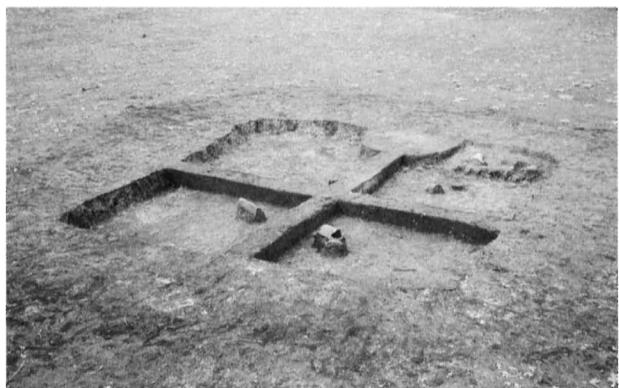
⑦SI49床下土坑完掘状況（南から）



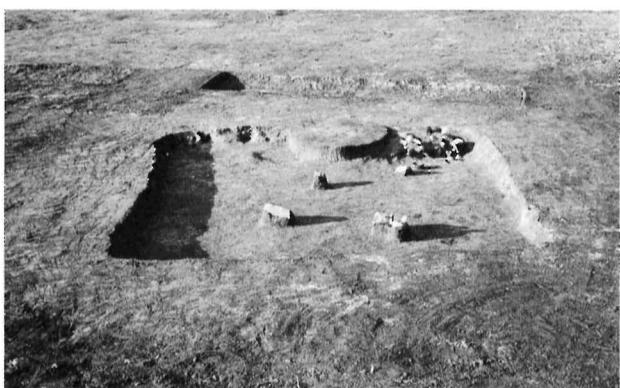
⑧SI50床面完掘状況（南東から）



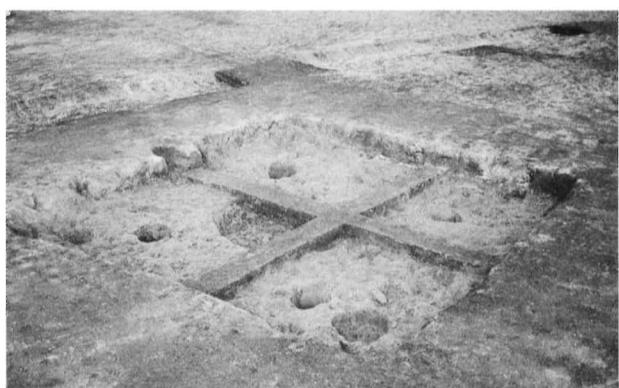
①SI50床下土坑完掘状況（南から）



②SI51住居セクション（南東から）



③SI51遺物出土状況（南から）



④SI51床下土坑セクション（南西から）



⑤SI51床下土坑完掘状況（南から）



⑥SI52遺物出土状況（南から）



⑦SI52遺物出土状況



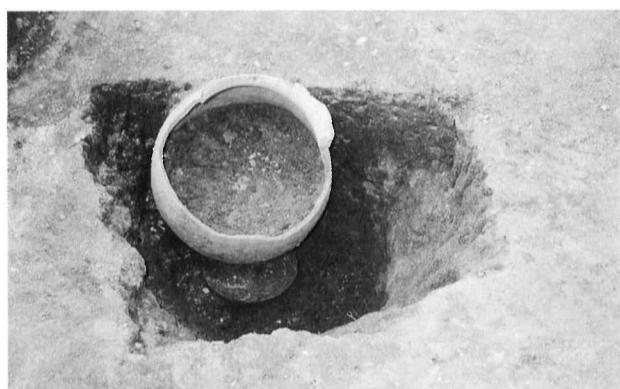
⑧SI52遺物出土状況



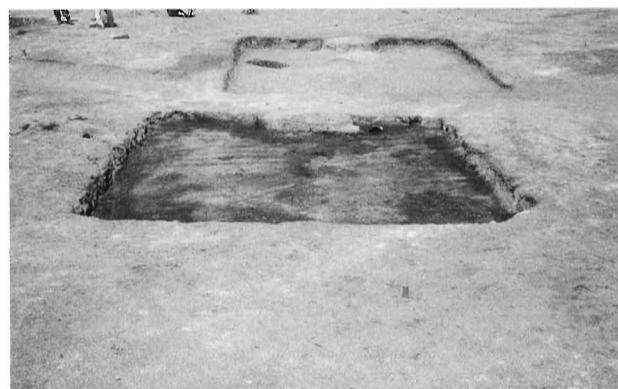
①SI52遺物出土状況



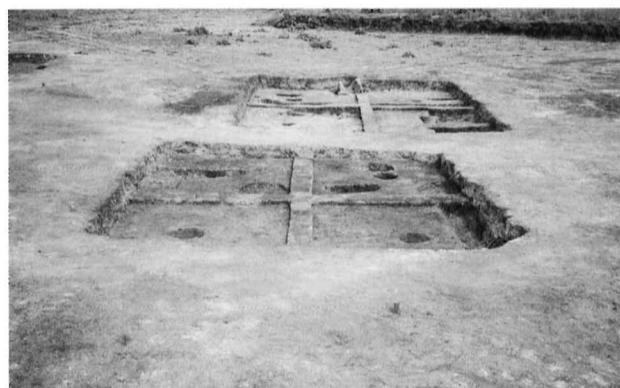
②SI52遺物出土状況



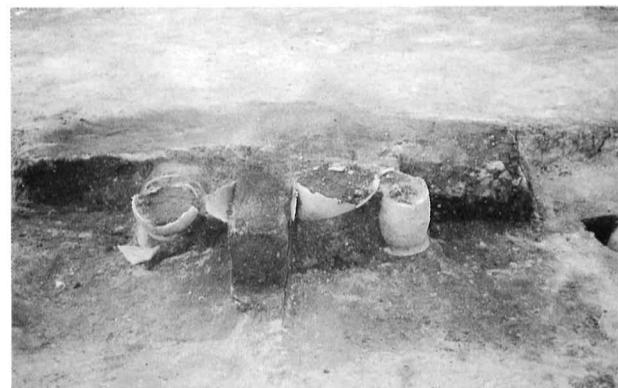
③SI52貯蔵穴遺物出土状況（西から）



④SI52床面完掘状況（南から）



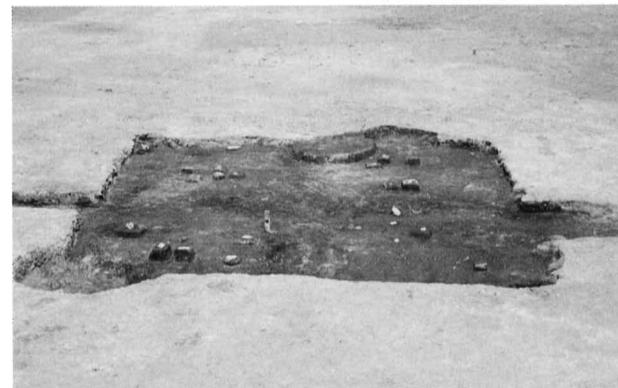
⑤SI52床面完掘状況（南から）



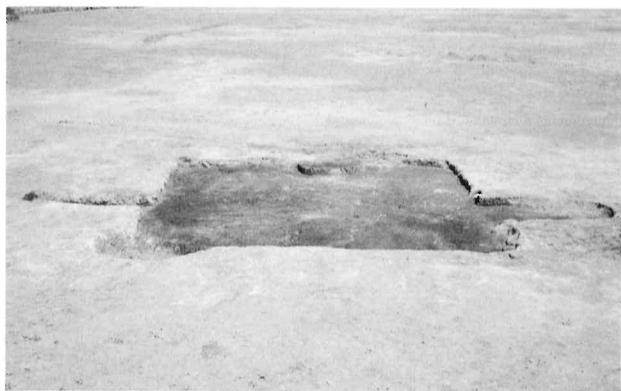
⑥SI52カマドセクション（西から）



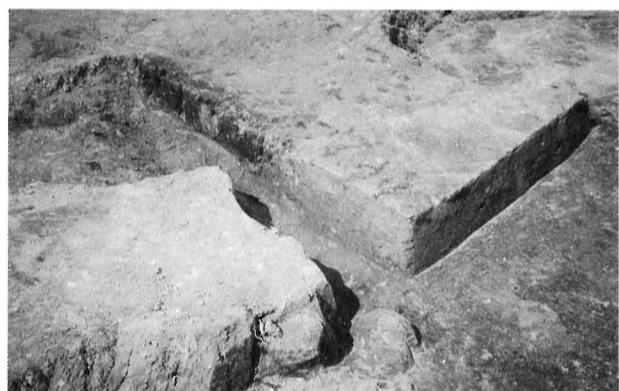
⑦SI53住居セクション（南西から）



⑧SI53遺物出土状況（南から）



①SI53床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



②SI53カマドセクション（南西から）



③SI54住居セクション、SD12確認状況（南から）



④SI54カマドセクション（南から）



⑤SI54床下土坑完掘状況、SD12・14確認状況（南から）



⑥SI55遺物出土状況（南から）



⑦SI55遺物出土状況（南から）



⑧SI55床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



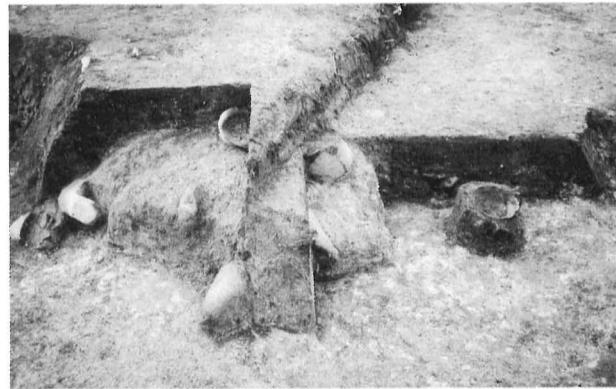
①SI55カマド遺物出土状況（南から）



②SI55床下土坑完掘状況（南から）



③SI56遺物出土状況（南から）



④SI56カマド遺物出土状況（南から）



⑤SI56カマド遺物出土状況（南から）



⑥SI56床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI57遺物出土状況、SD20・21完掘状況（南から）



⑧SI57床面完掘状況、SD20・21完掘状況（南から）



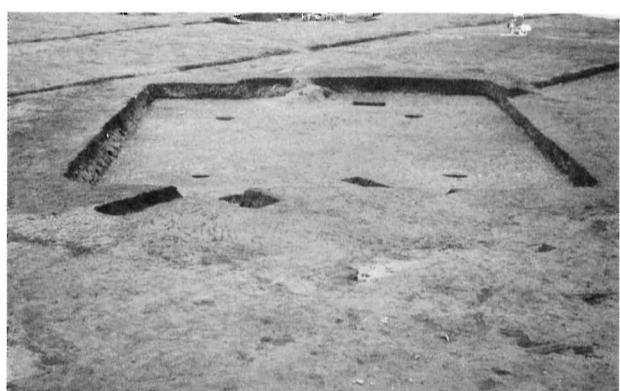
①SI57カマド遺物出土状況（西から）



②SI57床下土坑セクション（南から）



③SI57床下土坑完掘状況（南から）



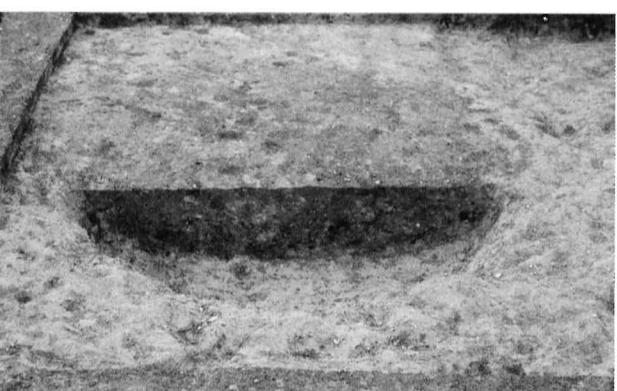
④SI58床面完掘状況（南から）



⑤SI58カマドセクション（南から）



⑥SI58カマド床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI58床下土坑セクション（南から）



⑧SI58床面完掘状況（南から）



①SI59遺物出土状況（南から）



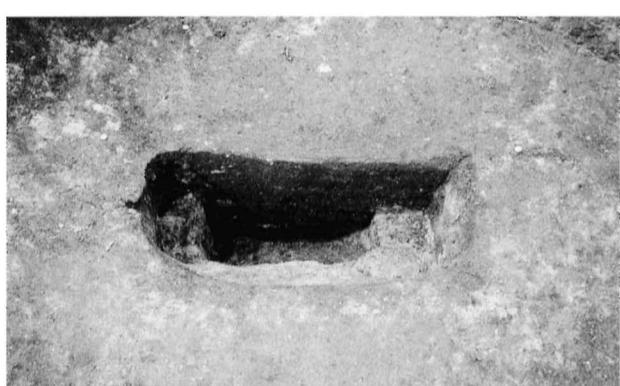
②SI59床面完掘状況（南から）



③SI59床下土坑完掘状況（南から）



④SI60遺物出土状況（南から）



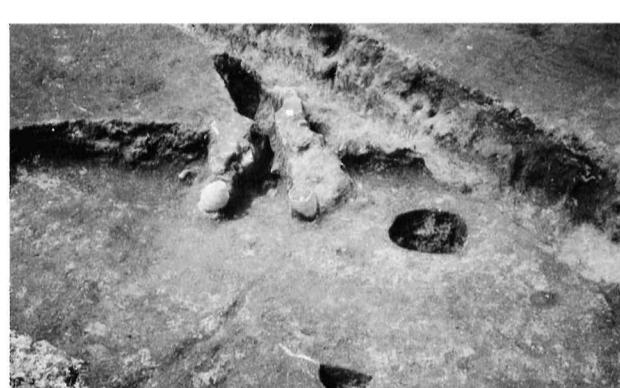
⑤SI60貯蔵穴セクション（南から）



⑥SI60カマド遺物出土状況（南から）



⑦SI60カマド遺物出土状況（南から）



⑧SI60床面完掘状況（南から）



①SI60床下土坑完掘状況、SD19完掘状況（南から）



②SI61遺物出土状況（南から）



③SI61カマド完掘状況（南から）



④SI61床下土坑セクション（北から）



⑤SI61床下土坑完掘状況、SD23完掘状況（南から）



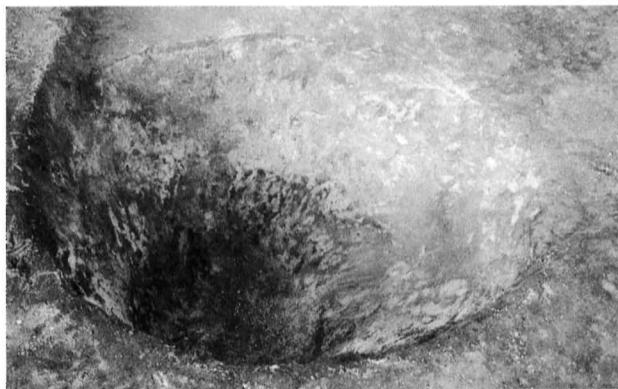
⑥SK01セクション（南から）



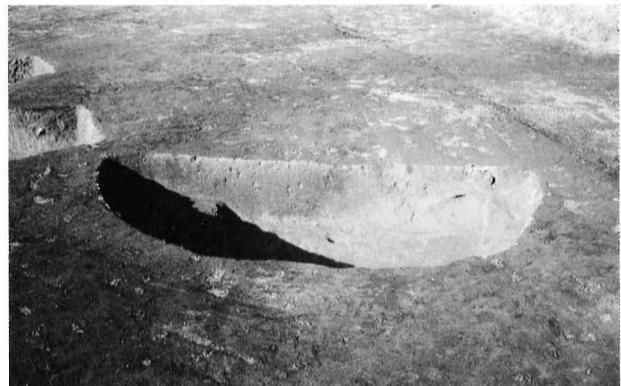
⑦SK02セクション（南から）



⑧SK04セクション（南西から）



①SK05完掘状況（南から）



②SK06セクション（東から）



③SK06完掘状況（南東から）



④SK07人骨出土状況



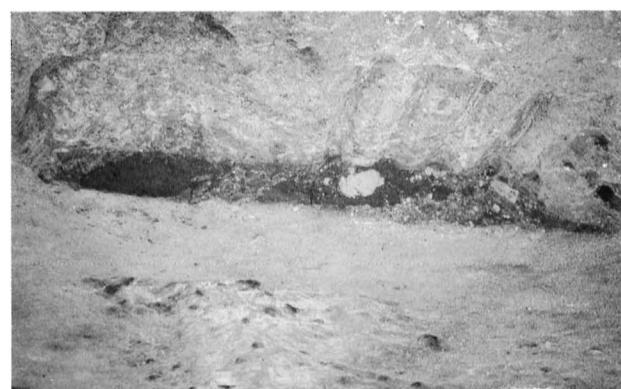
⑤SD02南側セクション（西から）



⑥SD02北側セクション（西から）



⑦SD02全景（南東から）



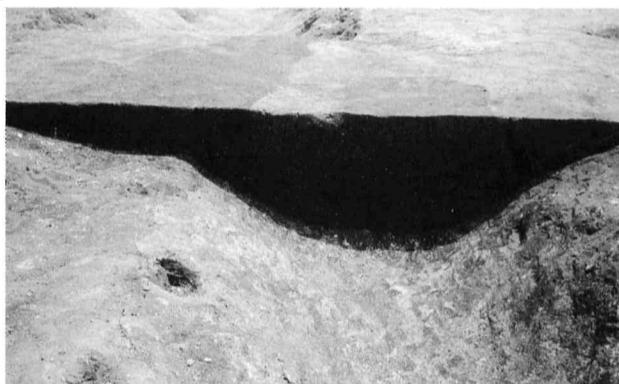
⑧SD03セクション（北から）



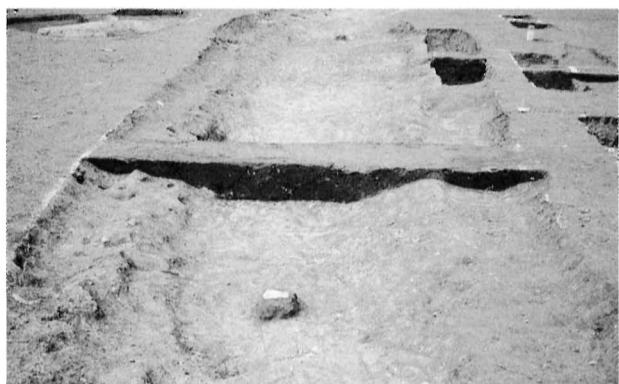
①SD05セクション（東から）



②SD05セクション（西から）



③SD06・08セクション（北から）



④SD20セクション（南から）



⑤SD20遺物出土状況（南から）



⑥SD20完掘状況（南から）



⑦SD21セクション（西から）



⑧SD22・26完掘状況（南から）



①SD22・28・29遺物出土状況（西から）



②SD22・28・29完掘状況（東から）



③SD25完掘状況（南から）



④SE01セクション（南から）



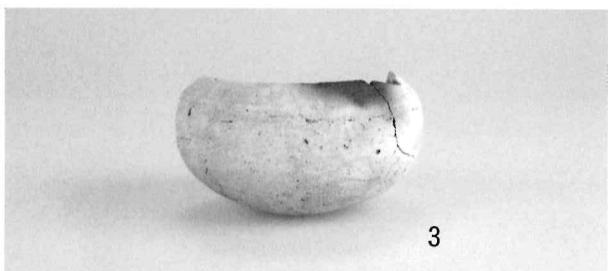
現地説明会風景



本遺跡発掘調査報告書作成関係者



2

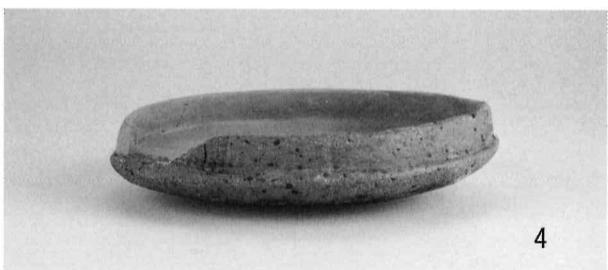


3



5

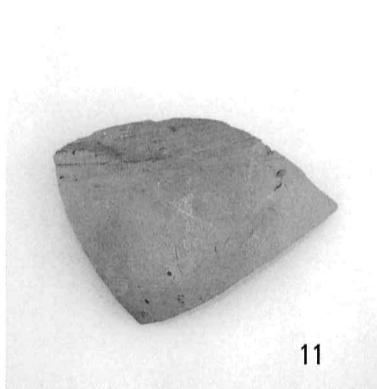
SI01出土遺物



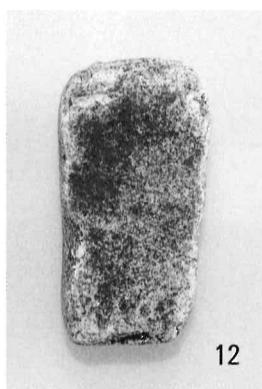
4



8



11

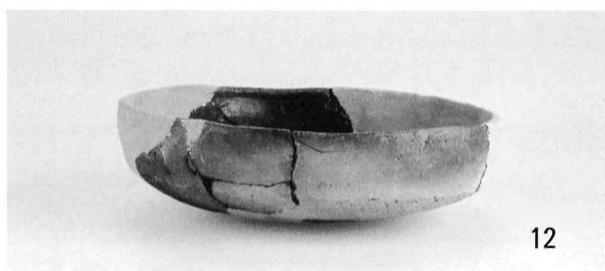


12

SI02出土遺物



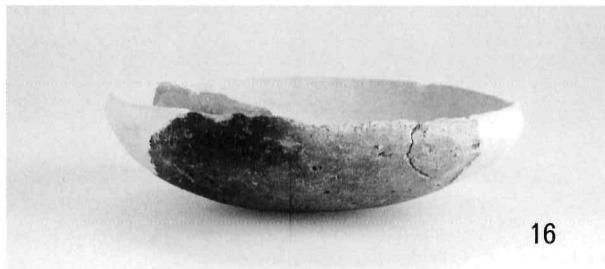
11



12



15



16

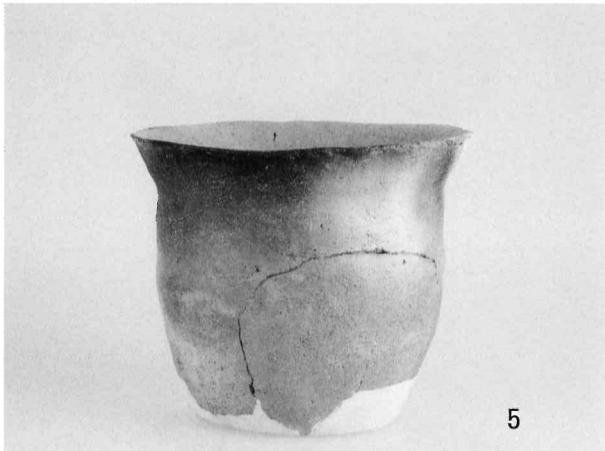
SI03出土遺物(1)



17



18



5



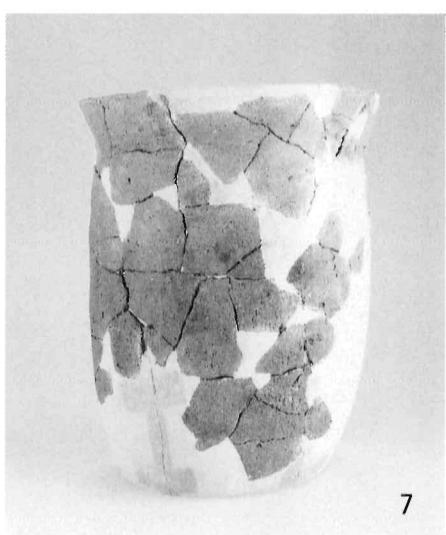
3



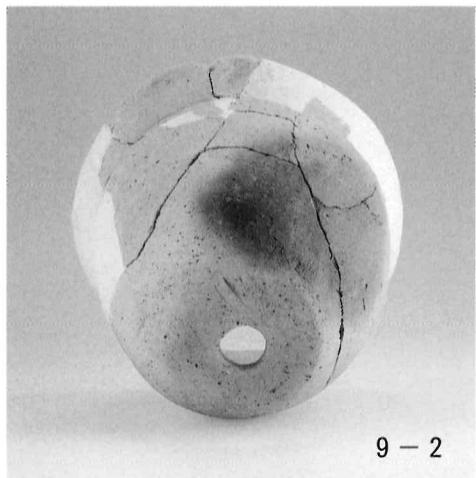
6



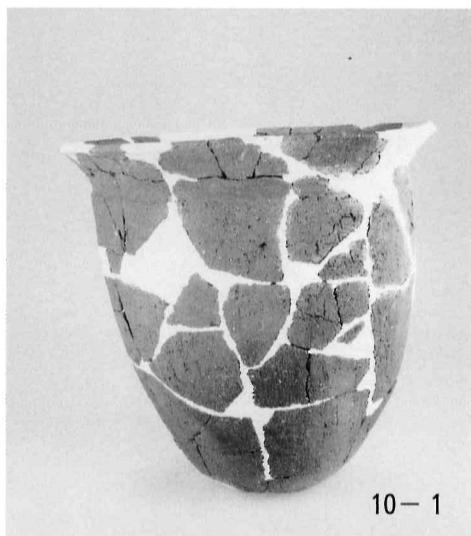
9-1



7



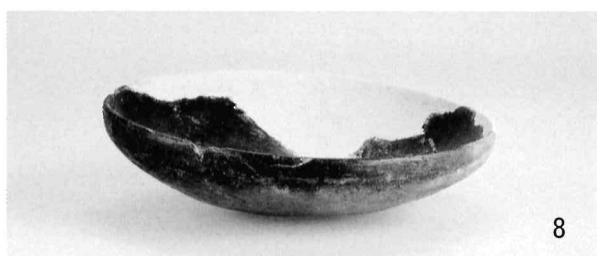
9-2



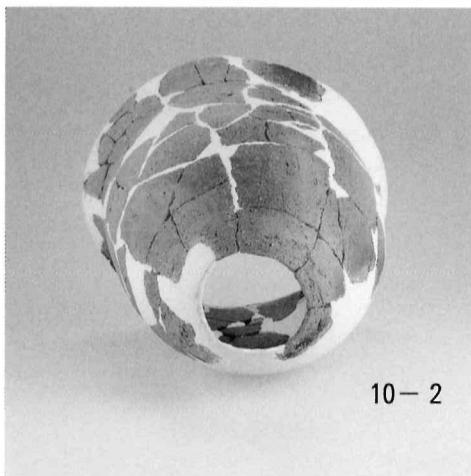
10- 1



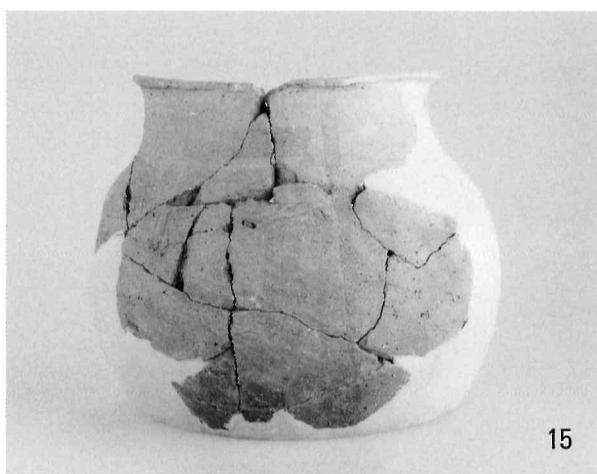
4



8



10- 2

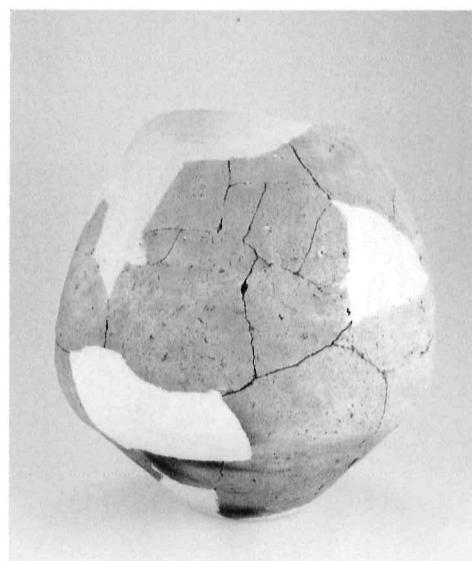


15

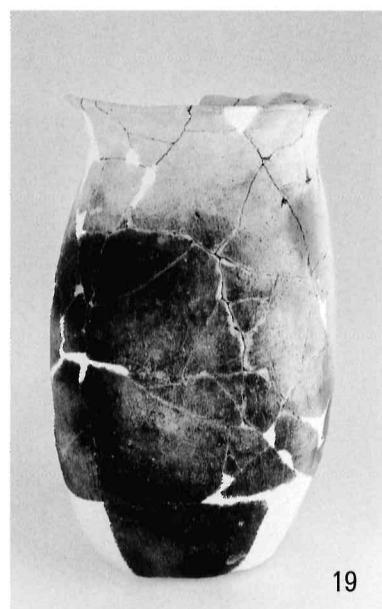
SI03出土遺物(3)



16

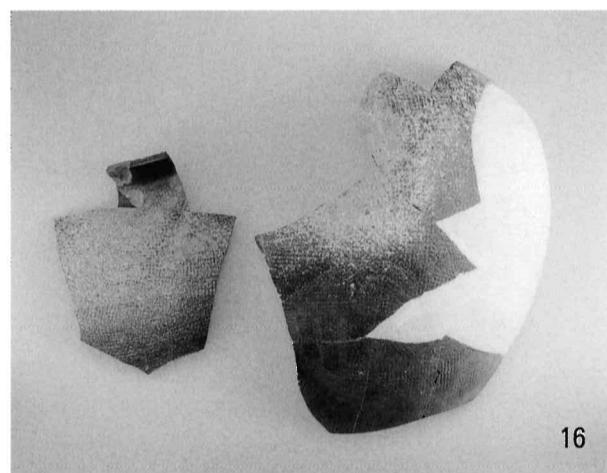
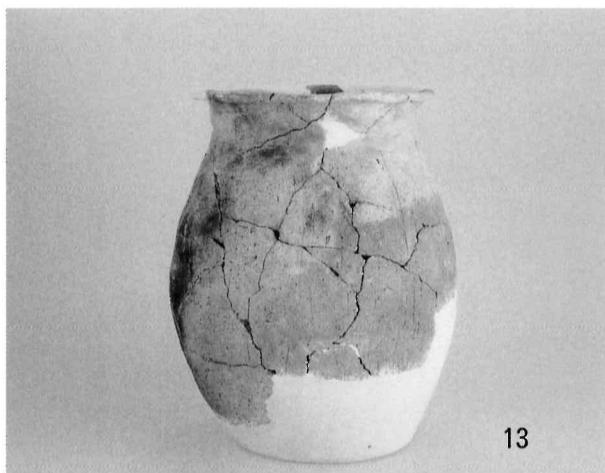
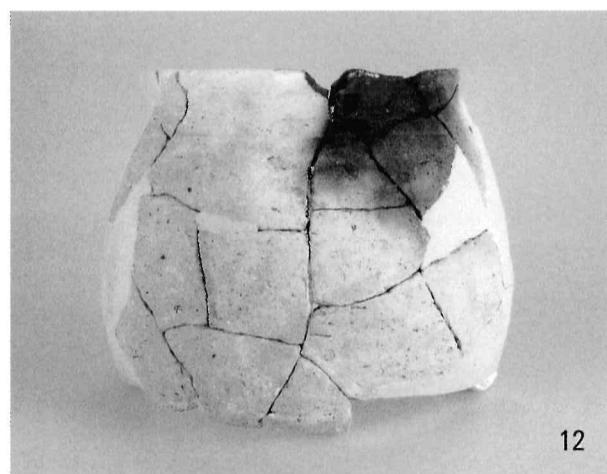


17



19

SI04出土遺物

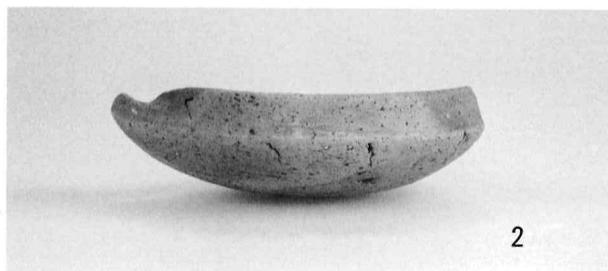


SI05出土遺物

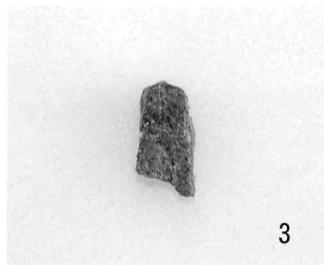


SI06出土遺物

P L 41

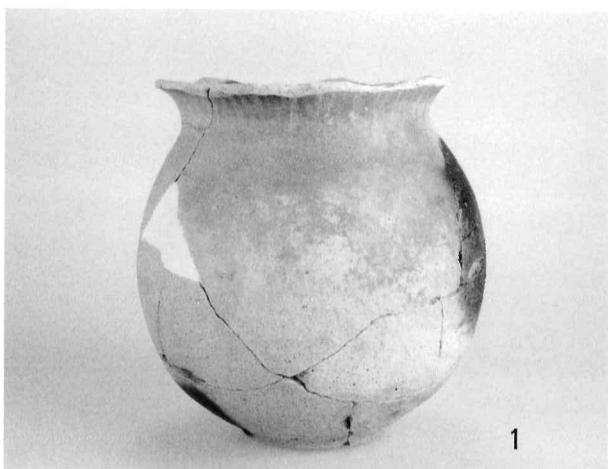


2



3

SI07出土遺物



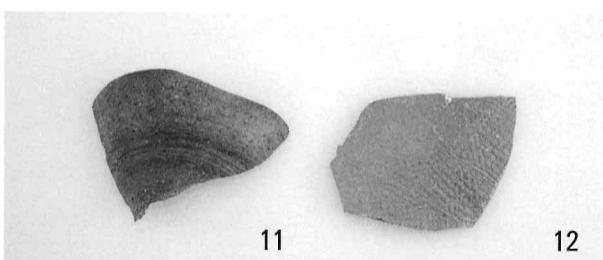
1



2

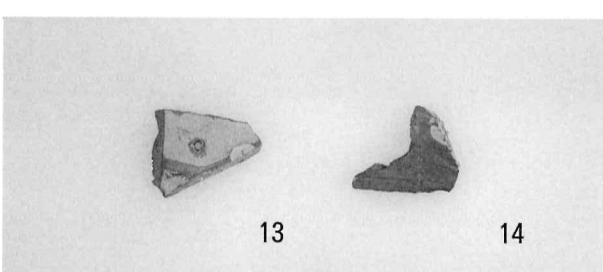


4



11

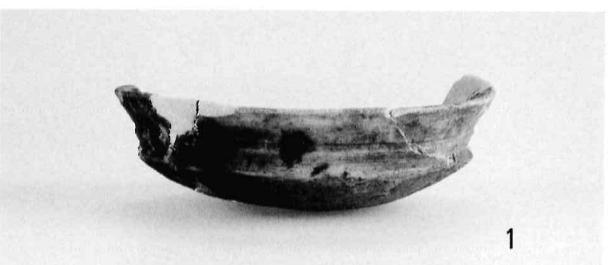
12



13

14

SI08出土遺物



1



2

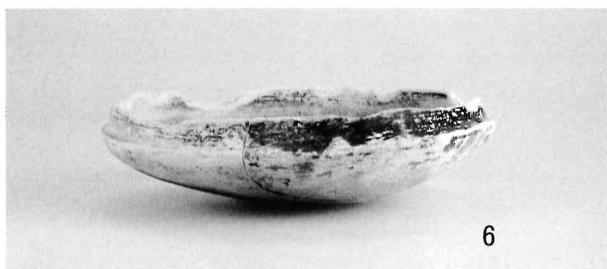
SI09出土遺物(1)



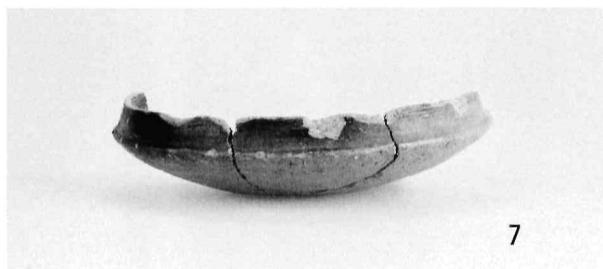
3



4



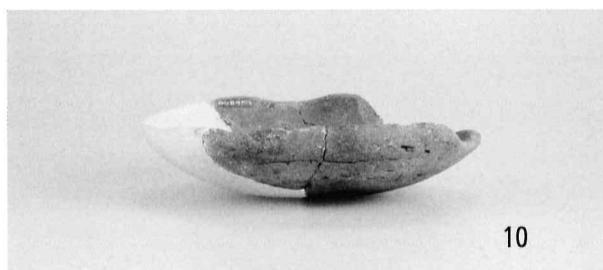
6



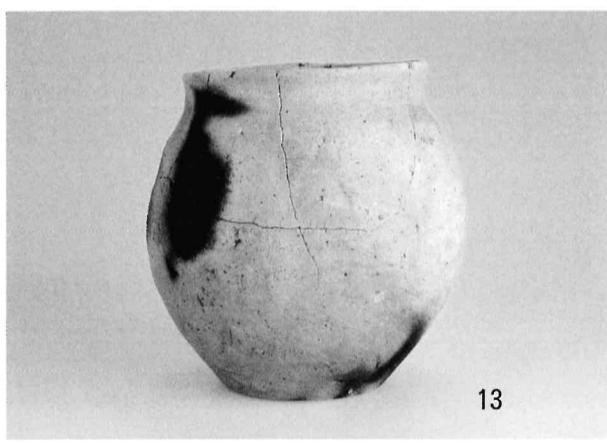
7



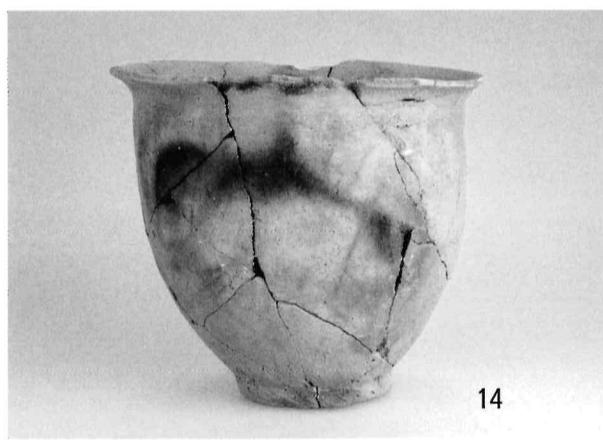
8



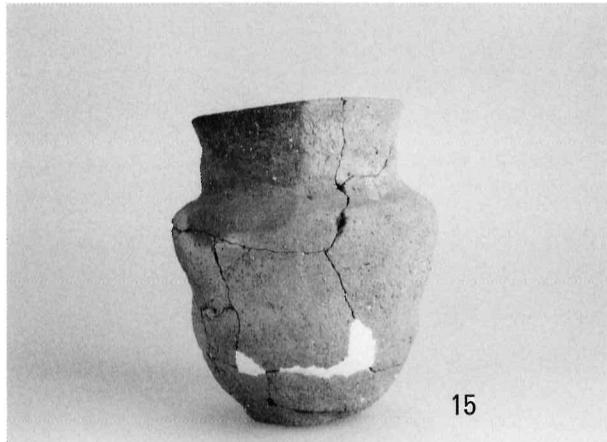
10



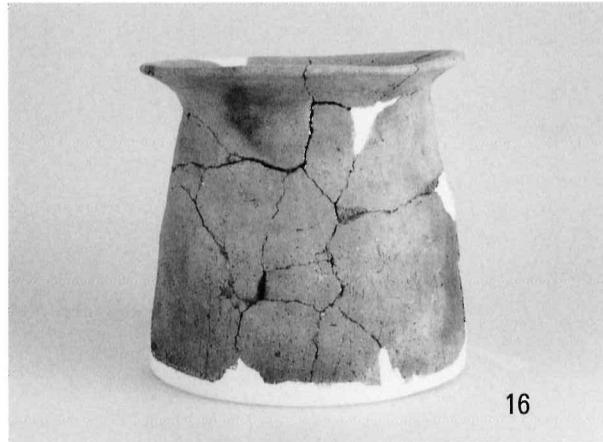
13



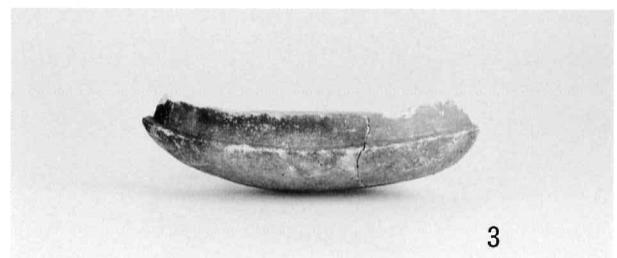
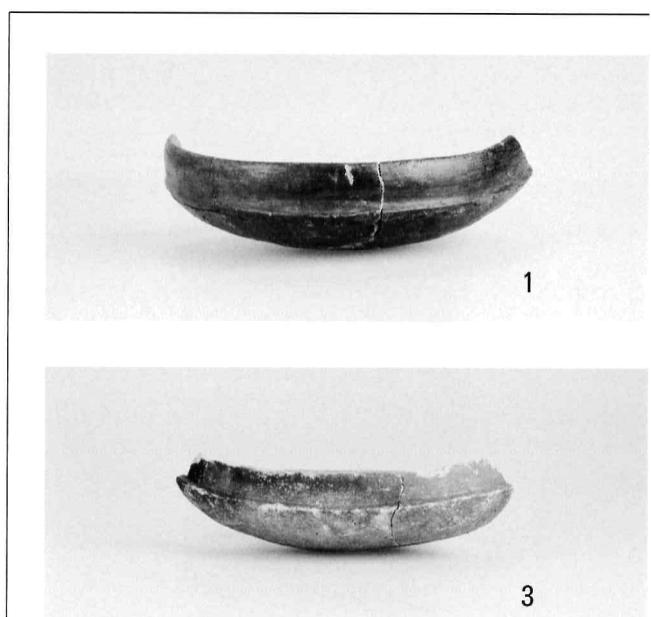
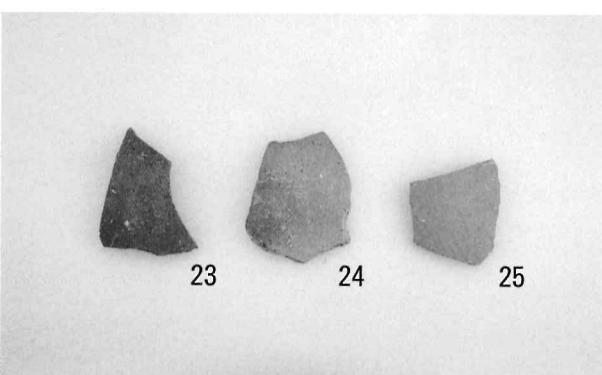
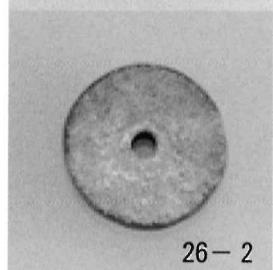
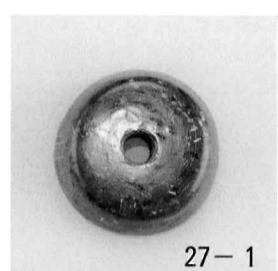
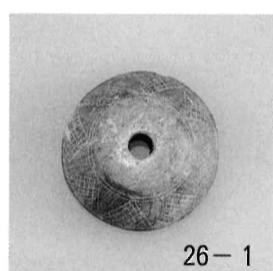
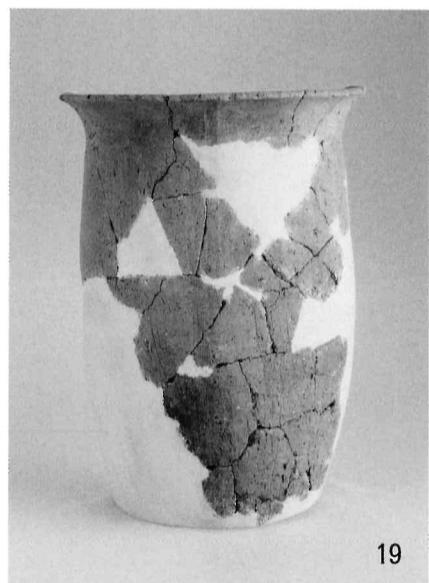
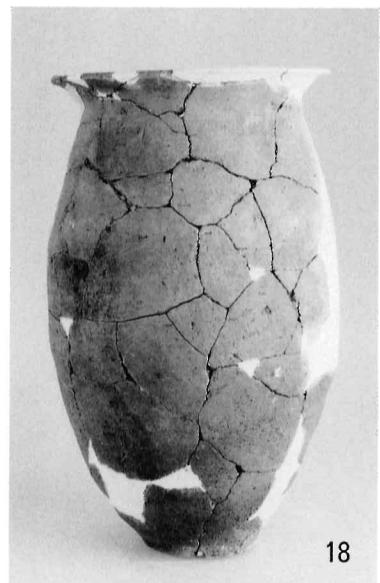
14



15

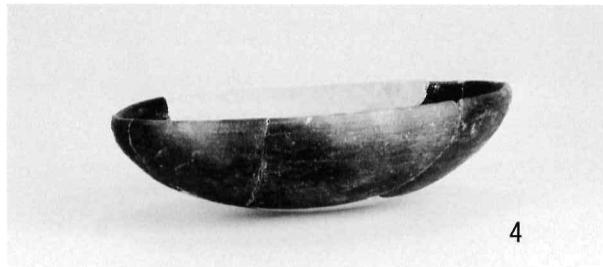


16

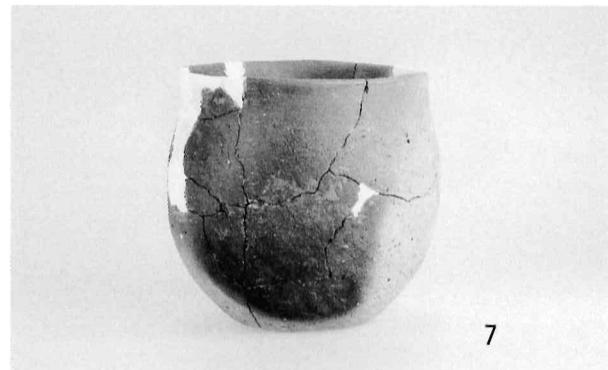


SI09出土遺物(3)

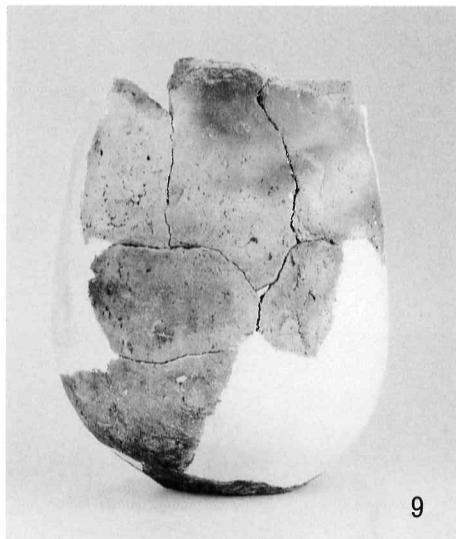
SI10出土遺物(1)



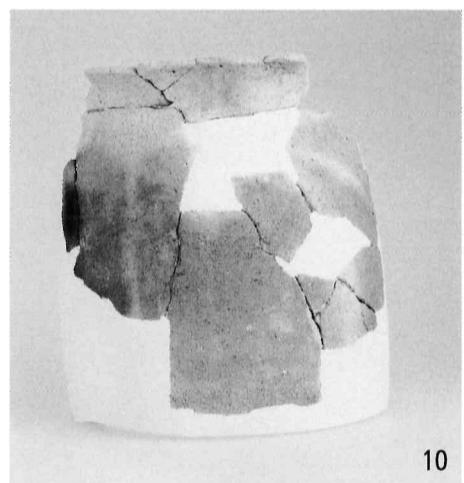
4



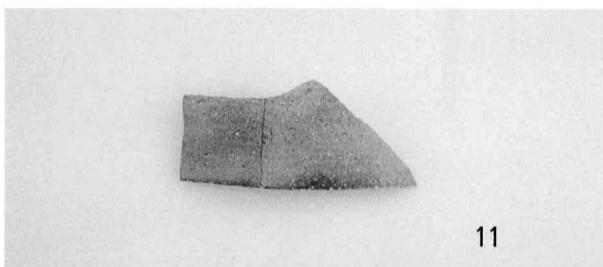
7



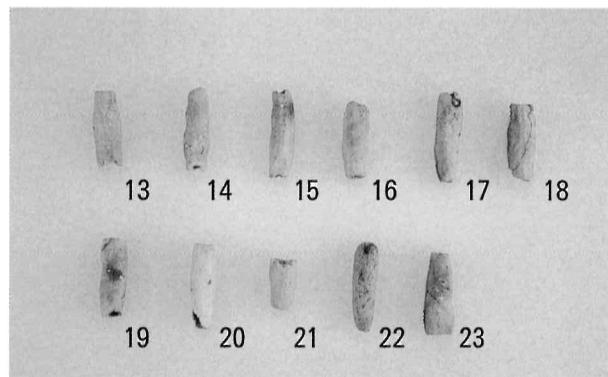
9



10



11



13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23



12

SI10出土遺物(2)



1



2

SI11出土遺物(1)

P L 45



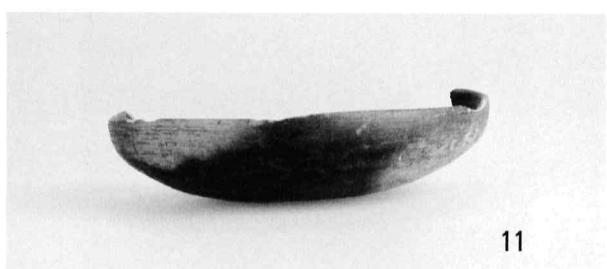
5



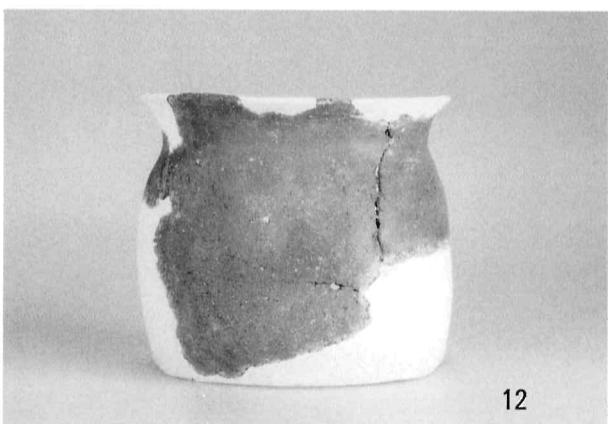
6



7



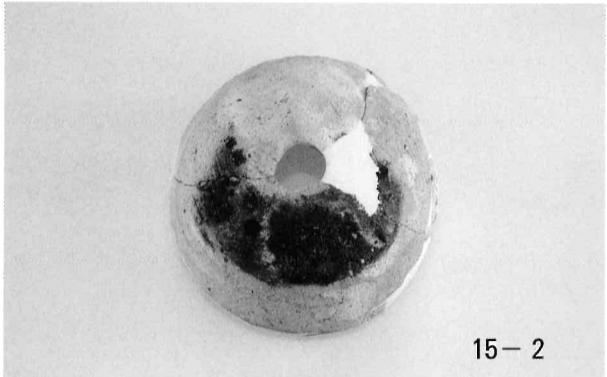
11



12



15-1

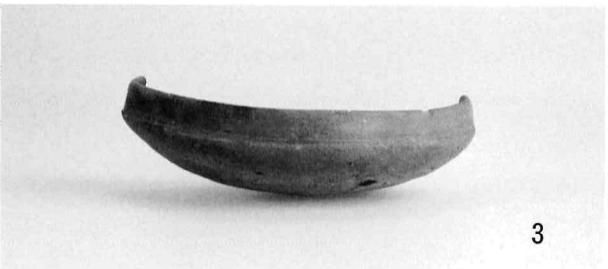


15-2

SI11出土遺物(2)



2

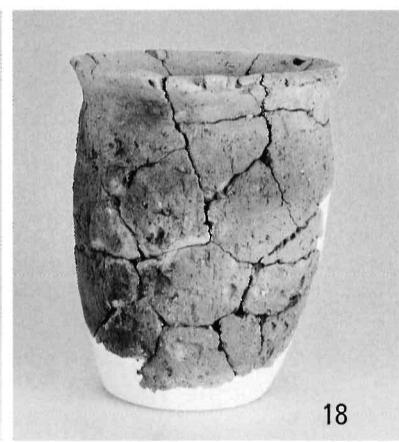
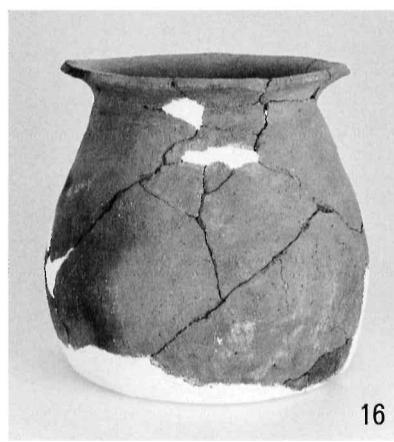
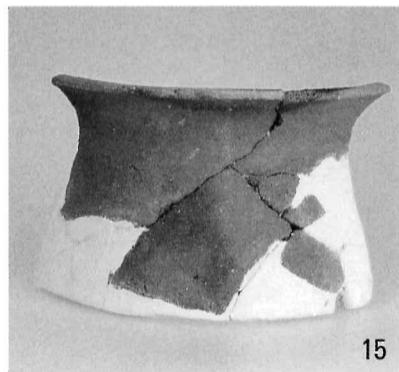
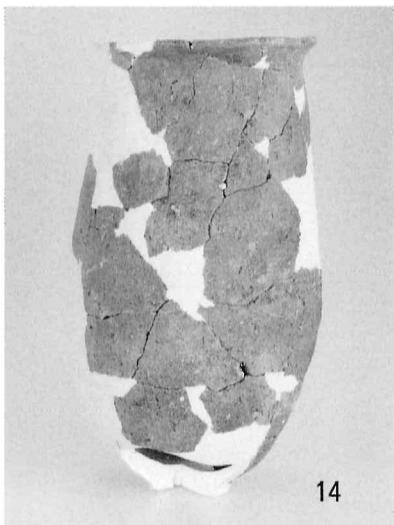
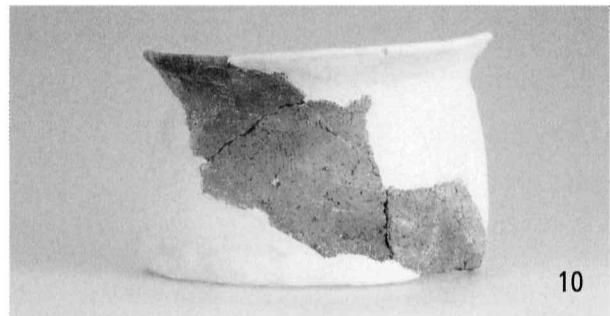


3



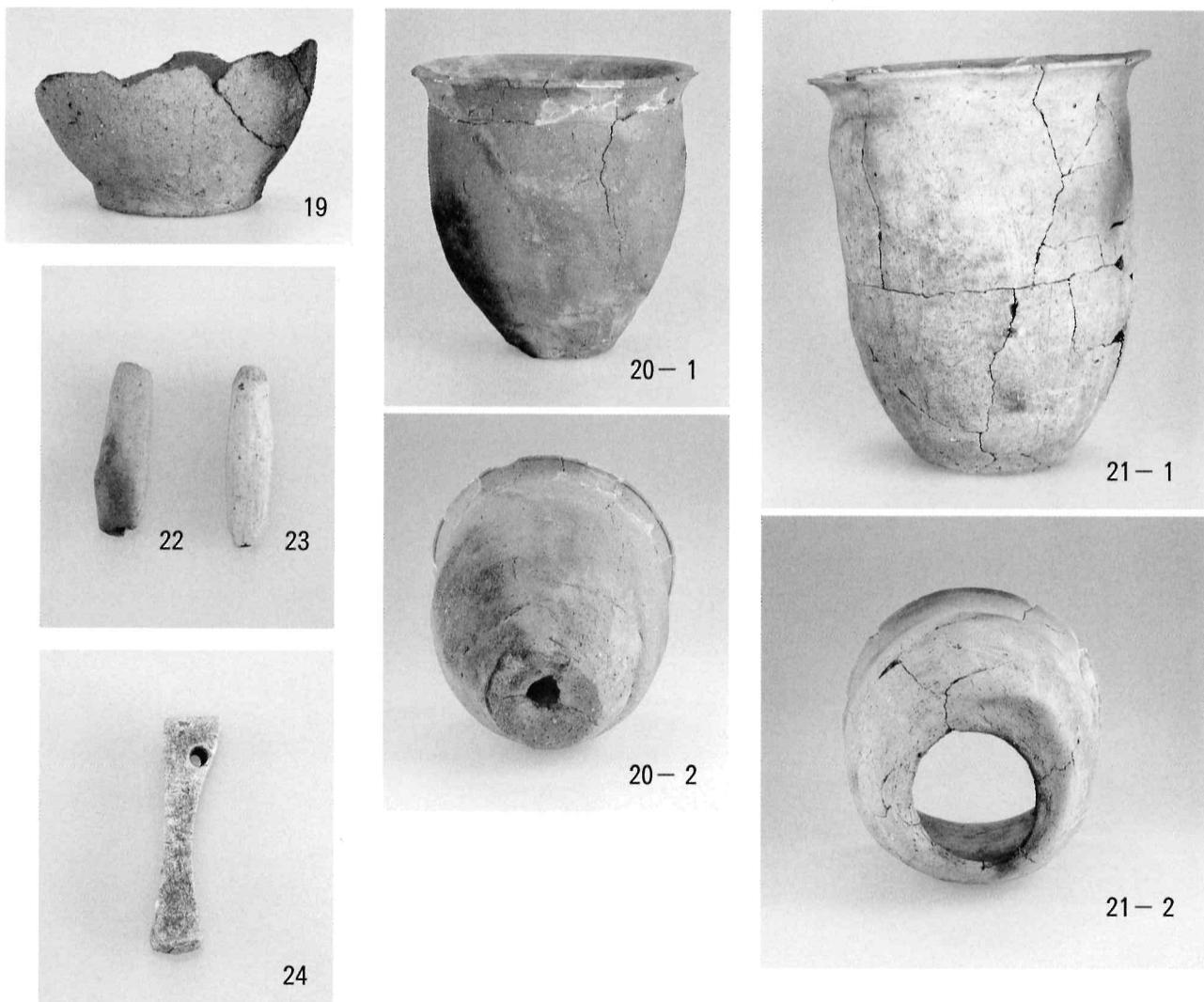
4

SI12出土遺物(1)

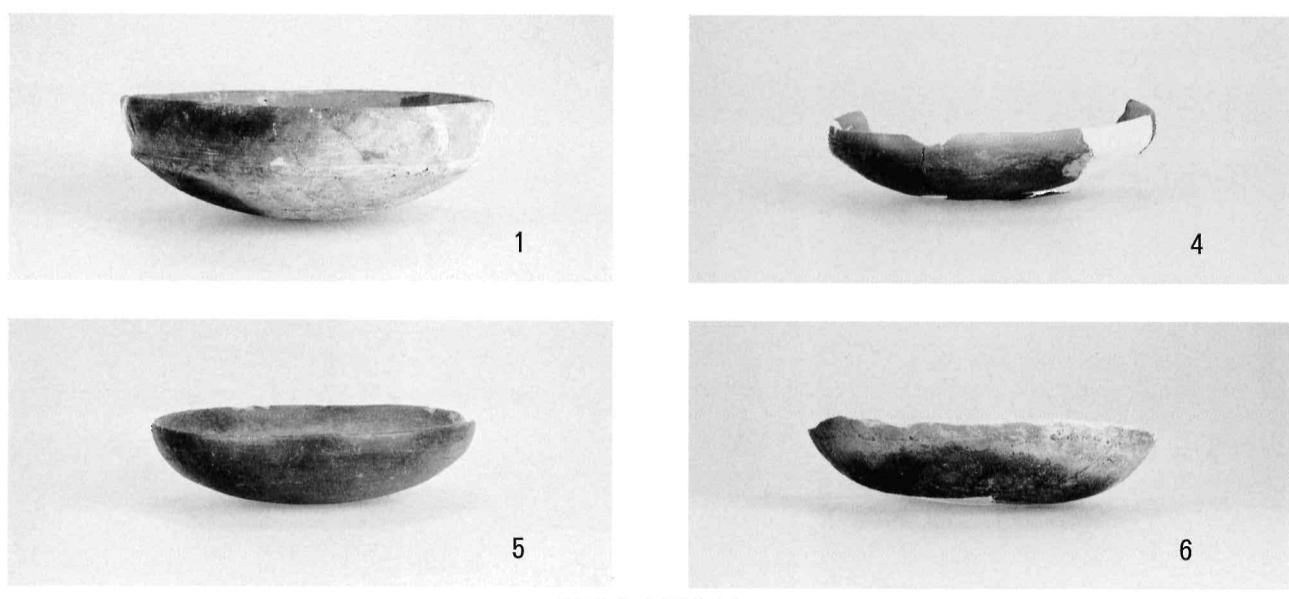


SI12出土遺物(2)

P L 47



SI12出土遺物(3)



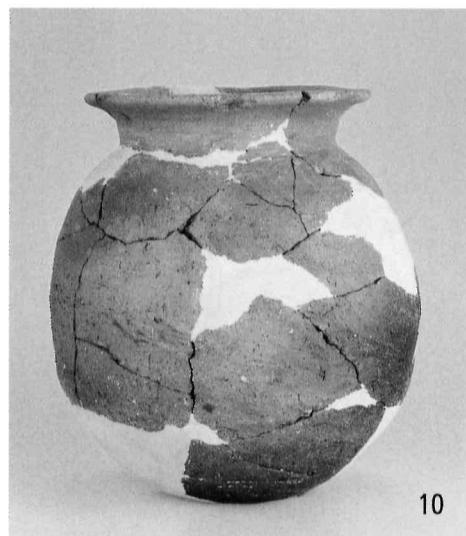
SI13出土遺物(1)



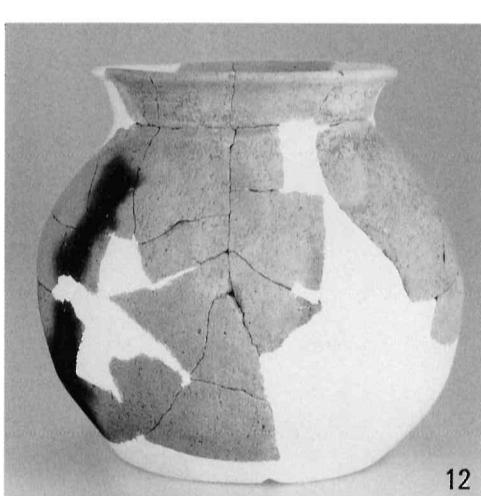
7



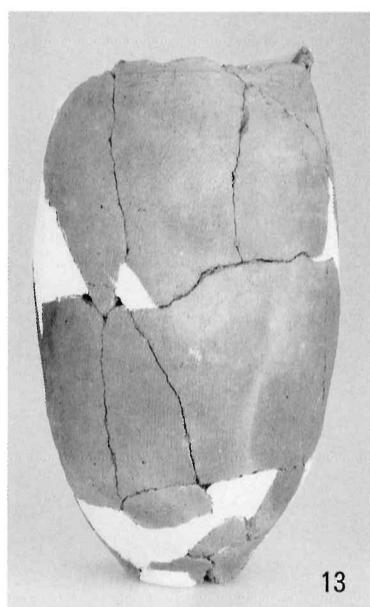
11



10



12



13



14



15



16

SI13出土遺物(2)

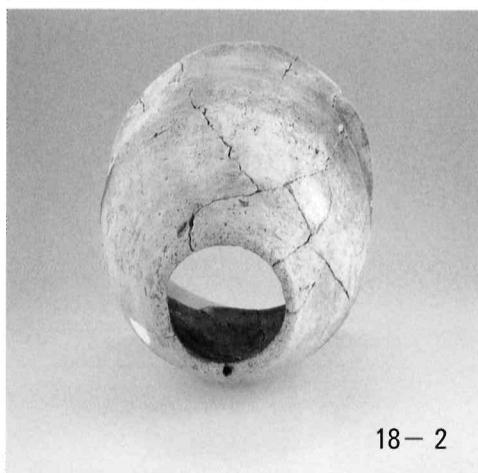
P L 49



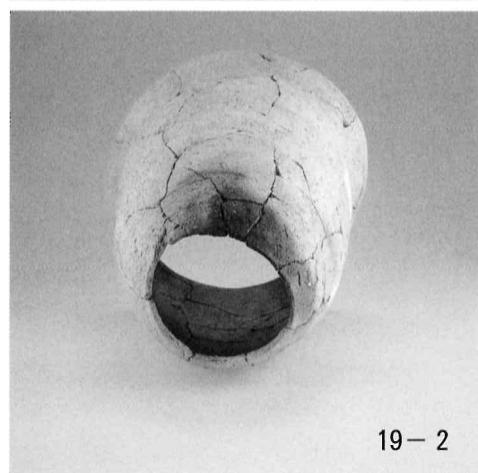
18-1



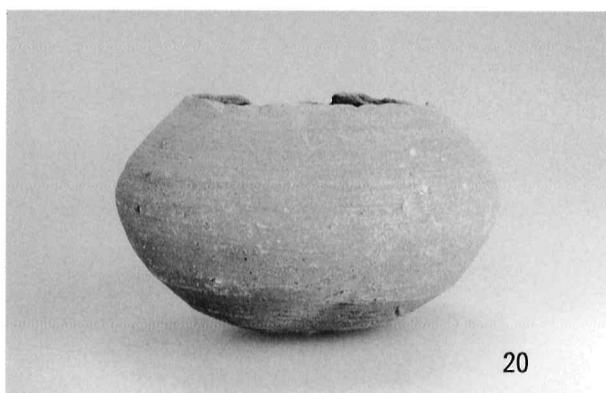
19-1



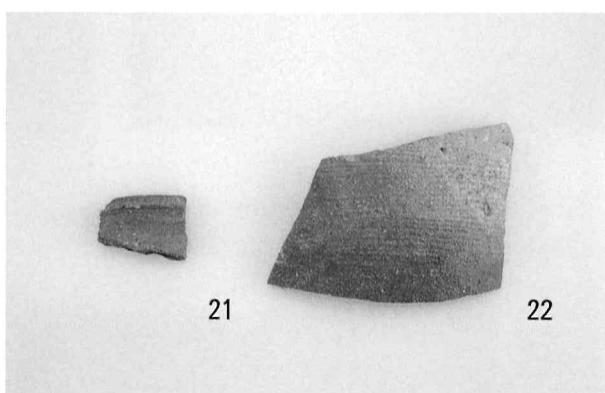
18-2



19-2



20



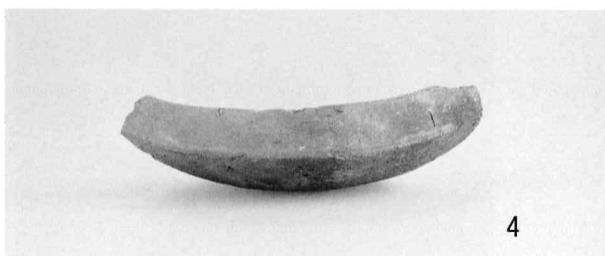
21

22

SI13出土遺物(3)



3



4

SI14出土遺物(1)



6



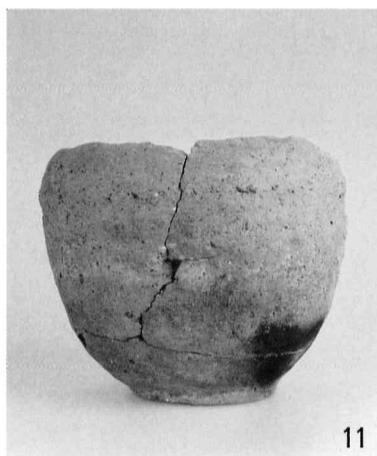
7



9



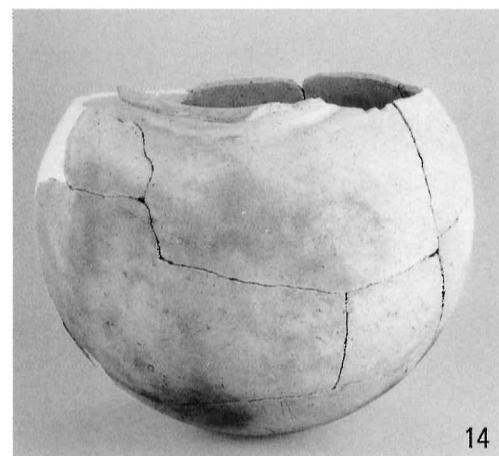
10



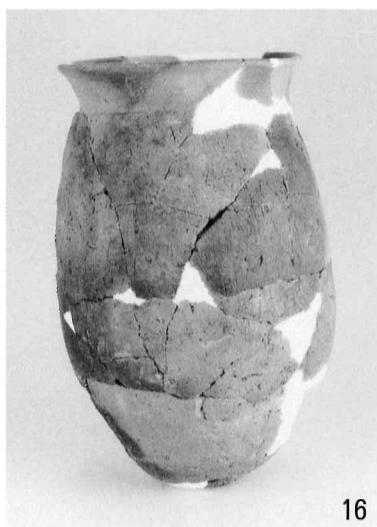
11



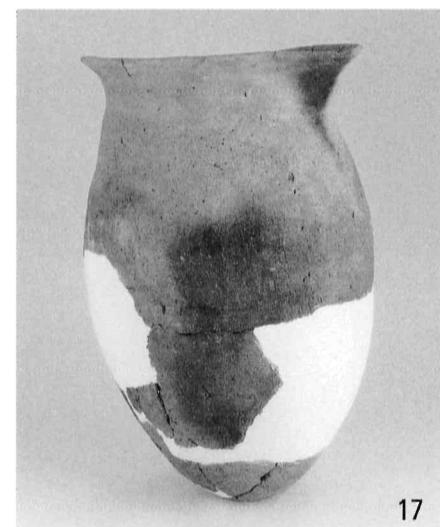
12



14



16

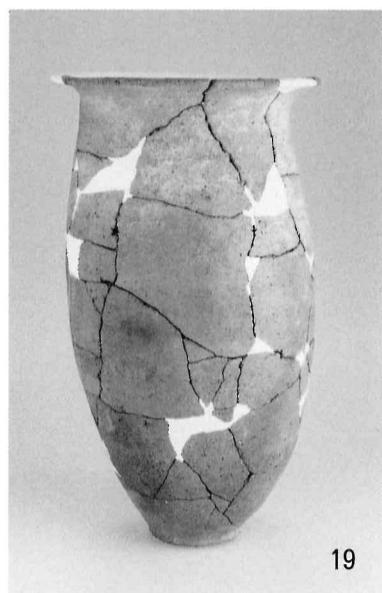


17



18

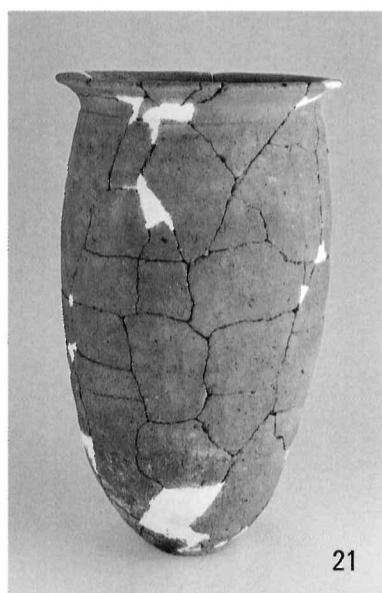
SI14出土遺物(2)



19



20



21



22



23



24



25

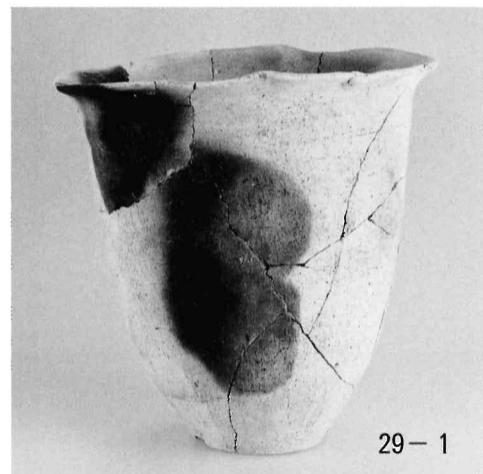


26

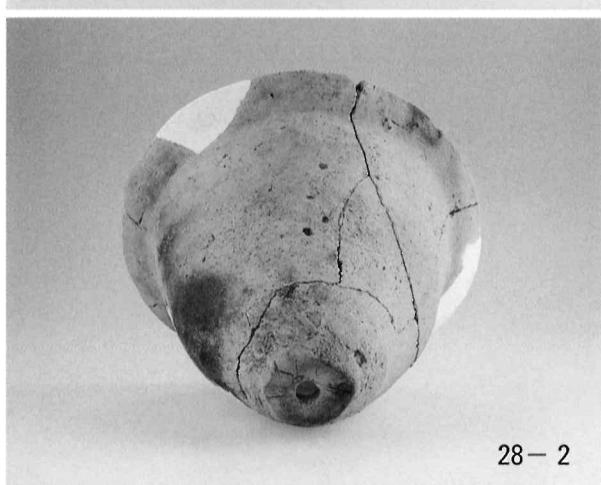
SI14出土遺物(3)



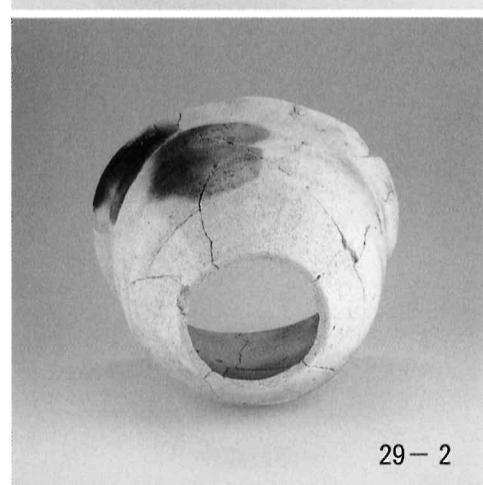
28-1



29-1



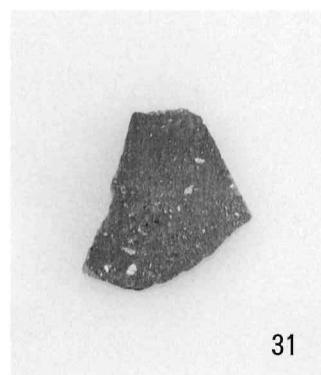
28-2



29-2

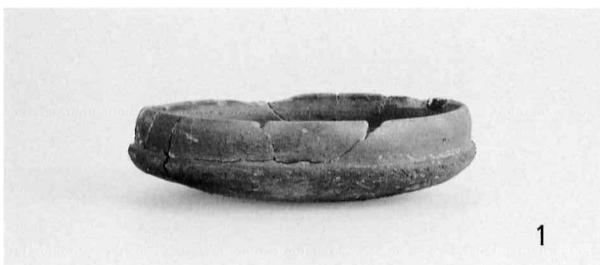


30



31

SI14出土遺物(4)



1



2

SI15出土遺物

P L 53



1



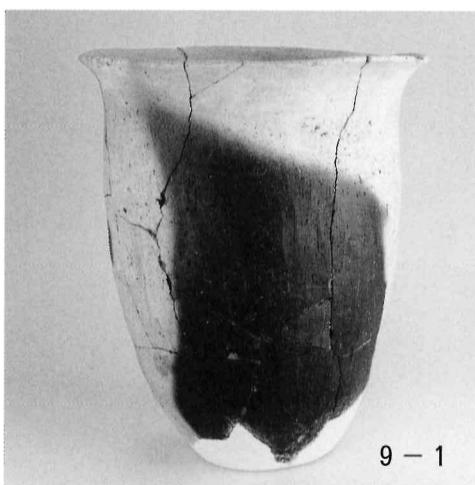
3



4



6

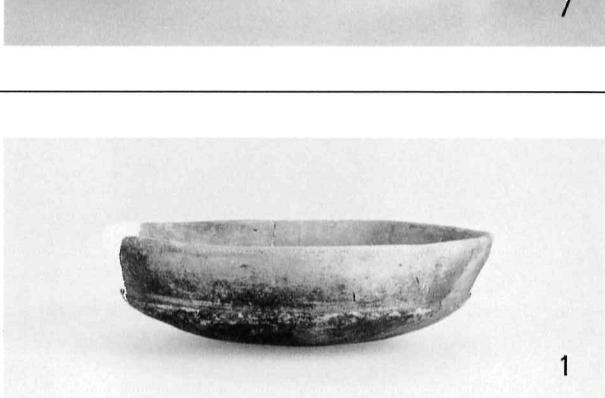


9 - 1

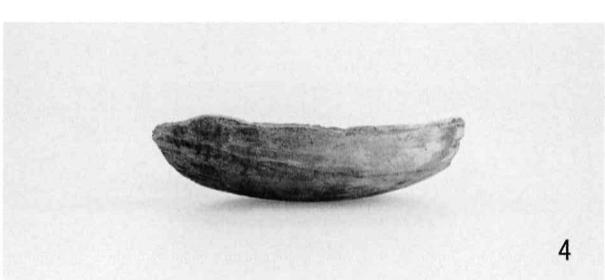


9 - 2

SI16出土遺物

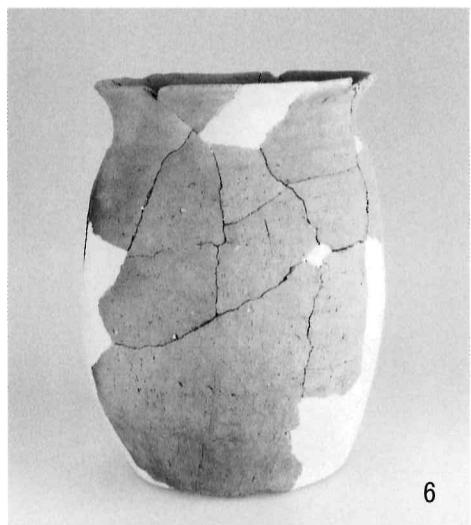


1

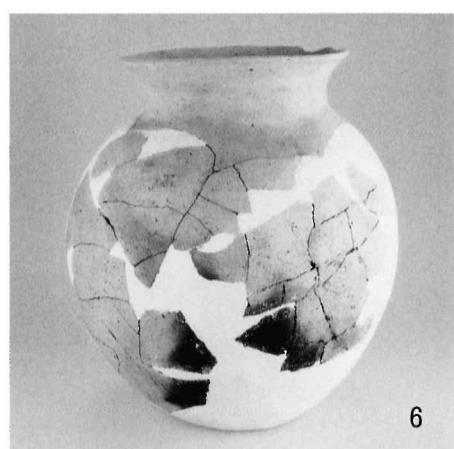
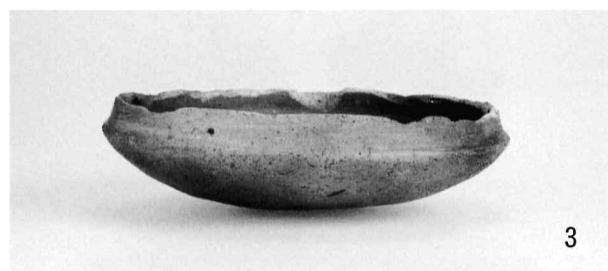


4

SI17出土遺物(1)



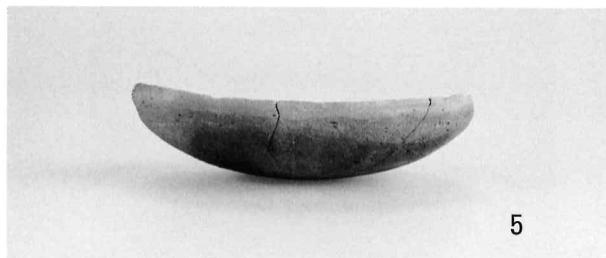
SI17出土遺物(2)



SI18出土遺物



SI19出土遺物(1)



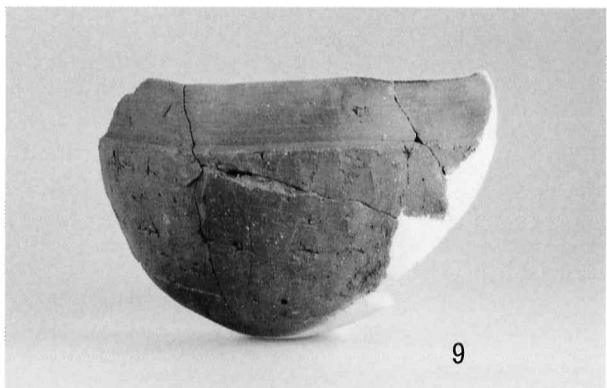
5



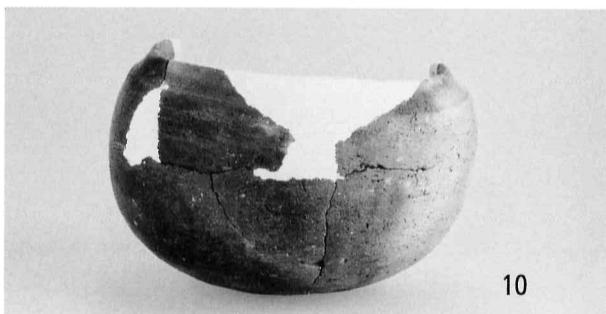
6



7



9



10



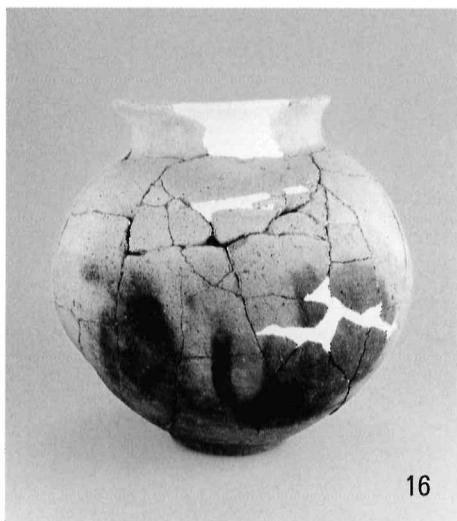
13



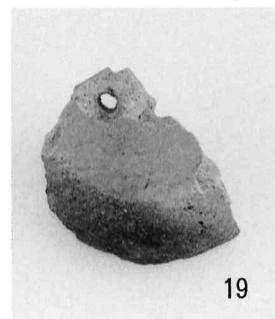
14



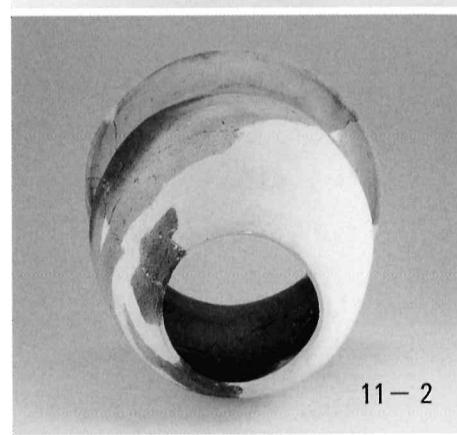
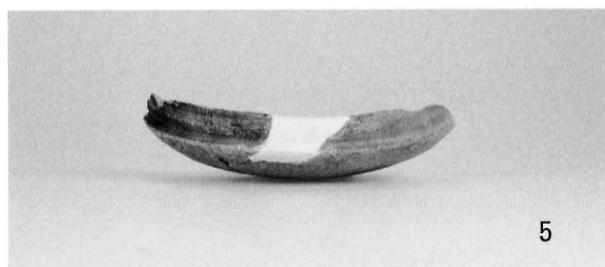
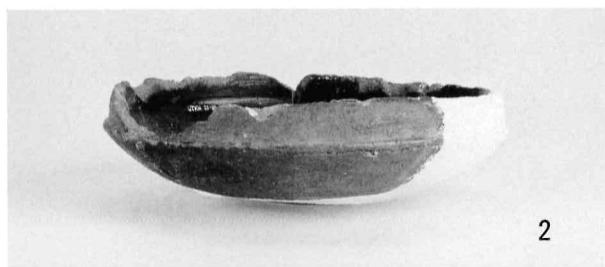
15



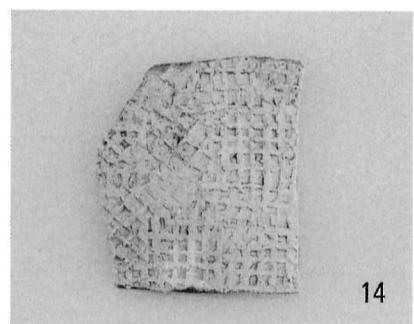
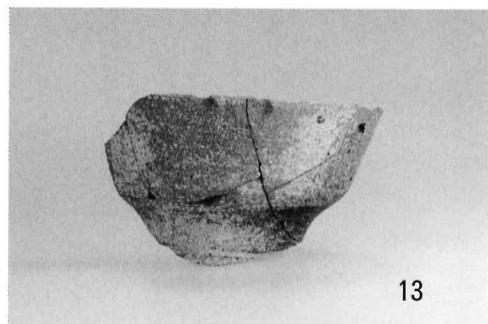
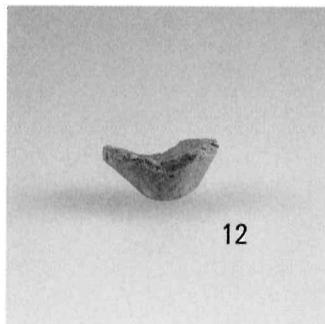
16



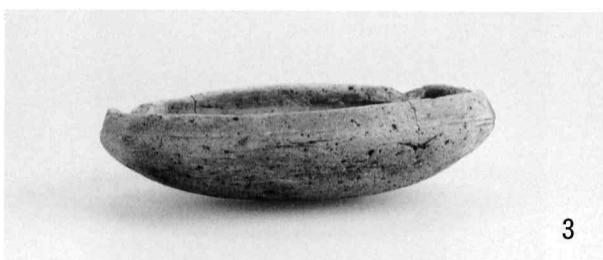
SI19出土遺物(3)



SI20出土遺物(1)



SI20出土遺物(2)



3



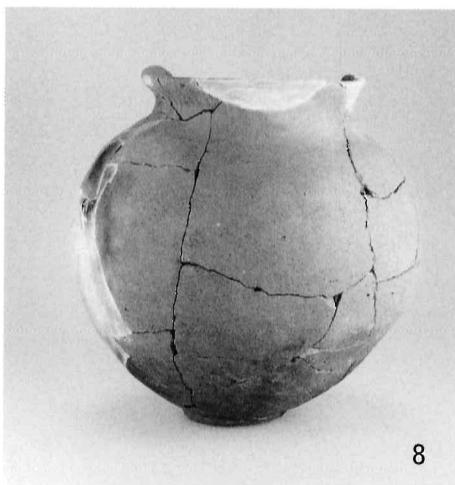
4



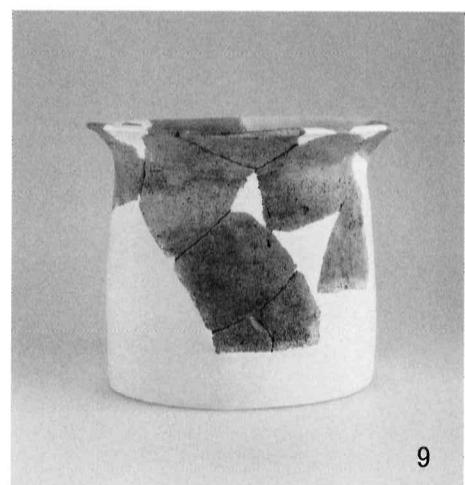
5



7

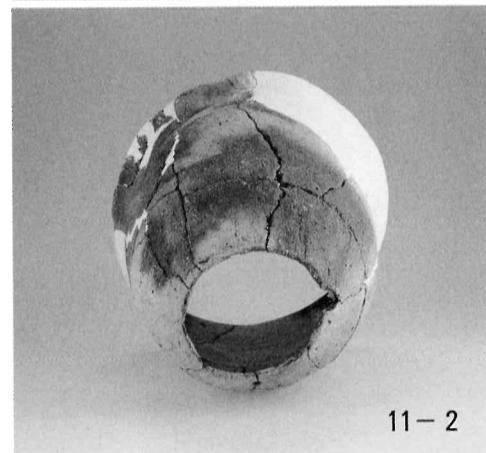
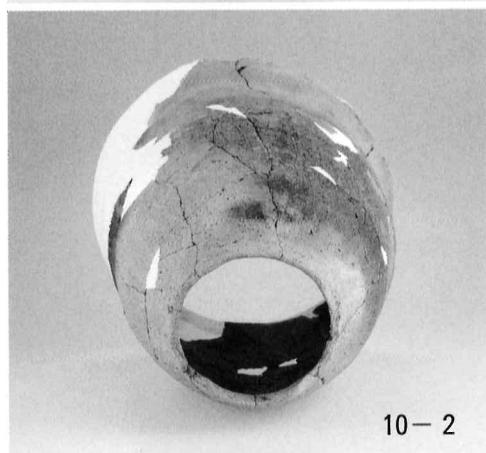


8

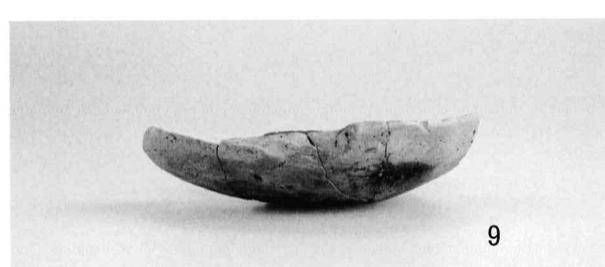
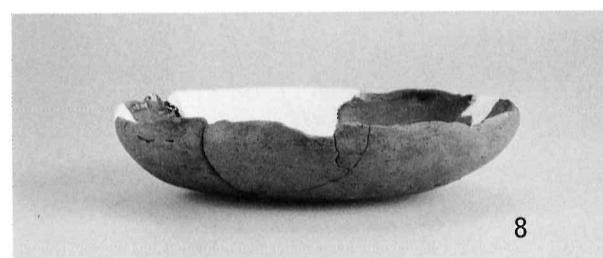
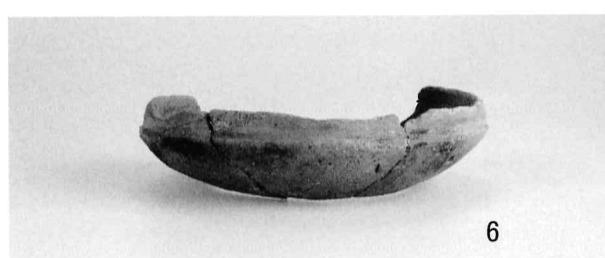


9

SI21出土遺物(1)

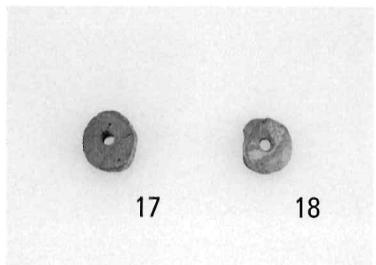
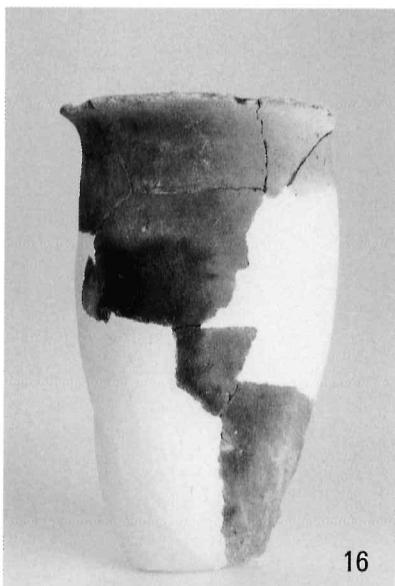
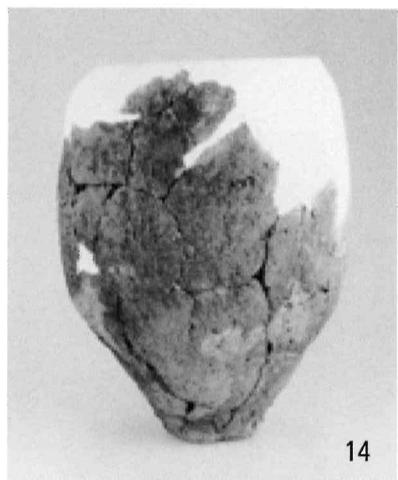
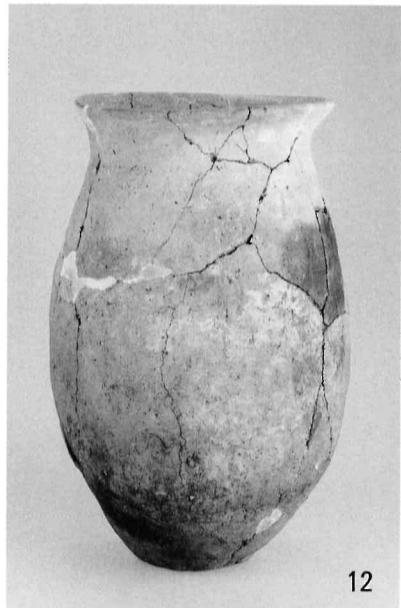
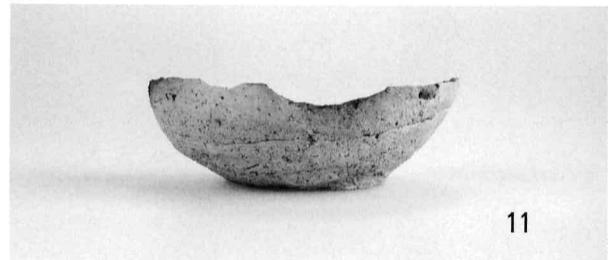


SI21出土遺物(2)

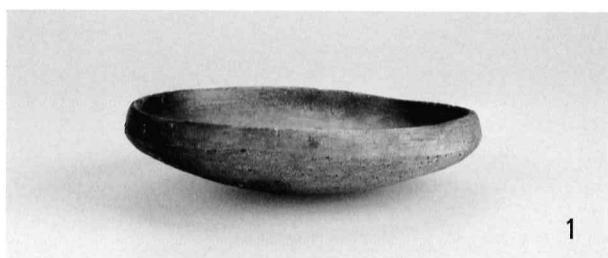


SI23出土遺物(1)

P L59



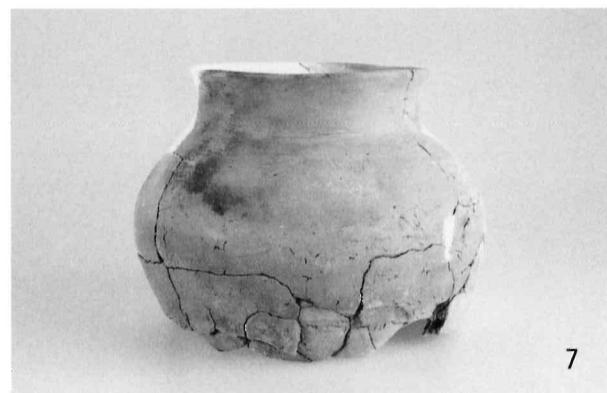
SI23出土遺物(2)



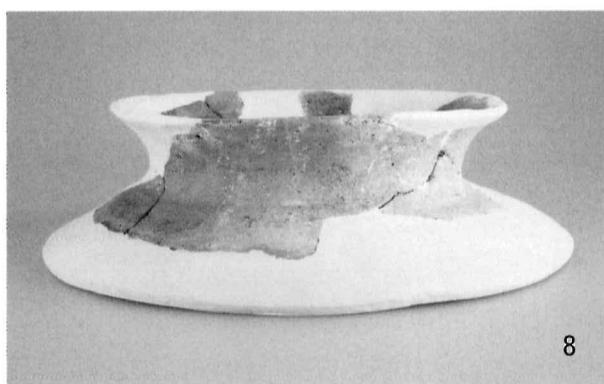
SI24出土遺物(1)



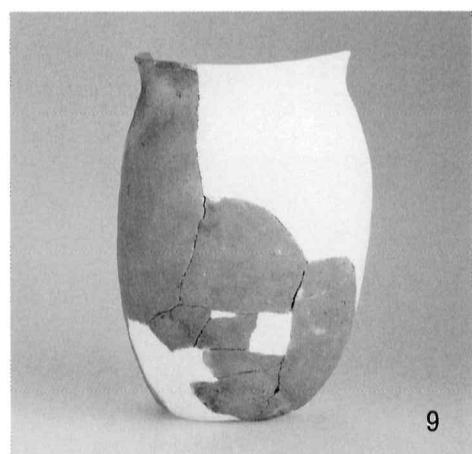
4



7



8



9



11

SI24出土遺物(2)



1

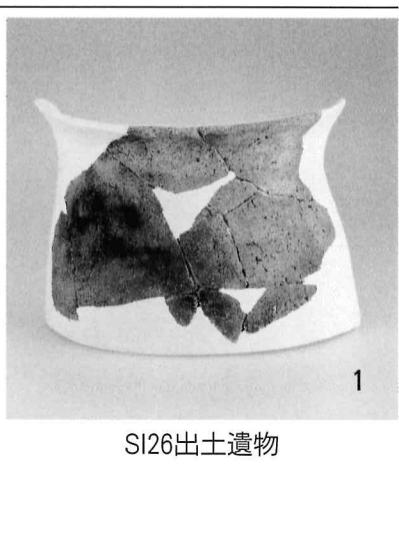
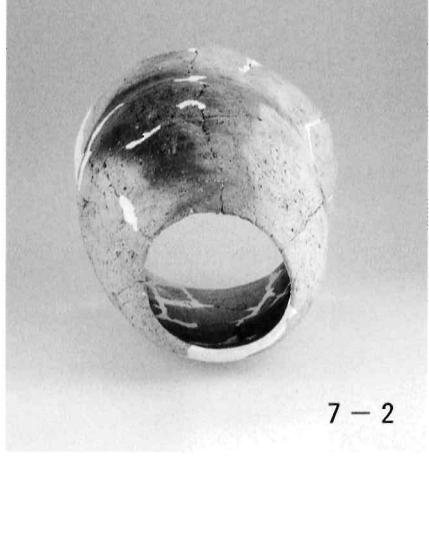
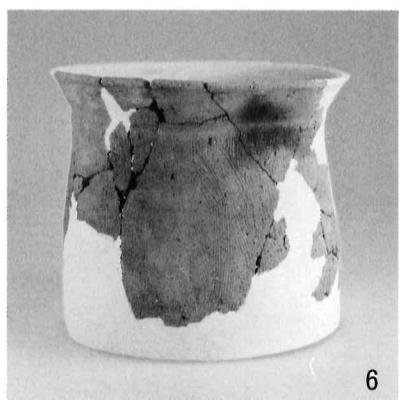


2

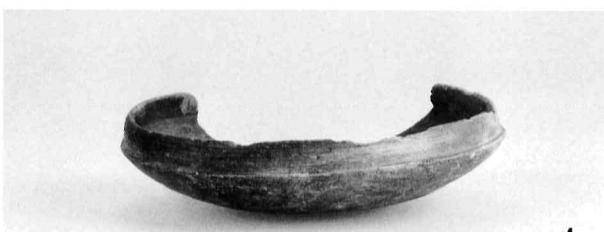
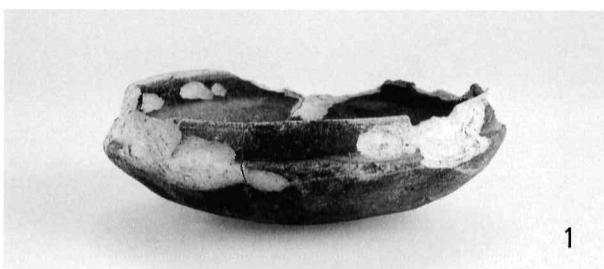


3

SI25出土遺物(1)



SI25出土遺物(2)



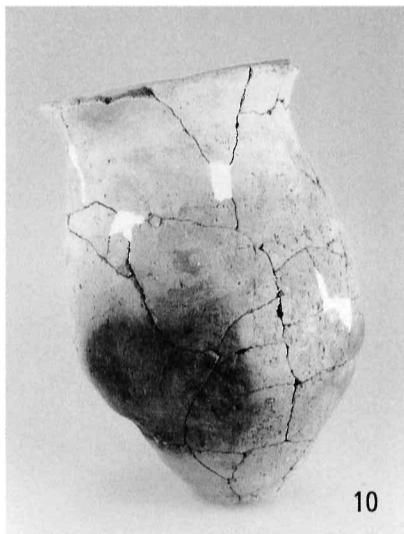
SI27出土遺物(1)



7



9

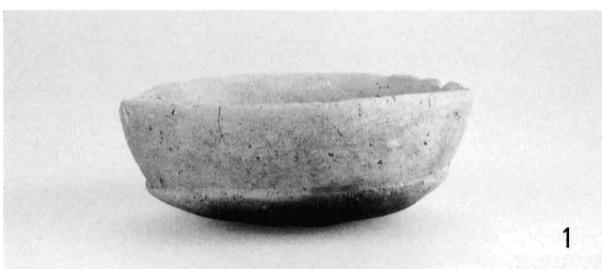


10



11

SI27出土遺物(2)



1



2



3



4

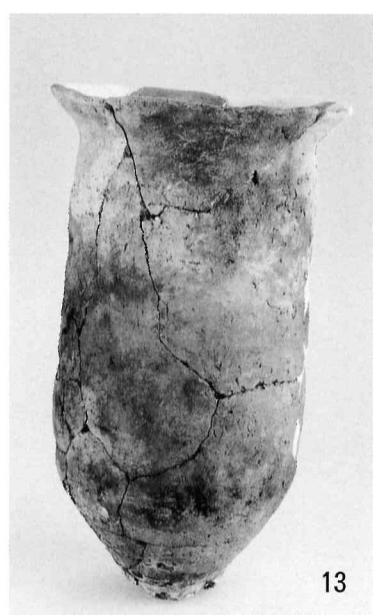
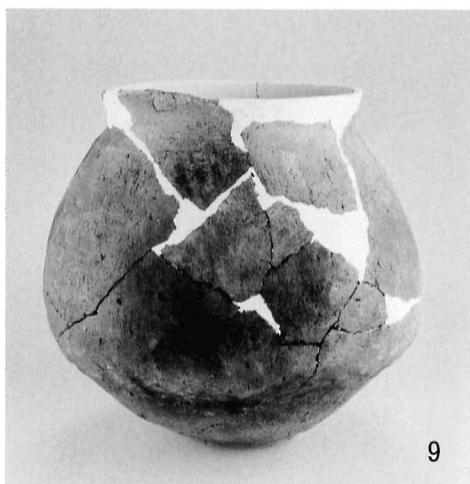
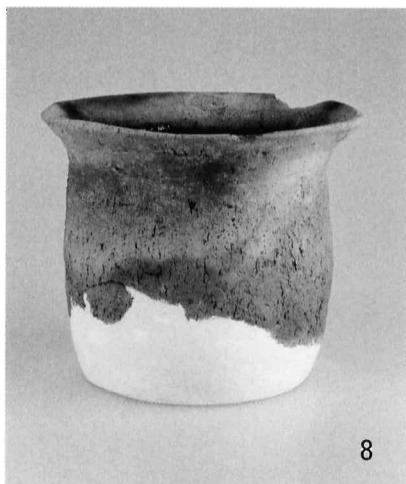


5



6

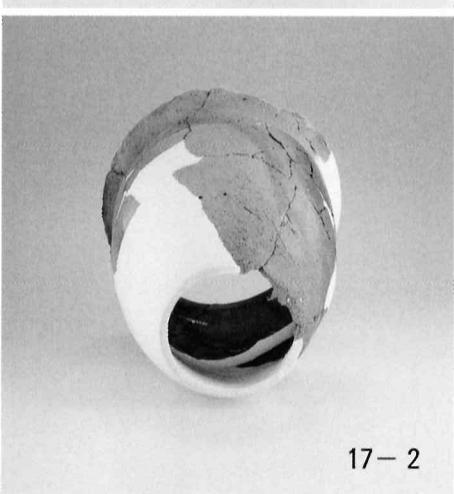
SI28出土遺物(1)



SI28出土遺物(2)



17-1



17-2

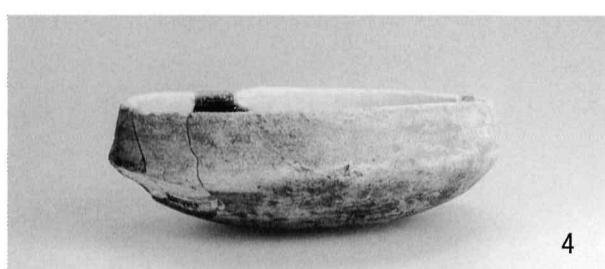
SI28出土遺物(3)



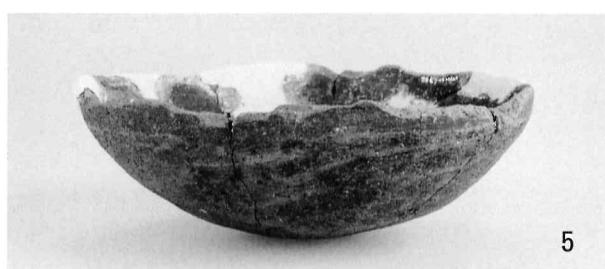
1



3

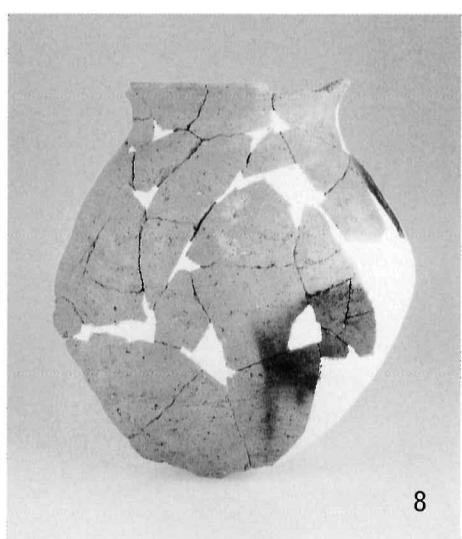


4



5

SI29出土遺物



8



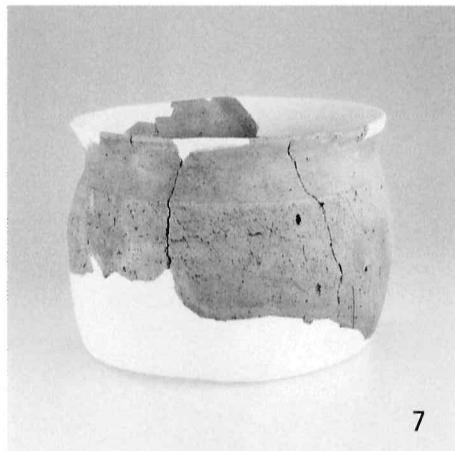
2

SI30出土遺物(1)

P L 65



6



7

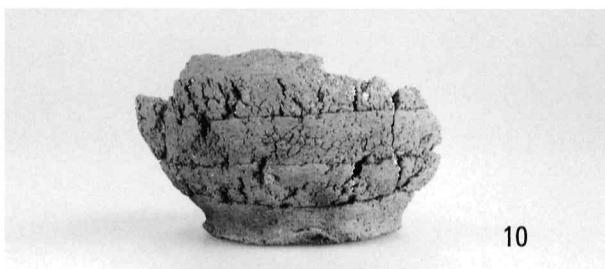
SI30出土遺物(2)



1



4



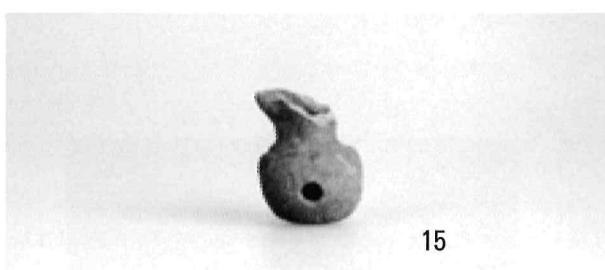
10



12



14



15

SI31出土遺物

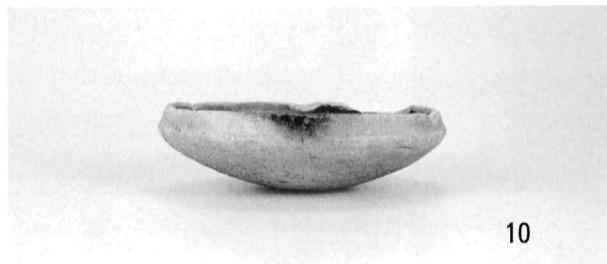


2

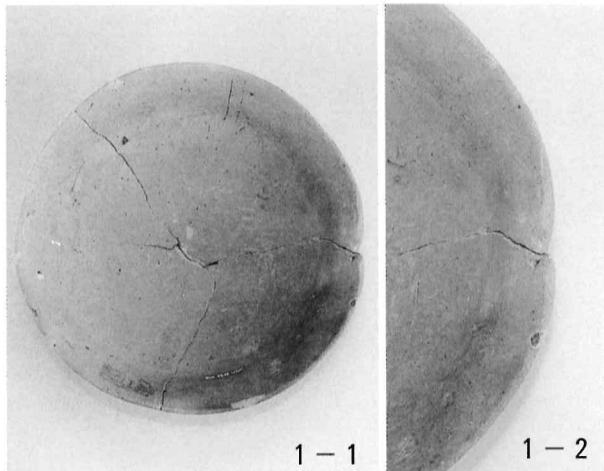


7

SI32出土遺物(1)



10



1 - 1

1 - 2



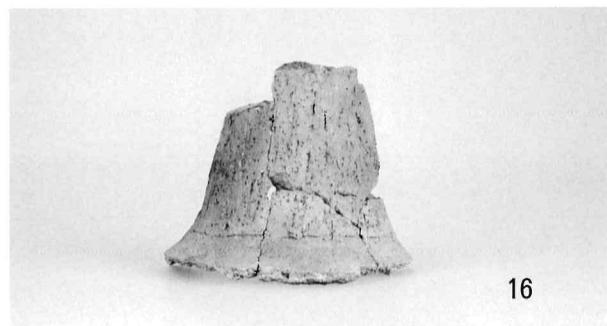
12



1 - 3



15



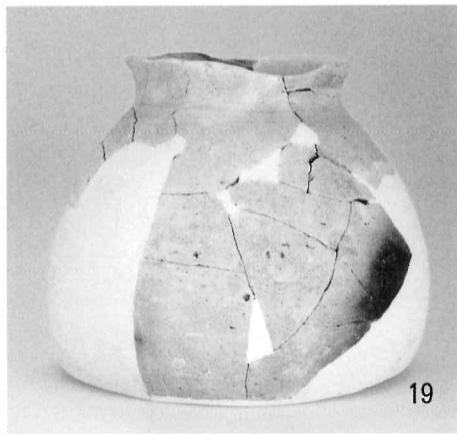
16



17



18



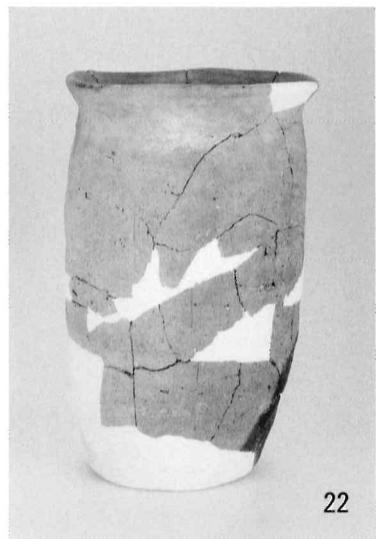
19



20



21



22



23



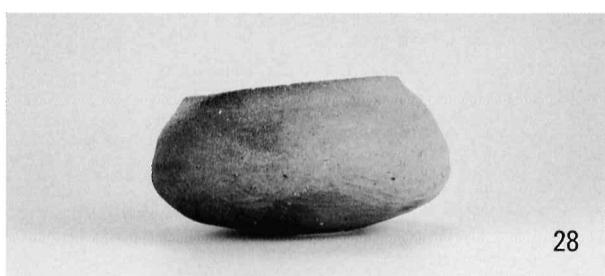
24



25



26

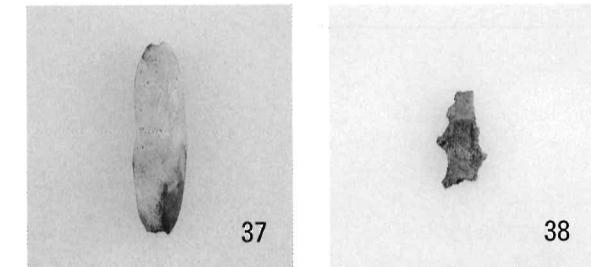
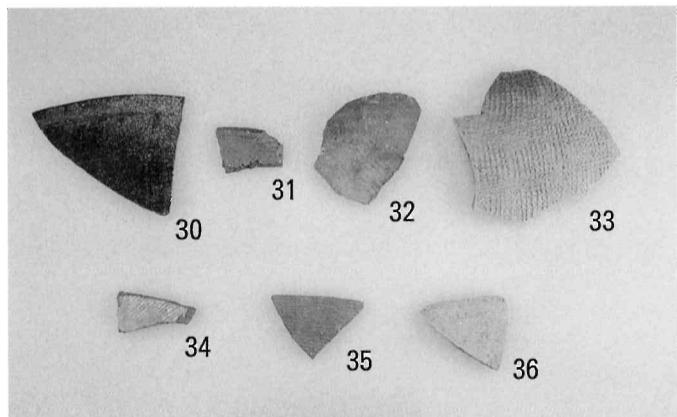


28

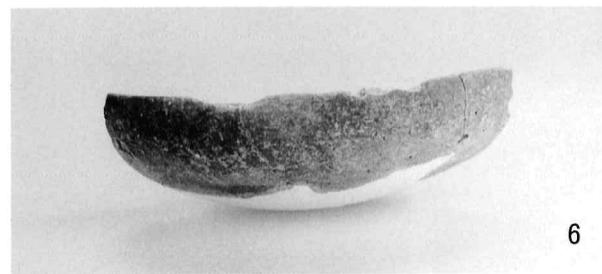
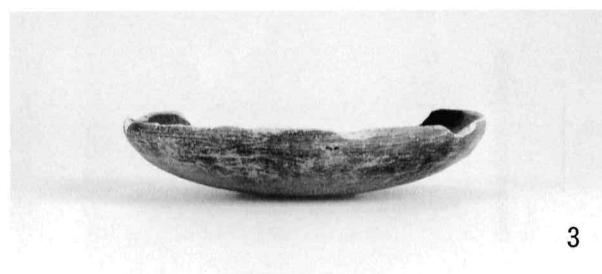
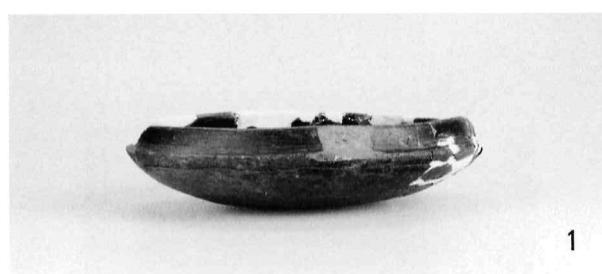


29

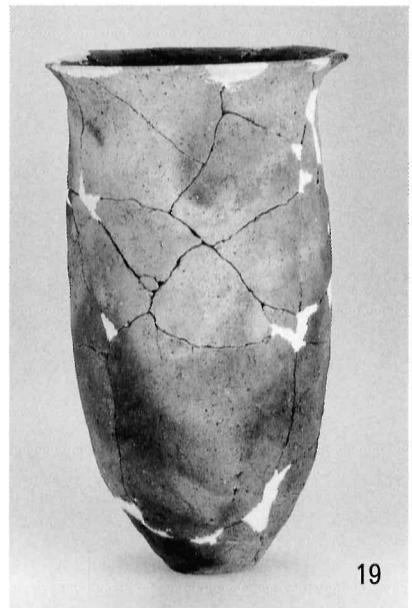
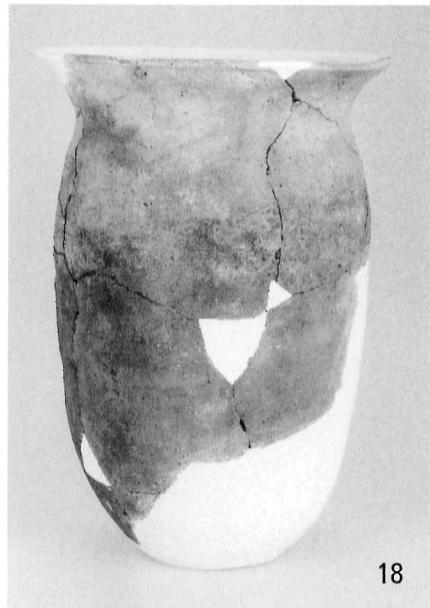
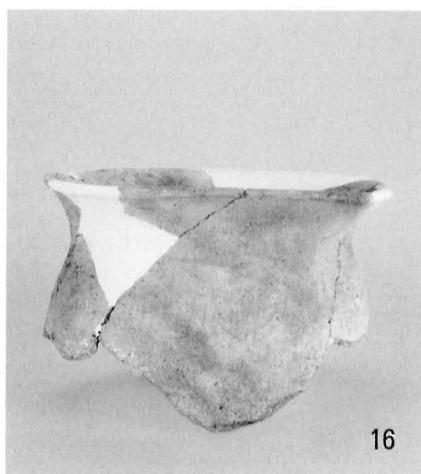
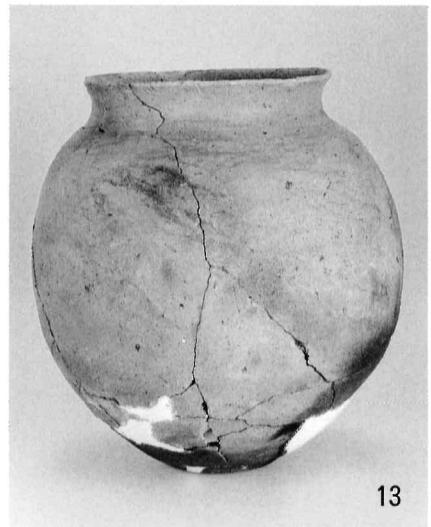
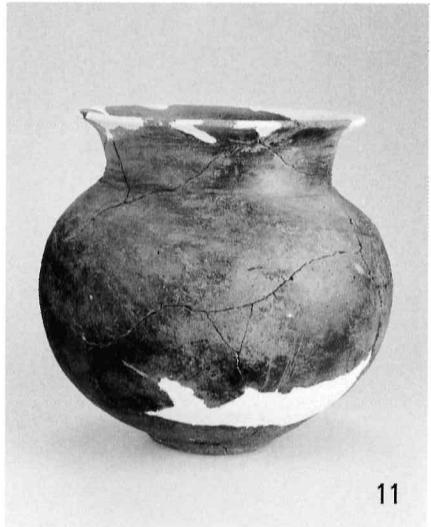
SI32出土遺物(3)



SI32出土遺物(4)



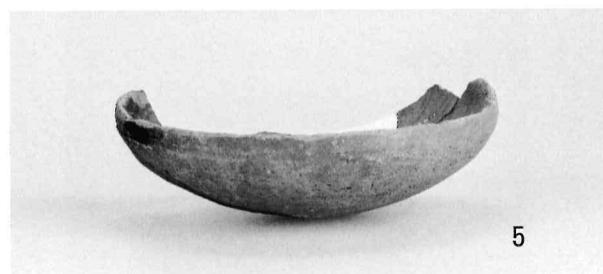
SI33出土遺物(1)



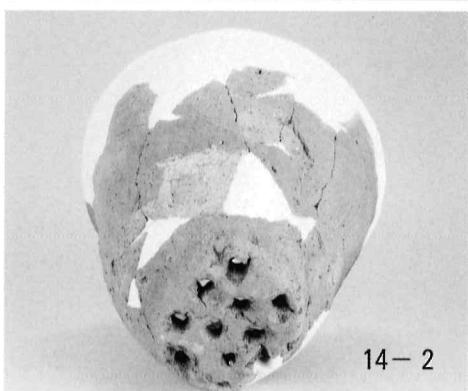
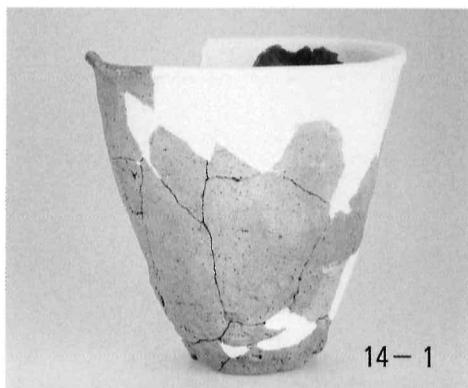
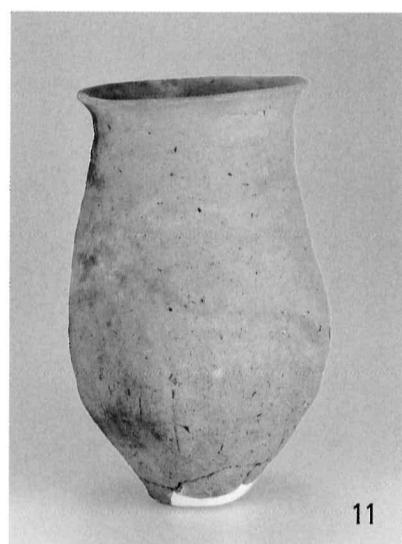
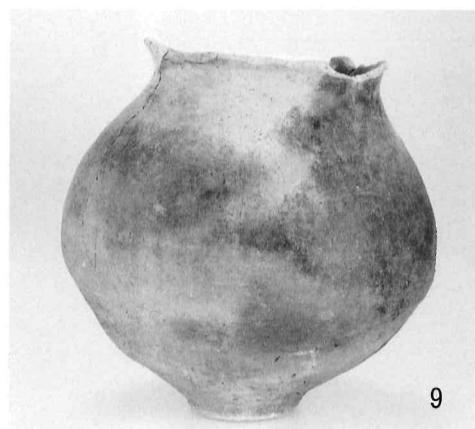
SI33出土遺物(2)



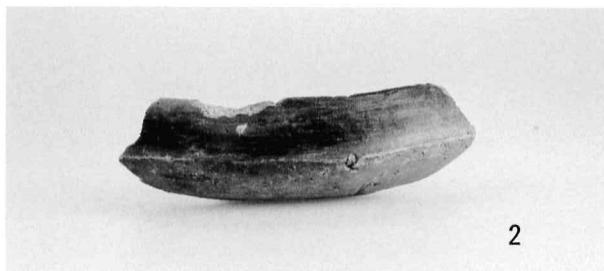
SI33出土遺物(3)



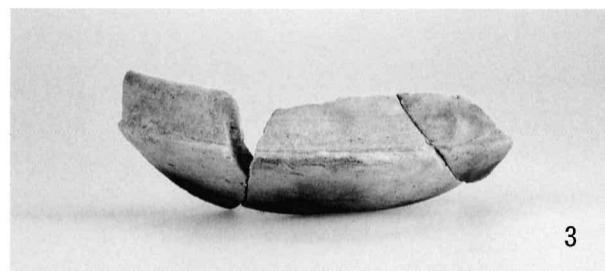
SI34出土遺物(1)



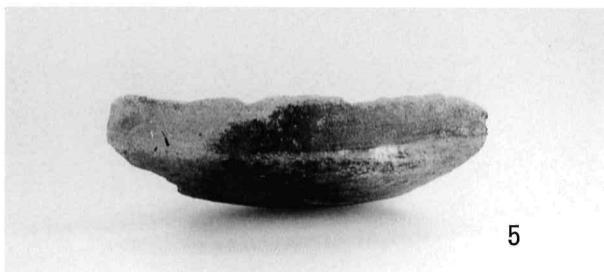
SI34出土遺物(2)



2



3



5



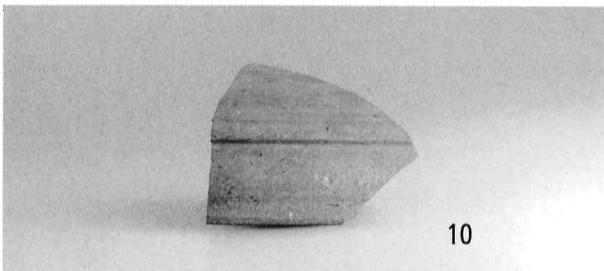
6



7

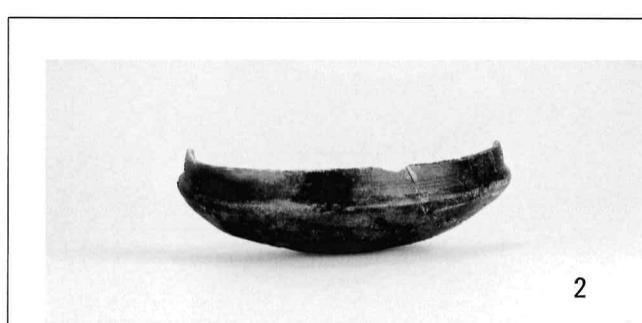


8

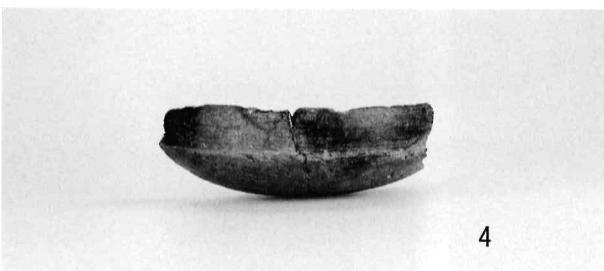


10

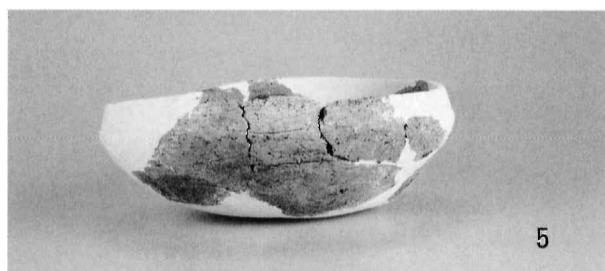
SI35出土遺物



2



4



5

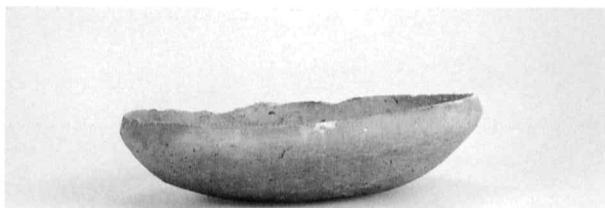


6

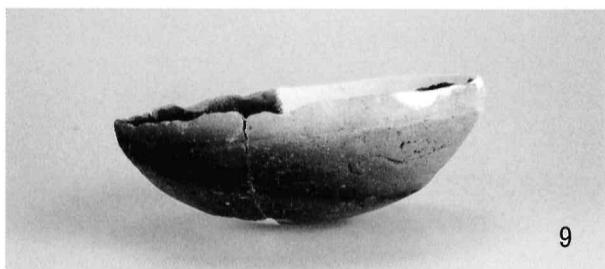


7

SI36出土遺物(1)



8



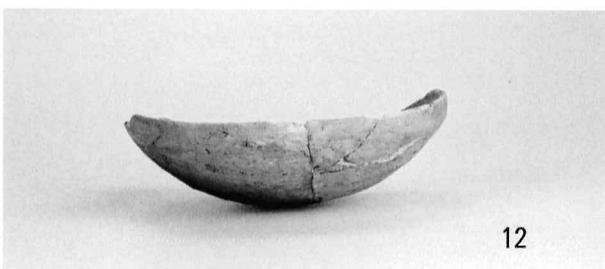
9



10



11



12



13



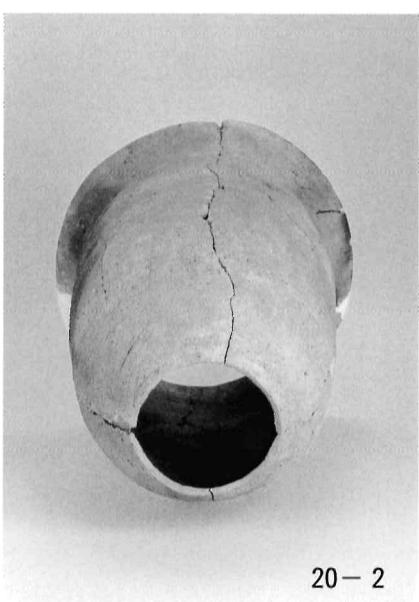
20-1



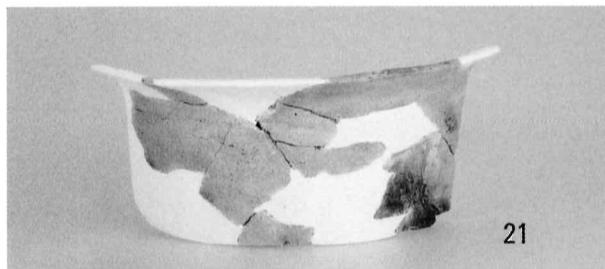
15



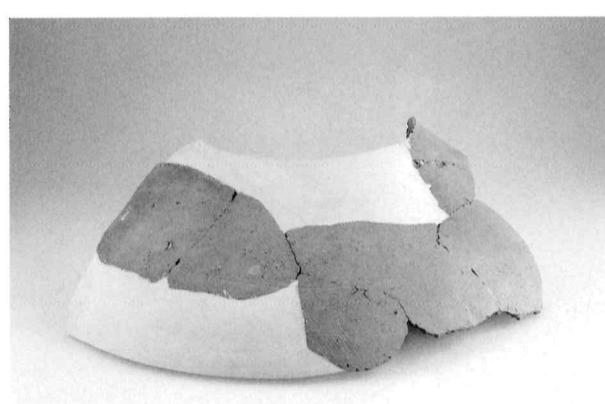
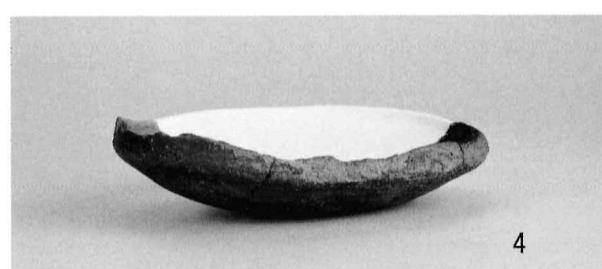
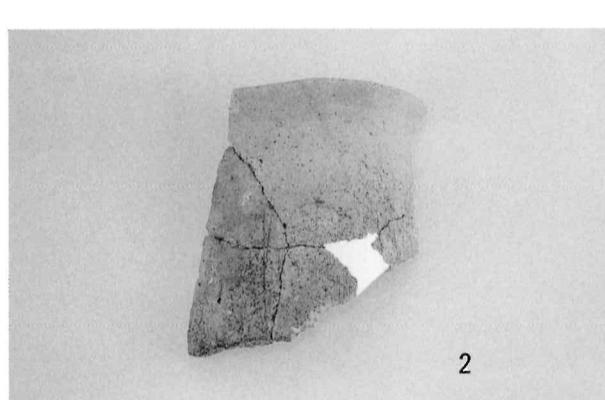
19



20-2

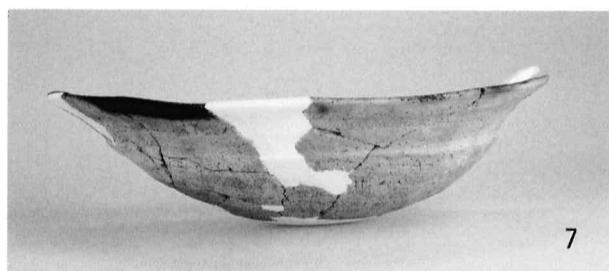


SI36出土遺物(3)



SI37出土遺物

SI38出土遺物(1)



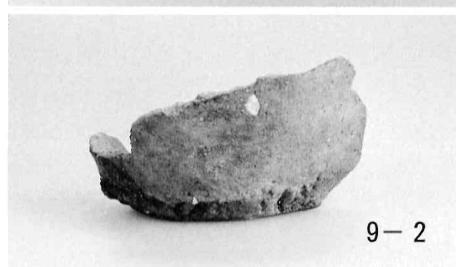
7



9 - 1



8



9 - 2



10



11



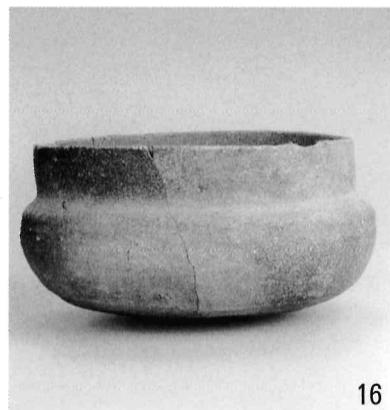
12



13



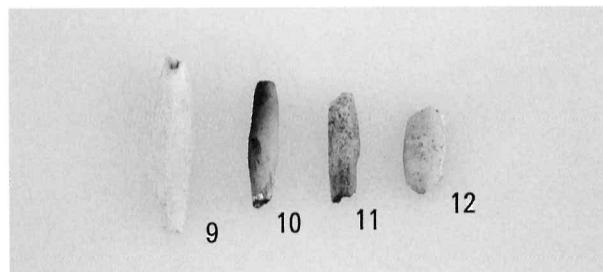
14



16



8

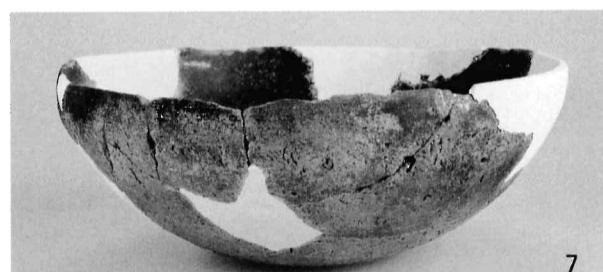


9 10 11 12

SI39出土遺物



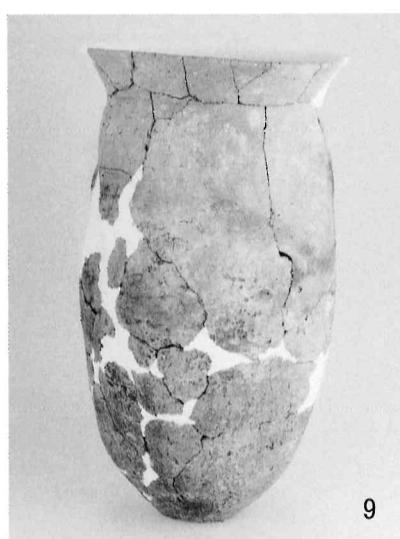
3



7



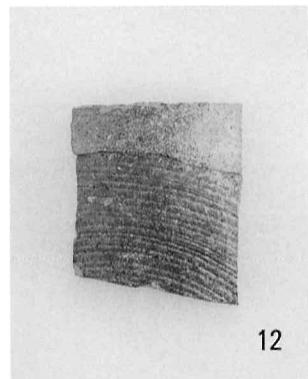
8



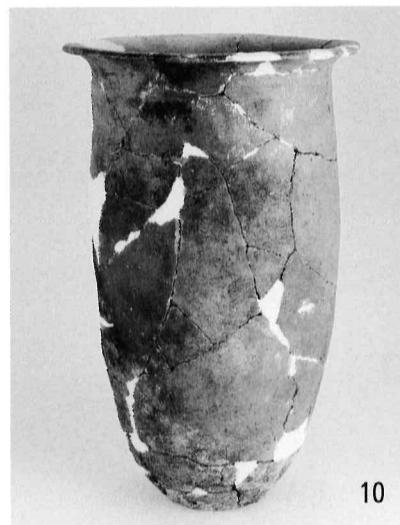
9



11-1



12



10



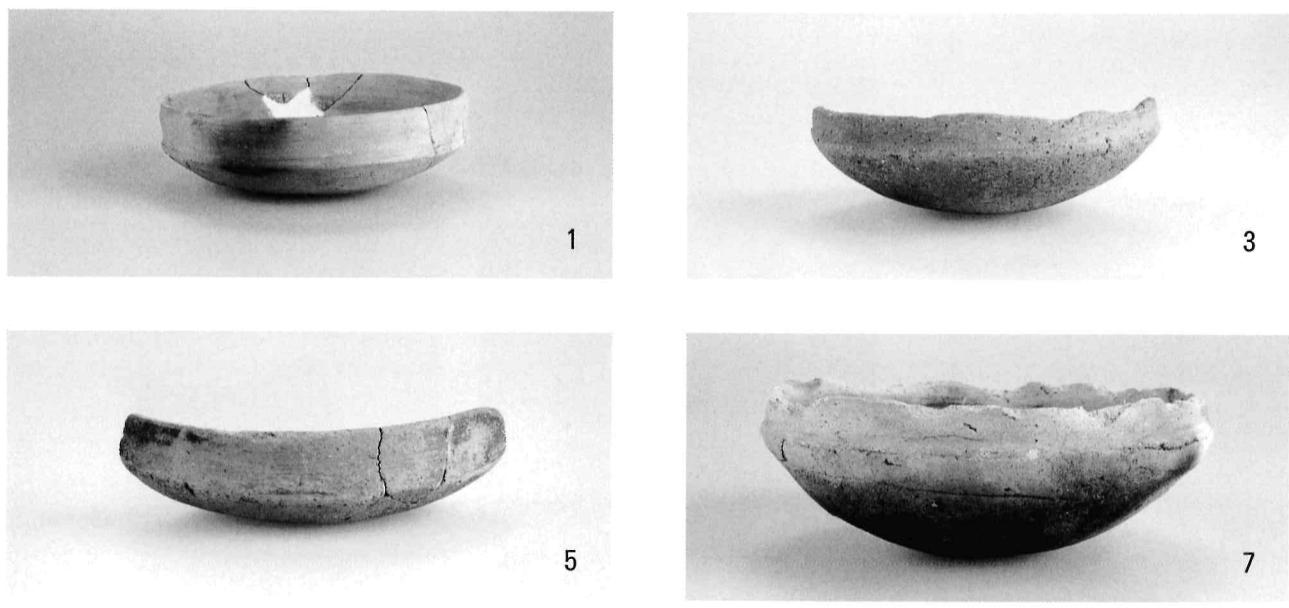
11-2

SI40出土遺物

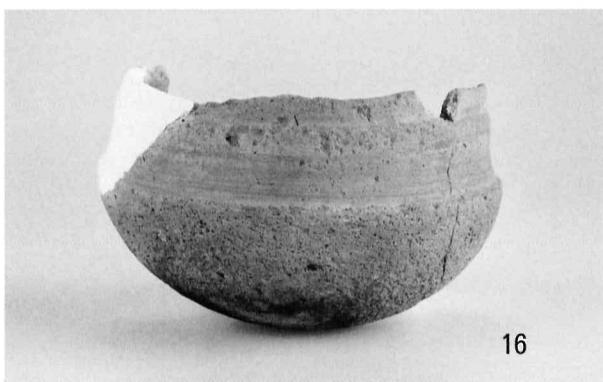
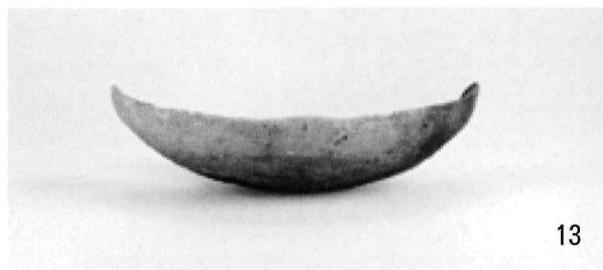
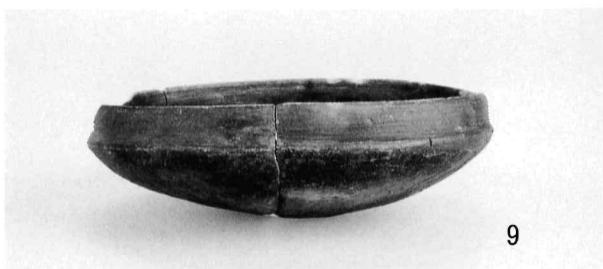
P L 77

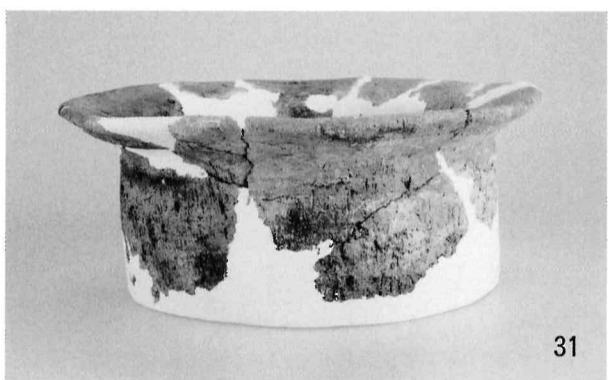
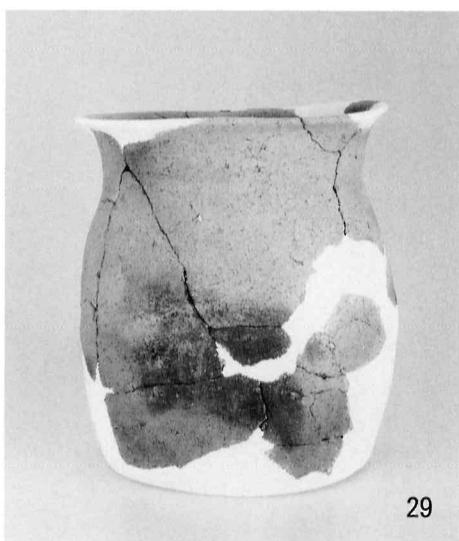
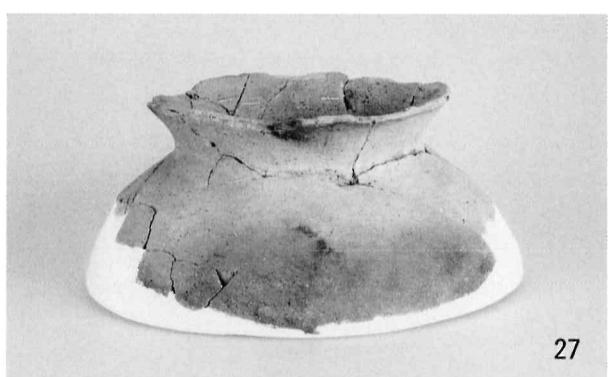


SI41出土遺物

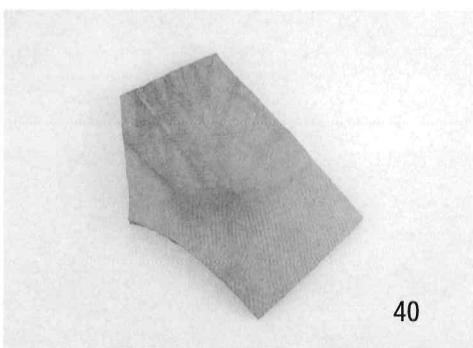
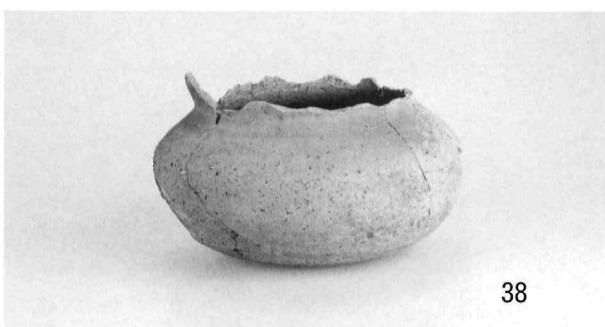
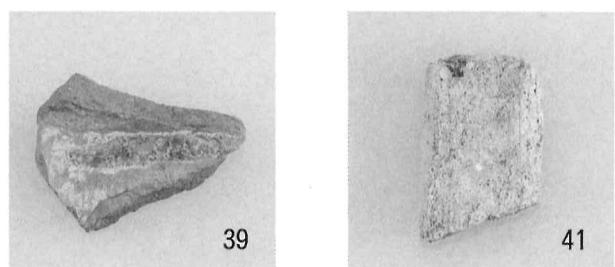
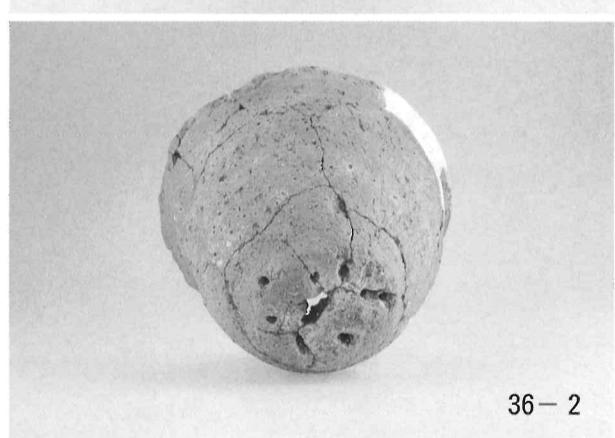


SI42出土遺物(1)

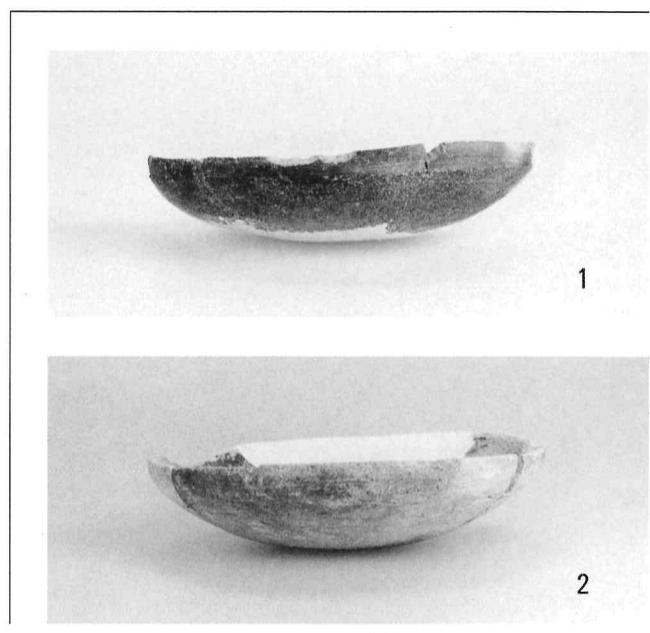




SI42出土遺物(3)



SI42出土遺物(4)



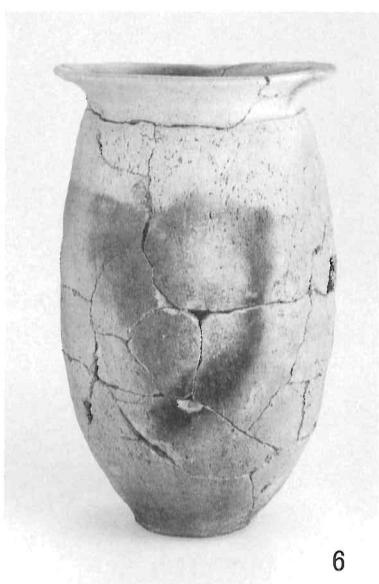
SI43出土遺物(1)



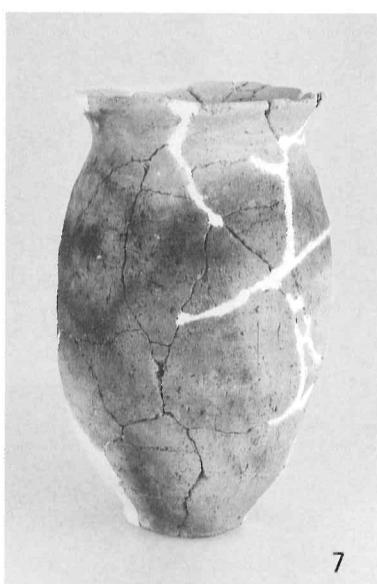
4



5



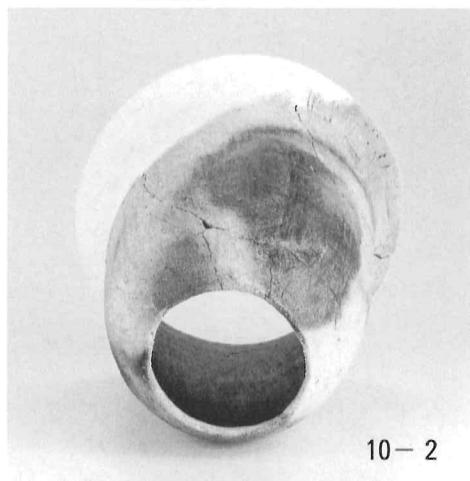
6



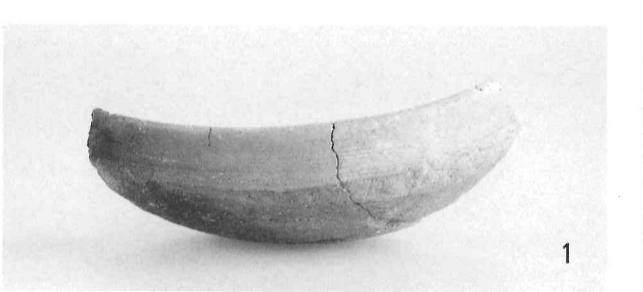
7



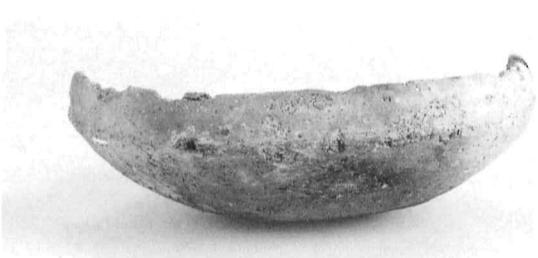
10- 1



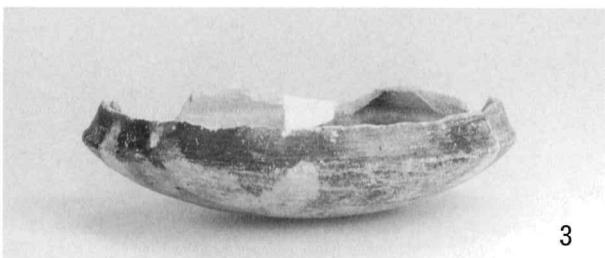
10- 2



1

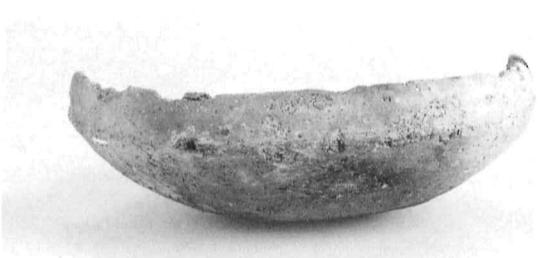


2

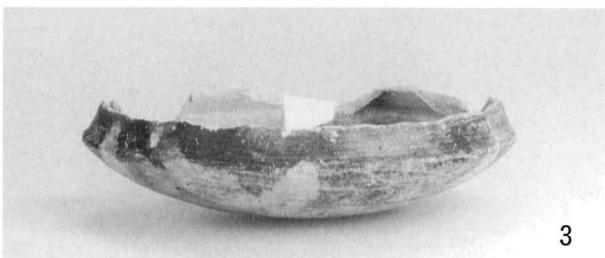


3

SI43出土遺物(2)

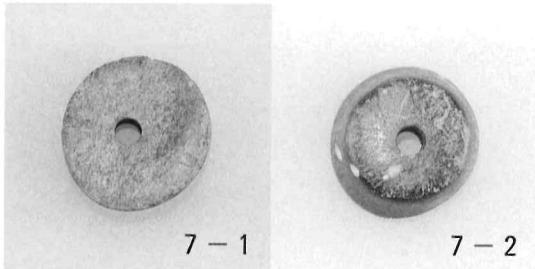
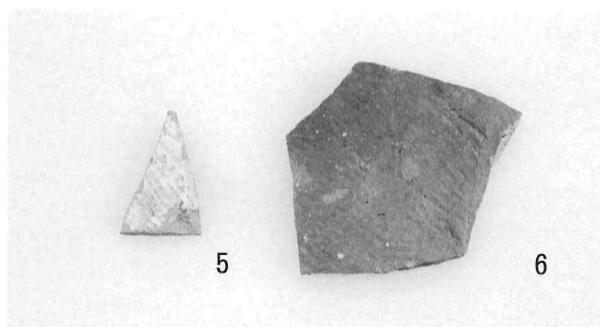


2

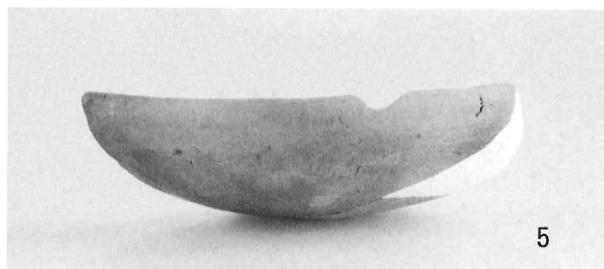
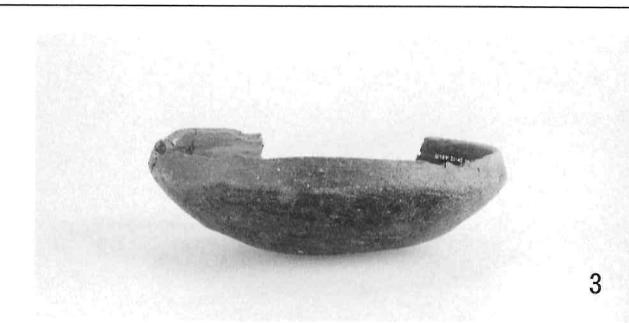


3

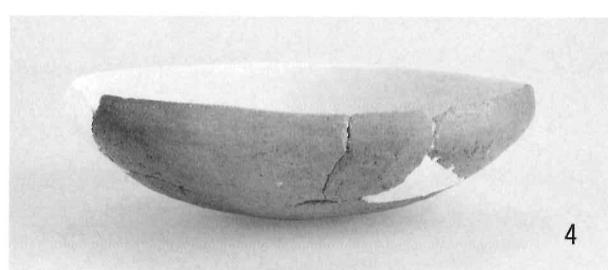
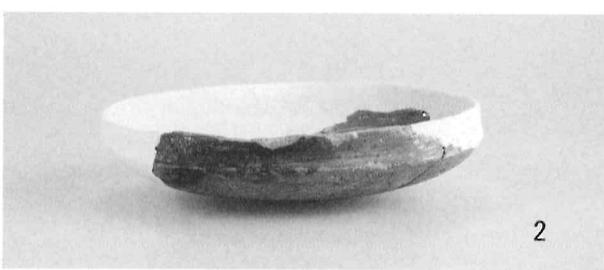
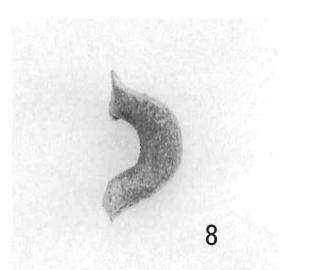
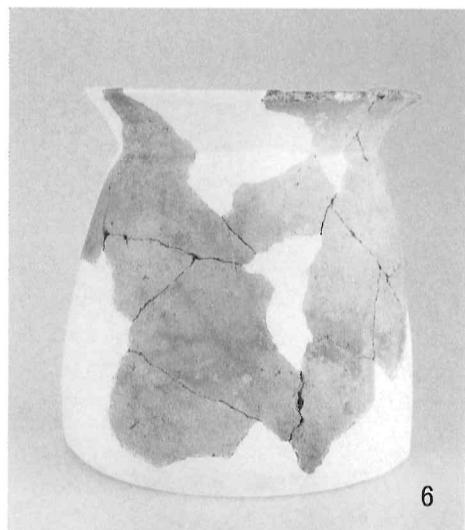
SI44出土遺物(1)



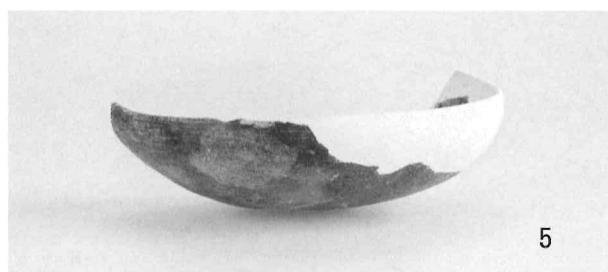
SI44出土遺物(2)



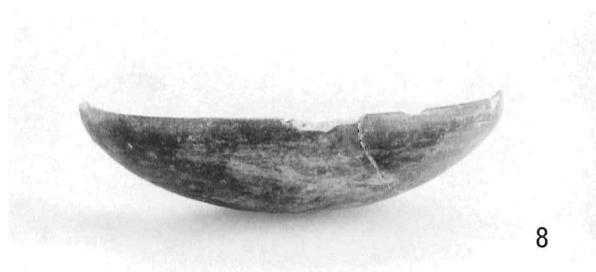
SI45出土遺物



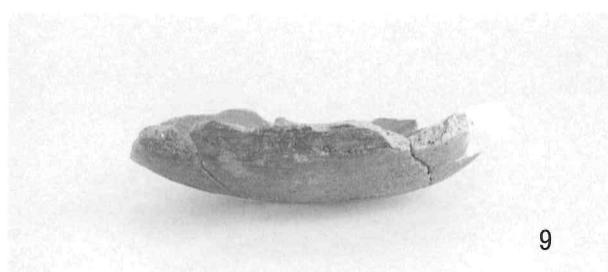
SI46出土遺物(1)



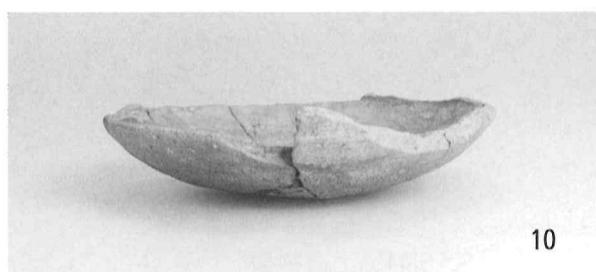
5



8



9



10



11



12



13



14

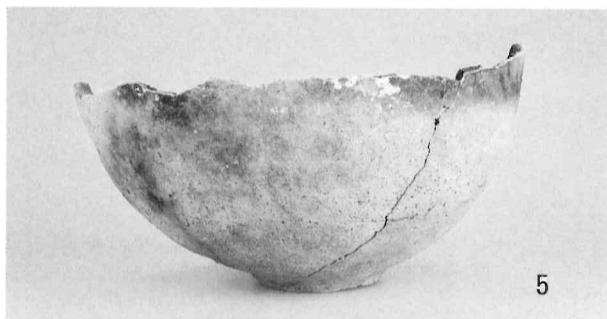


16



18

SI46出土遺物(2)



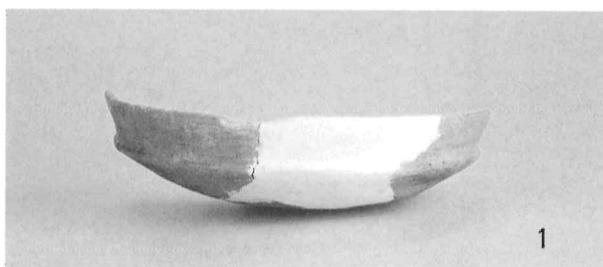
5

SI48出土遺物

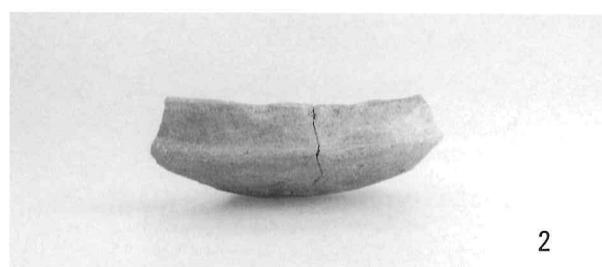


2

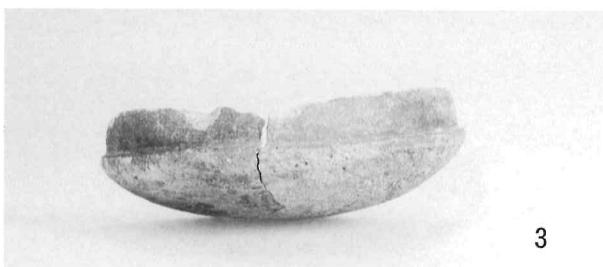
SI49出土遺物



1



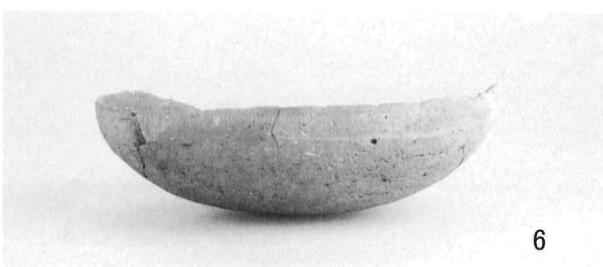
2



3



5

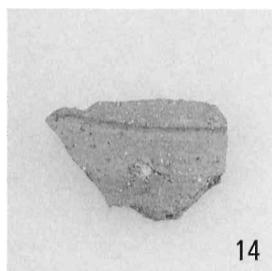
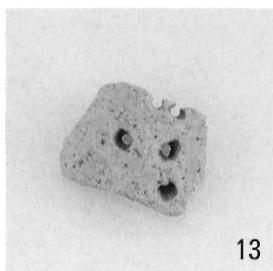
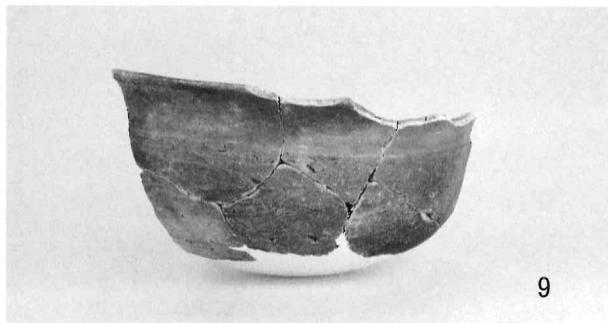


6

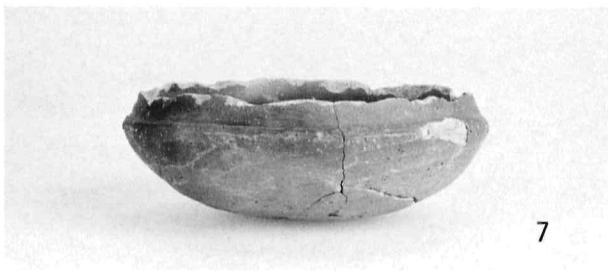
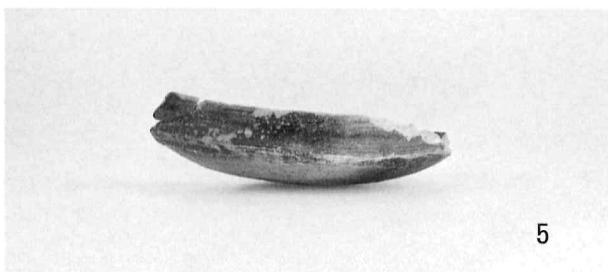
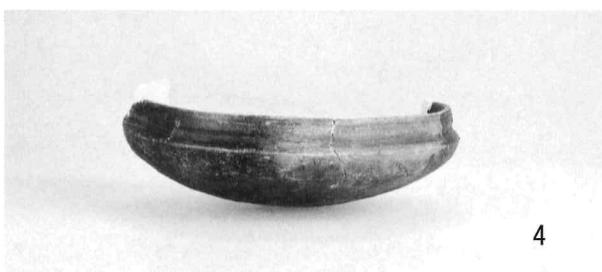
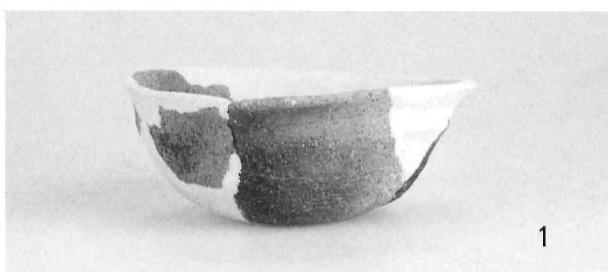


7

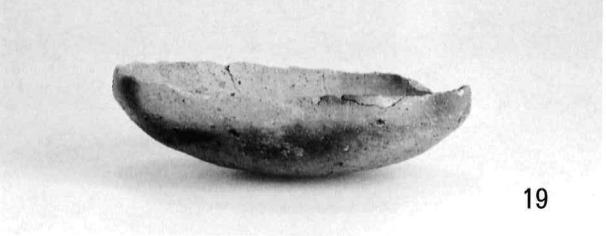
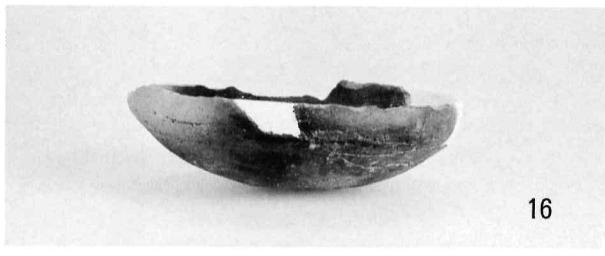
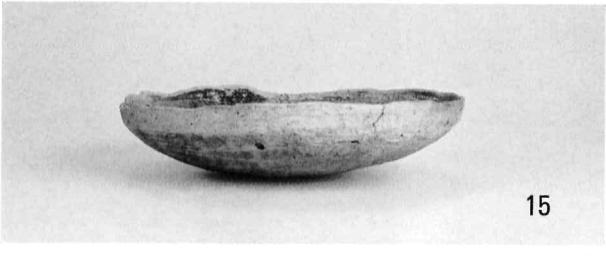
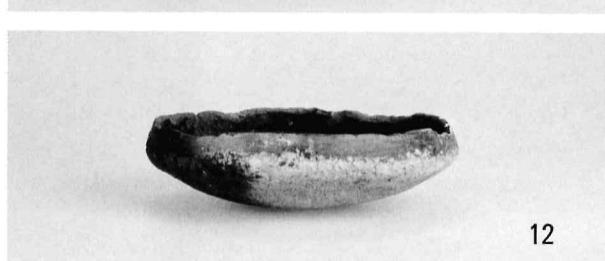
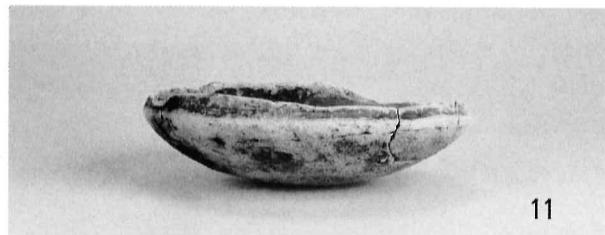
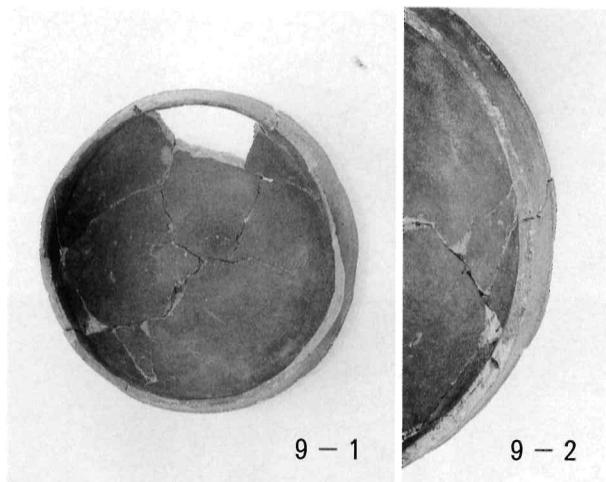
SI51出土遺物(1)

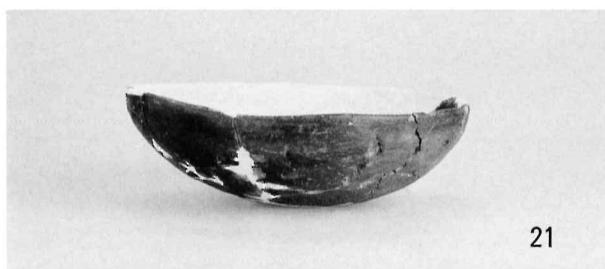


SI51出土遺物(2)

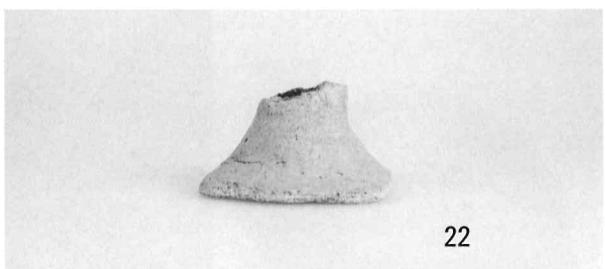


SI52出土遺物(1)





21



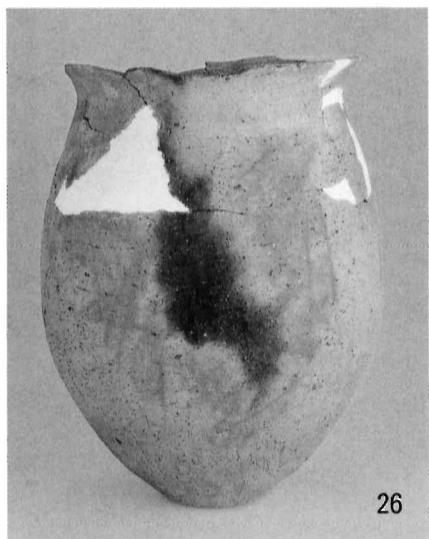
22



23



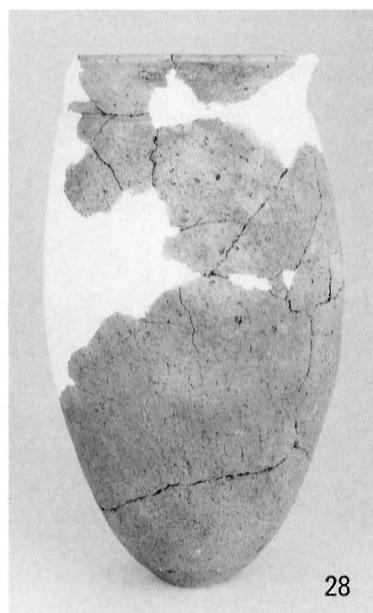
24



26



27



28



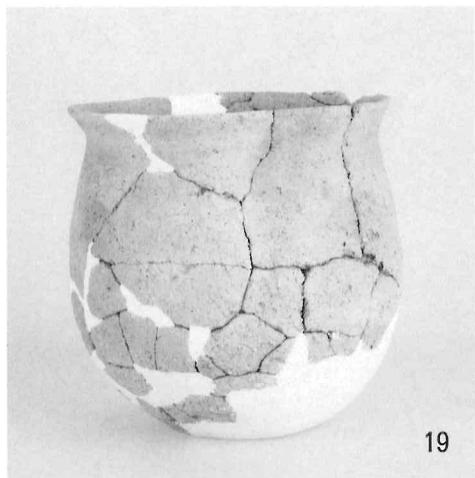
29



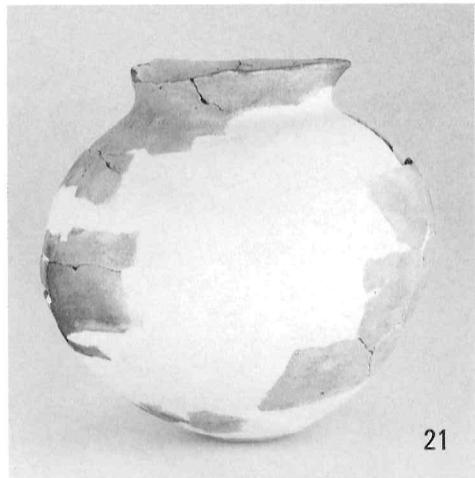
30



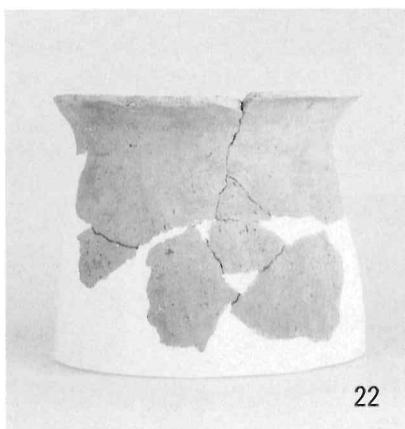
31



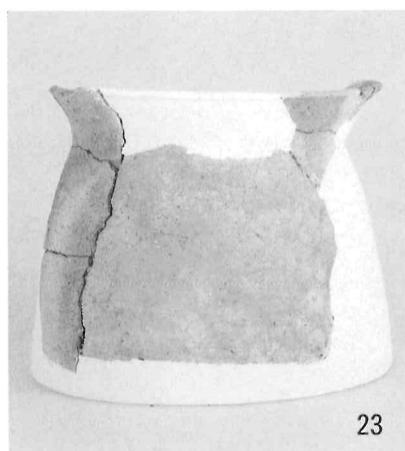
19



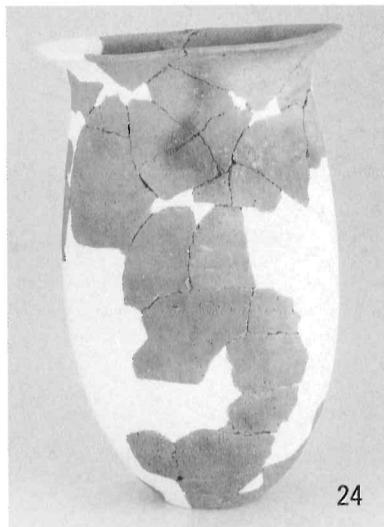
21



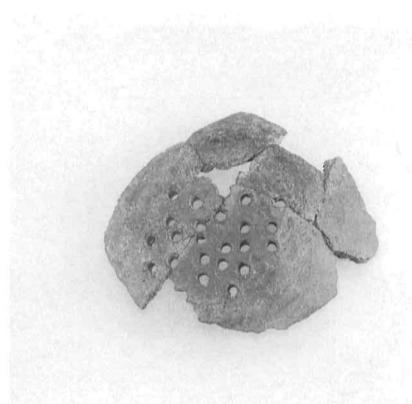
22



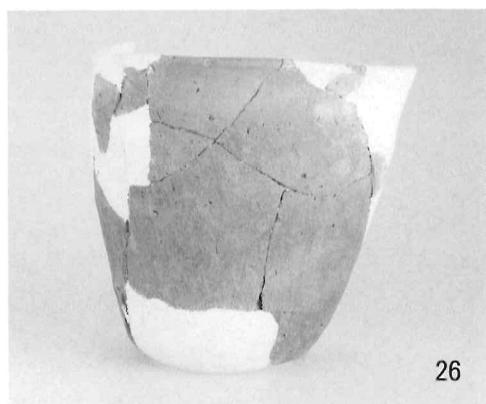
23



24



25

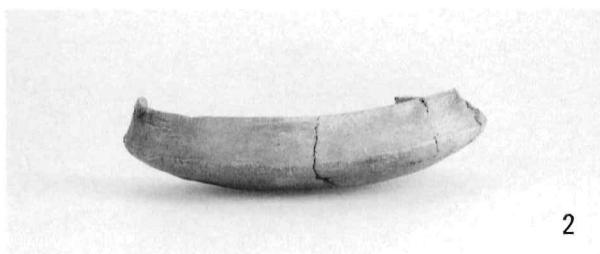


26

SI46出土遺物(3)



1

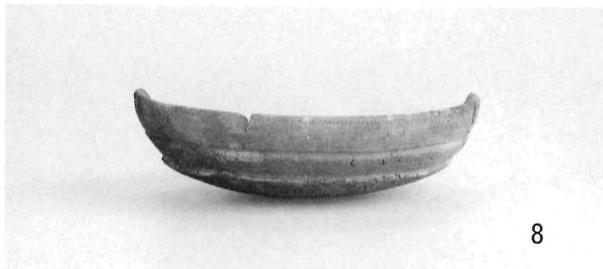


2

SI47出土遺物(1)



7



8



12



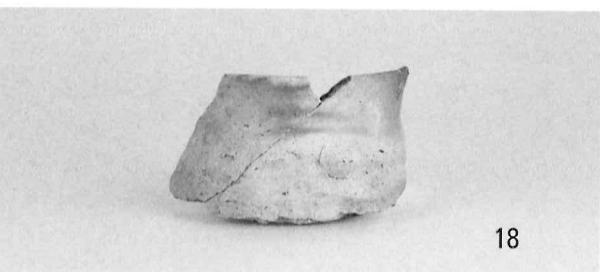
13



15



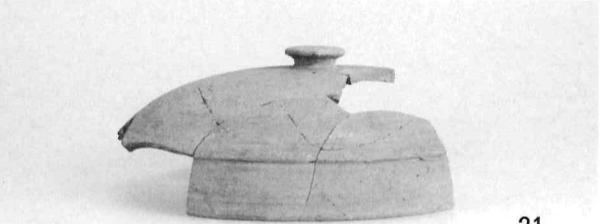
16



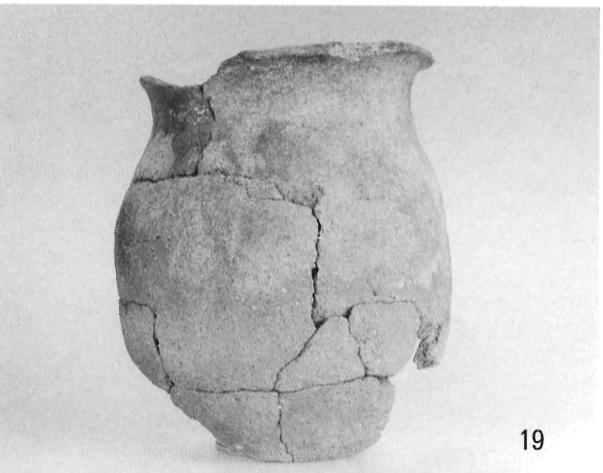
18



17



21



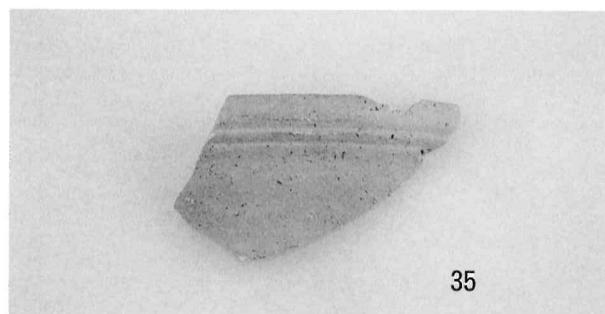
19



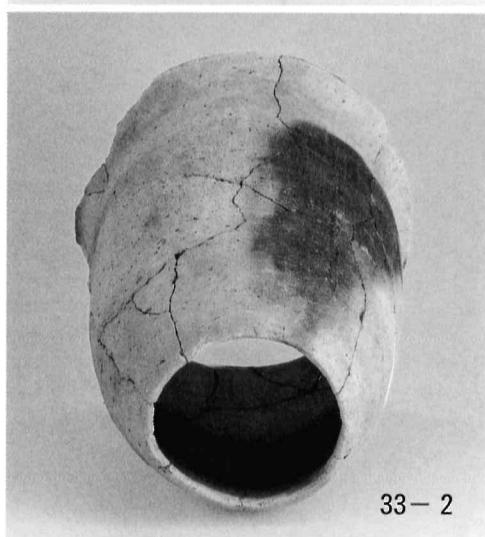
33- 1



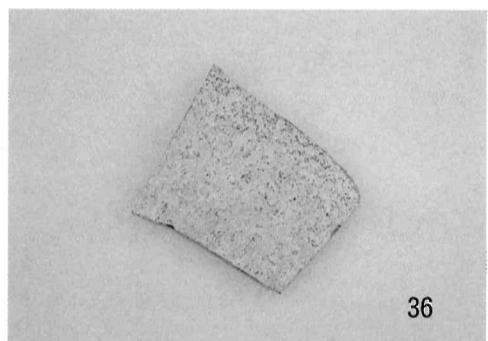
34



35



33- 2



36

SI52出土遺物(4)



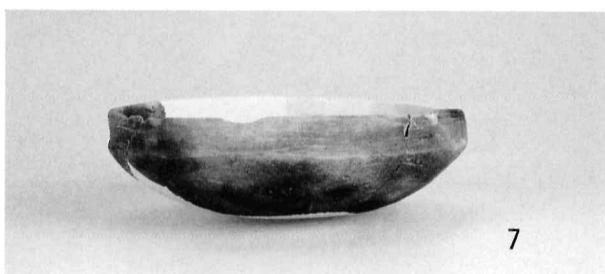
2



3



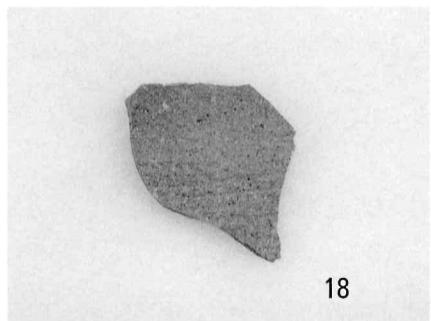
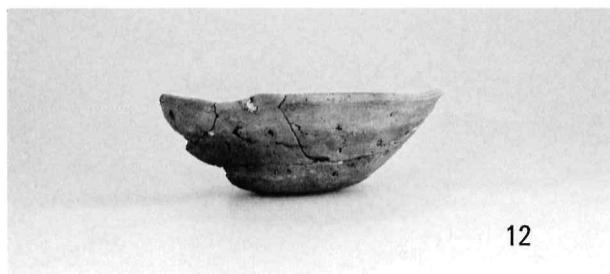
4



7

SI53出土遺物(1)

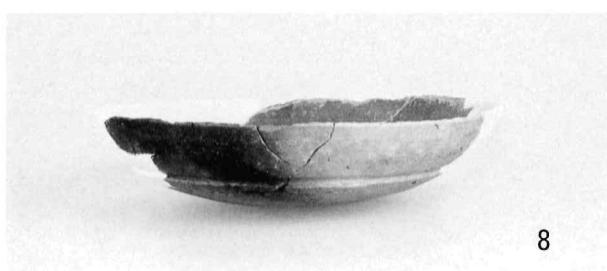
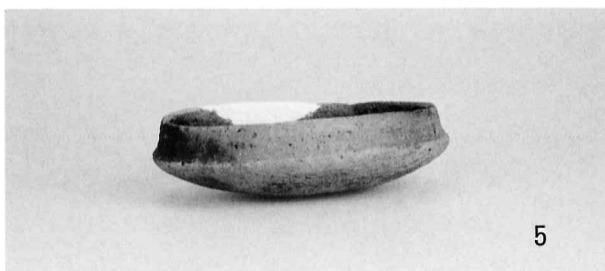
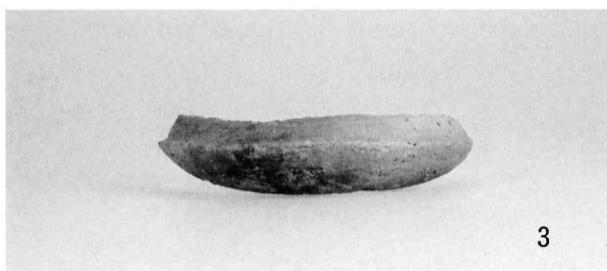
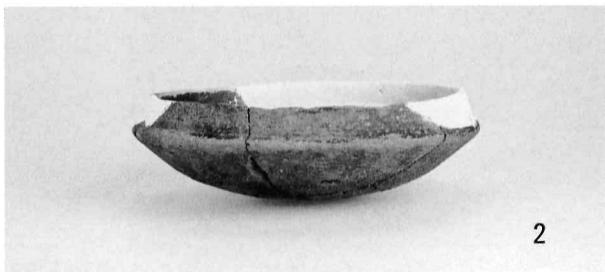
P L 91



SI53出土遺物(2)

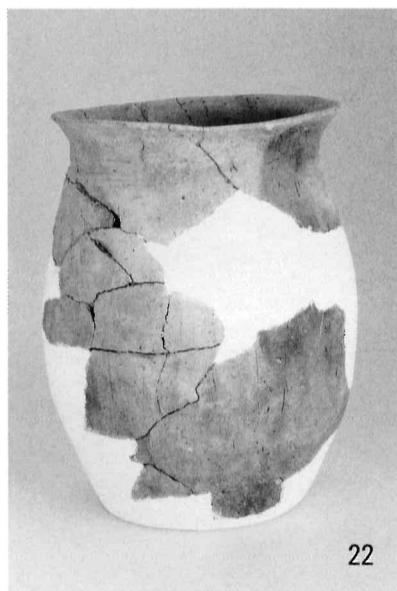
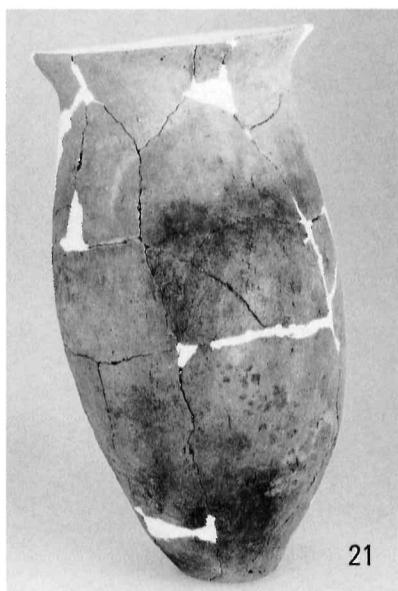
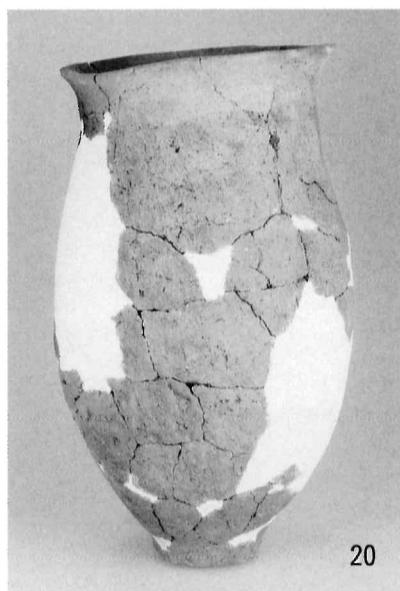
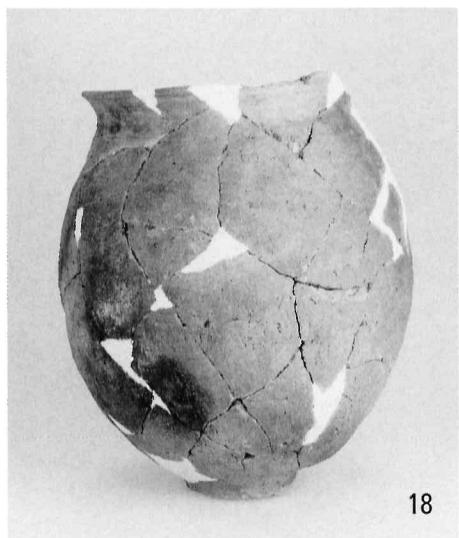
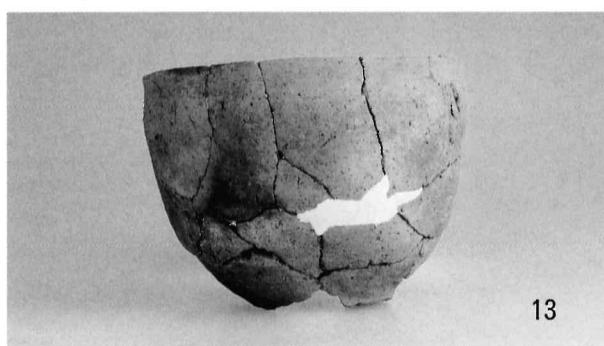
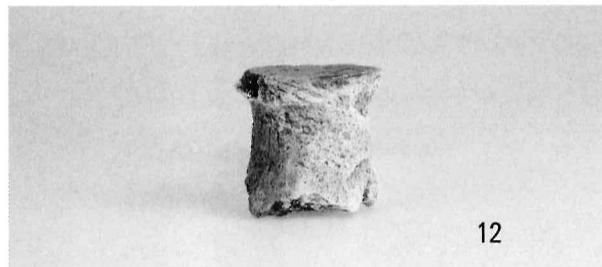


SI54出土遺物

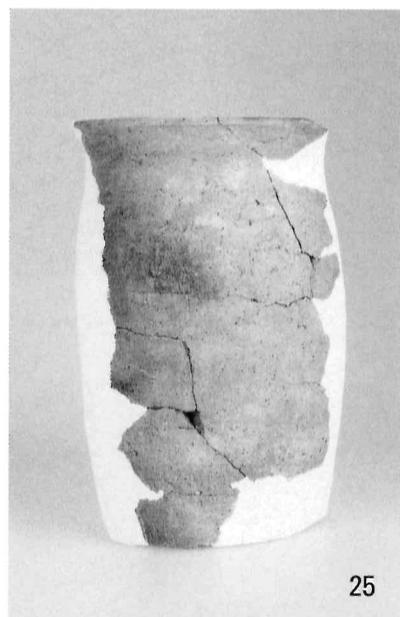
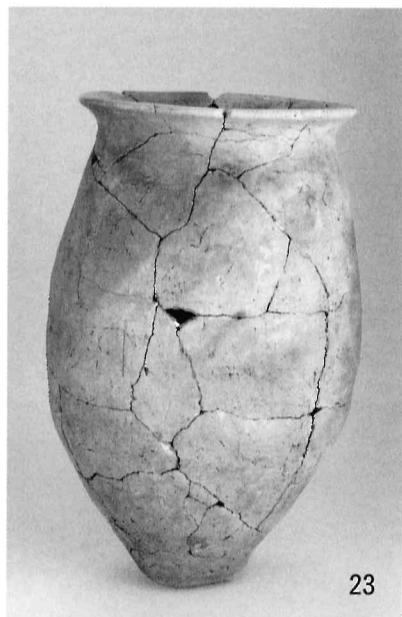


SI55出土遺物(1)

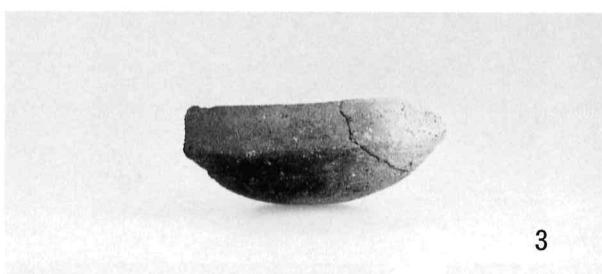
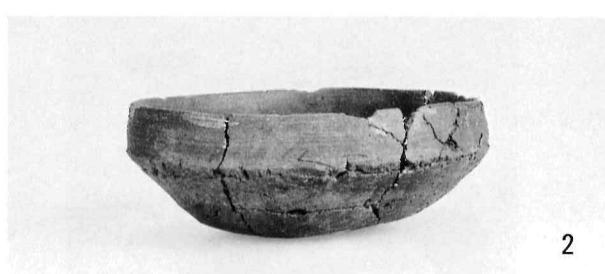




SI55出土遺物(2)



SI55出土遺物(3)



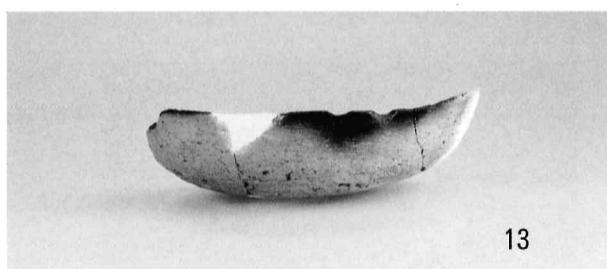
SI56出土遺物(1)



9



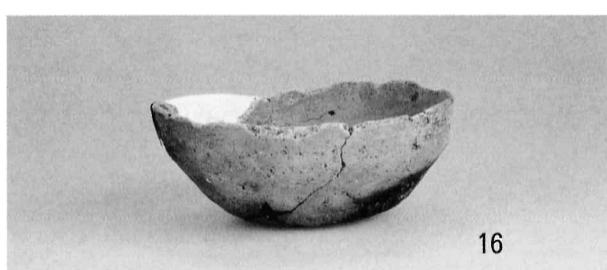
10



13



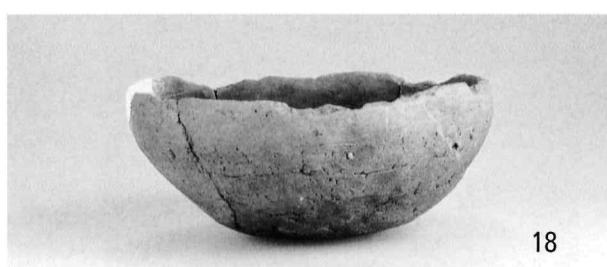
14



16



17



18



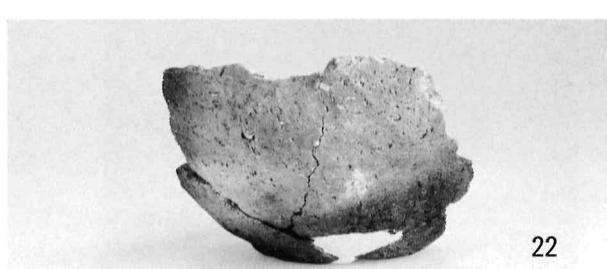
19



20



21



22



23



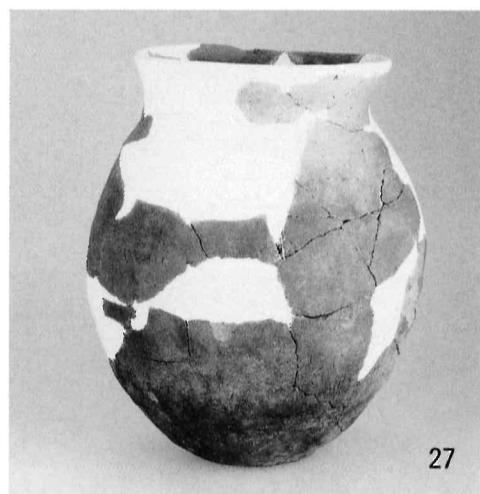
24



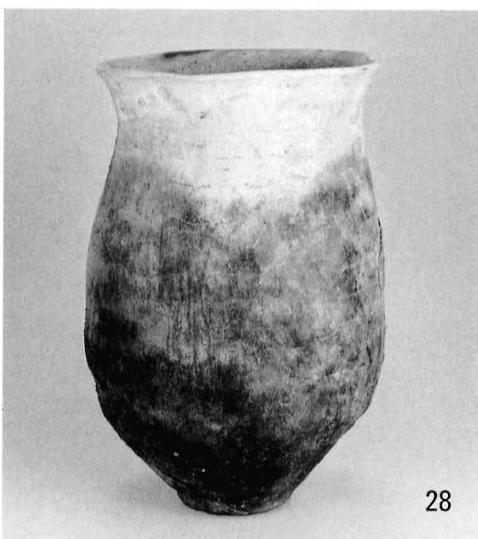
25



26



27



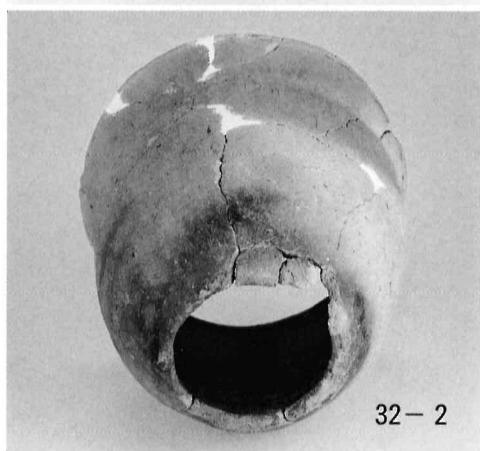
28



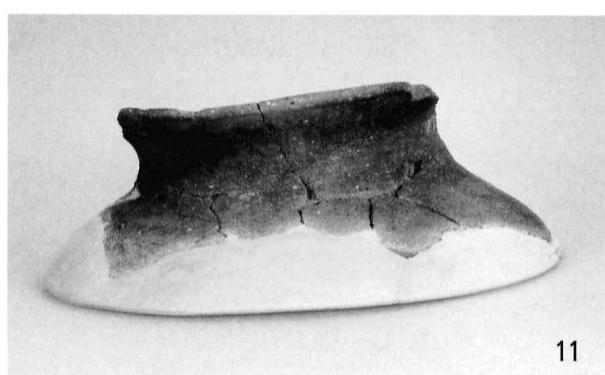
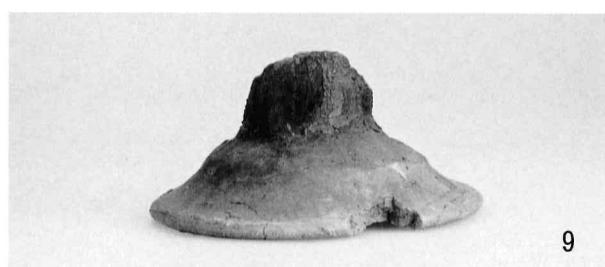
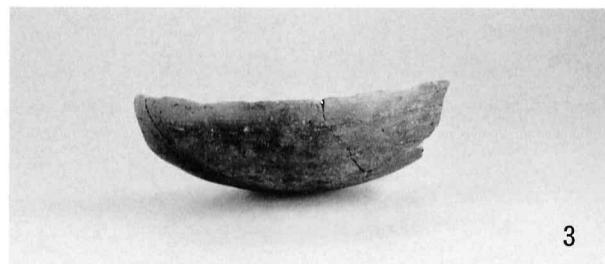
32-1



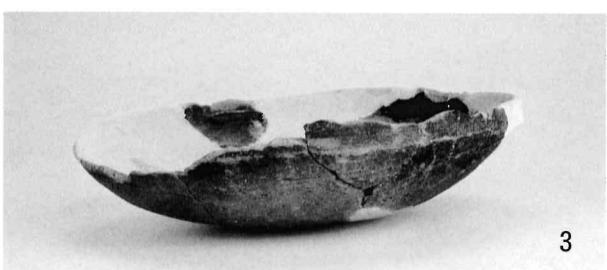
31



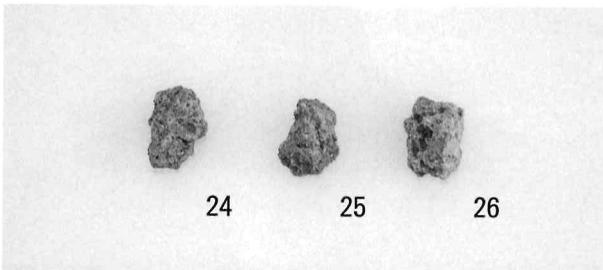
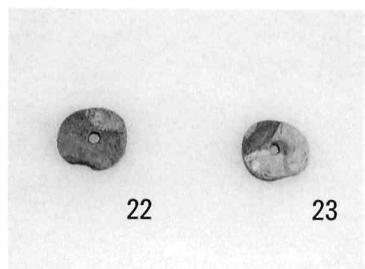
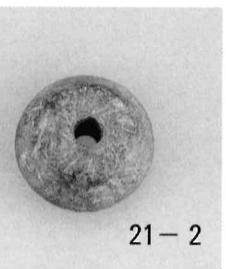
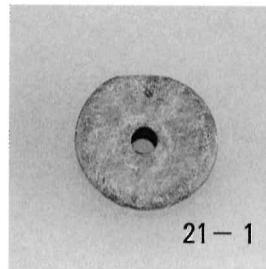
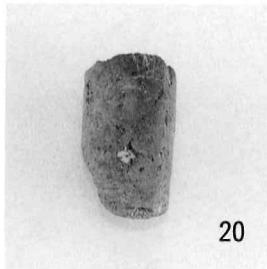
32-2



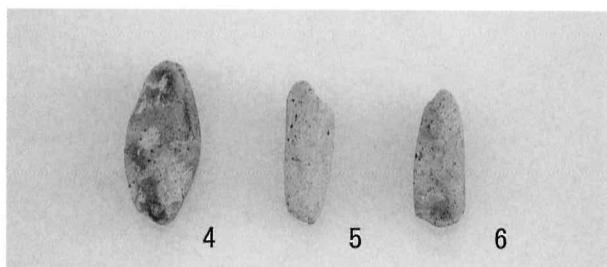
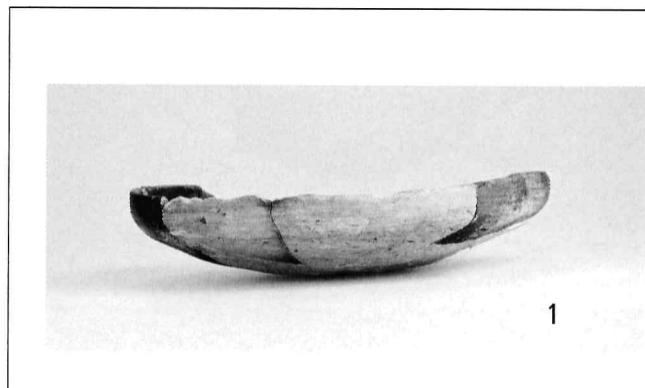
SI57出土遺物



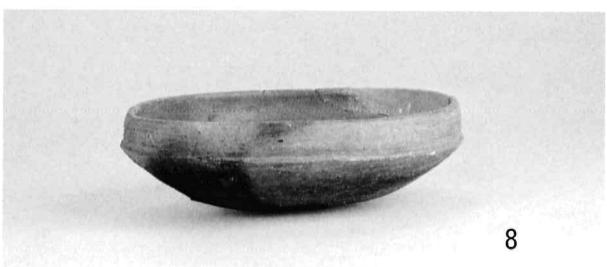
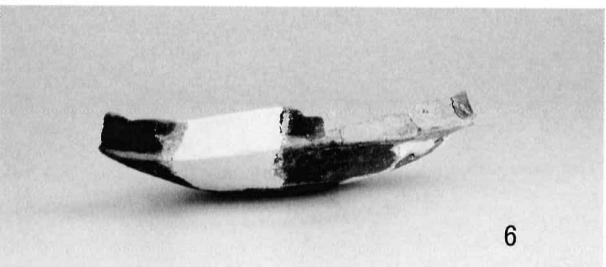
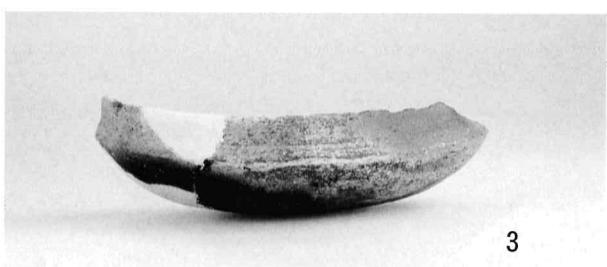
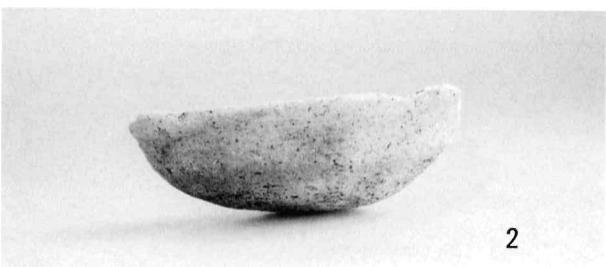
SI58出土遺物(1)



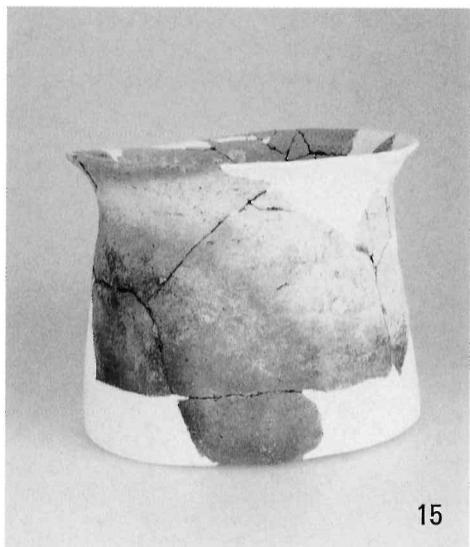
SI58出土遺物(2)



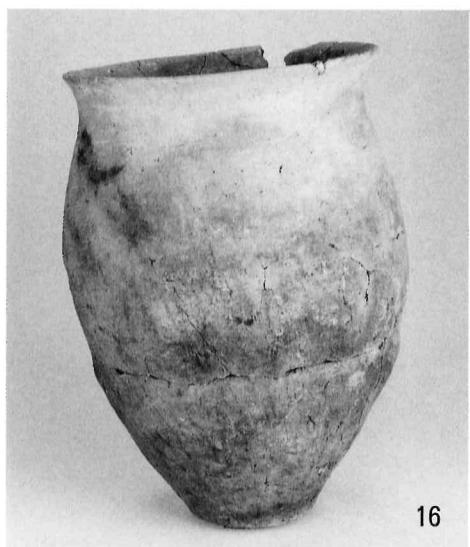
SI59出土遺物



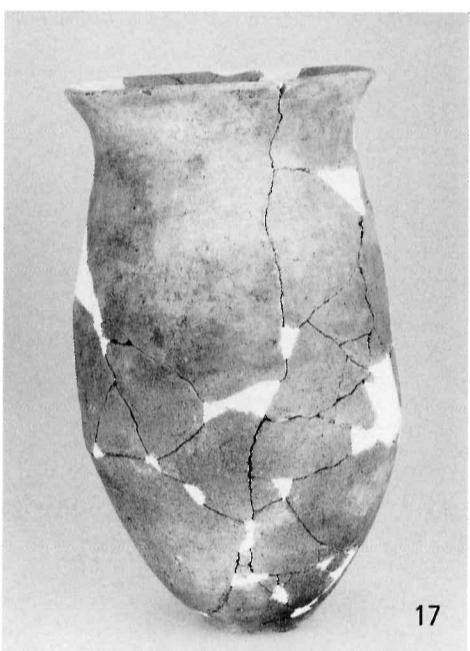
SI60出土遺物(1)



15



16



17



18

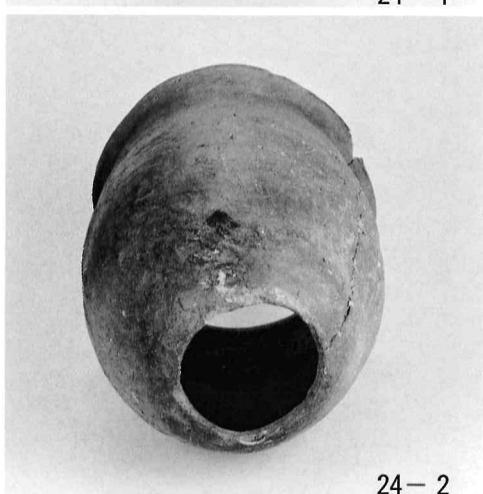
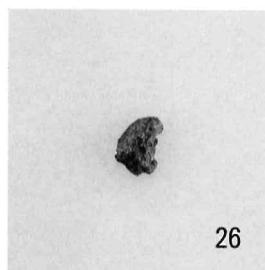
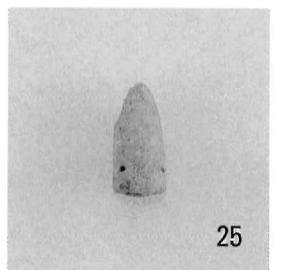


19

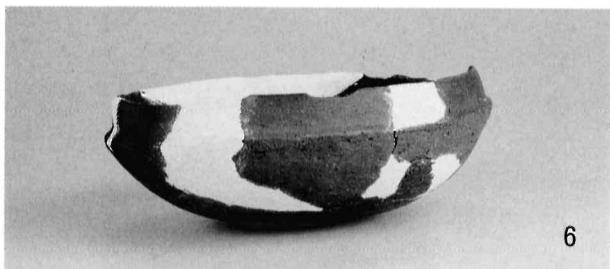


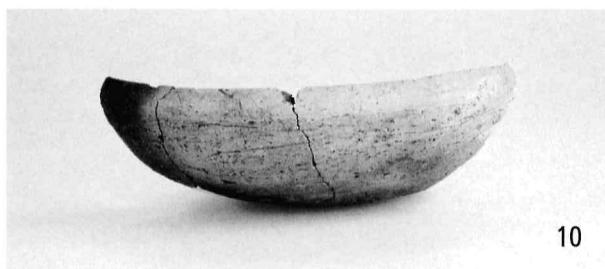
20

SI60出土遺物(2)

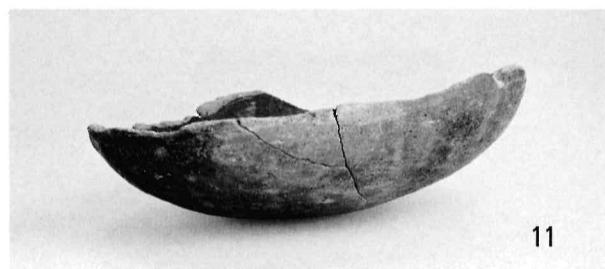


SI60出土遺物(3)

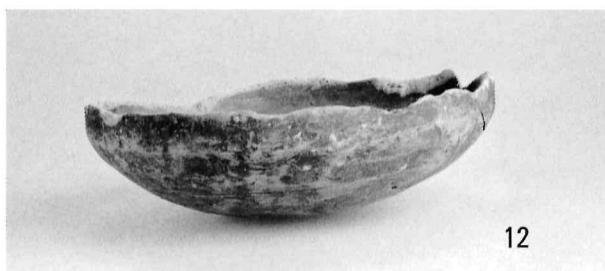




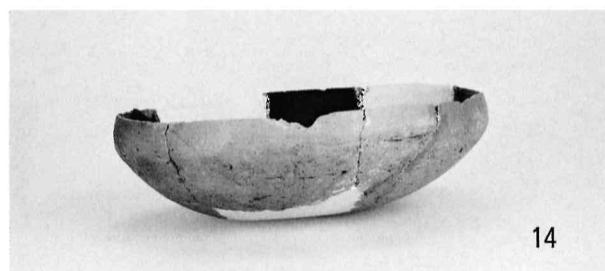
10



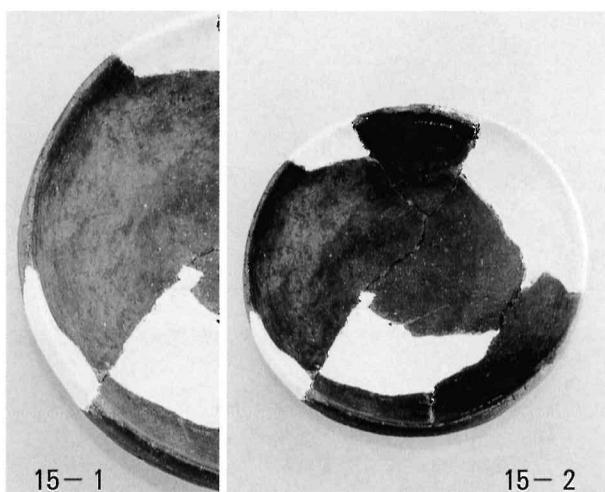
11



12



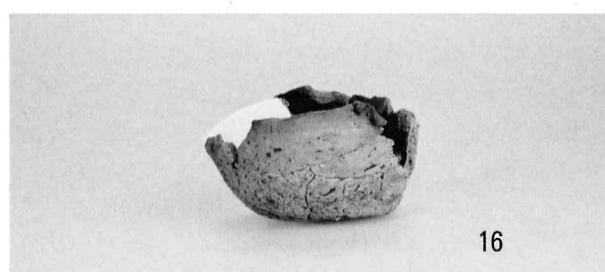
14



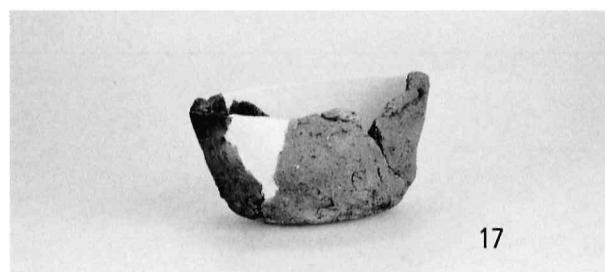
15- 1

15- 2

15- 3



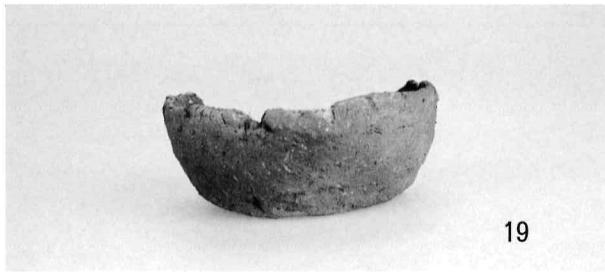
16



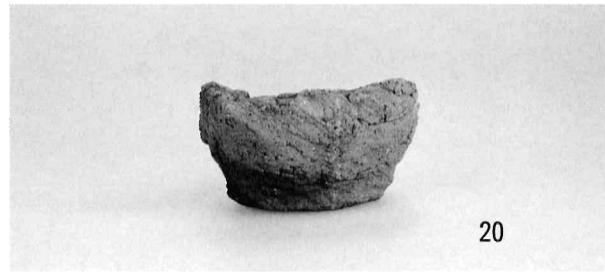
17



18

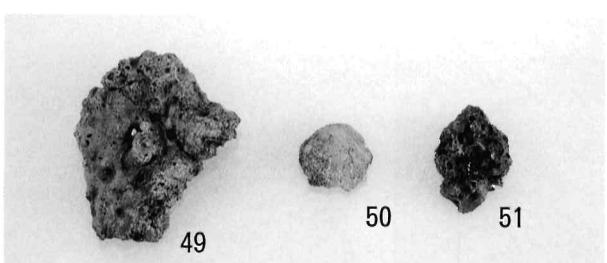
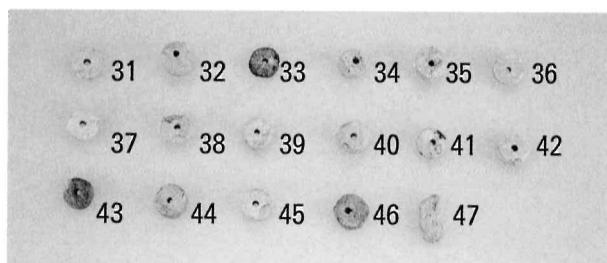
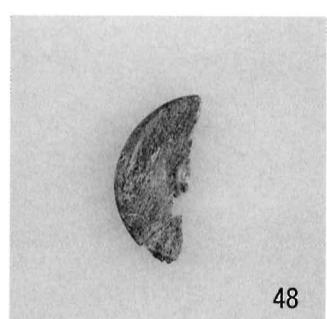
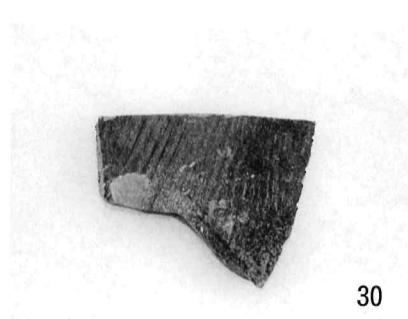
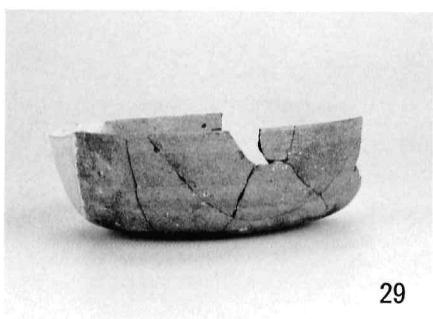
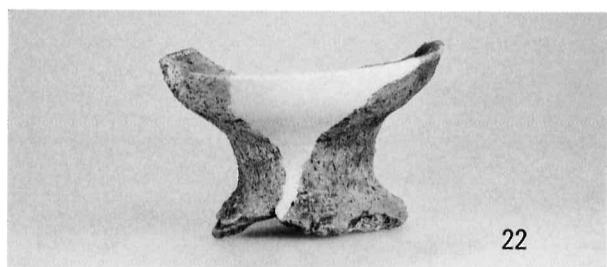


19

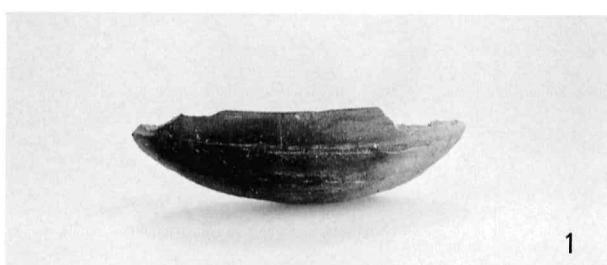


20

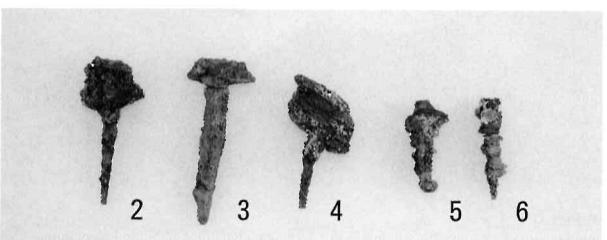
P L 101



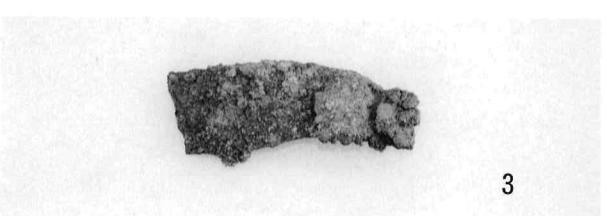
SI61出土遺物(3)



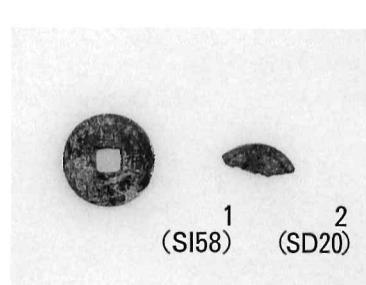
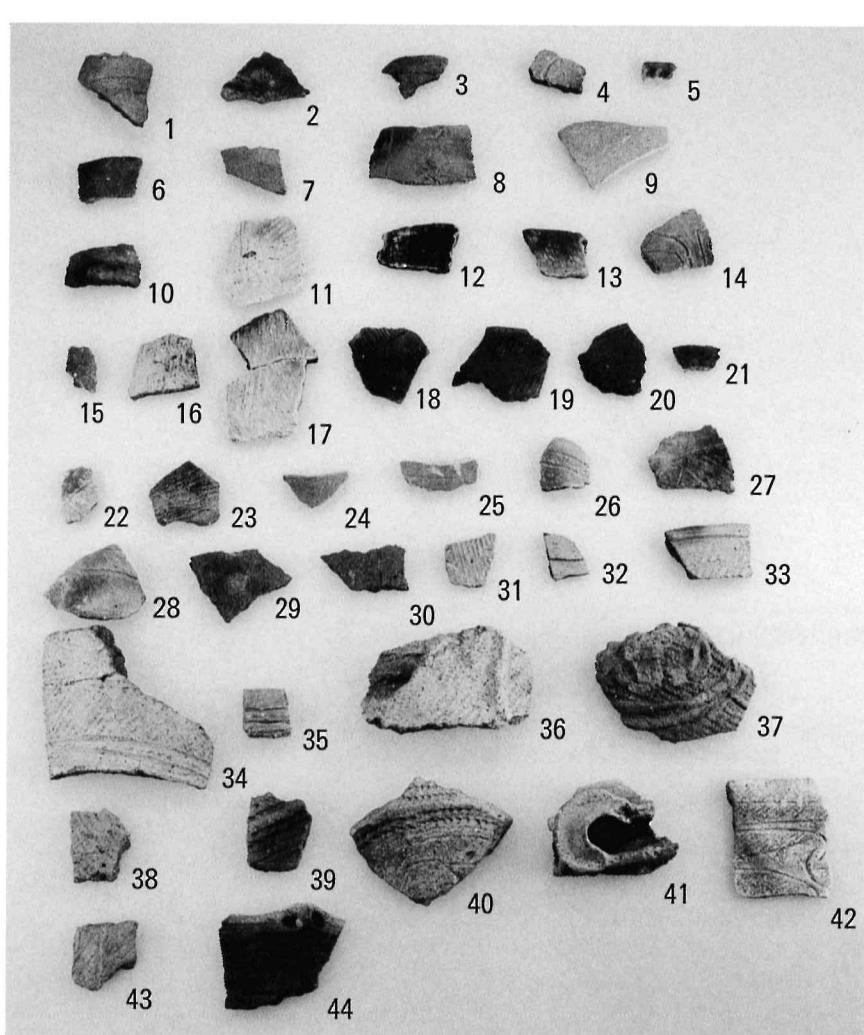
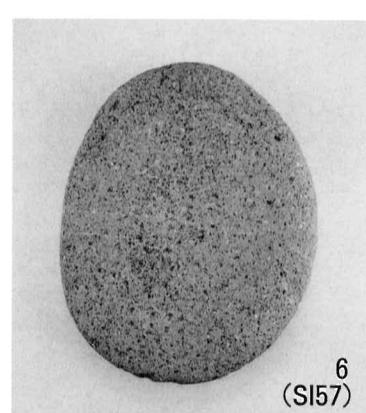
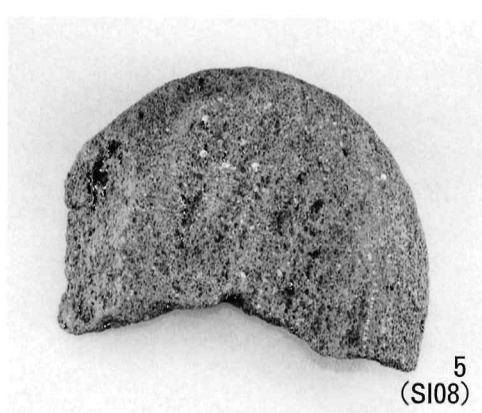
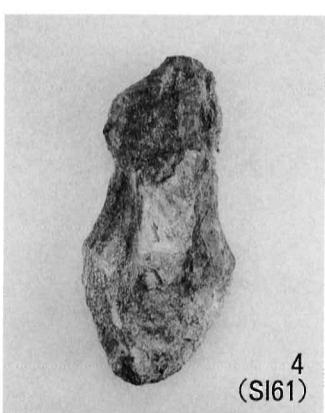
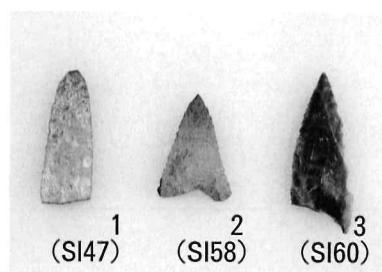
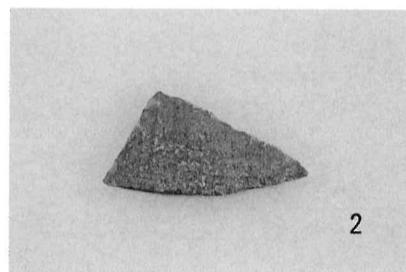
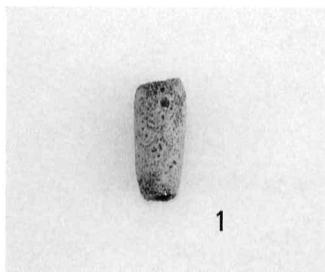
SK04出土遺物



SK07出土遺物



SK09出土遺物



宇都宮市埋蔵文化財調査報告書 第51集

XII 沼東原遺跡

宇都宮テクノポリスセンター
地区開発に伴う埋蔵文化財発掘調査

平成17年3月

発行 宇都宮市教育委員会文化課
(宇都宮市旭1-1-5)

TEL 028-632-2764

印刷 株式会社 井上総合印刷
(宇都宮市岩曽町1,355)
TEL 028-661-4723
